

まちづくりに関するアンケート調査報告書

～第2次柳川市総合計画事業検証のための市民意識調査～

令和2年12月

柳 川 市

目次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査設計	1
3. 回答者の属性	4
II. 調査結果の概要	6
(1) 歴史・文化・景観に関連する結果について	6
(2) 地産地消やブランド化に関連する結果について	7
(3) 市の広報活動に関連する結果について	8
(4) 火災警報器に関連する結果について	9
(5) 移動環境・手段に関連する結果について	9
(6) 生活環境に関連する結果について	10
III. アンケートの調査結果	12
(1) 地域活動や地域ボランティアに参加している市民の割合 (問 6)	12
(2) この1年以内に川下りをしたことがある市民の割合 (問 7)	14
(3) 観光客などに対しておもてなしをしてよかったと感じる市民の割合 (問 8)	16
(4) 柳川産野菜を選んで購入している市民の割合 (問 9)	20
(5) 柳川産野菜を購入していない理由 (問 10)	22
(6) 柳川初代藩主「立花宗茂」と「閨千代」を知っている市民の割合 (問 11)	24
(7) 「柳川ブランド認定品」を知っている市民の割合 (問 12)	26
(8) 農産物直売所 (ふれ愛の里) を知っている市民の割合 (問 13)	30
(9) 大型の農産物直売所があれば利用したいと思う市民の割合 (問 14)	32
(10) 広報やながわを読んでいる市民の割合 (問 15)	36
(11) 市のホームページを見ている市民の割合 (問 16)	38
(12) 柳川市からの情報発信に満足している市民の割合 (問 17)	40
(13) 充実してほしい柳川市からの情報 (問 18)	44
(14) 拡充してほしい柳川市からの情報発信の方法・媒体 (問 19)	46
(15) 火災警報器を家族全員の寝室に設置している市民の割合 (問 20)	48
(16) 火災警報器の作動確認をした市民の割合 (問 21)	50
(17) 火災警報器の作動確認結果について (問 22)	52
(18) 柳川市の歴史や伝統文化を知っている市民の割合 (問 23)	54
(19) 柳川市の歴史や伝統文化に愛着や誇りを感じる市民の割合 (問 24)	56
(20) 文化芸術活動が盛んに行われていると感じる市民の割合 (問 25)	60
(21) 水辺の景観や掘割が保全されていると感じる市民の割合 (問 26)	64
(22) 人権が守られていると感じる市民の割合 (問 27)	68
(23) 子育てしやすい環境と感じる市民の割合 (問 28)	72

(24) 子育てしやすい(しにくい)に対する自由記述(問29)	76
(25) 有明海沿岸道路等の広域道路の利便性向上を感じる市民の割合(問30)	86
(26) 市内の道路を快適に通行できると感じる市民の割合(問31)	90
(27) 外出する際、公共交通を利用しようと思う市民の割合(問32)	94
(28) コミュニティバスを知っている市民の割合(問33)	98
(29) 住みやすいと感じる市民の割合(問34)	100
(30) 住みやすい(住みにくい)に関する自由記述(問35)	104
(31) 柳川市に愛着や誇りを感じる市民の割合(問36)	118
(32) 柳川市のまちづくりについての自由記述(問37)	122
IV. 参考資料(調査票)	139

I. 調査の概要

1. 調査の目的

第2次柳川市総合計画後期基本計画に掲げる施策の進捗や各施策分野における市民の実感等を把握するとともに市民の総合的な満足度やそれに寄与する要因を抽出、目標設定の基礎資料とするため調査及び調査結果に対する分析を実施した。

2. 調査設計

①実施時期

令和2年8月17日～9月7日

②調査対象者

柳川市在住の満18歳以上の男女2,000人

※令和2年8月1日現在の住民基本台帳より無作為抽出

③有効回収数(有効回収率)

1,049人(52.5%)

④調査方法

郵送法(郵便による調査票配布・回収)

⑤調査主体

柳川市 総務部 企画課

■調査結果利用上の留意事項

- ・ 単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数(標本数)を100%としている。なお、回答率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ・ 2つ以上の回答を要する(複数回答)質問の集計については、項目別に、基数(標本数)に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。
- ・ 数表、図表、文中に示すnは、回答率算出上の基数(標本数)である。
 $n = \text{該当数 (その質問を回答しなくてよい人を除いた数)}$
- ・ nは満18歳以上の市民(母集団N)から無作為抽出した標本であることを示している。
- ・ 数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を短縮して表記している場合があるので、詳細は巻末の調査票を参照のこと。
- ・ 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合は『 』としている。
- ・ 複数の選択肢を合計して表している比率については、選択肢の基数(標本数)の合計をもとに算出しているため、選択肢個々の回答率の合計とは、必ずしも同じにならない場合がある。
- ・ 属性別の分析において、サンプル数(標本数)が少ないものについては、分析コメントを割愛する場合がある。
- ・ 文中で「複数回答」と特に断りがない場合は、単数回答である。

■母集団でのパーセントの推計について

調査で得られる回答比率は、たまたまサンプルとして当たった人たちの回答比率であるが、調査で把握したいことはサンプルにおける結果ではなく、その背後にある多くの人たち(母集団、今回の調査で言えば柳川市在住の満18歳以上の男女)全体の回答比率である。

1,000人程度のサンプルの回答から、その背後にある数万人の人たち、つまり母集団での回答を類推することから、そこにはいくらかの誤差が存在することは避けられない。

サンプル調査での結果から、どのくらいの誤差を伴って、母集団での結果の推定や母集団での回答の差を検定できるかは、数理統計の理論によって求められる。

ただし、注意すべき点は、仮にサンプルを有意に抽出した場合には統計理論の適用は受けられない点である。例えば、割当法による抽出(例えば20代100人、30代100人、40代100人…などの抽出法)や補助サンプル付きの調査(例えば有効回答率が90%を超えるようにするために、後から100人ほどの追加調査を行う方法)など、抽出の過程で無作為性を否定した場合には、統計理論に基づく推定・検定はできない。

ここでは、今回のように住民基本台帳のデータから単純無作為抽出(等確率抽出)した場合の推定・検定の精度について述べていく。

推定・検定は、以下の条件で行う。

1) 推定・検定の信頼度は95%とし、信頼度係数を1.96とする。

※ 信頼度95%(95%の信頼区間)とは、仮に今回の調査と同様の調査を実施した場合、100回中5回程度は真の値を含まないことがあるという、調査で設定する精度のこと。信頼度係数1.96は得られた平均値の95%の信頼区間を求めるための係数。

2) 母集団の大きさNは、55,531人(令和2年7月末現在)であり、

有限修正項(有限母集団であるときの修正式)をみると、 $(N-n)/(N-1) = (55,531-1,049)/(55,531-1) = 0.981$ となっており、1とみなすことができ無限母集団と言える。

上記の条件のもと、今回得られた1,049件の信頼度95%での最大のサンプリング誤差(E)は以下のとおりとなる。

今回の調査のように悉皆調査ではなく、住民基本台帳のデータから無作為抽出(等確率抽出)したサンプル数(n人)の調査でパーセント(p)が得られたとき、

サンプルでのパーセント(p)のサンプリング誤差(E)は以下の式で求める。

$$E = 1.96\sqrt{p(100 - P)/n}$$

今回の調査では予め各設問に対して、ある選択肢が何パーセントになるかという仮説は立てていないことから、各選択肢のパーセントは50.0%、それ以外の選択肢のパーセントも50.0%として計算する(分散を最大化し、出現率を1:1とする)。

$$E = 1.96\sqrt{50 \times 50/1049}$$

=3.0 である。

従って、母集団の比率Pは、P-Eより大きくて、P+Eより小さいと、95%の信頼度で言える。つまり、母集団のパーセント(P)は、サンプルのパーセント(p)を中心としサンプリ

ング誤差（E）の範囲内にあると95%の確からしきで言えると表現できる。例えば、今回の調査結果で「男性」の構成比は43.7%となっているが、母集団での構成比は43.7%を中心に、40.7%から46.7%の範囲内にあると95%の確からしき（100回調査して5回程度は異なることもある）で言えることになる。

■今回の調査と令和元年度調査の特長について

報告書中では令和元年度調査との比較を掲載している。ただし、今回の調査と令和元年度調査は、以下のようにサンプル数やサンプル構成で大きな差が認められることから、単純に比較することは困難であり、参考までに比較している点に留意する必要がある。

有効サンプル数については、今回の調査が1,049件、令和元年度調査が170件であり、母集団の状況を推定する際の推定誤差に開きが認められる。具体的なサンプリング誤差は、今回の調査が3.0ポイント、令和元年度調査が7.5ポイントとなっている。例えば「男性」の構成比をみると、今回の調査での「男性」の母集団推計値は43.7%を中心に40.7から46.7%の範囲内にあると推計できる。これに対し令和元年度調査での「男性」の母集団推計値は33.5%を中心に26.0%から41.0%の範囲内にあると推計され、令和元年度調査はサンプル数が少ないために誤差の幅が大きくなっていることがわかる。

性別の構成比を母集団である住民基本台帳と比較すると、性別構成は今回の調査の方が近くなっており、令和元年度調査は「女性」の構成比が高くなっている。年代別の構成比を住民基本台帳と比較すると、令和元年度調査は『20歳代以下』と『60歳代』の構成比が母集団に近くなっているが、『70歳以上』については1件のサンプルしか含まれていない。これら以外の年齢層では今回の調査結果の構成比が母集団の構成比に近くなっている。

性別構成

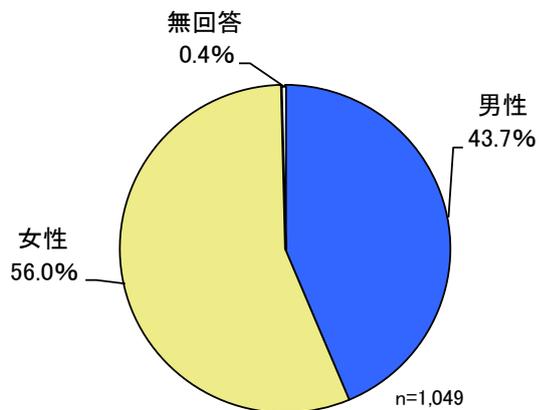
	令和2年度		令和元年度		住民基本台帳(令和2年7月末)	
	度数	%	度数	%	人	%
男性	458	43.7	57	33.5	26,031	46.9
女性	587	56.0	113	66.5	29,500	53.1
無回答	4	0.4	0	0.0	-	-
合計	1,049	100.0	170	100.0	55,531	100.0

年代別構成

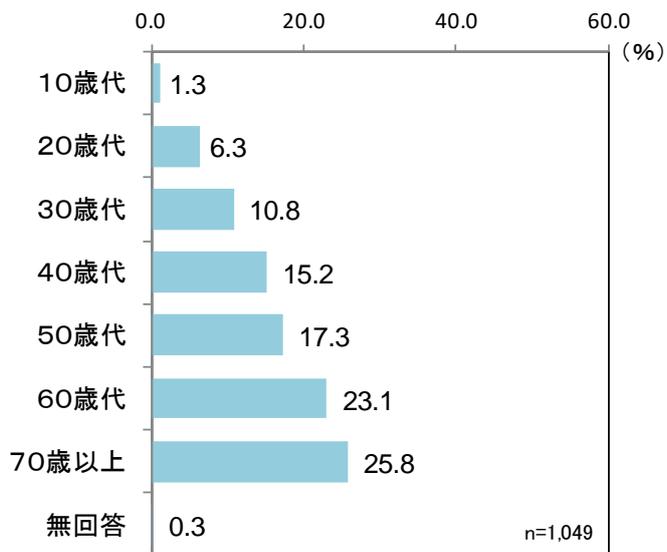
	令和2年度		令和元年度		住民基本台帳(令和2年7月末)	
	度数	%	度数	%	人	%
18～19歳	14	1.3	5	2.9	1,241	2.2
20歳代	66	6.3	21	12.4	5,458	9.8
30歳代	113	10.8	36	21.2	6,141	11.1
40歳代	159	15.2	39	22.9	7,912	14.2
50歳代	181	17.3	37	21.8	8,518	15.3
60歳代	242	23.1	31	18.2	9,581	17.3
70歳以上	271	25.8	1	0.6	16,680	30.0
無回答	3	0.3	0	0.0	-	-
合計	1,049	100.0	170	100.0	55,531	100.0

3. 回答者の属性

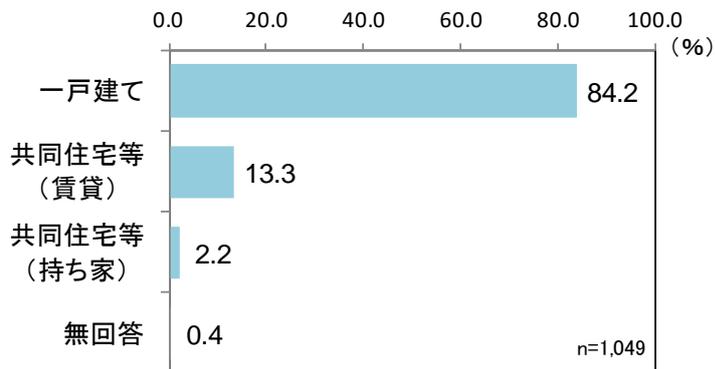
〈性別〉



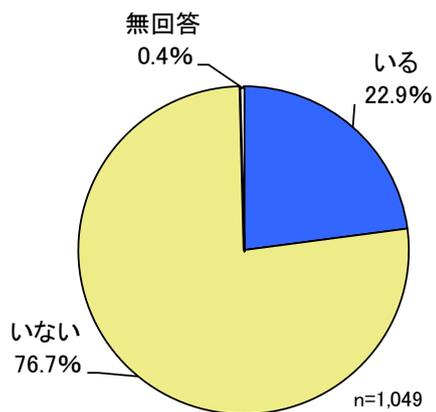
〈年代〉



〈住居形態〉

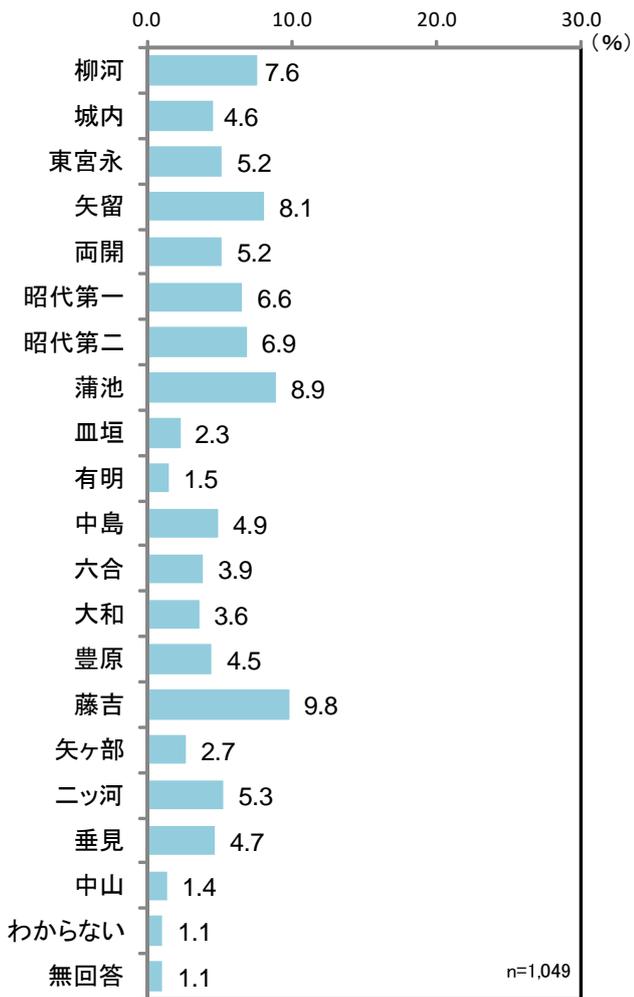


〈18歳以下の子どもの有無〉

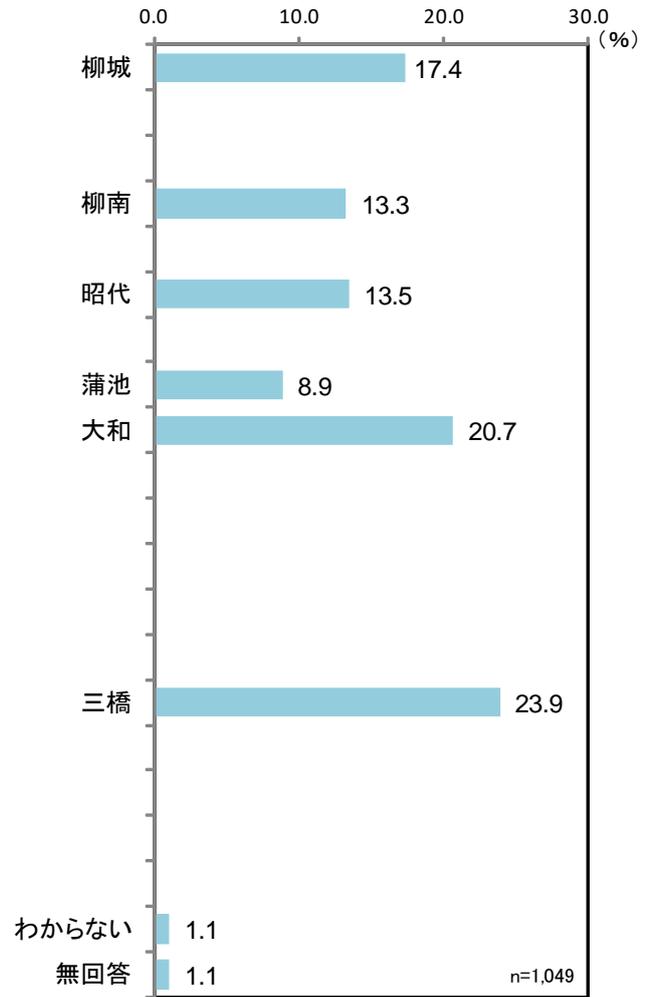


〈居住区〉

■小学校区



■中学校区



Ⅱ. 調査結果の概要

本調査の設問は、概ね6つの分野に大別される。調査結果の概要は、分野ごとに、市民のニーズや今後の取り組むべき方針等をまとめた。

(1) 歴史・文化・景観に関連する結果について…問 7、8、11、23、24、25、26

本市の歴史や伝統文化に愛着や誇りを感じる市民の割合(問 24)をみると、「大いに感じる」(21.0%)と「多少感じる」(60.7%)を合わせた割合は81.7%に達している。

また、本市の歴史や伝統文化を知っている市民の割合(問 23)をみても、「知っている」(11.2%)と「少し知っている」(68.8%)を合わせた認知度も80.0%に達している。

一方、NHK 大河招致活動を行っている立花宗茂と閻千代の認知度(問 11)は「エピソードも含めよく知っている」(7.6%)と「ある程度知っている」(33.9%)を合わせて41.5%と低く、地域や年代によっても大きな差がある。

次に、文化芸術活動が盛んに行われていると感じる市民の割合(問 25)をみると、「そう思う」(5.1%)と「どちらかと言えばそう思う」(28.6%)を合わせた割合は33.7%で前回と比較すると0.2ポイント下がっている。また、反対の割合より14.6ポイント上回っているものの、「分からない」が45.8%と多くの市民に活動が認知されていないことが分かる。

また、水辺の景観や掘割が保全されていると感じる市民の割合(問 26)では「そう思う」(11.9%)、「どちらかと言えばそう思う」(41.9%)が53.8%と反対意見を30.1ポイント上回っている。しかし、年齢別にみると、「分からない」の割合は「18～20歳代」でやや高くなっており、『そう思わない』は「30歳代」で高くなっており、若年層に対する理解促進策等が必要であることがうかがえる。

本市は県内有数の観光地であり、多くの人が市を訪ねてくるが、観光客などに対しておもてなしをしてよかったと感じる市民の割合(問 8)は、「大いに感じた」(9.9%)、「多少感じた」(18.7%)を合わせても28.6%と低い。また、「機会がなかった」(59.6%)は過半数を超え、地域によっても大きな差がある。さらに柳川市の観光の目玉ともいえる「この一年以内の川下り」の経験(問 7)は8.3%とかなり低くなっており、前回と比較しても8.2ポイント下がっており、市民の川下り離れが懸念される。

多くの市民が、歴史や文化に対して愛着や誇りを持ち、景観も維持されていると思いながらも、立花宗茂など特定の人物への理解度や文化芸術活動の状況などについては、認知されていないことが分かる。

その結果とまでは言えないが、観光のメインとなっている川下りの経験や観光客をおもてなししたことがない市民が多く、文化芸術活動や歴史文化を周知することで市民に柳川市を訪れた人との交流を促せる余地はかなり大きいものと思われる。

(2) 地産地消やブランド化に関連する結果について…問 9、10、12、13、14

農産物直売所(ふれ愛の里)を知っている市民の割合(問 13)をみると、「知っている」71.1%で、ある程度高い認知度となっている。また、大型の農産物直売所があれば利用したいと思う市民の割合(問 14)をみると、「利用する」(45.0%)と「どちらかといえば利用する」(27.7%)を合わせた割合は 72.7%に達している。多くの市民が、農産物直売所のことを知っており、大型の農産物直売所に期待を寄せていることがうかがえる結果となっている。

一方、柳川産野菜を選んで購入している市民の割合(問 9)をみると、「購入している」(17.0%)、「たまに購入している」(41.0%)を合わせた割合は 58.0%と半数を超えている一方で、「購入していない」(14.6%)、「柳川産かどうか分からない」(26.5%)を合わせた割合が 41.1%となっており、地産地消の促進余地があることがうかがえる。

柳川産野菜を購入していない人に、その理由を聞いた結果(問 10)をみると、「販売店を知らない」(39.9%)、「他産地のほうが安い」(12.4%)の順となっている。「その他」の割合が最も高く 45.8%を占め、その内容で多くなっているのは、「自分では買物をしない」(17 件)、「自分で(野菜)を作っている」(15 件)、「とくに気にしていない、こだわりはない」(13 件)が多い一方で、「入手できる場所を知らない、少ない」(5 件)、「どれが柳川産かわからない」(2 件)などの回答もあっている。

産地に関係なく価格志向の市民がいる一方で、「販売店を知らない」、「入手できる場所を知らない、少ない」、「どれが柳川産かわからない」という広報や地産地消に関わる取り組みが効果的であることがうかがえる。

本市の商品で品質が高評価である「柳川ブランド認定品」を知っている市民の割合(問 12)をみると、「あまり知らない」が 44.3%と最も高く、これに「全く知らない」の 15.7%を合わせた割合は 60.0%となっており認知度は低い。前回調査と比較しても認知度が下がっている。また、年齢別にみると、『30 歳代以下』の認知度が低く、若い年代を対象とした広報や周知による開拓余地がかなりあることがうかがえる。

(3)市の広報活動に関連する結果について

①市の広報活動に関連する市民の行動と評価について…問 15、16、17

「広報やながわ」を読んでいる市民の割合(問 15)をみると、「毎回必ず読む」が最も高く、全体の 53.5%を占めている。また、「毎回必ず読む」(53.5%)、「たまに読む」(31.3%)を合わせた割合は 84.8%で、多くの市民が市の広報紙を読んでいることがうかがえる。

一方、市のホームページを見ている市民の割合(問 16)をみると、「よく見る」(8.5%)、「たまに見る」(32.2%)を合わせた割合は 40.7%で、「あまり見ない」(27.3%)、「全く見ない」(31.1%)を合わせた割合(58.4%)を 17.7 ポイント下回っており、広報紙ほど浸透していない。市のホームページを「全く見ない」の割合が高くなっているのは、市政への関心が低いと思われる「18～20 歳代」と、ホームページ等に対して馴染みが薄い『60 歳代以上』となっており、特に『60 歳代以上』についてはデジタルデバイド(情報格差)の解消策や窓口の充実等の取り組みが必要であることがうかがえる。

柳川市からの情報発信に満足している市民の割合(問 17)をみると、「どちらでもない」が 61.2%で最も高い。また、「満足している」(5.2%)、「どちらかといえば満足している」(25.0%)を合わせた割合は 30.2%で、「どちらかといえば不満である」(4.8%)、「不満である」(1.8%)を合わせた割合(6.6%)を 23.6 ポイント上回っており、不満を持っている人の割合は低い結果となっている。年齢別にみると、『満足している』の割合が高くなっているのは「70 歳以上」、「どちらでもない」の割合が高くなっているのは「18～20 歳代」となっている。

②市の広報活動に対する市民のニーズについて…問 18、19

充実してほしい柳川市からの情報の割合(問 18)をみると、「健康・福祉・子育て」が 58.2%で最も高い。以下、割合が高い方から、「防犯・防災」(39.8%)、「観光」(39.7%)、「産業・仕事」(32.9%)の順となっている。年齢別にみた傾向については、「18～20 歳代」:「観光」と「財政」、「30 歳代」:「健康・福祉・子育て」と「教育・文化」、「50 歳代」:「観光」と「産業・仕事」、「各種計画」の割合がそれぞれ他の年代と比べ高くなっており、分野別に対象を絞った情報内容と広報手段が求められていることがうかがえる。

拡充してほしい柳川市からの情報発信の方法・媒体の割合(問 19)をみると、「市報」が 56.3%で最も高い。以下、割合が高い方から、「ホームページ」(33.4%)、「SNS」(25.5%)、「情報公開」(21.5%)の順となっている。情報発信の方法や媒体については年代別にニーズが異なっており、「市報」については概ね年代が上がるほど拡充意向が高くなる傾向が認められる。「ホームページ」は『50 歳代以下』で拡充意向が 40%台以上となっているほか、「SNS」と「アプリ」は『30 歳代以下』で高くなっており、上記と同様に分野別に対象を絞った情報内容と広報手段が求められていることがうかがえる。

(4) 火災警報器に関連する結果について…問 20、21、22

火災警報器を家族全員の寝室に設置している市民の割合(問 20)をみると、「設置していない」が 34.4%で最も高い。次に高いのが、「一部設置している」(33.5%)で双方を合わせた割合は 67.9%を占めており、多くの住宅で火災警報器の十分な設置が進んでいないことがうかがえる。特に、「一戸建て」で『50 歳代以上』の住宅では、火災警報器の十分な設置が進んでいないことがうかがえる。

反対に「全て設置している」の割合が高いのは、「共同住宅等(賃貸)」、「共同住宅(持ち家)」で『40 歳代以下』となっており、比較的新しい住まいや共同住宅での設置が進んでいると思われる。

火災警報器の作動確認をした市民の割合(問 21)をみると、「実施していない」が 59.4%で最も高く、以下、「分からない」(16.7%)、「最近半年間に実施した」(12.7%)の順となっており、設置後の作動確認が行われていないことが分かる。

年齢別にみると、「最近半年間に実施した」の割合は「70 歳以上」で高くなっている。「実施していない」の割合は「50 歳代」、「分からない」の割合は『40 歳代以下』でそれぞれ高くなっている。これを居住形態別にみると「最近半年間に実施した」の割合は「共同住宅(持ち家)」で高くなっており、「一戸建て」は「実施していない」の割合が高く、一戸建てを中心とした火災警報器の作動確認の推進が必要なことがうかがえる。

(5) 移動環境・手段に関連する結果について…問 30、31、32、33

有明海沿岸道路等の広域道路の利便性向上を感じる市民の割合(問 30)は、「そう思う」(50.6%)と「どちらかといえばそう思う」(33.7%)を合わせれば、84.3%となっており、多くの市民が良くなったと感じている。

一方、市内の道路を快適に通行できると感じる市民の割合(問 31)は「そう思う」(13.3%)と「どちらかといえばそう思う」(45.4%)を合わせれば、58.7%となっており広域を結ぶ道路の利便性向上と比較すると満足度が低くなっている。また、年齢が上がるにつれて、不満が高くなる傾向があり、地域でも格差がみられる。

また、外出する際、公共交通を利用しようと思う市民の割合(問 32)をみると、「よく思う」(11.7%)と「たまに思う」(36.4%)を合わせた割合は 48.1%で、「あまり思わない」(34.0%)と「全く思わない」(16.8%)を合わせた割合(50.8%)を 2.7 ポイント下回っており、市民の半数が公共交通を利用しようと思っていない結果になっている。なかでも『思わない』の割合は「40 歳代」が 62.9%で最も高く、これに「30 歳代」の 62.0%、「50 歳代」の 53.6%が続いており、自家用車を所有するとみられる働き盛りの世代の公共交通の利用意向が低い。

コミュニティバスを知っている市民の割合(問 33)をみると、「路線・ダイヤなど含めよく知っている」(4.1%)、「ある程度知っている」(53.9%)を合わせた割合は 58.0%となっており、前回調査と比較すると 5.2 ポイント高くなっている。また、中学校区別にみると認知度に差があり、周知を行う余地があると思える。

(6)生活環境に関連する結果について…問 6、27、28、29、34、35、36

地域活動や地域ボランティアに参加している割合（問 6）は「参加している」は 39.2% となっており、前回調査から 8.0 ポイント高くなっている。「50 歳代」の 50.3% をピークに年齢が上下するにつれて低くなっている。特に「18～20 歳代」は 10.6% と低くなっている。

人権が守られていると感じる市民の割合（問 27）は「そう思う」（9.0%）、「どちらかと言えばそう思う」（27.2%）を合わせても 36.2% となっており、前回の調査より 11.5 ポイント高くなっている。一方、「分からない」（54.6%）が大半を占めていることから、今後さらなる人権教育及び啓発が必要なことがうかがえる。

子育てがしやすい環境であると感じる市民の割合（問 28）は、「そう思う」（8.5%）、「どちらかと言えばそう思う」（32.4%）を合わせた 40.9% と「分からない」（42.8%）が拮抗している。しかし、18 歳以下の子がいる市民で見ると「そう思う」（9.6%）、「どちらかと言えばそう思う」（40.4%）を合わせると 50.0% と 10 ポイント高くなり、子育て世代の半数は、子育てしやすいと感じている。『そう思わない』層の自由意見をみると、母子家庭への支援が弱い、保育料が高い、家賃が高い、子どもが遊べる公園が少ない、医療費の負担が大きい、市の施策の中で子育ての優先順位が低いなど、近隣の市町と比べての不満が多くなっている。

住みやすいと感じる市民の割合（問 34）は「住みやすい」（23.5%）と「どちらかといえば住みやすい」（47.5%）を合わせれば 71.0% と高くなっている。年代別にみると『30～40 歳代』の満足度が低くなっており、地域別にみると蒲池中学校区の満足度が低くなっている。

愛着や誇りを感じる市民の割合（問 36）は「大いに感じる」（22.3%）と「多少感じる」（53.7%）を合わせると 76.0% となっているが、前回の調査と比較すると 2.8 ポイント低くなっている。

Ⅲ. アンケート調査結果

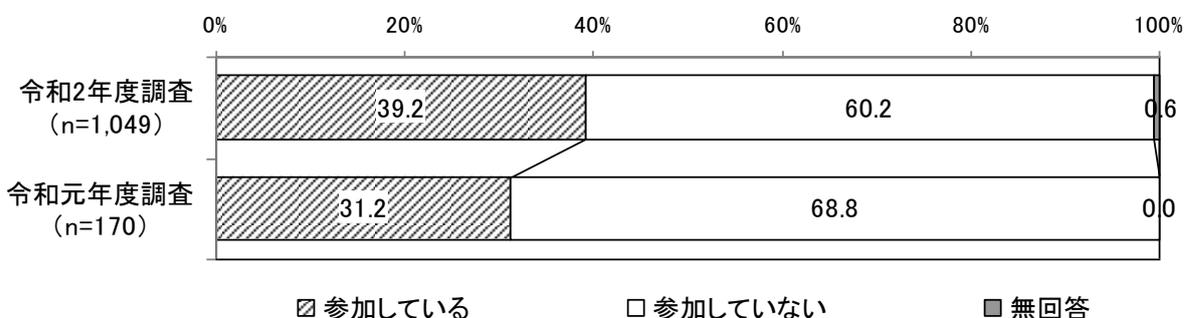
(1) 地域活動や地域ボランティアに参加している市民の割合 (問 6)

問 6. 地域活動や地域ボランティアに参加していますか。

◆全体結果

地域活動や地域ボランティアについての参加状況については、「参加していない」が 60.2%、「参加している」が 39.2%となっている。

令和元年度調査と比較すると、「参加している」の割合は令和元年度の 31.2%と比べ 8.0 ポイント高くなっている。



◇性別

性別にみると「男性」で「参加している」の割合が高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、「50 歳代」の「参加している」の割合 50.3%をピークに、年代が上下するにつれて低下していく傾向が認められる。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」の「参加している」の割合は 45.8%で、「いない」は 37.3%となっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「参加している」の割合が最も高いのは「大和」の 47.5%で、以下、割合が高い方から「三橋」(43.0%)、「昭代」(42.6%)の順となっている。

	合計	参加している	参加していない	無回答
全体	1,049 100.0%	411 39.2%	632 60.2%	6 0.6%
■問1性別				
男性	458 100.0%	208 45.4%	249 54.4%	1 0.2%
女性	587 100.0%	202 34.4%	380 64.7%	5 0.9%
無回答	4 100.0%	1 25.0%	3 75.0%	0 0.0%
■問2年齢				
18歳～20歳代	66 100.0%	7 10.6%	59 89.4%	0 0.0%
30歳代	113 100.0%	26 23.0%	87 77.0%	0 0.0%
40歳代	159 100.0%	70 44.0%	89 56.0%	0 0.0%
50歳代	181 100.0%	91 50.3%	88 48.6%	2 1.1%
60歳代	242 100.0%	115 47.5%	125 51.7%	2 0.8%
70歳以上	271 100.0%	101 37.3%	168 62.0%	2 0.7%
無回答	3 100.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%
■問4居住形態				
一戸建て	883 100.0%	384 43.5%	494 55.9%	5 0.6%
共同住宅等(賃貸)	139 100.0%	21 15.1%	118 84.9%	0 0.0%
共同住宅等(持ち家)	23 100.0%	6 26.1%	16 69.6%	1 4.3%
無回答	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%
■問5子どもの有無				
いる	240 100.0%	110 45.8%	130 54.2%	0 0.0%
いない	805 100.0%	300 37.3%	500 62.1%	5 0.6%
無回答	4 100.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%

	合計	参加している	参加していない	無回答
全体	1,049 100.0%	411 39.2%	632 60.2%	6 0.6%
■問3お住まいの小学校区				
柳河	80 100.0%	22 27.5%	58 72.5%	0 0.0%
城内	48 100.0%	16 33.3%	31 64.6%	1 2.1%
東宮永	55 100.0%	18 32.7%	37 67.3%	0 0.0%
矢留	85 100.0%	32 37.6%	52 61.2%	1 1.2%
岡開	55 100.0%	23 41.8%	31 56.4%	1 1.8%
昭代第一	69 100.0%	35 50.7%	34 49.3%	0 0.0%
昭代第二	72 100.0%	25 34.7%	47 65.3%	0 0.0%
蒲池	93 100.0%	25 26.9%	67 72.0%	1 1.1%
皿垣	24 100.0%	12 50.0%	12 50.0%	0 0.0%
有明	16 100.0%	9 56.3%	7 43.8%	0 0.0%
中島	51 100.0%	27 52.9%	23 45.1%	1 2.0%
六合	41 100.0%	17 41.5%	24 58.5%	0 0.0%
大和	38 100.0%	14 36.8%	23 60.5%	1 2.6%
豊原	47 100.0%	24 51.1%	23 48.9%	0 0.0%
藤吉	103 100.0%	26 25.2%	77 74.8%	0 0.0%
矢ヶ部	28 100.0%	13 46.4%	15 53.6%	0 0.0%
二ッ河	56 100.0%	32 57.1%	24 42.9%	0 0.0%
垂見	49 100.0%	33 67.3%	16 32.7%	0 0.0%
中山	15 100.0%	4 26.7%	11 73.3%	0 0.0%
わからない	12 100.0%	0 0.0%	12 100.0%	0 0.0%
無回答	12 100.0%	4 33.3%	8 66.7%	0 0.0%
■問3お住まいの中学校区				
柳城	183 100.0%	56 30.6%	126 68.9%	1 0.5%
柳南	140 100.0%	55 39.3%	83 59.3%	2 1.4%
昭代	141 100.0%	60 42.6%	81 57.4%	0 0.0%
蒲池	93 100.0%	25 26.9%	67 72.0%	1 1.1%
大和	217 100.0%	103 47.5%	112 51.6%	2 0.9%
三橋	251 100.0%	108 43.0%	143 57.0%	0 0.0%
わからない	12 100.0%	0 0.0%	12 100.0%	0 0.0%
無回答	12 100.0%	4 33.3%	8 66.7%	0 0.0%

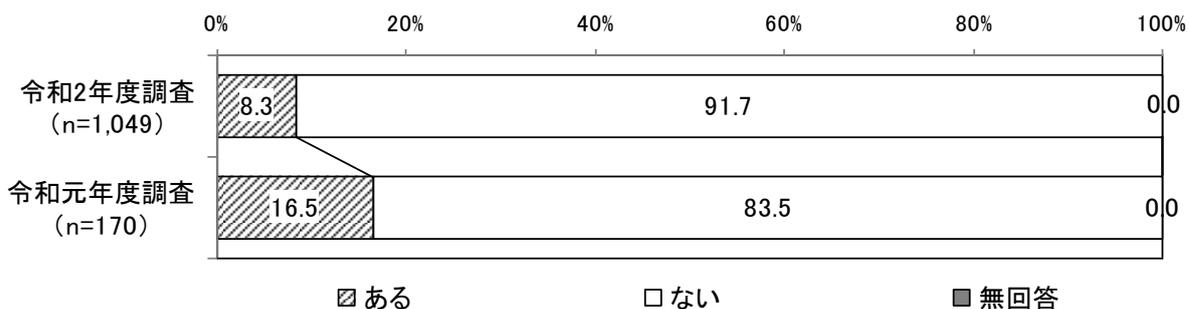
(2) この1年以内に川下りをしたことがある市民の割合（問7）

問7. この1年以内に川下りをしたことがありますか。

◆全体結果

この一年以内の川下りの経験をみると、「ある」は8.3%で、「ない」は91.7%となっている。

令和元年度調査と比較すると、「ある」の割合は令和元年度の16.5%と比べ8.2ポイント低くなっている。



◇年齢別

年齢別にみると、「40歳代」と「50歳代」で「ある」の割合が10%台となっており、他の年代と比べやや高い。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」で「ある」の割合がやや高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「ある」の割合が最も高いのは「柳南」の12.9%で、以下、割合が高い方から「柳城」(10.9%)、「昭代」(7.1%)の順となっている。

	合計	ある	ない	無回答
全体	1,049	87	962	0
	100.0%	8.3%	91.7%	0.0%
■問1性別				
男性	458	36	422	0
	100.0%	7.9%	92.1%	0.0%
女性	587	51	536	0
	100.0%	8.7%	91.3%	0.0%
無回答	4	0	4	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
■問2年齢				
18歳～20歳代	80	7	73	0
	100.0%	8.8%	91.3%	0.0%
30歳代	113	10	103	0
	100.0%	8.8%	91.2%	0.0%
40歳代	159	16	143	0
	100.0%	10.1%	89.9%	0.0%
50歳代	181	19	162	0
	100.0%	10.5%	89.5%	0.0%
60歳代	242	15	227	0
	100.0%	6.2%	93.8%	0.0%
70歳以上	271	20	251	0
	100.0%	7.4%	92.6%	0.0%
無回答	3	0	3	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
■問4居住形態				
一戸建て	883	72	811	0
	100.0%	8.2%	91.8%	0.0%
共同住宅等(賃貸)	139	13	126	0
	100.0%	9.4%	90.6%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	2	21	0
	100.0%	8.7%	91.3%	0.0%
無回答	4	0	4	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
■問5子どもの有無				
いる	240	25	215	0
	100.0%	10.4%	89.6%	0.0%
いない	805	62	743	0
	100.0%	7.7%	92.3%	0.0%
無回答	4	0	4	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%

	合計	ある	ない	無回答
全体	1,049	87	962	0
	100.0%	8.3%	91.7%	0.0%
■問3お住まいの小学校区				
柳河	80	8	72	0
	100.0%	10.0%	90.0%	0.0%
城内	48	7	41	0
	100.0%	14.6%	85.4%	0.0%
東宮永	55	5	50	0
	100.0%	9.1%	90.9%	0.0%
矢留	85	15	70	0
	100.0%	17.6%	82.4%	0.0%
両開	55	3	52	0
	100.0%	5.5%	94.5%	0.0%
昭代第一	69	6	63	0
	100.0%	8.7%	91.3%	0.0%
昭代第二	72	4	68	0
	100.0%	5.6%	94.4%	0.0%
蒲池	93	5	88	0
	100.0%	5.4%	94.6%	0.0%
血垣	24	0	24	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
有明	16	1	15	0
	100.0%	6.3%	93.8%	0.0%
中島	51	4	47	0
	100.0%	7.8%	92.2%	0.0%
六合	41	1	40	0
	100.0%	2.4%	97.6%	0.0%
大和	38	5	33	0
	100.0%	13.2%	86.8%	0.0%
豊原	47	4	43	0
	100.0%	8.5%	91.5%	0.0%
藤吉	103	9	94	0
	100.0%	8.7%	91.3%	0.0%
矢ヶ部	28	1	27	0
	100.0%	3.6%	96.4%	0.0%
二ツ河	56	1	55	0
	100.0%	1.8%	98.2%	0.0%
垂見	49	3	46	0
	100.0%	6.1%	93.9%	0.0%
中山	15	2	13	0
	100.0%	13.3%	86.7%	0.0%
わからない	12	2	10	0
	100.0%	16.7%	83.3%	0.0%
無回答	12	1	11	0
	100.0%	8.3%	91.7%	0.0%
■問3お住まいの中学校区				
柳城	183	20	163	0
	100.0%	10.9%	89.1%	0.0%
柳南	140	18	122	0
	100.0%	12.9%	87.1%	0.0%
昭代	141	10	131	0
	100.0%	7.1%	92.9%	0.0%
蒲池	93	5	88	0
	100.0%	5.4%	94.6%	0.0%
大和	217	15	202	0
	100.0%	6.9%	93.1%	0.0%
三橋	251	16	235	0
	100.0%	6.4%	93.6%	0.0%
わからない	12	2	10	0
	100.0%	16.7%	83.3%	0.0%
無回答	12	1	11	0
	100.0%	8.3%	91.7%	0.0%

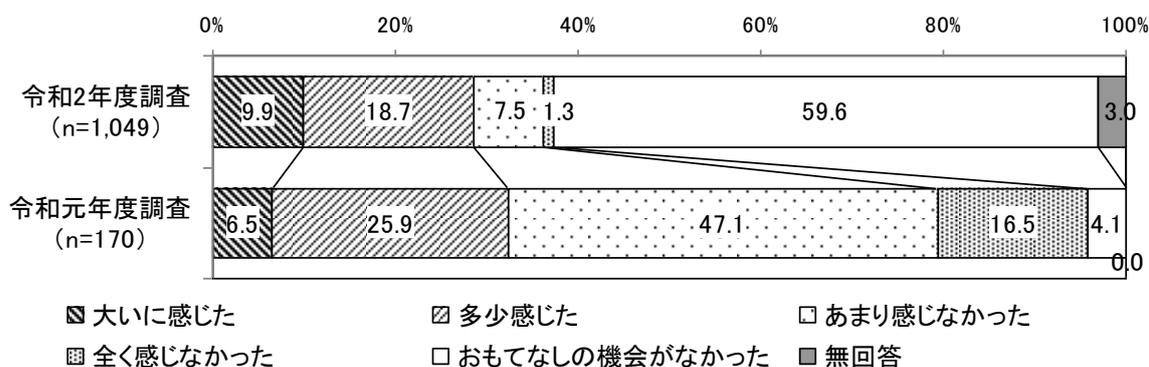
(3) 観光客などに対しておもてなしをしてよかったと感じる市民の割合（問8）

問8. 観光客などに対しておもてなしをしてよかったと感じますか。

◆全体結果

観光客などに対しておもてなしをしてよかったと感じる市民の割合をみると、「おもてなしの機会がなかった」が最も高く、全体の 59.6%を占めている。以下、割合が高い方から、「多少感じた」（18.7%）、「大いに感じた」（9.9%）、「あまり感じなかった」（7.5%）、「全く感じなかった」（1.3%）の順となっている。また、「大いに感じた」（9.9%）、「多少感じた」（18.7%）を合わせた割合は 28.6%で、「あまり感じなかった」（7.5%）、「全く感じなかった」（1.3%）を合わせた割合（8.8%）を 19.8 ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「おもてなしの機会がなかった」の割合は令和元年度の 4.1%より 55.5 ポイント高くなっている。「大いに感じた」「多少感じた」を合わせた割合に大きな差は認められないが、「あまり感じなかった」の割合は令和元年度の 47.1%に対し、今回の調査では 7.5%と大幅に減少している。



◇性別

性別にみると、「おもてなしの機会がなかった」の割合は「女性」が高く、『感じなかった』の割合は「男性」がやや高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、「おもてなしの機会がなかった」の割合は『60歳代以上』が高く 60%台となっている。『感じなかった』の割合は『40歳代以下』が 10%台となりやや高くなっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、『感じた』では「(子どもが)いる」の割合が 34.2%となり、高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『感じた』の割合が最も高いのは「昭代」の 37.6%で、以下、割合が高い方から「柳南」(33.6%)、「蒲池」(30.2%)の順となっている。

	合計	大いに感じた	多少感じた	あまり感じなかった	全く感じなかった	おもてなしの機会がなかった	無回答
全体	1,049	104	196	79	14	625	31
	100.0%	9.9%	18.7%	7.5%	1.3%	59.6%	3.0%
■問1性別							
男性	458	51	82	44	8	260	13
	100.0%	11.1%	17.9%	9.6%	1.7%	56.8%	2.8%
女性	587	53	114	35	6	362	17
	100.0%	9.0%	19.4%	6.0%	1.0%	61.7%	2.9%
無回答	4	0	0	0	0	3	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
■問2年齢							
18歳～20歳代	80	6	20	10	1	42	1
	100.0%	7.5%	25.0%	12.5%	1.3%	52.5%	1.3%
30歳代	113	12	22	12	1	65	1
	100.0%	10.6%	19.5%	10.6%	0.9%	57.5%	0.9%
40歳代	159	21	30	16	4	84	4
	100.0%	13.2%	18.9%	10.1%	2.5%	52.8%	2.5%
50歳代	181	21	35	12	2	106	5
	100.0%	11.6%	19.3%	6.6%	1.1%	58.6%	2.8%
60歳代	242	24	45	13	4	152	4
	100.0%	9.9%	18.6%	5.4%	1.7%	62.8%	1.7%
70歳以上	271	20	43	16	2	175	15
	100.0%	7.4%	15.9%	5.9%	0.7%	64.6%	5.5%
無回答	3	0	1	0	0	1	1
	100.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%
■問4居住形態							
一戸建て	883	88	169	60	13	525	28
	100.0%	10.0%	19.1%	6.8%	1.5%	59.5%	3.2%
共同住宅等(賃貸)	139	15	21	16	0	84	3
	100.0%	10.8%	15.1%	11.5%	0.0%	60.4%	2.2%
共同住宅等(持ち家)	23	0	6	3	1	13	0
	100.0%	0.0%	26.1%	13.0%	4.3%	56.5%	0.0%
無回答	4	1	0	0	0	3	0
	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%
■問5子どもの有無							
いる	240	31	51	28	4	121	5
	100.0%	12.9%	21.3%	11.7%	1.7%	50.4%	2.1%
いない	805	73	144	50	10	502	26
	100.0%	9.1%	17.9%	6.2%	1.2%	62.4%	3.2%
無回答	4	0	1	1	0	2	0
	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%

『感じた』	『感じなかった』	おもてなしの機会がなかった	無回答
300	93	625	31
28.6%	8.8%	59.6%	3.0%
■問1性別			
133	52	260	13
29.0%	11.3%	56.8%	2.8%
167	41	362	17
28.4%	7.0%	61.7%	2.9%
0	0	3	1
0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
■問2年齢			
26	11	42	1
32.5%	13.8%	52.5%	1.3%
34	13	65	1
30.1%	11.5%	57.5%	0.9%
51	20	84	4
32.1%	12.6%	52.8%	2.5%
56	14	106	5
30.9%	7.7%	58.6%	2.8%
69	17	152	4
28.5%	7.1%	62.8%	1.7%
63	18	175	15
23.3%	6.6%	64.6%	5.5%
1	0	1	1
33.3%	0.0%	33.3%	33.3%
■問4居住形態			
257	73	525	28
29.1%	8.3%	59.5%	3.2%
36	16	84	3
25.9%	11.5%	60.4%	2.2%
6	4	13	0
26.1%	17.3%	56.5%	0.0%
1	0	3	0
25.0%	0.0%	75.0%	0.0%
■問5子どもの有無			
82	32	121	5
34.2%	13.4%	50.4%	2.1%
217	60	502	26
27.0%	7.4%	62.4%	3.2%
1	1	2	0
25.0%	25.0%	50.0%	0.0%

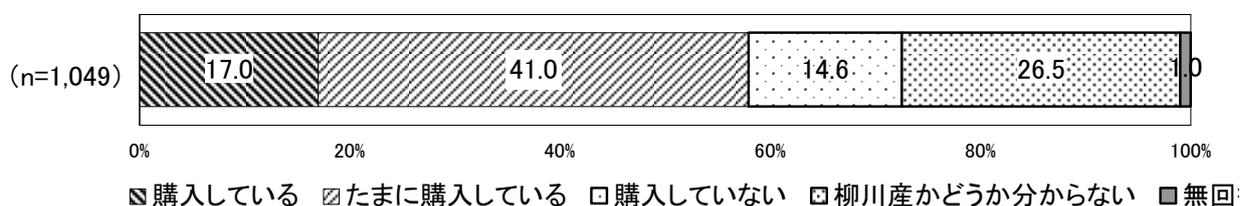
	合計	大いに感じた	多少感じた	あまり感じなかった	全く感じなかった	おもてなしの機会がなかった	無回答	『感じた』	『感じなかった』	おもてなしの機会がなかった	無回答
全体	1,049	104	196	79	14	625	31	300	93	625	31
	100.0%	9.9%	18.7%	7.5%	1.3%	59.6%	3.0%	28.6%	8.8%	59.6%	3.0%
■問3お住まいの小学校区											
柳河	80	8	15	9	1	45	2	23	10	45	2
	100.0%	10.0%	18.8%	11.3%	1.3%	56.3%	2.5%	28.8%	12.6%	56.3%	2.5%
城内	48	8	8	3	3	26	0	16	6	26	0
	100.0%	16.7%	16.7%	6.3%	6.3%	54.2%	0.0%	33.4%	12.6%	54.2%	0.0%
東宮永	55	4	8	4	0	39	0	12	4	39	0
	100.0%	7.3%	14.5%	7.3%	0.0%	70.9%	0.0%	21.8%	7.3%	70.9%	0.0%
矢留	85	13	17	8	0	46	1	30	8	46	1
	100.0%	15.3%	20.0%	9.4%	0.0%	54.1%	1.2%	35.3%	9.4%	54.1%	1.2%
両開	55	5	12	3	0	32	3	17	3	32	3
	100.0%	9.1%	21.8%	5.5%	0.0%	58.2%	5.5%	30.9%	5.5%	58.2%	5.5%
昭代第一	69	16	16	6	0	28	3	32	6	28	3
	100.0%	23.2%	23.2%	8.7%	0.0%	40.6%	4.3%	46.4%	8.7%	40.6%	4.3%
昭代第二	72	4	17	5	0	43	3	21	5	43	3
	100.0%	5.6%	23.6%	6.9%	0.0%	59.7%	4.2%	29.2%	6.9%	59.7%	4.2%
蒲池	93	10	18	7	2	55	1	28	9	55	1
	100.0%	10.8%	19.4%	7.5%	2.2%	59.1%	1.1%	30.2%	9.7%	59.1%	1.1%
皿垣	24	2	4	0	0	16	2	6	0	16	2
	100.0%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	8.3%	25.0%	0.0%	66.7%	8.3%
有明	16	1	1	1	1	12	0	2	2	12	0
	100.0%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%	75.0%	0.0%	12.6%	12.6%	75.0%	0.0%
中島	51	3	11	2	0	33	2	14	2	33	2
	100.0%	5.9%	21.6%	3.9%	0.0%	64.7%	3.9%	27.5%	3.9%	64.7%	3.9%
六合	41	2	5	3	3	28	0	7	6	28	0
	100.0%	4.9%	12.2%	7.3%	7.3%	68.3%	0.0%	17.1%	14.6%	68.3%	0.0%
大和	38	3	6	5	0	24	0	9	5	24	0
	100.0%	7.9%	15.8%	13.2%	0.0%	63.2%	0.0%	23.7%	13.2%	63.2%	0.0%
豊原	47	1	12	4	0	30	0	13	4	30	0
	100.0%	2.1%	25.5%	8.5%	0.0%	63.8%	0.0%	27.6%	8.5%	63.8%	0.0%
藤吉	103	10	24	7	2	55	5	34	9	55	5
	100.0%	9.7%	23.3%	6.8%	1.9%	53.4%	4.9%	33.0%	8.7%	53.4%	4.9%
矢ヶ部	28	3	2	4	0	18	1	5	4	18	1
	100.0%	10.7%	7.1%	14.3%	0.0%	64.3%	3.6%	17.8%	14.3%	64.3%	3.6%
二ッ河	56	4	7	5	0	38	2	11	5	38	2
	100.0%	7.1%	12.5%	8.9%	0.0%	67.9%	3.6%	19.6%	8.9%	67.9%	3.6%
垂見	49	2	6	1	1	38	1	8	2	38	1
	100.0%	4.1%	12.2%	2.0%	2.0%	77.6%	2.0%	16.3%	4.0%	77.6%	2.0%
中山	15	1	1	1	1	10	1	2	2	10	1
	100.0%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%	66.7%	6.7%	13.4%	13.4%	66.7%	6.7%
わからない	12	2	3	1	0	6	0	5	1	6	0
	100.0%	16.7%	25.0%	8.3%	0.0%	50.0%	0.0%	41.7%	8.3%	50.0%	0.0%
無回答	12	2	3	0	0	3	4	5	0	3	4
	100.0%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	33.3%	41.7%	0.0%	25.0%	33.3%
■問3お住まいの中学校区											
柳城	183	20	31	16	4	110	2	51	20	110	2
	100.0%	10.9%	16.9%	8.7%	2.2%	60.1%	1.1%	27.8%	10.9%	60.1%	1.1%
柳南	140	18	29	11	0	78	4	47	11	78	4
	100.0%	12.9%	20.7%	7.9%	0.0%	55.7%	2.9%	33.6%	7.9%	55.7%	2.9%
昭代	141	20	33	11	0	71	6	53	11	71	6
	100.0%	14.2%	23.4%	7.8%	0.0%	50.4%	4.3%	37.6%	7.8%	50.4%	4.3%
蒲池	93	10	18	7	2	55	1	28	9	55	1
	100.0%	10.8%	19.4%	7.5%	2.2%	59.1%	1.1%	30.2%	9.7%	59.1%	1.1%
大和	217	12	39	15	4	143	4	51	19	143	4
	100.0%	5.5%	18.0%	6.9%	1.8%	65.9%	1.8%	23.5%	8.7%	65.9%	1.8%
三橋	251	20	40	18	4	159	10	60	22	159	10
	100.0%	8.0%	15.9%	7.2%	1.6%	63.3%	4.0%	23.9%	8.8%	63.3%	4.0%
わからない	12	2	3	1	0	6	0	5	1	6	0
	100.0%	16.7%	25.0%	8.3%	0.0%	50.0%	0.0%	41.7%	8.3%	50.0%	0.0%
無回答	12	2	3	0	0	3	4	5	0	3	4
	100.0%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	33.3%	41.7%	0.0%	25.0%	33.3%

(4) 柳川産野菜を選んで購入している市民の割合（問9）

問9. 柳川産野菜を選んで購入していますか。

◆全体結果

柳川産野菜を選んで購入している市民の割合をみると、「たまに購入している」が最も高く、全体の41.0%を占めている。以下、割合が高い方から、「柳川産かどうか分からない」(26.5%)、「購入している」(17.0%)、「購入していない」(14.6%)の順となっている。また、「購入している」(17.0%)、「たまに購入している」(41.0%)を合わせた割合は58.0%で、「購入していない」(14.6%)、「柳川産かどうか分からない」(26.5%)を合わせた割合(41.1%)を16.9ポイント上回っている。



◇性別

性別にみると、「たまに購入している」の割合は「女性」が高く、「柳川産かどうか分からない」の割合は「男性」が高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、「購入している」と「たまに購入している」を合わせた割合は『50歳代以上』が高く60%台となっている。「購入していない」と「柳川産かどうか分からない」を合わせた割合は『30歳代以下』が高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「購入している」の割合が最も高いのは「蒲池」の24.7%で、以下、割合が高い方から「柳南」(21.4%)、「三橋」(17.9%)の順。「購入していない」の割合が最も高いのは「柳城」の19.1%で、以下、割合が高い方から「蒲池」(17.2%)、「大和」(15.7%)の順となっている。

	合計	購入している	たまに購入している	購入していない	柳川産かどうか分からない	無回答
全体	1,049	178	430	153	278	10
	100.0%	17.0%	41.0%	14.6%	26.5%	1.0%
■問1性別						
男性	458	73	150	77	154	4
	100.0%	15.9%	32.8%	16.8%	33.6%	0.9%
女性	587	105	278	75	124	5
	100.0%	17.9%	47.4%	12.8%	21.1%	0.9%
無回答	4	0	2	1	0	1
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%
■問2年齢						
18歳～20歳代	80	3	15	34	28	0
	100.0%	3.8%	18.8%	42.5%	35.0%	0.0%
30歳代	113	11	35	19	48	0
	100.0%	9.7%	31.0%	16.8%	42.5%	0.0%
40歳代	159	23	61	35	40	0
	100.0%	14.5%	38.4%	22.0%	25.2%	0.0%
50歳代	181	30	90	19	41	1
	100.0%	16.6%	49.7%	10.5%	22.7%	0.6%
60歳代	242	48	111	19	64	0
	100.0%	19.8%	45.9%	7.9%	26.4%	0.0%
70歳以上	271	63	118	26	57	7
	100.0%	23.2%	43.5%	9.6%	21.0%	2.6%
無回答	3	0	0	1	0	2
	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%
■問4居住形態						
一戸建て	883	156	373	116	228	10
	100.0%	17.7%	42.2%	13.1%	25.8%	1.1%
共同住宅等(賃貸)	139	15	51	34	39	0
	100.0%	10.8%	36.7%	24.5%	28.1%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	6	6	2	9	0
	100.0%	26.1%	26.1%	8.7%	39.1%	0.0%
無回答	4	1	0	1	2	0
	100.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%
■問5子どもの有無						
いる	240	32	101	43	64	0
	100.0%	13.3%	42.1%	17.9%	26.7%	0.0%
いない	805	145	329	109	213	9
	100.0%	18.0%	40.9%	13.5%	26.5%	1.1%
無回答	4	1	0	1	1	1
	100.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%

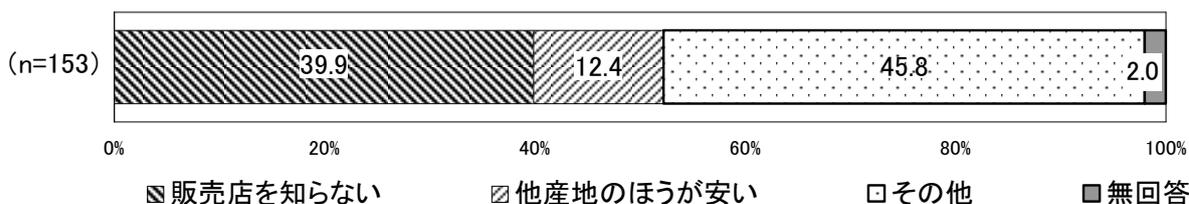
	合計	購入している	たまに購入している	購入していない	柳川産かどうか分からない	無回答
全体	1,049	178	430	153	278	10
	100.0%	17.0%	41.0%	14.6%	26.5%	1.0%
■問3お住まいの小学校区						
柳河	80	9	33	12	26	0
	100.0%	11.3%	41.3%	15.0%	32.5%	0.0%
城内	48	5	23	9	11	0
	100.0%	10.4%	47.9%	18.8%	22.9%	0.0%
東宮永	55	6	18	14	17	0
	100.0%	10.9%	32.7%	25.5%	30.9%	0.0%
矢留	85	19	31	7	27	1
	100.0%	22.4%	36.5%	8.2%	31.8%	1.2%
両開	55	11	24	8	12	0
	100.0%	20.0%	43.6%	14.5%	21.8%	0.0%
昭代第一	69	8	30	10	21	0
	100.0%	11.6%	43.5%	14.5%	30.4%	0.0%
昭代第二	72	15	27	10	20	0
	100.0%	20.8%	37.5%	13.9%	27.8%	0.0%
蒲池	93	23	40	16	13	1
	100.0%	24.7%	43.0%	17.2%	14.0%	1.1%
血垣	24	8	6	7	3	0
	100.0%	33.3%	25.0%	29.2%	12.5%	0.0%
有明	16	3	4	4	5	0
	100.0%	18.8%	25.0%	25.0%	31.3%	0.0%
中島	51	8	17	9	16	1
	100.0%	15.7%	33.3%	17.6%	31.4%	2.0%
六合	41	8	15	5	13	0
	100.0%	19.5%	36.6%	12.2%	31.7%	0.0%
大和	38	4	19	5	9	1
	100.0%	10.5%	50.0%	13.2%	23.7%	2.6%
豊原	47	6	28	4	9	0
	100.0%	12.8%	59.6%	8.5%	19.1%	0.0%
藤吉	103	14	41	14	33	1
	100.0%	13.6%	39.8%	13.6%	32.0%	1.0%
矢ヶ部	28	5	12	3	8	0
	100.0%	17.9%	42.9%	10.7%	28.6%	0.0%
二ッ河	56	13	24	6	12	1
	100.0%	23.2%	42.9%	10.7%	21.4%	1.8%
垂見	49	12	25	2	10	0
	100.0%	24.5%	51.0%	4.1%	20.4%	0.0%
中山	15	1	5	3	6	0
	100.0%	6.7%	33.3%	20.0%	40.0%	0.0%
わからない	12	0	4	3	5	0
	100.0%	0.0%	33.3%	25.0%	41.7%	0.0%
無回答	12	0	4	2	2	4
	100.0%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%
■問3お住まいの中学校区						
柳城	183	20	74	35	54	0
	100.0%	10.9%	40.4%	19.1%	29.5%	0.0%
柳南	140	30	55	15	39	1
	100.0%	21.4%	39.3%	10.7%	27.9%	0.7%
昭代	141	23	57	20	41	0
	100.0%	16.3%	40.4%	14.2%	29.1%	0.0%
蒲池	93	23	40	16	13	1
	100.0%	24.7%	43.0%	17.2%	14.0%	1.1%
大和	217	37	89	34	55	2
	100.0%	17.1%	41.0%	15.7%	25.3%	0.9%
三橋	251	45	107	28	69	2
	100.0%	17.9%	42.6%	11.2%	27.5%	0.8%
わからない	12	0	4	3	5	0
	100.0%	0.0%	33.3%	25.0%	41.7%	0.0%
無回答	12	0	4	2	2	4
	100.0%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%

(5) 柳川産野菜を購入していない理由（問 10）

（問 9 で「購入していない」と答えた人にお聞きます）
 問 10. 柳川産野菜を買っていないのはなぜですか。

◆全体結果

柳川産野菜を購入していない人に、その理由を聞いた結果をみると、「その他」が最も高く、全体の 45.8%を占めている。以下、割合が高い方から、「販売店を知らない」(39.9%)、「他産地のほうが安い」の順となっている。



「その他」の記述内容	
自分では買物をしない	17 件
自分で作っている	15 件
とくに気にしていない、こだわりはない	13 件
入手できる場所を知らない、少ない	5 件
野菜を買う機会がない	4 件
スーパー等で安いものを買う	3 件
みやま産を買う	2 件
どれが柳川産かわからない	2 件
特に理由はない	1 件
特に柳川産でなくてもよい	1 件
外食で済ませることが多い	1 件
家族が少ないので	1 件
エフコープを利用しているから	1 件
農薬を結構ふっているのを見ると買う気がしない	1 件
他地域の方がおいしいから	1 件
特別な物がない	1 件

◇年齢別

年齢別にみると、「他産地のほうが安い」の割合は「30 歳代」、「販売店を知らない」は「18～20 歳代」と「40 歳代」が高くなっている。

	合計	販売店を知らない	他産地のほうが安い	その他	無回答
全体	153	61	19	70	3
	100.0%	39.9%	12.4%	45.8%	2.0%
■問1性別					
男性	77	31	8	38	0
	100.0%	40.3%	10.4%	49.4%	0.0%
女性	75	30	11	31	3
	100.0%	40.0%	14.7%	41.3%	4.0%
無回答	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
■問2年齢					
18歳～20歳代	34	17	5	11	1
	100.0%	50.0%	14.7%	32.4%	2.9%
30歳代	19	5	4	10	0
	100.0%	26.3%	21.1%	52.6%	0.0%
40歳代	35	16	3	16	0
	100.0%	45.7%	8.6%	45.7%	0.0%
50歳代	19	8	3	8	0
	100.0%	42.1%	15.8%	42.1%	0.0%
60歳代	19	7	3	9	0
	100.0%	36.8%	15.8%	47.4%	0.0%
70歳以上	26	8	1	15	2
	100.0%	30.8%	3.8%	57.7%	7.7%
無回答	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
■問4居住形態					
一戸建て	116	45	15	53	3
	100.0%	38.8%	12.9%	45.7%	2.6%
共同住宅等(賃貸)	34	14	4	16	0
	100.0%	41.2%	11.8%	47.1%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	2	2	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
■問5子どもの有無					
いる	43	16	7	20	0
	100.0%	37.2%	16.3%	46.5%	0.0%
いない	109	45	11	50	3
	100.0%	41.3%	10.1%	45.9%	2.8%
無回答	1	0	1	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

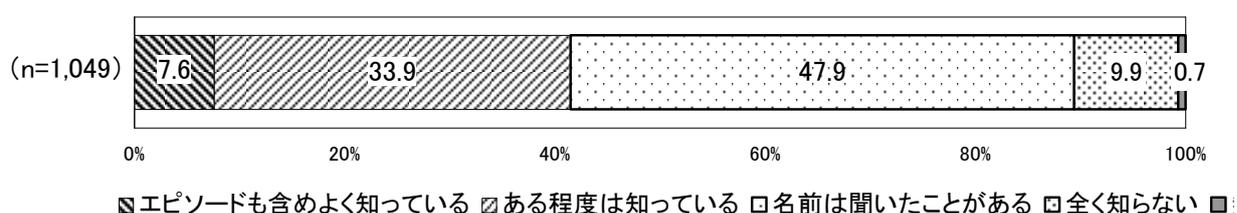
	合計	販売店を知らない	他産地のほうが安い	その他	無回答
全体	153	61	19	70	3
	100.0%	39.9%	12.4%	45.8%	2.0%
■問3お住まいの小学校区					
柳河	12	5	3	4	0
	100.0%	41.7%	25.0%	33.3%	0.0%
城内	9	5	1	3	0
	100.0%	55.6%	11.1%	33.3%	0.0%
東宮永	14	7	0	6	1
	100.0%	50.0%	0.0%	42.9%	7.1%
矢留	7	2	1	4	0
	100.0%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%
両開	8	3	0	3	2
	100.0%	37.5%	0.0%	37.5%	25.0%
昭代第一	10	1	2	7	0
	100.0%	10.0%	20.0%	70.0%	0.0%
昭代第二	10	5	0	5	0
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
蒲池	16	5	3	8	0
	100.0%	31.3%	18.8%	50.0%	0.0%
血垣	7	1	0	6	0
	100.0%	14.3%	0.0%	85.7%	0.0%
有明	4	1	0	3	0
	100.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%
中島	9	4	1	4	0
	100.0%	44.4%	11.1%	44.4%	0.0%
六合	5	1	2	2	0
	100.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
大和	5	2	3	0	0
	100.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
豊原	4	1	0	3	0
	100.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%
藤吉	14	8	1	5	0
	100.0%	57.1%	7.1%	35.7%	0.0%
矢ヶ部	3	3	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
二ツ河	6	3	0	3	0
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
垂見	2	1	0	1	0
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
中山	3	0	1	2	0
	100.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
わからない	3	3	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2	0	1	1	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
■問3お住まいの中学校区					
柳城	35	17	4	13	1
	100.0%	48.6%	11.4%	37.1%	2.9%
柳南	15	5	1	7	2
	100.0%	33.3%	6.7%	46.7%	13.3%
昭代	20	6	2	12	0
	100.0%	30.0%	10.0%	60.0%	0.0%
蒲池	16	5	3	8	0
	100.0%	31.3%	18.8%	50.0%	0.0%
大和	34	10	6	18	0
	100.0%	29.4%	17.6%	52.9%	0.0%
三橋	28	15	2	11	0
	100.0%	53.6%	7.1%	39.3%	0.0%
わからない	3	3	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2	0	1	1	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

(6) 柳川初代藩主「立花宗茂」と「闇千代」を知っている市民の割合（問 11）

問 11. 柳川初代藩主「立花宗茂」とその妻「闇千代」を知っていますか。

◆全体結果

柳川初代藩主「立花宗茂」とその妻「闇千代」を知っている市民の割合をみると、「名前は聞いたことがある」が最も高く、全体の 47.9%を占めている。以下、割合が高い方から、「ある程度は知っている」(33.9%)、「全く知らない」(9.9%)、「エピソードも含めよく知っている」(7.6%)の順となっている。また、「エピソードも含めよく知っている」(7.6%)、「ある程度は知っている」(33.9%)、「名前は聞いたことがある」(47.9%)を合わせた割合(認知度)は、89.4%となっている。



◇性別

性別にみると、「エピソードも含めよく知っている」の割合は「男性」が高く、「名前は聞いたことがある」の割合は「女性」が高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、概ね年代が上がるほど認知度は高くなる傾向が認められる。『30歳代以下』では「全く知らない」が 23%台となっており、他の年代よりも高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「エピソードも含めよく知っている」の割合が最も高いのは「大和」の 8.8%で、以下、割合が高い方から「三橋」(8.4%)、「柳城」(7.7%)の順。「全く知らない」の割合が最も高いのは「蒲池」の 15.1%で、以下、割合が高い方から「三橋」(12.4%)、「柳城」(8.7%)の順となっている。

	合計	よく知っている	ある程度は知っている	名前は聞いたことがある	全く知らない	無回答
全体	1,049	80	356	502	104	7
	100.0%	7.6%	33.9%	47.9%	9.9%	0.7%
■問1性別						
男性	458	48	167	197	44	2
	100.0%	10.5%	36.5%	43.0%	9.6%	0.4%
女性	587	32	188	303	60	4
	100.0%	5.5%	32.0%	51.6%	10.2%	0.7%
無回答	4	0	1	2	0	1
	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%
■問2年齢						
18歳～20歳代	80	4	14	42	19	1
	100.0%	5.0%	17.5%	52.5%	23.8%	1.3%
30歳代	113	7	21	57	26	2
	100.0%	6.2%	18.6%	50.4%	23.0%	1.8%
40歳代	159	13	44	88	13	1
	100.0%	8.2%	27.7%	55.3%	8.2%	0.6%
50歳代	181	12	69	85	15	0
	100.0%	6.6%	38.1%	47.0%	8.3%	0.0%
60歳代	242	15	92	122	12	1
	100.0%	6.2%	38.0%	50.4%	5.0%	0.4%
70歳以上	271	29	116	106	19	1
	100.0%	10.7%	42.8%	39.1%	7.0%	0.4%
無回答	3	0	0	2	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%
■問4居住形態						
一戸建て	883	70	310	423	75	5
	100.0%	7.9%	35.1%	47.9%	8.5%	0.6%
共同住宅等(賃貸)	139	9	36	67	25	2
	100.0%	6.5%	25.9%	48.2%	18.0%	1.4%
共同住宅等(持ち家)	23	1	9	11	2	0
	100.0%	4.3%	39.1%	47.8%	8.7%	0.0%
無回答	4	0	1	1	2	0
	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%
■問5子どもの有無						
いる	240	18	72	119	29	2
	100.0%	7.5%	30.0%	49.6%	12.1%	0.8%
いない	805	62	283	380	75	5
	100.0%	7.7%	35.2%	47.2%	9.3%	0.6%
無回答	4	0	1	3	0	0
	100.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%

	合計	よく知っている	ある程度は知っている	名前は聞いたことがある	全く知らない	無回答
全体	1,049	80	356	502	104	7
	100.0%	7.6%	33.9%	47.9%	9.9%	0.7%
■問3お住まいの小学校区						
柳河	80	8	33	29	8	2
	100.0%	10.0%	41.3%	36.3%	10.0%	2.5%
城内	48	4	20	21	3	0
	100.0%	8.3%	41.7%	43.8%	6.3%	0.0%
東宮永	55	2	20	27	5	1
	100.0%	3.6%	36.4%	49.1%	9.1%	1.8%
矢留	85	8	30	42	5	0
	100.0%	9.4%	35.3%	49.4%	5.9%	0.0%
両開	55	2	20	26	6	1
	100.0%	3.6%	36.4%	47.3%	10.9%	1.8%
昭代第一	69	6	23	35	5	0
	100.0%	8.7%	33.3%	50.7%	7.2%	0.0%
昭代第二	72	4	27	37	4	0
	100.0%	5.6%	37.5%	51.4%	5.6%	0.0%
蒲池	93	5	29	45	14	0
	100.0%	5.4%	31.2%	48.4%	15.1%	0.0%
皿垣	24	3	2	18	1	0
	100.0%	12.5%	8.3%	75.0%	4.2%	0.0%
有明	16	1	6	8	1	0
	100.0%	6.3%	37.5%	50.0%	6.3%	0.0%
中島	51	3	18	26	4	0
	100.0%	5.9%	35.3%	51.0%	7.8%	0.0%
六合	41	3	12	21	5	0
	100.0%	7.3%	29.3%	51.2%	12.2%	0.0%
大和	38	7	8	20	3	0
	100.0%	18.4%	21.1%	52.6%	7.9%	0.0%
豊原	47	2	19	23	3	0
	100.0%	4.3%	40.4%	48.9%	6.4%	0.0%
藤吉	103	11	35	44	13	0
	100.0%	10.7%	34.0%	42.7%	12.6%	0.0%
矢ヶ部	28	1	11	13	3	0
	100.0%	3.6%	39.3%	46.4%	10.7%	0.0%
ニッ河	56	3	18	32	2	1
	100.0%	5.4%	32.1%	57.1%	3.6%	1.8%
垂見	49	5	13	21	10	0
	100.0%	10.2%	26.5%	42.9%	20.4%	0.0%
中山	15	1	5	6	3	0
	100.0%	6.7%	33.3%	40.0%	20.0%	0.0%
わからない	12	0	2	5	5	0
	100.0%	0.0%	16.7%	41.7%	41.7%	0.0%
無回答	12	1	5	3	1	2
	100.0%	8.3%	41.7%	25.0%	8.3%	16.7%
■問3お住まいの中学校区						
柳城	183	14	73	77	16	3
	100.0%	7.7%	39.9%	42.1%	8.7%	1.6%
柳南	140	10	50	68	11	1
	100.0%	7.1%	35.7%	48.6%	7.9%	0.7%
昭代	141	10	50	72	9	0
	100.0%	7.1%	35.5%	51.1%	6.4%	0.0%
蒲池	93	5	29	45	14	0
	100.0%	5.4%	31.2%	48.4%	15.1%	0.0%
大和	217	19	65	116	17	0
	100.0%	8.8%	30.0%	53.5%	7.8%	0.0%
三橋	251	21	82	116	31	1
	100.0%	8.4%	32.7%	46.2%	12.4%	0.4%
わからない	12	0	2	5	5	0
	100.0%	0.0%	16.7%	41.7%	41.7%	0.0%
無回答	12	1	5	3	1	2
	100.0%	8.3%	41.7%	25.0%	8.3%	16.7%

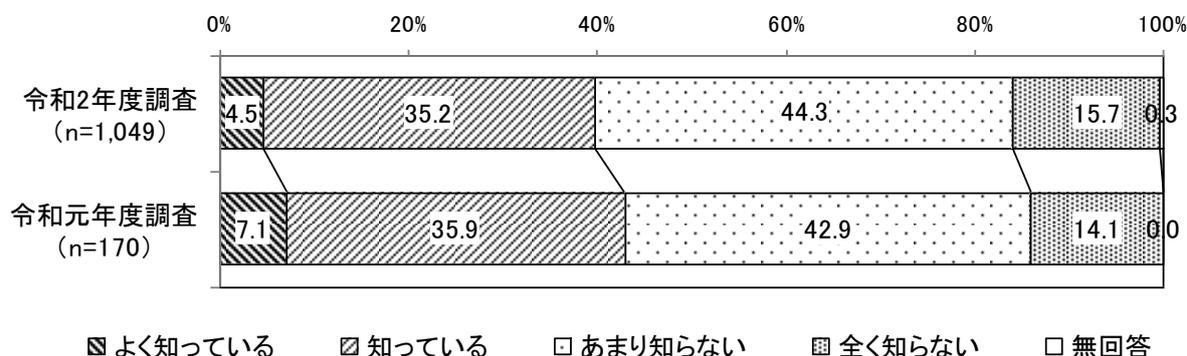
(7)「柳川ブランド認定品」を知っている市民の割合（問 12）

問 12. 商品の地域性や安全性等を評価し、認定される「柳川ブランド認定品」を知っていますか。

◆全体結果

「柳川ブランド認定品」の認知度をみると、「あまり知らない」が最も高く、全体の 44.3%を占めている。以下、割合が高い方から、「知っている」(35.2%)、「全く知らない」(15.7%)、「よく知っている」(4.5%)の順となっている。また、「よく知っている」(4.5%)、「知っている」(35.2%)を合わせた割合(認知度)は、39.7%となっている。

令和元年度調査の結果と大きな差は認められない。



◇性別

性別にみると、『知っている』の割合は「女性」(43.4%)、「男性」(34.7%)で「女性」が 8.7 ポイント高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、概ね年代が上がるほど認知度は高くなる傾向が認められる。『30歳代以下』では『知らない』が 80%前後となっており、他の年代よりも高くなっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」では『知らない』の割合が 64.6%となり、高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『知っている』の割合が最も高いのは「昭代」の 48.2%で、以下、割合が高い方から「柳南」(43.6%)、「大和」(41.9%)の順。『知らない』の割合が最も高いのは「三橋」の 65.7%で、以下、割合が高い方から「蒲池」(62.4%)、「柳城」(61.7%)の順となっている。

	合計	よく知っている	知っている	あまり知らない	全く知らない	無回答	『知っている』	『知らない』	無回答
全体	1,049	47	369	465	165	3	416	630	3
	100.0%	4.5%	35.2%	44.3%	15.7%	0.3%	39.7%	60.0%	0.3%
■問1性別									
男性	458	20	139	206	92	1	159	298	1
	100.0%	4.4%	30.3%	45.0%	20.1%	0.2%	34.7%	65.1%	0.2%
女性	587	27	228	258	72	2	255	330	2
	100.0%	4.6%	38.8%	44.0%	12.3%	0.3%	43.4%	56.3%	0.3%
無回答	4	0	2	1	1	0	2	2	0
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
■問2年齢									
18歳～20歳代	80	2	13	30	34	1	15	64	1
	100.0%	2.5%	16.3%	37.5%	42.5%	1.3%	18.8%	80.0%	1.3%
30歳代	113	5	20	52	36	0	25	88	0
	100.0%	4.4%	17.7%	46.0%	31.9%	0.0%	22.1%	77.9%	0.0%
40歳代	159	8	51	77	23	0	59	100	0
	100.0%	5.0%	32.1%	48.4%	14.5%	0.0%	37.1%	62.9%	0.0%
50歳代	181	10	68	84	19	0	78	103	0
	100.0%	5.5%	37.6%	46.4%	10.5%	0.0%	43.1%	56.9%	0.0%
60歳代	242	10	102	104	26	0	112	130	0
	100.0%	4.1%	42.1%	43.0%	10.7%	0.0%	46.2%	53.7%	0.0%
70歳以上	271	12	113	118	26	2	125	144	2
	100.0%	4.4%	41.7%	43.5%	9.6%	0.7%	46.1%	53.1%	0.7%
無回答	3	0	2	0	1	0	2	1	0
	100.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
■問4居住形態									
一戸建て	883	40	322	399	120	2	362	519	2
	100.0%	4.5%	36.5%	45.2%	13.6%	0.2%	41.0%	58.8%	0.2%
共同住宅等(賃貸)	139	7	36	55	40	1	43	95	1
	100.0%	5.0%	25.9%	39.6%	28.8%	0.7%	30.9%	68.4%	0.7%
共同住宅等(持ち家)	23	0	9	11	3	0	9	14	0
	100.0%	0.0%	39.1%	47.8%	13.0%	0.0%	39.1%	60.8%	0.0%
無回答	4	0	2	0	2	0	2	2	0
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
■問5子どもの有無									
いる	240	10	74	112	43	1	84	155	1
	100.0%	4.2%	30.8%	46.7%	17.9%	0.4%	35.0%	64.6%	0.4%
いない	805	37	293	351	122	2	330	473	2
	100.0%	4.6%	36.4%	43.6%	15.2%	0.2%	41.0%	58.8%	0.2%
無回答	4	0	2	2	0	0	2	2	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

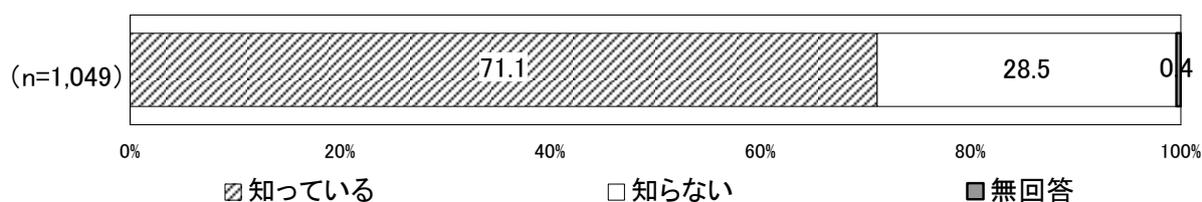
	合計	よく知っている	知っている	あまり知らない	全く知らない	無回答	『知っている』	『知らない』	無回答
全体	1,049 100.0%	47 4.5%	369 35.2%	465 44.3%	165 15.7%	3 0.3%	416 39.7%	630 60.0%	3 0.3%
■問3お住まいの小学校区									
柳河	80 100.0%	4 5.0%	27 33.8%	33 41.3%	15 18.8%	1 1.3%	31 38.8%	48 60.1%	1 1.3%
城内	48 100.0%	2 4.2%	19 39.6%	22 45.8%	5 10.4%	0 0.0%	21 43.8%	27 56.2%	0 0.0%
東宮永	55 100.0%	2 3.6%	15 27.3%	27 49.1%	11 20.0%	0 0.0%	17 30.9%	38 69.1%	0 0.0%
矢留	85 100.0%	4 4.7%	33 38.8%	34 40.0%	14 16.5%	0 0.0%	37 43.5%	48 56.5%	0 0.0%
両開	55 100.0%	2 3.6%	22 40.0%	25 45.5%	6 10.9%	0 0.0%	24 43.6%	31 56.4%	0 0.0%
昭代第一	69 100.0%	8 11.6%	27 39.1%	30 43.5%	4 5.8%	0 0.0%	35 50.7%	34 49.3%	0 0.0%
昭代第二	72 100.0%	2 2.8%	31 43.1%	27 37.5%	12 16.7%	0 0.0%	33 45.9%	39 54.2%	0 0.0%
蒲池	93 100.0%	7 7.5%	28 30.1%	38 40.9%	20 21.5%	0 0.0%	35 37.6%	58 62.4%	0 0.0%
皿垣	24 100.0%	1 4.2%	12 50.0%	8 33.3%	3 12.5%	0 0.0%	13 54.2%	11 45.8%	0 0.0%
有明	16 100.0%	0 0.0%	4 25.0%	7 43.8%	5 31.3%	0 0.0%	4 25.0%	12 75.1%	0 0.0%
中島	51 100.0%	2 3.9%	20 39.2%	26 51.0%	3 5.9%	0 0.0%	22 43.1%	29 56.9%	0 0.0%
六合	41 100.0%	1 2.4%	9 22.0%	23 56.1%	8 19.5%	0 0.0%	10 24.4%	31 75.6%	0 0.0%
大和	38 100.0%	4 10.5%	16 42.1%	15 39.5%	3 7.9%	0 0.0%	20 52.6%	18 47.4%	0 0.0%
豊原	47 100.0%	0 0.0%	22 46.8%	21 44.7%	4 8.5%	0 0.0%	22 46.8%	25 53.2%	0 0.0%
藤吉	103 100.0%	4 3.9%	29 28.2%	53 51.5%	17 16.5%	0 0.0%	33 32.1%	70 68.0%	0 0.0%
矢ヶ部	28 100.0%	1 3.6%	11 39.3%	9 32.1%	7 25.0%	0 0.0%	12 42.9%	16 57.1%	0 0.0%
二ツ河	56 100.0%	3 5.4%	18 32.1%	25 44.6%	8 14.3%	2 3.6%	21 37.5%	33 58.9%	2 3.6%
垂見	49 100.0%	0 0.0%	13 26.5%	29 59.2%	7 14.3%	0 0.0%	13 26.5%	36 73.5%	0 0.0%
中山	15 100.0%	0 0.0%	5 33.3%	7 46.7%	3 20.0%	0 0.0%	5 33.3%	10 66.7%	0 0.0%
わからない	12 100.0%	0 0.0%	2 16.7%	4 33.3%	6 50.0%	0 0.0%	2 16.7%	10 83.3%	0 0.0%
無回答	12 100.0%	0 0.0%	6 50.0%	2 16.7%	4 33.3%	0 0.0%	6 50.0%	6 50.0%	0 0.0%
■問3お住まいの中学校区									
柳城	183 100.0%	8 4.4%	61 33.3%	82 44.8%	31 16.9%	1 0.5%	69 37.7%	113 61.7%	1 0.5%
柳南	140 100.0%	6 4.3%	55 39.3%	59 42.1%	20 14.3%	0 0.0%	61 43.6%	79 56.4%	0 0.0%
昭代	141 100.0%	10 7.1%	58 41.1%	57 40.4%	16 11.3%	0 0.0%	68 48.2%	73 51.7%	0 0.0%
蒲池	93 100.0%	7 7.5%	28 30.1%	38 40.9%	20 21.5%	0 0.0%	35 37.6%	58 62.4%	0 0.0%
大和	217 100.0%	8 3.7%	83 38.2%	100 46.1%	26 12.0%	0 0.0%	91 41.9%	126 58.1%	0 0.0%
三橋	251 100.0%	8 3.2%	76 30.3%	123 49.0%	42 16.7%	2 0.8%	84 33.5%	165 65.7%	2 0.8%
わからない	12 100.0%	0 0.0%	2 16.7%	4 33.3%	6 50.0%	0 0.0%	2 16.7%	10 83.3%	0 0.0%
無回答	12 100.0%	0 0.0%	6 50.0%	2 16.7%	4 33.3%	0 0.0%	6 50.0%	6 50.0%	0 0.0%

(8) 農産物直売所（ふれ愛の里）を知っている市民の割合（問 13）

問 13. 農産物直売所（ふれ愛の里）があるのを知っていますか。

◆全体結果

農産物直売所（ふれ愛の里）を知っている市民の割合をみると、「知っている」71.1%で、「知らない」は 28.5%となっている。



◇性別

性別にみると「知っている」の割合は「女性」（76.0%）、「男性」（65.1%）で、「女性」が 10.9 ポイント高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、概ね年代が上がるほど「知っている」の高くなる傾向が認められる。『30 歳代以下』では「知らない」が 52%台となっており、他の年代よりも高くなっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「（子どもが）いる」では「知らない」の割合が 32.5%となり、高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「知っている」の割合が最も高いのは「蒲池」の 86.0%で、以下、割合が高い方から「昭代」（77.3%）、「柳南」（77.1%）の順。「知らない」の割合が最も高いのは「三橋」の 35.9%で、以下、割合が高い方から「大和」（32.7%）、「柳城」（26.8%）の順となっている。

	合計	知っている	知らない	無回答
全体	1,049	746	299	4
	100.0%	71.1%	28.5%	0.4%
■問1性別				
男性	458	298	159	1
	100.0%	65.1%	34.7%	0.2%
女性	587	446	138	3
	100.0%	76.0%	23.5%	0.5%
無回答	4	2	2	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%
■問2年齢				
19歳～20歳代	80	37	42	1
	100.0%	46.3%	52.5%	1.3%
30歳代	113	54	59	0
	100.0%	47.8%	52.2%	0.0%
40歳代	159	115	44	0
	100.0%	72.3%	27.7%	0.0%
50歳代	181	137	43	1
	100.0%	75.7%	23.8%	0.6%
60歳代	242	182	60	0
	100.0%	75.2%	24.8%	0.0%
70歳以上	271	220	49	2
	100.0%	81.2%	18.1%	0.7%
無回答	3	1	2	0
	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%
■問4居住形態				
一戸建て	883	650	230	3
	100.0%	73.6%	26.0%	0.3%
共同住宅等(賃貸)	139	79	59	1
	100.0%	56.8%	42.4%	0.7%
共同住宅等(持ち家)	23	17	6	0
	100.0%	73.9%	26.1%	0.0%
無回答	4	0	4	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
■問5子どもの有無				
いる	240	161	78	1
	100.0%	67.1%	32.5%	0.4%
いない	805	582	220	3
	100.0%	72.3%	27.3%	0.4%
無回答	4	3	1	0
	100.0%	75.0%	25.0%	0.0%

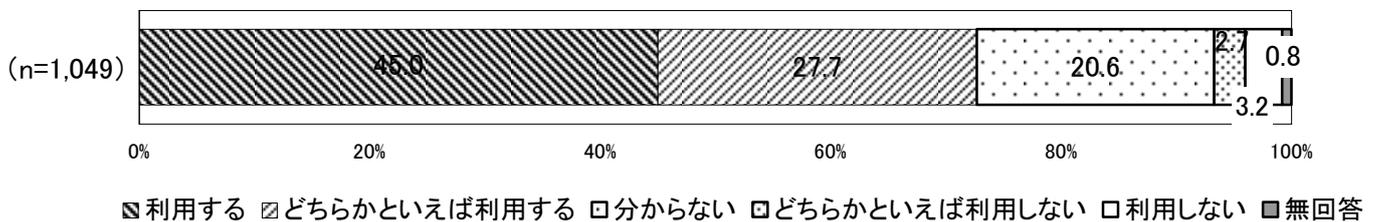
	合計	知っている	知らない	無回答
全体	1,049	746	299	4
	100.0%	71.1%	28.5%	0.4%
■問3お住まいの小学校区				
柳河	80	62	17	1
	100.0%	77.5%	21.3%	1.3%
城内	48	35	13	0
	100.0%	72.9%	27.1%	0.0%
東宮永	55	36	19	0
	100.0%	65.5%	34.5%	0.0%
矢留	85	63	20	2
	100.0%	74.1%	23.5%	2.4%
両開	55	45	10	0
	100.0%	81.8%	18.2%	0.0%
昭代第一	69	56	13	0
	100.0%	81.2%	18.8%	0.0%
昭代第二	72	53	19	0
	100.0%	73.6%	26.4%	0.0%
蒲池	93	80	13	0
	100.0%	86.0%	14.0%	0.0%
皿垣	24	18	6	0
	100.0%	75.0%	25.0%	0.0%
有明	16	8	8	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%
中島	51	32	19	0
	100.0%	62.7%	37.3%	0.0%
六合	41	25	16	0
	100.0%	61.0%	39.0%	0.0%
大和	38	29	9	0
	100.0%	76.3%	23.7%	0.0%
豊原	47	34	13	0
	100.0%	72.3%	27.7%	0.0%
藤吉	103	65	38	0
	100.0%	63.1%	36.9%	0.0%
矢ヶ部	28	18	10	0
	100.0%	64.3%	35.7%	0.0%
二ツ河	56	39	16	1
	100.0%	69.6%	28.6%	1.8%
垂見	49	29	20	0
	100.0%	59.2%	40.8%	0.0%
中山	15	9	6	0
	100.0%	60.0%	40.0%	0.0%
わからない	12	3	9	0
	100.0%	25.0%	75.0%	0.0%
無回答	12	7	5	0
	100.0%	58.3%	41.7%	0.0%
■問3お住まいの中学校区				
柳城	183	133	49	1
	100.0%	72.7%	26.8%	0.5%
柳南	140	108	30	2
	100.0%	77.1%	21.4%	1.4%
昭代	141	109	32	0
	100.0%	77.3%	22.7%	0.0%
蒲池	93	80	13	0
	100.0%	86.0%	14.0%	0.0%
大和	217	146	71	0
	100.0%	67.3%	32.7%	0.0%
三橋	251	160	90	1
	100.0%	63.7%	35.9%	0.4%
わからない	12	3	9	0
	100.0%	25.0%	75.0%	0.0%
無回答	12	7	5	0
	100.0%	58.3%	41.7%	0.0%

(9) 大型の農産物直売所があれば利用したいと思う市民の割合（問 14）

問 14. 大型の農産物直売所があれば利用しますか。

◆全体結果

大型の農産物直売所があれば利用したいと思う市民の割合をみると、「利用する」が最も高く、全体の 45.0%を占めている。以下、割合が高い方から、「どちらかといえば利用する」(27.7%)、「分からない」(20.6%)の順となっている。また、「利用する」(45.0%)、「どちらかといえば利用する」(27.7%)を合わせた割合は 72.7%で、「どちらかといえば利用しない」(2.7%)、「利用しない」(3.2%)を合わせた割合(5.9%)を 66.8 ポイント上回っている。



◇性別

性別にみると、『利用する』の割合は「女性」(77.8%)、「男性」(66.3%)で、「女性」が 11.5 ポイント高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、『利用する』の割合は「50 歳代」の 80.1%が最も高く、これに「60 歳代」と「70 歳以上」が 70%台で続いている。

	合計	利用する	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	利用しない	無回答	『利用する』	分からない	『利用しない』	無回答
全体	1,049	472	291	216	28	34	8	763	216	62	8
	100.0%	45.0%	27.7%	20.6%	2.7%	3.2%	0.8%	72.7%	20.6%	5.9%	0.8%
■問1性別											
男性	458	177	127	111	15	23	5	304	111	38	5
	100.0%	38.6%	27.7%	24.2%	3.3%	5.0%	1.1%	66.3%	24.2%	8.3%	1.1%
女性	587	293	164	104	13	11	2	457	104	24	2
	100.0%	49.9%	27.9%	17.7%	2.2%	1.9%	0.3%	77.8%	17.7%	4.1%	0.3%
無回答	4	2	0	1	0	0	1	2	1	0	1
	100.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%
■問2年齢											
18歳～20歳代	80	18	20	34	3	5	0	38	34	8	0
	100.0%	22.5%	25.0%	42.5%	3.8%	6.3%	0.0%	47.5%	42.5%	10.1%	0.0%
30歳代	113	39	34	30	6	4	0	73	30	10	0
	100.0%	34.5%	30.1%	26.5%	5.3%	3.5%	0.0%	64.6%	26.5%	8.8%	0.0%
40歳代	159	71	38	35	6	9	0	109	35	15	0
	100.0%	44.7%	23.9%	22.0%	3.8%	5.7%	0.0%	68.6%	22.0%	9.5%	0.0%
50歳代	181	94	51	33	2	0	1	145	33	2	1
	100.0%	51.9%	28.2%	18.2%	1.1%	0.0%	0.6%	80.1%	18.2%	1.1%	0.6%
60歳代	242	126	62	41	8	5	0	188	41	13	0
	100.0%	52.1%	25.6%	16.9%	3.3%	2.1%	0.0%	77.7%	16.9%	5.4%	0.0%
70歳以上	271	123	86	42	3	11	6	209	42	14	6
	100.0%	45.4%	31.7%	15.5%	1.1%	4.1%	2.2%	77.1%	15.5%	5.2%	2.2%
無回答	3	1	0	1	0	0	1	1	1	0	1
	100.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%
■問4居住形態											
一戸建て	883	406	246	174	23	26	8	652	174	49	8
	100.0%	46.0%	27.9%	19.7%	2.6%	2.9%	0.9%	73.9%	19.7%	5.5%	0.9%
共同住宅等(賃貸)	139	53	38	37	4	7	0	91	37	11	0
	100.0%	38.1%	27.3%	26.6%	2.9%	5.0%	0.0%	65.4%	26.6%	7.9%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	12	6	5	0	0	0	18	5	0	0
	100.0%	52.2%	26.1%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%	78.3%	21.7%	0.0%	0.0%
無回答	4	1	1	0	1	1	0	2	0	2	0
	100.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
■問5子どもの有無											
いる	240	112	61	59	5	3	0	173	59	8	0
	100.0%	46.7%	25.4%	24.6%	2.1%	1.3%	0.0%	72.1%	24.6%	3.4%	0.0%
いない	805	358	229	156	23	31	8	587	156	54	8
	100.0%	44.5%	28.4%	19.4%	2.9%	3.9%	1.0%	72.9%	19.4%	6.8%	1.0%
無回答	4	2	1	1	0	0	0	3	1	0	0
	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

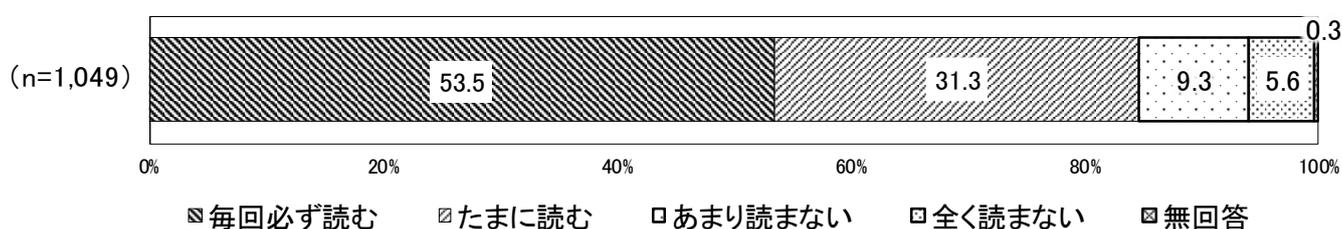
	合計	利用する	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	利用しない	無回答	『利用する』	分からない	『利用しない』	無回答
全体	1,049	472	291	216	28	34	8	763	216	62	8
	100.0%	45.0%	27.7%	20.6%	2.7%	3.2%	0.8%	72.7%	20.6%	5.9%	0.8%
■ 問3お住まいの小学校区											
柳河	80	31	27	16	1	5	0	58	16	6	0
	100.0%	38.8%	33.8%	20.0%	1.3%	6.3%	0.0%	72.6%	20.0%	7.6%	0.0%
城内	48	26	13	6	2	1	0	39	6	3	0
	100.0%	54.2%	27.1%	12.5%	4.2%	2.1%	0.0%	81.3%	12.5%	6.3%	0.0%
東宮永	55	23	13	11	2	6	0	36	11	8	0
	100.0%	41.8%	23.6%	20.0%	3.6%	10.9%	0.0%	65.4%	20.0%	14.5%	0.0%
矢留	85	33	28	16	3	1	4	61	16	4	4
	100.0%	38.8%	32.9%	18.8%	3.5%	1.2%	4.7%	71.7%	18.8%	4.7%	4.7%
両開	55	26	13	12	1	2	1	39	12	3	1
	100.0%	47.3%	23.6%	21.8%	1.8%	3.6%	1.8%	70.9%	21.8%	5.4%	1.8%
昭代第一	69	31	22	13	1	2	0	53	13	3	0
	100.0%	44.9%	31.9%	18.8%	1.4%	2.9%	0.0%	76.8%	18.8%	4.3%	0.0%
昭代第二	72	39	17	14	2	0	0	56	14	2	0
	100.0%	54.2%	23.6%	19.4%	2.8%	0.0%	0.0%	77.8%	19.4%	2.8%	0.0%
蒲池	93	48	20	19	3	2	1	68	19	5	1
	100.0%	51.6%	21.5%	20.4%	3.2%	2.2%	1.1%	73.1%	20.4%	5.4%	1.1%
皿垣	24	10	8	4	1	1	0	18	4	2	0
	100.0%	41.7%	33.3%	16.7%	4.2%	4.2%	0.0%	75.0%	16.7%	8.4%	0.0%
有明	16	7	3	3	0	3	0	10	3	3	0
	100.0%	43.8%	18.8%	18.8%	0.0%	18.8%	0.0%	62.6%	18.8%	18.8%	0.0%
中島	51	17	16	17	1	0	0	33	17	1	0
	100.0%	33.3%	31.4%	33.3%	2.0%	0.0%	0.0%	64.7%	33.3%	2.0%	0.0%
六合	41	19	12	9	0	1	0	31	9	1	0
	100.0%	46.3%	29.3%	22.0%	0.0%	2.4%	0.0%	75.6%	22.0%	2.4%	0.0%
大和	38	18	10	6	2	2	0	28	6	4	0
	100.0%	47.4%	26.3%	15.8%	5.3%	5.3%	0.0%	73.7%	15.8%	10.6%	0.0%
豊原	47	24	11	10	1	1	0	35	10	2	0
	100.0%	51.1%	23.4%	21.3%	2.1%	2.1%	0.0%	74.5%	21.3%	4.2%	0.0%
藤吉	103	51	26	20	2	4	0	77	20	6	0
	100.0%	49.5%	25.2%	19.4%	1.9%	3.9%	0.0%	74.7%	19.4%	5.8%	0.0%
矢ヶ部	28	15	5	7	0	1	0	20	7	1	0
	100.0%	53.6%	17.9%	25.0%	0.0%	3.6%	0.0%	71.5%	25.0%	3.6%	0.0%
二ッ河	56	25	17	12	2	0	0	42	12	2	0
	100.0%	44.6%	30.4%	21.4%	3.6%	0.0%	0.0%	75.0%	21.4%	3.6%	0.0%
垂見	49	18	18	9	2	1	1	36	9	3	1
	100.0%	36.7%	36.7%	18.4%	4.1%	2.0%	2.0%	73.4%	18.4%	6.1%	2.0%
中山	15	1	7	5	1	1	0	8	5	2	0
	100.0%	6.7%	46.7%	33.3%	6.7%	6.7%	0.0%	53.4%	33.3%	13.4%	0.0%
わからない	12	5	4	3	0	0	0	9	3	0	0
	100.0%	41.7%	33.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
無回答	12	5	1	4	1	0	1	6	4	1	1
	100.0%	41.7%	8.3%	33.3%	8.3%	0.0%	8.3%	50.0%	33.3%	8.3%	8.3%
■ 問3お住まいの中学校区											
柳城	183	80	53	33	5	12	0	133	33	17	0
	100.0%	43.7%	29.0%	18.0%	2.7%	6.6%	0.0%	72.7%	18.0%	9.3%	0.0%
柳南	140	59	41	28	4	3	5	100	28	7	5
	100.0%	42.1%	29.3%	20.0%	2.9%	2.1%	3.6%	71.4%	20.0%	5.0%	3.6%
昭代	141	70	39	27	3	2	0	109	27	5	0
	100.0%	49.6%	27.7%	19.1%	2.1%	1.4%	0.0%	77.3%	19.1%	3.5%	0.0%
蒲池	93	48	20	19	3	2	1	68	19	5	1
	100.0%	51.6%	21.5%	20.4%	3.2%	2.2%	1.1%	73.1%	20.4%	5.4%	1.1%
大和	217	95	60	49	5	8	0	155	49	13	0
	100.0%	43.8%	27.6%	22.6%	2.3%	3.7%	0.0%	71.4%	22.6%	6.0%	0.0%
三橋	251	110	73	53	7	7	1	183	53	14	1
	100.0%	43.8%	29.1%	21.1%	2.8%	2.8%	0.4%	72.9%	21.1%	5.6%	0.4%
わからない	12	5	4	3	0	0	0	9	3	0	0
	100.0%	41.7%	33.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
無回答	12	5	1	4	1	0	1	6	4	1	1
	100.0%	41.7%	8.3%	33.3%	8.3%	0.0%	8.3%	50.0%	33.3%	8.3%	8.3%

(10) 広報やながわを読んでいる市民の割合 (問 15)

問 15. 広報やながわを読んでいますか。

◆全体結果

広報やながわを読んでいる市民の割合をみると、「毎回必ず読む」が最も高く、全体の 53.5% を占めている。以下、割合が高い方から、「たまに読む」(31.3%)、「あまり読まない」(9.3%)の順となっている。また、「毎回必ず読む」(53.5%)、「たまに読む」(31.3%)を合わせた割合は 84.8% で、「あまり読まない」(9.3%)、「全く読まない」(5.6%)を合わせた割合(14.9%)を 69.9 ポイント上回っている。



◇性別

性別にみると、「毎回必ず読む」の割合は「女性」が高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、年代が上がるにつれて、「毎回必ず読む」の割合が高くなっている。「あまり読まない」と「全く読まない」の割合が高くなっているのは「18～20 歳代」となっている。

	合計	毎回必ず読む	たまに読む	あまり読まない	全く読まない	無回答
全体	1,049	561	328	98	59	3
	100.0%	53.5%	31.3%	9.3%	5.6%	0.3%
■問1性別						
男性	458	222	148	50	36	2
	100.0%	48.5%	32.3%	10.9%	7.9%	0.4%
女性	587	339	178	47	23	0
	100.0%	57.8%	30.3%	8.0%	3.9%	0.0%
無回答	4	0	2	1	0	1
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%
■問2年齢						
18歳～20歳代	80	6	42	12	20	0
	100.0%	7.5%	52.5%	15.0%	25.0%	0.0%
30歳代	113	43	45	13	12	0
	100.0%	38.1%	39.8%	11.5%	10.6%	0.0%
40歳代	159	79	56	18	6	0
	100.0%	49.7%	35.2%	11.3%	3.8%	0.0%
50歳代	181	104	55	13	9	0
	100.0%	57.5%	30.4%	7.2%	5.0%	0.0%
60歳代	242	150	67	18	7	0
	100.0%	62.0%	27.7%	7.4%	2.9%	0.0%
70歳以上	271	178	63	23	5	2
	100.0%	65.7%	23.2%	8.5%	1.8%	0.7%
無回答	3	1	0	1	0	1
	100.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
■問4居住形態						
一戸建て	883	480	276	83	41	3
	100.0%	54.4%	31.3%	9.4%	4.6%	0.3%
共同住宅等(賃貸)	139	69	47	9	14	0
	100.0%	49.6%	33.8%	6.5%	10.1%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	12	4	5	2	0
	100.0%	52.2%	17.4%	21.7%	8.7%	0.0%
無回答	4	0	1	1	2	0
	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%
■問5子どもの有無						
いる	240	136	79	18	7	0
	100.0%	56.7%	32.9%	7.5%	2.9%	0.0%
いない	805	422	248	80	52	3
	100.0%	52.4%	30.8%	9.9%	6.5%	0.4%
無回答	4	3	1	0	0	0
	100.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

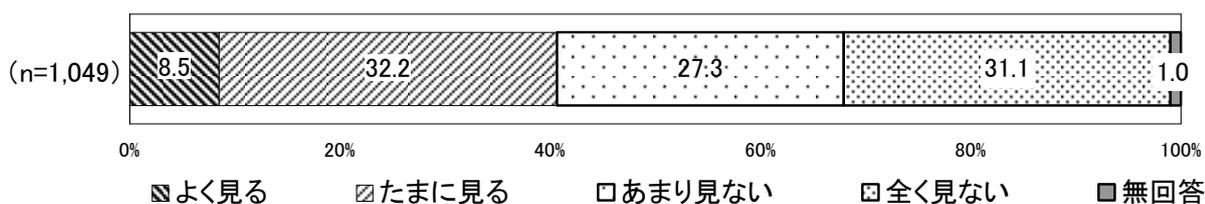
	合計	毎回必ず読む	たまに読む	あまり読まない	全く読まない	無回答
全体	1,049	561	328	98	59	3
	100.0%	53.5%	31.3%	9.3%	5.6%	0.3%
■問3お住まいの小学校区						
柳河	80	39	28	9	4	0
	100.0%	48.8%	35.0%	11.3%	5.0%	0.0%
城内	48	35	11	2	0	0
	100.0%	72.9%	22.9%	4.2%	0.0%	0.0%
東宮永	55	35	10	3	7	0
	100.0%	63.6%	18.2%	5.5%	12.7%	0.0%
矢留	85	45	30	7	2	1
	100.0%	52.9%	35.3%	8.2%	2.4%	1.2%
両開	55	23	19	10	2	1
	100.0%	41.8%	34.5%	18.2%	3.6%	1.8%
昭代第一	69	37	21	9	2	0
	100.0%	53.6%	30.4%	13.0%	2.9%	0.0%
昭代第二	72	39	24	4	5	0
	100.0%	54.2%	33.3%	5.6%	6.9%	0.0%
蒲池	93	42	30	13	8	0
	100.0%	45.2%	32.3%	14.0%	8.6%	0.0%
血垣	24	13	9	1	1	0
	100.0%	54.2%	37.5%	4.2%	4.2%	0.0%
有明	16	8	3	2	3	0
	100.0%	50.0%	18.8%	12.5%	18.8%	0.0%
中島	51	27	18	4	2	0
	100.0%	52.9%	35.3%	7.8%	3.9%	0.0%
六合	41	23	14	1	3	0
	100.0%	56.1%	34.1%	2.4%	7.3%	0.0%
大和	38	21	14	2	1	0
	100.0%	55.3%	36.8%	5.3%	2.6%	0.0%
豊原	47	26	16	3	2	0
	100.0%	55.3%	34.0%	6.4%	4.3%	0.0%
藤吉	103	59	24	16	4	0
	100.0%	57.3%	23.3%	15.5%	3.9%	0.0%
矢ヶ部	28	11	11	5	1	0
	100.0%	39.3%	39.3%	17.9%	3.6%	0.0%
二ッ河	56	35	14	3	4	0
	100.0%	62.5%	25.0%	5.4%	7.1%	0.0%
垂見	49	22	22	3	2	0
	100.0%	44.9%	44.9%	6.1%	4.1%	0.0%
中山	15	10	3	0	2	0
	100.0%	66.7%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%
わからない	12	3	6	0	3	0
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
無回答	12	8	1	1	1	1
	100.0%	66.7%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%
■問3お住まいの中学校区						
柳城	183	109	49	14	11	0
	100.0%	59.6%	26.8%	7.7%	6.0%	0.0%
柳南	140	68	49	17	4	2
	100.0%	48.6%	35.0%	12.1%	2.9%	1.4%
昭代	141	76	45	13	7	0
	100.0%	53.9%	31.9%	9.2%	5.0%	0.0%
蒲池	93	42	30	13	8	0
	100.0%	45.2%	32.3%	14.0%	8.6%	0.0%
大和	217	118	74	13	12	0
	100.0%	54.4%	34.1%	6.0%	5.5%	0.0%
三橋	251	137	74	27	13	0
	100.0%	54.6%	29.5%	10.8%	5.2%	0.0%
わからない	12	3	6	0	3	0
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
無回答	12	8	1	1	1	1
	100.0%	66.7%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%

(11) 市のホームページを見ている市民の割合 (問 16)

問 16. 市のホームページを見ていますか。

◆全体結果

市のホームページを見ている市民の割合をみると、「たまに見る」が 32.2%で最も高い。以下、割合が高い方から、「全く見ない」(31.1%)、「あまり見ない」(27.3%)の順となっている。また、「よく見る」(8.5%)、「たまに見る」(32.2%)を合わせた割合は 40.7%で、「あまり見ない」(27.3%)、「全く見ない」(31.1%)を合わせた割合(58.4%)を 17.7 ポイント下回っている。



◇年齢別

年齢別にみると、「よく見る」の割合が高くなっているのは、「70 歳以上」、「たまに見る」の割合が高くなっているのは「30 歳代」と「40 歳代」となっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」では「たまに見る」の割合が 42.9%となり、高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「よく見る」の割合が最も高いのは「柳南」の 13.6%で、以下、割合が高い方から「昭代」(9.9%)の順。「全く見ない」の割合が最も高いのは「蒲池」の 37.6%で、以下、割合が高い方から「柳城」(35.5%)、「大和」(30.9%)の順。

	合計	よく見る	たまに見る	あまり見ない	全く見ない	無回答
全体	1,049	89	338	286	326	10
	100.0%	8.5%	32.2%	27.3%	31.1%	1.0%
■問1性別						
男性	458	38	139	132	146	3
	100.0%	8.3%	30.3%	28.8%	31.9%	0.7%
女性	587	51	197	152	180	7
	100.0%	8.7%	33.6%	25.9%	30.7%	1.2%
無回答	4	0	2	2	0	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
■問2年齢						
18歳～20歳代	80	4	22	25	29	0
	100.0%	5.0%	27.5%	31.3%	36.3%	0.0%
30歳代	113	8	51	26	28	0
	100.0%	7.1%	45.1%	23.0%	24.8%	0.0%
40歳代	159	12	62	47	37	1
	100.0%	7.5%	39.0%	29.6%	23.3%	0.6%
50歳代	181	9	58	66	47	1
	100.0%	5.0%	32.0%	36.5%	26.0%	0.6%
60歳代	242	17	70	69	85	1
	100.0%	7.0%	28.9%	28.5%	35.1%	0.4%
70歳以上	271	39	73	52	100	7
	100.0%	14.4%	26.9%	19.2%	36.9%	2.6%
無回答	3	0	2	1	0	0
	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
■問4居住形態						
一戸建て	883	75	278	246	275	9
	100.0%	8.5%	31.5%	27.9%	31.1%	1.0%
共同住宅等(賃貸)	139	11	51	32	44	1
	100.0%	7.9%	36.7%	23.0%	31.7%	0.7%
共同住宅等(持ち家)	23	3	9	7	4	0
	100.0%	13.0%	39.1%	30.4%	17.4%	0.0%
無回答	4	0	0	1	3	0
	100.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%
■問5子どもの有無						
いる	240	26	103	64	46	1
	100.0%	10.8%	42.9%	26.7%	19.2%	0.4%
いない	805	63	233	221	279	9
	100.0%	7.8%	28.9%	27.5%	34.7%	1.1%
無回答	4	0	2	1	1	0
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%

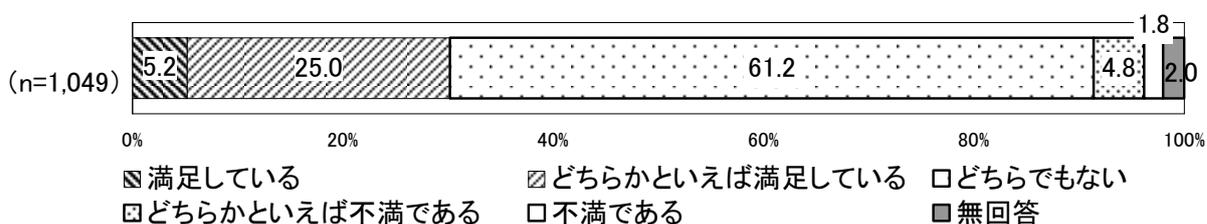
	合計	よく見る	たまに見る	あまり見ない	全く見ない	無回答
全体	1,049	89	338	286	326	10
	100.0%	8.5%	32.2%	27.3%	31.1%	1.0%
■問3お住まいの小学校区						
柳河	80	2	26	23	29	0
	100.0%	2.5%	32.5%	28.7%	36.3%	0.0%
城内	48	3	17	16	12	0
	100.0%	6.3%	35.4%	33.3%	25.0%	0.0%
東宮永	55	3	17	11	24	0
	100.0%	5.5%	30.9%	20.0%	43.6%	0.0%
矢留	85	12	22	21	26	4
	100.0%	14.1%	25.9%	24.7%	30.6%	4.7%
両開	55	7	15	15	17	1
	100.0%	12.7%	27.3%	27.3%	30.9%	1.8%
昭代第一	69	6	31	17	15	0
	100.0%	8.7%	44.9%	24.6%	21.7%	0.0%
昭代第二	72	8	22	19	23	0
	100.0%	11.1%	30.6%	26.4%	31.9%	0.0%
蒲池	93	6	27	25	35	0
	100.0%	6.5%	29.0%	26.9%	37.6%	0.0%
血垣	24	2	7	6	9	0
	100.0%	8.3%	29.2%	25.0%	37.5%	0.0%
有明	16	0	3	4	9	0
	100.0%	0.0%	18.8%	25.0%	56.3%	0.0%
中島	51	6	21	11	13	0
	100.0%	11.8%	41.2%	21.6%	25.5%	0.0%
六合	41	6	16	10	9	0
	100.0%	14.6%	39.0%	24.4%	22.0%	0.0%
大和	38	3	16	7	11	1
	100.0%	7.9%	42.1%	18.4%	28.9%	2.6%
豊原	47	2	11	17	16	1
	100.0%	4.3%	23.4%	36.2%	34.0%	2.1%
藤吉	103	6	29	34	32	2
	100.0%	5.8%	28.2%	33.0%	31.1%	1.9%
矢ヶ部	28	2	14	6	6	0
	100.0%	7.1%	50.0%	21.4%	21.4%	0.0%
二ツ河	56	8	16	17	14	1
	100.0%	14.3%	28.6%	30.4%	25.0%	1.8%
垂見	49	4	15	17	13	0
	100.0%	8.2%	30.6%	34.7%	26.5%	0.0%
中山	15	2	4	2	7	0
	100.0%	13.3%	26.7%	13.3%	46.7%	0.0%
わからない	12	0	7	3	2	0
	100.0%	0.0%	58.3%	25.0%	16.7%	0.0%
無回答	12	1	2	5	4	0
	100.0%	8.3%	16.7%	41.7%	33.3%	0.0%
■問3お住まいの中学校区						
柳城	183	8	60	50	65	0
	100.0%	4.4%	32.8%	27.3%	35.5%	0.0%
柳南	140	19	37	36	43	5
	100.0%	13.6%	26.4%	25.7%	30.7%	3.6%
昭代	141	14	53	36	38	0
	100.0%	9.9%	37.6%	25.5%	27.0%	0.0%
蒲池	93	6	27	25	35	0
	100.0%	6.5%	29.0%	26.9%	37.6%	0.0%
大和	217	19	74	55	67	2
	100.0%	8.8%	34.1%	25.3%	30.9%	0.9%
三橋	251	22	78	76	72	3
	100.0%	8.8%	31.1%	30.3%	28.7%	1.2%
わからない	12	0	7	3	2	0
	100.0%	0.0%	58.3%	25.0%	16.7%	0.0%
無回答	12	1	2	5	4	0
	100.0%	8.3%	16.7%	41.7%	33.3%	0.0%

(12) 柳川市からの情報発信に満足している市民の割合 (問 17)

問 17. 柳川市からの情報発信に満足していますか。

◆全体結果

柳川市からの情報発信に満足している市民の割合をみると、「どちらでもない」が 61.2%で最も高い。以下、割合が高い方から、「どちらかといえば満足している」(25.0%)、「満足している」(5.2%)の順となっている。また、「満足している」(5.2%)、「どちらかといえば満足している」(25.0%)を合わせた割合は 30.2%で、「どちらかといえば不満である」(4.8%)、「不満である」(1.8%)を合わせた割合(6.6%)を 23.6 ポイント上回っている。



◇年齢別

年齢別にみると、『満足している』の割合が高くなっているのは「70歳以上」となっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると「(子どもが)いる」では『満足している』の割合が 36.7%となり、高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『満足している』の割合が最も高いのは「柳南」の 35.7%で、以下、割合が高い方から「昭代」(35.5%)、「三橋」(31.9%)の順。

	合計	満足している	どちらかといえ ば	どちらでもない	どちらかといえ ば 不満である	不満である	無回答	『満足している』	どちらでもない	『不満である』	無回答
全体	1,049 100.0%	55 5.2%	262 25.0%	642 61.2%	50 4.8%	19 1.8%	21 2.0%	317 30.2%	642 61.2%	69 6.6%	21 2.0%
■問1性別											
男性	458 100.0%	22 4.8%	112 24.5%	278 60.7%	32 7.0%	8 1.7%	6 1.3%	134 29.3%	278 60.7%	40 8.7%	6 1.3%
女性	587 100.0%	33 5.6%	150 25.6%	361 61.5%	18 3.1%	11 1.9%	14 2.4%	183 31.2%	361 61.5%	29 5.0%	14 2.4%
無回答	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%
■問2年齢											
18歳～20歳代	80 100.0%	4 5.0%	11 13.8%	62 77.5%	2 2.5%	1 1.3%	0 0.0%	15 18.8%	62 77.5%	3 3.8%	0 0.0%
30歳代	113 100.0%	4 3.5%	26 23.0%	74 65.5%	5 4.4%	4 3.5%	0 0.0%	30 26.5%	74 65.5%	9 7.9%	0 0.0%
40歳代	159 100.0%	10 6.3%	39 24.5%	94 59.1%	9 5.7%	6 3.8%	1 0.6%	49 30.8%	94 59.1%	15 9.5%	1 0.6%
50歳代	181 100.0%	7 3.9%	40 22.1%	116 64.1%	14 7.7%	3 1.7%	1 0.6%	47 26.0%	116 64.1%	17 9.4%	1 0.6%
60歳代	242 100.0%	6 2.5%	63 26.0%	153 63.2%	11 4.5%	4 1.7%	5 2.1%	69 28.5%	153 63.2%	15 6.2%	5 2.1%
70歳以上	271 100.0%	24 8.9%	83 30.6%	141 52.0%	9 3.3%	1 0.4%	13 4.8%	107 39.5%	141 52.0%	10 3.7%	13 4.8%
無回答	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%
■問4居住形態											
一戸建て	883 100.0%	48 5.4%	228 25.8%	527 59.7%	44 5.0%	17 1.9%	19 2.2%	276 31.2%	527 59.7%	61 6.9%	19 2.2%
共同住宅等(賃貸)	139 100.0%	7 5.0%	30 21.6%	94 67.6%	5 3.6%	1 0.7%	2 1.4%	37 26.6%	94 67.6%	6 4.3%	2 1.4%
共同住宅等(持ち家)	23 100.0%	0 0.0%	3 13.0%	18 78.3%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%	3 13.0%	18 78.3%	2 8.6%	0 0.0%
無回答	4 100.0%	0 0.0%	1 25.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問5子どもの有無											
いる	240 100.0%	13 5.4%	75 31.3%	133 55.4%	15 6.3%	3 1.3%	1 0.4%	88 36.7%	133 55.4%	18 7.6%	1 0.4%
いない	805 100.0%	41 5.1%	186 23.1%	507 63.0%	35 4.3%	16 2.0%	20 2.5%	227 28.2%	507 63.0%	51 6.3%	20 2.5%
無回答	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%

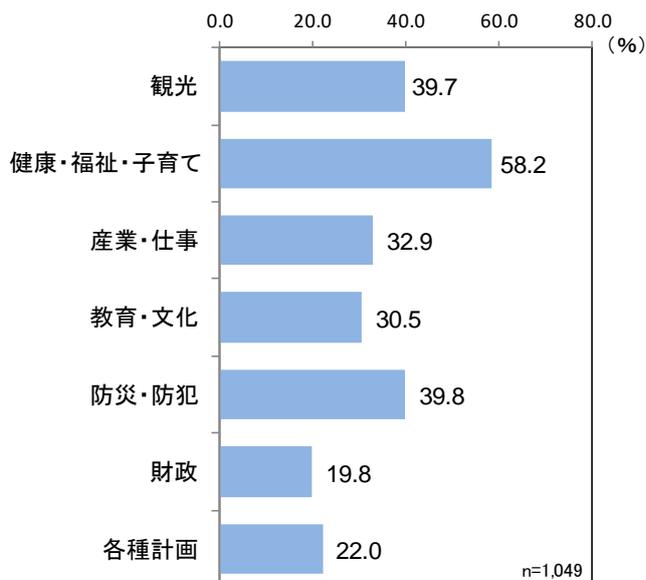
	合計	満足している	どちらか満足している	どちらでもない	どちらか不満である	不満である	無回答	『満足している』	どちらでもない	『不満である』	無回答
全体	1,049	55	262	642	50	19	21	317	642	69	21
	100.0%	5.2%	25.0%	61.2%	4.8%	1.8%	2.0%	30.2%	61.2%	6.6%	2.0%
■問3お住まいの小学校区											
柳河	80	4	18	49	2	5	2	22	49	7	2
	100.0%	5.0%	22.5%	61.3%	2.5%	6.3%	2.5%	27.5%	61.3%	8.8%	2.5%
城内	48	1	10	34	2	1	0	11	34	3	0
	100.0%	2.1%	20.8%	70.8%	4.2%	2.1%	0.0%	22.9%	70.8%	6.3%	0.0%
東宮永	55	3	8	41	2	1	0	11	41	3	0
	100.0%	5.5%	14.5%	74.5%	3.6%	1.8%	0.0%	20.0%	74.5%	5.4%	0.0%
矢留	85	4	26	51	0	1	3	30	51	1	3
	100.0%	4.7%	30.6%	60.0%	0.0%	1.2%	3.5%	35.3%	60.0%	1.2%	3.5%
両開	55	5	15	29	3	2	1	20	29	5	1
	100.0%	9.1%	27.3%	52.7%	5.5%	3.6%	1.8%	36.4%	52.7%	9.1%	1.8%
昭代第一	69	5	19	36	9	0	0	24	36	9	0
	100.0%	7.2%	27.5%	52.2%	13.0%	0.0%	0.0%	34.7%	52.2%	13.0%	0.0%
昭代第二	72	4	22	42	1	0	3	26	42	1	3
	100.0%	5.6%	30.6%	58.3%	1.4%	0.0%	4.2%	36.2%	58.3%	1.4%	4.2%
蒲池	93	5	22	58	7	1	0	27	58	8	0
	100.0%	5.4%	23.7%	62.4%	7.5%	1.1%	0.0%	29.1%	62.4%	8.6%	0.0%
血垣	24	3	8	12	1	0	0	11	12	1	0
	100.0%	12.5%	33.3%	50.0%	4.2%	0.0%	0.0%	45.8%	50.0%	4.2%	0.0%
有明	16	0	4	11	1	0	0	4	11	1	0
	100.0%	0.0%	25.0%	68.8%	6.3%	0.0%	0.0%	25.0%	68.8%	6.3%	0.0%
中島	51	3	14	30	4	0	0	17	30	4	0
	100.0%	5.9%	27.5%	58.8%	7.8%	0.0%	0.0%	33.4%	58.8%	7.8%	0.0%
六合	41	1	8	29	3	0	0	9	29	3	0
	100.0%	2.4%	19.5%	70.7%	7.3%	0.0%	0.0%	21.9%	70.7%	7.3%	0.0%
大和	38	2	12	20	0	0	4	14	20	0	4
	100.0%	5.3%	31.6%	52.6%	0.0%	0.0%	10.5%	36.9%	52.6%	0.0%	10.5%
豊原	47	0	8	35	3	0	1	8	35	3	1
	100.0%	0.0%	17.0%	74.5%	6.4%	0.0%	2.1%	17.0%	74.5%	6.4%	2.1%
藤吉	103	8	18	67	4	3	3	26	67	7	3
	100.0%	7.8%	17.5%	65.0%	3.9%	2.9%	2.9%	25.3%	65.0%	6.8%	2.9%
矢ヶ部	28	3	9	14	1	1	0	12	14	2	0
	100.0%	10.7%	32.1%	50.0%	3.6%	3.6%	0.0%	42.8%	50.0%	7.2%	0.0%
二ッ河	56	3	24	24	2	1	2	27	24	3	2
	100.0%	5.4%	42.9%	42.9%	3.6%	1.8%	3.6%	48.3%	42.9%	5.4%	3.6%
垂見	49	1	9	32	4	2	1	10	32	6	1
	100.0%	2.0%	18.4%	65.3%	8.2%	4.1%	2.0%	20.4%	65.3%	12.3%	2.0%
中山	15	0	5	9	1	0	0	5	9	1	0
	100.0%	0.0%	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%	0.0%	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%
わからない	12	0	1	10	0	1	0	1	10	1	0
	100.0%	0.0%	8.3%	83.3%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	83.3%	8.3%	0.0%
無回答	12	0	2	9	0	0	1	2	9	0	1
	100.0%	0.0%	16.7%	75.0%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	75.0%	0.0%	8.3%
■問3お住まいの中学校区											
柳城	183	8	36	124	6	7	2	44	124	13	2
	100.0%	4.4%	19.7%	67.8%	3.3%	3.8%	1.1%	24.1%	67.8%	7.1%	1.1%
柳南	140	9	41	80	3	3	4	50	80	6	4
	100.0%	6.4%	29.3%	57.1%	2.1%	2.1%	2.9%	35.7%	57.1%	4.2%	2.9%
昭代	141	9	41	78	10	0	3	50	78	10	3
	100.0%	6.4%	29.1%	55.3%	7.1%	0.0%	2.1%	35.5%	55.3%	7.1%	2.1%
蒲池	93	5	22	58	7	1	0	27	58	8	0
	100.0%	5.4%	23.7%	62.4%	7.5%	1.1%	0.0%	29.1%	62.4%	8.6%	0.0%
大和	217	9	54	137	12	0	5	63	137	12	5
	100.0%	4.1%	24.9%	63.1%	5.5%	0.0%	2.3%	29.0%	63.1%	5.5%	2.3%
三橋	251	15	65	146	12	7	6	80	146	19	6
	100.0%	6.0%	25.9%	58.2%	4.8%	2.8%	2.4%	31.9%	58.2%	7.6%	2.4%
わからない	12	0	1	10	0	1	0	1	10	1	0
	100.0%	0.0%	8.3%	83.3%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	83.3%	8.3%	0.0%
無回答	12	0	2	9	0	0	1	2	9	0	1
	100.0%	0.0%	16.7%	75.0%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	75.0%	0.0%	8.3%

(13) 充実してほしい柳川市からの情報（問18）

問18. 柳川市から発信する情報について、充実したほうがよいと思うのは何ですか。
あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

◆全体結果(複数回答)

充実してほしい柳川市からの情報の割合をみると、「健康・福祉・子育て」が58.2%で最も高い。以下、割合が高い方から、「防犯・防災」(39.8%)、「観光」(39.7%)、「産業・仕事」(32.9%)の順となっている。



◇性別

性別にみると、「男性」の割合が高いのは「財政」、「各種計画」。「女性」の割合が高いのは「健康・福祉・子育て」となっている。

◇年齢別

年齢別にみた傾向は以下のとおり。

「18～20歳代」:「観光」と「財政」の割合が他の年代と比べ高い。

「30歳代」:「健康・福祉・子育て」と「教育・文化」の割合が他の年代と比べ高い。

「50歳代」:「観光」と「産業・仕事」、「各種計画」の割合が他の年代と比べ高い。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」では「健康・福祉・子育て」と「教育・文化」の割合が高くなっている。

	合計	観光	健康・福祉・子育て	産業・仕事	教育・文化	防災・防犯	財政	各種計画
全体	1,049	416 39.7%	611 58.2%	345 32.9%	320 30.5%	418 39.8%	208 19.8%	231 22.0%
■問1性別								
男性	458	172 37.6%	249 54.4%	162 35.4%	133 29.0%	178 38.9%	112 24.5%	124 27.1%
女性	587	242 41.2%	361 61.5%	183 31.2%	187 31.9%	240 40.9%	96 16.4%	107 18.2%
無回答	4	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問2年齢								
18歳～20歳代	80	40 50.0%	50 62.5%	22 27.5%	26 32.5%	32 40.0%	21 26.3%	18 22.5%
30歳代	113	47 41.6%	82 72.6%	42 37.2%	43 38.1%	43 38.1%	24 21.2%	21 18.6%
40歳代	159	69 43.4%	96 60.4%	53 33.3%	55 34.6%	67 42.1%	19 11.9%	26 16.4%
50歳代	181	87 48.1%	109 60.2%	71 39.2%	61 33.7%	77 42.5%	39 21.5%	53 29.3%
60歳代	242	85 35.1%	129 53.3%	89 36.8%	71 29.3%	96 39.7%	49 20.2%	60 24.8%
70歳以上	271	88 32.5%	144 53.1%	68 25.1%	64 23.6%	102 37.6%	56 20.7%	52 19.2%
無回答	3	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%
■問4居住形態								
一戸建て	883	351 39.8%	517 58.6%	297 33.6%	278 31.5%	351 39.8%	177 20.0%	210 23.8%
共同住宅等(賃貸)	139	54 38.8%	83 59.7%	42 30.2%	35 25.2%	54 38.8%	26 18.7%	14 10.1%
共同住宅等(持ち家)	23	10 43.5%	9 39.1%	5 21.7%	6 26.1%	12 52.2%	5 21.7%	7 30.4%
無回答	4	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問5子どもの有無								
いる	240	98 40.8%	173 72.1%	69 28.8%	104 43.3%	83 34.6%	40 16.7%	46 19.2%
いない	805	317 39.4%	435 54.0%	275 34.2%	216 26.8%	333 41.4%	168 20.9%	184 22.9%
無回答	4	1 25.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%

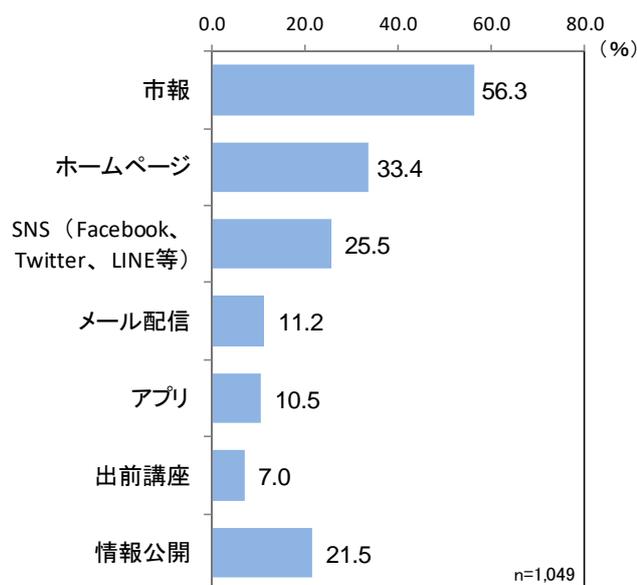
	合計	観光	健康・福祉・子育て	産業・仕事	教育・文化	防災・防犯	財政	各種計画
全体	1,049	416 39.7%	611 58.2%	345 32.9%	320 30.5%	418 39.8%	208 19.8%	231 22.0%
■問3お住まいの小学校区								
柳河	80	37 46.3%	39 48.8%	26 32.5%	26 32.5%	28 35.0%	18 22.5%	18 22.5%
城内	48	25 52.1%	30 62.5%	16 33.3%	20 41.7%	20 41.7%	11 22.9%	16 33.3%
東宮永	55	22 40.0%	35 63.6%	14 25.5%	17 30.9%	15 27.3%	7 12.7%	12 21.8%
矢留	85	27 31.8%	50 58.8%	28 32.9%	20 23.5%	35 41.2%	19 22.4%	10 11.8%
両開	55	29 52.7%	31 56.4%	19 34.5%	14 25.5%	21 38.2%	8 14.5%	6 10.9%
昭代第一	69	26 37.7%	45 65.2%	21 30.4%	23 33.3%	26 37.7%	15 21.7%	18 26.1%
昭代第二	72	23 31.9%	45 62.5%	22 30.6%	25 34.7%	32 44.4%	16 22.2%	13 18.1%
蒲池	93	39 41.9%	49 52.7%	24 25.8%	30 32.3%	34 36.6%	19 20.4%	23 24.7%
血垣	24	7 29.2%	8 33.3%	12 50.0%	4 16.7%	11 45.8%	6 25.0%	4 16.7%
有明	16	5 31.3%	9 56.3%	4 25.0%	4 25.0%	8 50.0%	1 6.3%	3 18.8%
中島	51	18 35.3%	33 64.7%	23 45.1%	18 35.3%	17 33.3%	5 9.8%	12 23.5%
六合	41	18 43.9%	22 53.7%	12 29.3%	10 24.4%	17 41.5%	7 17.1%	10 24.4%
大和	38	18 47.4%	23 60.5%	19 50.0%	10 26.3%	21 55.3%	5 13.2%	8 21.1%
豊原	47	19 40.4%	26 55.3%	13 27.7%	16 34.0%	14 29.8%	7 14.9%	14 29.8%
藤吉	103	43 41.7%	64 62.1%	37 35.9%	29 28.2%	51 49.5%	25 24.3%	23 22.3%
矢ヶ部	28	11 39.3%	16 57.1%	11 39.3%	6 21.4%	15 53.6%	5 17.9%	4 14.3%
二ッ河	56	24 42.9%	28 50.0%	16 28.6%	17 30.4%	19 33.9%	16 28.6%	15 26.8%
垂見	49	13 26.5%	34 69.4%	15 30.6%	18 36.7%	18 36.7%	10 20.4%	12 24.5%
中山	15	3 20.0%	11 73.3%	6 40.0%	7 46.7%	9 60.0%	5 33.3%	4 26.7%
わからない	12	5 41.7%	6 50.0%	6 50.0%	2 16.7%	4 33.3%	1 8.3%	1 8.3%
無回答	12	4 33.3%	7 58.3%	1 8.3%	4 33.3%	3 25.0%	2 16.7%	5 41.7%
■問3お住まいの中学校区								
柳城	183	84 45.9%	104 56.8%	56 30.6%	63 34.4%	63 34.4%	36 19.7%	46 25.1%
柳南	140	56 40.0%	81 57.9%	47 33.6%	34 24.3%	56 40.0%	27 19.3%	16 11.4%
昭代	141	49 34.8%	90 63.8%	43 30.5%	48 34.0%	58 41.1%	31 22.0%	31 22.0%
蒲池	93	39 41.9%	49 52.7%	24 25.8%	30 32.3%	34 36.6%	19 20.4%	23 24.7%
大和	217	85 39.2%	121 55.8%	83 38.2%	62 28.6%	88 40.6%	31 14.3%	51 23.5%
三橋	251	94 37.5%	153 61.0%	85 33.9%	77 30.7%	112 44.6%	61 24.3%	58 23.1%
わからない	12	5 41.7%	6 50.0%	6 50.0%	2 16.7%	4 33.3%	1 8.3%	1 8.3%
無回答	12	4 33.3%	7 58.3%	1 8.3%	4 33.3%	3 25.0%	2 16.7%	5 41.7%

(14) 拡充してほしい柳川市からの情報発信の方法・媒体（問 19）

問 19. 柳川市からの情報発信の方法・媒体について、拡充したほうがよいと思うのは何ですか。あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

◆全体結果(複数回答)

拡充してほしい柳川市からの情報発信の方法・媒体の割合をみると、「市報」が 56.3%で最も高い。以下、割合が高い方から、「ホームページ」(33.4%)、「SNS」(25.5%)、「情報公開」(21.5%)の順となっている。



◇性別

性別にみると「メール配信」の割合は「男性」がやや高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、概ね年代が上がるほど「市報」の割合が高くなる傾向が認められる。「ホームページ」は『50 歳代以下』で 40%台以上となっている。「SNS」と「アプリ」は『30 歳代以下』で高くなっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」では、「ホームページ」、「SNS」、「メール配信」、「アプリ」の割合が高くなっている。

	合計	市報	ホームページ	T SNS (Face book、LINE等)	メール配信	アプリ	出前講座	情報公開
全体	1,049	591 56.3%	350 33.4%	268 25.5%	118 11.2%	110 10.5%	73 7.0%	226 21.5%
■問1性別								
男性	458	256 55.9%	162 35.4%	118 25.8%	65 14.2%	51 11.1%	23 5.0%	102 22.3%
女性	587	333 56.7%	186 31.7%	149 25.4%	52 8.9%	59 10.1%	50 8.5%	124 21.1%
無回答	4	2 50.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問2年齢								
18歳～20歳代	80	19 23.8%	35 43.8%	62 77.5%	9 11.3%	18 22.5%	4 5.0%	16 20.0%
30歳代	113	40 35.4%	58 51.3%	61 54.0%	18 15.9%	24 21.2%	4 3.5%	14 12.4%
40歳代	159	67 42.1%	73 45.9%	58 36.5%	20 12.6%	25 15.7%	6 3.8%	30 18.9%
50歳代	181	105 58.0%	74 40.9%	50 27.6%	26 14.4%	25 13.8%	10 5.5%	37 20.4%
60歳代	242	155 64.0%	72 29.8%	25 10.3%	27 11.2%	11 4.5%	26 10.7%	73 30.2%
70歳以上	271	205 75.6%	37 13.7%	11 4.1%	17 6.3%	7 2.6%	23 8.5%	56 20.7%
無回答	3	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問4居住形態								
一戸建て	883	520 58.9%	294 33.3%	212 24.0%	108 12.2%	89 10.1%	67 7.6%	202 22.9%
共同住宅等(賃貸)	139	58 41.7%	50 36.0%	49 35.3%	9 6.5%	19 13.7%	5 3.6%	21 15.1%
共同住宅等(持ち家)	23	10 43.5%	6 26.1%	7 30.4%	1 4.3%	2 8.7%	1 4.3%	3 13.0%
無回答	4	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問5子どもの有無								
いる	240	118 49.2%	115 47.9%	96 40.0%	31 12.9%	43 17.9%	12 5.0%	39 16.3%
いない	805	471 58.5%	234 29.1%	171 21.2%	87 10.8%	67 8.3%	61 7.6%	187 23.2%
無回答	4	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

	合計	市報	ホームページ	T SNS (Face book、LINE等)	メール配信	アプリ	出前講座	情報公開
全体	1,049	591 56.3%	350 33.4%	268 25.5%	118 11.2%	110 10.5%	73 7.0%	226 21.5%
■問3お住まいの小学校区								
柳河	80	42 52.5%	33 41.3%	27 33.8%	8 10.0%	13 16.3%	3 3.8%	17 21.3%
城内	48	27 56.3%	20 41.7%	10 20.8%	9 18.8%	3 6.3%	4 8.3%	10 20.8%
矢留	85	53 62.4%	21 24.7%	19 22.4%	8 9.4%	9 10.6%	6 7.1%	21 24.7%
東宮永	55	28 50.9%	18 32.7%	11 20.0%	9 16.4%	4 7.3%	6 10.9%	15 27.3%
両開	55	35 63.6%	22 40.0%	10 18.2%	7 12.7%	5 9.1%	2 3.6%	8 14.5%
昭代第一	69	46 66.7%	27 39.1%	19 27.5%	8 11.6%	8 11.6%	6 8.7%	11 15.9%
昭代第二	72	49 68.1%	22 30.6%	17 23.6%	7 9.7%	5 6.9%	6 8.3%	16 22.2%
蒲池	93	46 49.5%	31 33.3%	17 18.3%	9 9.7%	12 12.9%	9 9.7%	23 24.7%
血垣	24	15 62.5%	6 25.0%	7 29.2%	3 12.5%	3 12.5%	3 12.5%	6 25.0%
有明	16	5 31.3%	3 18.8%	3 18.8%	1 6.3%	1 6.3%	1 6.3%	5 31.3%
中島	51	30 58.8%	17 33.3%	13 25.5%	3 5.9%	3 5.9%	2 3.9%	15 29.4%
六合	41	25 61.0%	22 53.7%	7 17.1%	4 9.8%	6 14.6%	3 7.3%	5 12.2%
大和	38	21 55.3%	13 34.2%	11 28.9%	3 7.9%	2 5.3%	0 0.0%	10 26.3%
豊原	47	25 53.2%	15 31.9%	13 27.7%	8 17.0%	4 8.5%	2 4.3%	9 19.1%
藤吉	103	53 51.5%	26 25.2%	32 31.1%	10 9.7%	12 11.7%	4 3.9%	21 20.4%
矢ヶ部	28	15 53.6%	9 32.1%	7 25.0%	2 7.1%	4 14.3%	3 10.7%	4 14.3%
二ッ河	56	28 50.0%	20 35.7%	18 32.1%	8 14.3%	8 14.3%	5 8.9%	8 14.3%
垂見	49	30 61.2%	14 28.6%	14 28.6%	7 14.3%	5 10.2%	7 14.3%	12 24.5%
中山	15	8 53.3%	5 33.3%	4 26.7%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%	5 33.3%
わからない	12	2 16.7%	4 33.3%	6 50.0%	1 8.3%	2 16.7%	0 0.0%	3 25.0%
無回答	12	8 66.7%	2 16.7%	3 25.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%
■問3お住まいの中学校区								
柳城	183	97 53.0%	71 38.8%	48 26.2%	26 14.2%	20 10.9%	13 7.1%	42 23.0%
柳南	140	88 62.9%	43 30.7%	29 20.7%	15 10.7%	14 10.0%	8 5.7%	29 20.7%
昭代	141	95 67.4%	49 34.8%	36 25.5%	15 10.6%	13 9.2%	12 8.5%	27 19.1%
蒲池	93	46 49.5%	31 33.3%	17 18.3%	9 9.7%	12 12.9%	9 9.7%	23 24.7%
大和	217	121 55.8%	76 35.0%	54 24.9%	22 10.1%	19 8.8%	11 5.1%	50 23.0%
三橋	251	134 53.4%	74 29.5%	75 29.9%	29 11.6%	30 12.0%	20 8.0%	50 19.9%
わからない	12	2 16.7%	4 33.3%	6 50.0%	1 8.3%	2 16.7%	0 0.0%	3 25.0%
無回答	12	8 66.7%	2 16.7%	3 25.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%

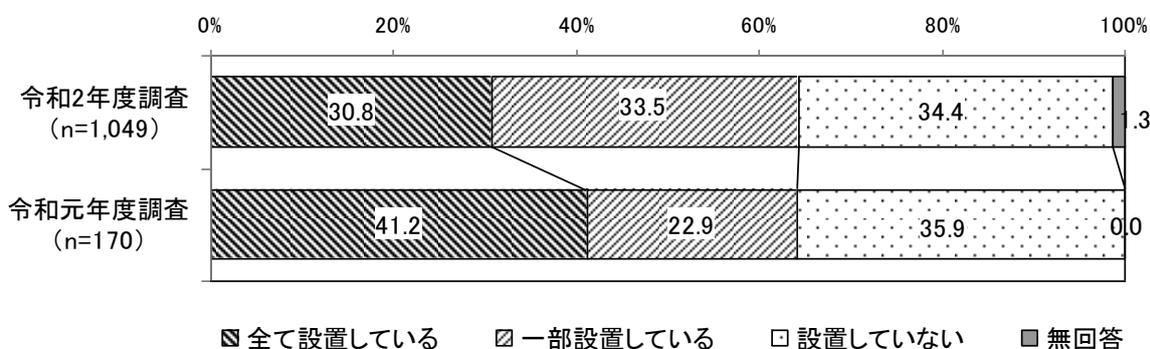
(15) 火災警報器を家族全員の寝室に設置している市民の割合（問20）

問20. 住宅用火災警報器を家族全員の寝室（2階にある場合は階段も）に設置していますか。

◆全体結果

火災警報器を家族全員の寝室に設置している市民の割合をみると、「設置していない」が34.4%で最も高い。以下、割合が高い方から、「一部設置している」(33.5%)、「全て設置している」(30.8%)の順となっている。また、「全て設置している」(30.8%)、「一部設置している」(33.5%)を合わせた割合は64.3%となっている。

令和元年度調査と比較すると、「全て設置している」の割合は、令和元年度の41.2%より10.4ポイント低くなっている。「一部設置している」の割合は令和元年度の22.9%に対し、今回の調査では33.5%となっている。



◇年齢別

年齢別にみると、『40歳代以下』で「全て設置している」の割合が高くなっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」で「全て設置している」の割合が高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「全て設置している」の割合が最も高いのは「蒲池」の38.7%で、以下、割合が高い方から「三橋」(33.1%)、「柳城」(32.8%)の順。

	合計	全て設置している	一部設置している	設置していない	無回答
全体	1,049	323	351	361	14
	100.0%	30.8%	33.5%	34.4%	1.3%
■問1性別					
男性	458	150	152	151	5
	100.0%	32.8%	33.2%	33.0%	1.1%
女性	587	172	198	209	8
	100.0%	29.3%	33.7%	35.6%	1.4%
無回答	4	1	1	1	1
	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
■問2年齢					
18歳～20歳代	80	34	15	31	0
	100.0%	42.5%	18.8%	38.8%	0.0%
30歳代	113	48	30	33	2
	100.0%	42.5%	26.5%	29.2%	1.8%
40歳代	159	59	46	52	2
	100.0%	37.1%	28.9%	32.7%	1.3%
50歳代	181	57	59	65	0
	100.0%	31.5%	32.6%	35.9%	0.0%
60歳代	242	61	86	92	3
	100.0%	25.2%	35.5%	38.0%	1.2%
70歳以上	271	62	115	88	6
	100.0%	22.9%	42.4%	32.5%	2.2%
無回答	3	2	0	0	1
	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%
■問4居住形態					
一戸建て	883	253	301	319	10
	100.0%	28.7%	34.1%	36.1%	1.1%
共同住宅等(賃貸)	139	54	47	35	3
	100.0%	38.8%	33.8%	25.2%	2.2%
共同住宅等(持ち家)	23	15	1	6	1
	100.0%	65.2%	4.3%	26.1%	4.3%
無回答	4	1	2	1	0
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
■問5子どもの有無					
いる	240	99	64	75	2
	100.0%	41.3%	26.7%	31.3%	0.8%
いない	805	223	286	285	11
	100.0%	27.7%	35.5%	35.4%	1.4%
無回答	4	1	1	1	1
	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%

	合計	全て設置している	一部設置している	設置していない	無回答
全体	1,049	323	351	361	14
	100.0%	30.8%	33.5%	34.4%	1.3%
■問3お住まいの小学校区					
柳河	80	24	21	35	0
	100.0%	30.0%	26.3%	43.8%	0.0%
城内	48	22	9	17	0
	100.0%	45.8%	18.8%	35.4%	0.0%
矢留	85	20	35	29	1
	100.0%	23.5%	41.2%	34.1%	1.2%
東宮永	55	14	16	25	0
	100.0%	25.5%	29.1%	45.5%	0.0%
両開	55	16	17	20	2
	100.0%	29.1%	30.9%	36.4%	3.6%
昭代第一	69	20	34	14	1
	100.0%	29.0%	49.3%	20.3%	1.4%
昭代第二	72	15	23	34	0
	100.0%	20.8%	31.9%	47.2%	0.0%
蒲池	93	36	27	29	1
	100.0%	38.7%	29.0%	31.2%	1.1%
血垣	24	6	8	10	0
	100.0%	25.0%	33.3%	41.7%	0.0%
有明	16	6	5	5	0
	100.0%	37.5%	31.3%	31.3%	0.0%
中島	51	9	20	22	0
	100.0%	17.6%	39.2%	43.1%	0.0%
六合	41	10	17	13	1
	100.0%	24.4%	41.5%	31.7%	2.4%
大和	38	13	14	9	2
	100.0%	34.2%	36.8%	23.7%	5.3%
豊原	47	16	17	13	1
	100.0%	34.0%	36.2%	27.7%	2.1%
藤吉	103	47	26	29	1
	100.0%	45.6%	25.2%	28.2%	1.0%
矢ヶ部	28	6	11	11	0
	100.0%	21.4%	39.3%	39.3%	0.0%
二ッ河	56	11	19	24	2
	100.0%	19.6%	33.9%	42.9%	3.6%
垂見	49	11	21	16	1
	100.0%	22.4%	42.9%	32.7%	2.0%
中山	15	8	3	4	0
	100.0%	53.3%	20.0%	26.7%	0.0%
わからない	12	6	6	0	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
無回答	12	7	2	2	1
	100.0%	58.3%	16.7%	16.7%	8.3%
■問3お住まいの中学校区					
柳城	183	60	46	77	0
	100.0%	32.8%	25.1%	42.1%	0.0%
柳南	140	36	52	49	3
	100.0%	25.7%	37.1%	35.0%	2.1%
昭代	141	35	57	48	1
	100.0%	24.8%	40.4%	34.0%	0.7%
蒲池	93	36	27	29	1
	100.0%	38.7%	29.0%	31.2%	1.1%
大和	217	60	81	72	4
	100.0%	27.6%	37.3%	33.2%	1.8%
三橋	251	83	80	84	4
	100.0%	33.1%	31.9%	33.5%	1.6%
わからない	12	6	6	0	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
無回答	12	7	2	2	1
	100.0%	58.3%	16.7%	16.7%	8.3%

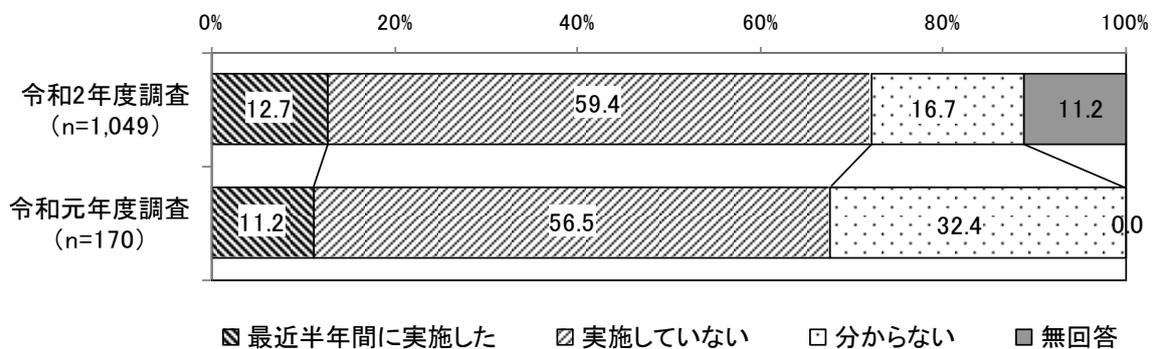
(16) 火災警報器の作動確認をした市民の割合 (問 21)

問 21. 住宅用火災警報器の作動確認を最近しましたか。

◆全体結果

火災警報器の作動確認をした市民の割合をみると、「実施していない」が 59.4%で最も高い。以下、割合が高い方から、「分からない」(16.7%)、「最近半年間に実施した」(12.7%)の順となっている。

令和元年度調査と比較すると、「分からない」の割合は令和元年度の 32.4%より 15.7 ポイント低くなっており、「無回答」が今回の調査では 11.2%となっている。「最近半年間に実施した」と「実施していない」の割合には大きな差を認められない。



◇年齢別

年齢別にみると、「最近半年間に実施した」の割合は「70歳以上」で高くなっている。

	合計	最近半年間に実施した	実施していない	分からない	無回答
全体	1,049 100.0%	133 12.7%	623 59.4%	175 16.7%	118 11.2%
■問1性別					
男性	458 100.0%	69 15.1%	282 61.6%	68 14.8%	39 8.5%
女性	587 100.0%	64 10.9%	338 57.6%	107 18.2%	78 13.3%
無回答	4 100.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%
■問2年齢					
18歳～20歳代	80 100.0%	8 10.0%	45 56.3%	25 31.3%	2 2.5%
30歳代	113 100.0%	10 8.8%	69 61.1%	28 24.8%	6 5.3%
40歳代	159 100.0%	21 13.2%	87 54.7%	41 25.8%	10 6.3%
50歳代	181 100.0%	14 7.7%	132 72.9%	16 8.8%	19 10.5%
60歳代	242 100.0%	31 12.8%	140 57.9%	27 11.2%	44 18.2%
70歳以上	271 100.0%	49 18.1%	149 55.0%	38 14.0%	35 12.9%
無回答	3 100.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%
■問4居住形態					
一戸建て	883 100.0%	108 12.2%	538 60.9%	130 14.7%	107 12.1%
共同住宅等(賃貸)	139 100.0%	12 8.6%	76 54.7%	42 30.2%	9 6.5%
共同住宅等(持ち家)	23 100.0%	13 56.5%	7 30.4%	1 4.3%	2 8.7%
無回答	4 100.0%	0 0.0%	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%
■問5子どもの有無					
いる	240 100.0%	25 10.4%	151 62.9%	46 19.2%	18 7.5%
いない	805 100.0%	108 13.4%	470 58.4%	129 16.0%	98 12.2%
無回答	4 100.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%

	合計	最近半年間に実施した	実施していない	分からない	無回答
全体	1,049 100.0%	133 12.7%	623 59.4%	175 16.7%	118 11.2%
■問3お住まいの小中学校区					
柳河	80 100.0%	7 8.8%	46 57.5%	21 26.3%	6 7.5%
城内	48 100.0%	10 20.8%	30 62.5%	5 10.4%	3 6.3%
東宮永	55 100.0%	2 3.6%	30 54.5%	13 23.6%	10 18.2%
矢留	85 100.0%	11 12.9%	53 62.4%	10 11.8%	11 12.9%
両開	55 100.0%	8 14.5%	33 60.0%	10 18.2%	4 7.3%
昭代第一	69 100.0%	10 14.5%	42 60.9%	13 18.8%	4 5.8%
昭代第二	72 100.0%	6 8.3%	49 68.1%	9 12.5%	8 11.1%
蒲池	93 100.0%	12 12.9%	55 59.1%	16 17.2%	10 10.8%
皿垣	24 100.0%	1 4.2%	13 54.2%	2 8.3%	8 33.3%
有明	16 100.0%	1 6.3%	10 62.5%	4 25.0%	1 6.3%
中島	51 100.0%	4 7.8%	27 52.9%	12 23.5%	8 15.7%
六合	41 100.0%	6 14.6%	24 58.5%	6 14.6%	5 12.2%
大和	38 100.0%	2 5.3%	25 65.8%	6 15.8%	5 13.2%
豊原	47 100.0%	6 12.8%	30 63.8%	5 10.6%	6 12.8%
藤吉	103 100.0%	21 20.4%	63 61.2%	13 12.6%	6 5.8%
矢ヶ部	28 100.0%	3 10.7%	15 53.6%	8 28.6%	2 7.1%
二ツ河	56 100.0%	7 12.5%	30 53.6%	8 14.3%	11 19.6%
垂見	49 100.0%	7 14.3%	29 59.2%	6 12.2%	7 14.3%
中山	15 100.0%	2 13.3%	9 60.0%	3 20.0%	1 6.7%
わからない	12 100.0%	3 25.0%	5 41.7%	4 33.3%	0 0.0%
無回答	12 100.0%	4 33.3%	5 41.7%	1 8.3%	2 16.7%
■問3お住まいの中学校区					
柳城	183 100.0%	19 10.4%	106 57.9%	39 21.3%	19 10.4%
柳南	140 100.0%	19 13.6%	86 61.4%	20 14.3%	15 10.7%
昭代	141 100.0%	16 11.3%	91 64.5%	22 15.6%	12 8.5%
蒲池	93 100.0%	12 12.9%	55 59.1%	16 17.2%	10 10.8%
大和	217 100.0%	20 9.2%	129 59.4%	35 16.1%	33 15.2%
三橋	251 100.0%	40 15.9%	146 58.2%	38 15.1%	27 10.8%
わからない	12 100.0%	3 25.0%	5 41.7%	4 33.3%	0 0.0%
無回答	12 100.0%	4 33.3%	5 41.7%	1 8.3%	2 16.7%

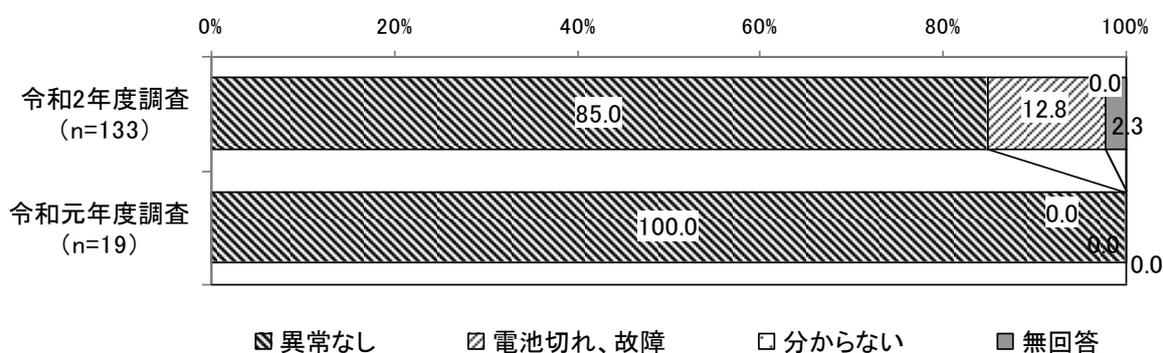
(17) 火災警報器の作動確認結果について (問 22)

(問 21 で「最近半年間に実施した」と答えた人にお聞きします)
問 22. 作動確認の結果はいかがでしたか (設置している警報器に 1 つでも不良があれば、電池切れ、故障を選択して下さい)。

◆全体結果

火災警報器の作動確認結果については(「最近半年間に実施した」と答えた人に限定)、「異常なし」が最も高く 85.0%を占めている。「電池切れ、故障」は 12.8%となっている。

令和元年度調査と比較すると、「異常なし」の割合は令和元年度の 100.0%より 15.0 ポイント低くなっており、「電池切れ、故障」が今回の調査では 12.8%となっている。



	合計	異常なし	電池切れ、故障	分からない	無回答
全体	133 100.0%	113 85.0%	17 12.8%	0 0.0%	3 2.3%
■問1性別					
男性	69 100.0%	59 85.5%	8 11.6%	0 0.0%	2 2.9%
女性	64 100.0%	54 84.4%	9 14.1%	0 0.0%	1 1.6%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問2年齢					
18歳～20歳代	8 100.0%	7 87.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%
30歳代	10 100.0%	9 90.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%
40歳代	21 100.0%	20 95.2%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%
50歳代	14 100.0%	9 64.3%	3 21.4%	0 0.0%	2 14.3%
60歳代	31 100.0%	26 83.9%	4 12.9%	0 0.0%	1 3.2%
70歳以上	49 100.0%	42 85.7%	7 14.3%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問4居住形態					
一戸建て	108 100.0%	88 81.5%	17 15.7%	0 0.0%	3 2.8%
共同住宅等(賃貸)	12 100.0%	12 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
共同住宅等(持ち家)	13 100.0%	13 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問5子どもの有無					
いる	25 100.0%	21 84.0%	3 12.0%	0 0.0%	1 4.0%
いない	108 100.0%	92 85.2%	14 13.0%	0 0.0%	2 1.9%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

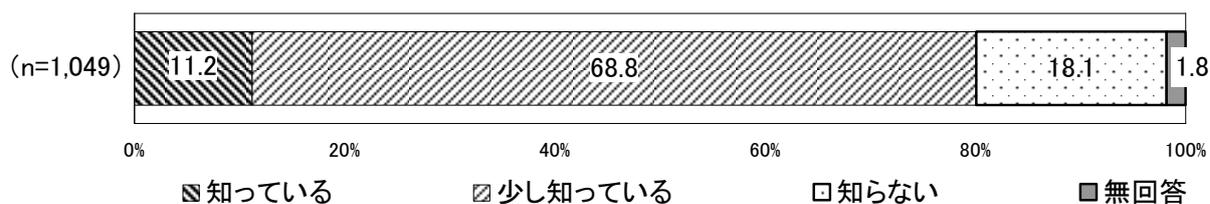
	合計	異常なし	電池切れ、故障	分からない	無回答
全体	133 100.0%	113 85.0%	17 12.8%	0 0.0%	3 2.3%
■問3お住まいの小学校区					
柳河	7 100.0%	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%
城内	10 100.0%	8 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%
東宮永	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
矢留	11 100.0%	8 72.7%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%
両開	8 100.0%	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
昭代第一	10 100.0%	10 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
昭代第二	6 100.0%	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
蒲池	12 100.0%	11 91.7%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%
血垣	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
有明	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
中島	4 100.0%	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
六合	6 100.0%	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
大和	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
豊原	6 100.0%	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
藤吉	21 100.0%	19 90.5%	2 9.5%	0 0.0%	0 0.0%
矢ヶ部	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
二ツ河	7 100.0%	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%
垂見	7 100.0%	5 71.4%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%
中山	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
わからない	3 100.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問3お住まいの中学校区					
柳城	19 100.0%	16 84.2%	1 5.3%	0 0.0%	2 10.5%
柳南	19 100.0%	16 84.2%	2 10.5%	0 0.0%	1 5.3%
昭代	16 100.0%	15 93.8%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
蒲池	12 100.0%	11 91.7%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%
大和	20 100.0%	15 75.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
三橋	40 100.0%	34 85.0%	6 15.0%	0 0.0%	0 0.0%
わからない	3 100.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%

(18) 柳川市の歴史や伝統文化を知っている市民の割合 (問 23)

問 23. 柳川市の歴史や伝統文化を知っていますか。

◆全体結果

柳川市の歴史や伝統文化を知っている市民の割合をみると、「少し知っている」が最も高く68.8%を占めている。以下、割合が高い方から、「知らない」(18.1%)、「知っている」(11.2%)の順となっている。「知っている」と「少し知っている」を合わせた認知度は、80.0%となっている。



◇性別

性別にみると「知っている」の割合は「男性」(14.2%)、「女性」(9.0%)で、「男性」が 5.2 ポイント高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、「知らない」の割合が高いのは「30歳代以下」となっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」では「知らない」の割合が高くなっている。

	合計	知っている	少し知っている	知らない	無回答
全体	1,049	118	722	190	19
	100.0%	11.2%	68.8%	18.1%	1.8%
■問1性別					
男性	458	65	320	65	8
	100.0%	14.2%	69.9%	14.2%	1.7%
女性	587	53	400	124	10
	100.0%	9.0%	68.1%	21.1%	1.7%
無回答	4	0	2	1	1
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
■問2年齢					
18歳～20歳代	80	11	49	20	0
	100.0%	13.8%	61.3%	25.0%	0.0%
30歳代	113	9	69	35	0
	100.0%	8.0%	61.1%	31.0%	0.0%
40歳代	159	20	104	33	2
	100.0%	12.6%	65.4%	20.8%	1.3%
50歳代	181	20	136	24	1
	100.0%	11.0%	75.1%	13.3%	0.6%
60歳代	242	26	176	37	3
	100.0%	10.7%	72.7%	15.3%	1.2%
70歳以上	271	32	186	40	13
	100.0%	11.8%	68.6%	14.8%	4.8%
無回答	3	0	2	1	0
	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
■問4居住形態					
一戸建て	883	99	623	143	18
	100.0%	11.2%	70.6%	16.2%	2.0%
共同住宅等(賃貸)	139	17	84	37	1
	100.0%	12.2%	60.4%	26.6%	0.7%
共同住宅等(持ち家)	23	2	13	8	0
	100.0%	8.7%	56.5%	34.8%	0.0%
無回答	4	0	2	2	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
■問5子どもの有無					
いる	240	22	162	55	1
	100.0%	9.2%	67.5%	22.9%	0.4%
いない	805	95	558	135	17
	100.0%	11.8%	69.3%	16.8%	2.1%
無回答	4	1	2	0	1
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%

	合計	知っている	少し知っている	知らない	無回答
全体	1,049	118	722	190	19
	100.0%	11.2%	68.8%	18.1%	1.8%
■問3お住まいの小学校区					
柳河	80	13	50	17	0
	100.0%	16.3%	62.5%	21.3%	0.0%
城内	48	5	38	5	0
	100.0%	10.4%	79.2%	10.4%	0.0%
東宮永	55	4	44	7	0
	100.0%	7.3%	80.0%	12.7%	0.0%
矢留	85	13	58	9	5
	100.0%	15.3%	68.2%	10.6%	5.9%
両開	55	3	41	9	2
	100.0%	5.5%	74.5%	16.4%	3.6%
昭代第一	69	11	53	4	1
	100.0%	15.9%	76.8%	5.8%	1.4%
昭代第二	72	6	51	12	3
	100.0%	8.3%	70.8%	16.7%	4.2%
蒲池	93	9	64	19	1
	100.0%	9.7%	68.8%	20.4%	1.1%
血垣	24	2	15	7	0
	100.0%	8.3%	62.5%	29.2%	0.0%
有明	16	2	12	2	0
	100.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%
中島	51	1	39	10	1
	100.0%	2.0%	76.5%	19.6%	2.0%
六合	41	4	29	7	1
	100.0%	9.8%	70.7%	17.1%	2.4%
大和	38	5	24	8	1
	100.0%	13.2%	63.2%	21.1%	2.6%
豊原	47	3	35	8	1
	100.0%	6.4%	74.5%	17.0%	2.1%
藤吉	103	16	67	20	0
	100.0%	15.5%	65.0%	19.4%	0.0%
矢ヶ部	28	4	17	7	0
	100.0%	14.3%	60.7%	25.0%	0.0%
二ツ河	56	5	35	14	2
	100.0%	8.9%	62.5%	25.0%	3.6%
垂見	49	6	31	11	1
	100.0%	12.2%	63.3%	22.4%	2.0%
中山	15	2	10	3	0
	100.0%	13.3%	66.7%	20.0%	0.0%
わからない	12	1	3	8	0
	100.0%	8.3%	25.0%	66.7%	0.0%
無回答	12	3	6	3	0
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
■問3お住まいの中学校区					
柳城	183	22	132	29	0
	100.0%	12.0%	72.1%	15.8%	0.0%
柳南	140	16	99	18	7
	100.0%	11.4%	70.7%	12.9%	5.0%
昭代	141	17	104	16	4
	100.0%	12.1%	73.8%	11.3%	2.8%
蒲池	93	9	64	19	1
	100.0%	9.7%	68.8%	20.4%	1.1%
大和	217	17	154	42	4
	100.0%	7.8%	71.0%	19.4%	1.8%
三橋	251	33	160	55	3
	100.0%	13.1%	63.7%	21.9%	1.2%
わからない	12	1	3	8	0
	100.0%	8.3%	25.0%	66.7%	0.0%
無回答	12	3	6	3	0
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%

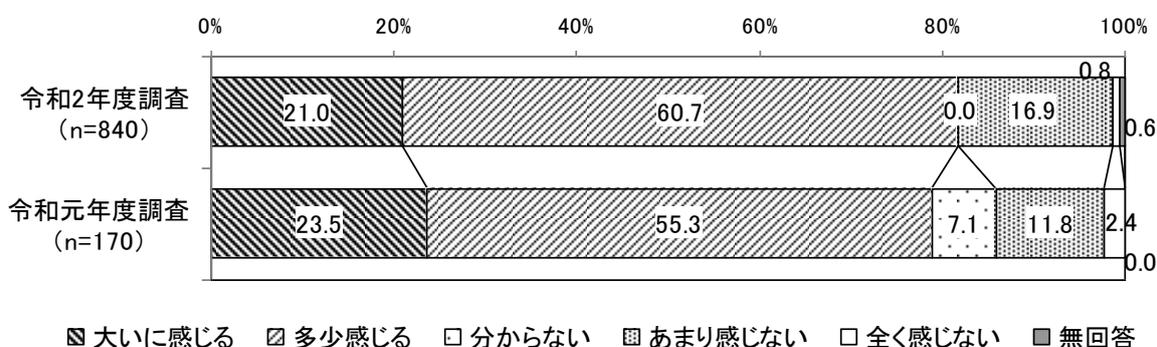
(19) 柳川市の歴史や伝統文化に愛着や誇りを感じる市民の割合 (問 24)

(問 23 で「知っている」または「少し知っている」と答えた人にお聞きします)
 問 24. 柳川市の歴史や伝統文化に愛着や誇りを感じますか。

◆全体結果

柳川市の歴史や伝統文化に愛着や誇りを感じる市民の割合をみると、「多少感じる」が最も高く 60.7%を占めている。以下、割合が高い方から、「大いに感じる」(21.0%)、「あまり感じない」(16.9%)の順となっている。また、「大いに感じる」(21.0%)、「多少感じる」(60.7%)を合わせた割合は 81.7%で、「あまり感じない」(16.9%)、「全く感じない」(0.8%)を合わせた割合(17.7%)を 64.0 ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「あまり感じない」の割合は令和元年度の 11.8%より 5.1 ポイント高くなっている。「大いに感じる」と「多少感じる」の割合に大きな差は認められない。



◇年齢別

年齢別にみると、概ね年代が上がるほど『感じる』の割合が高くなる傾向が認められる。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『感じる』の割合が最も高いのは「昭代」の 86.0%で、以下、割合が高い方から「三橋」(82.9%)、「大和」(80.1%)の順。

	合計	大いに感じる	多少感じる	あまり感じない	全く感じない	無回答	「感じる」	「感じない」	無回答
全体	840 100.0%	176 21.0%	510 60.7%	142 16.9%	7 0.8%	5 0.6%	686 81.7%	149 17.7%	5 0.6%
■問1性別									
男性	385 100.0%	86 22.3%	223 57.9%	67 17.4%	6 1.6%	3 0.8%	309 80.2%	73 19.0%	3 0.8%
女性	453 100.0%	90 19.9%	286 63.1%	74 16.3%	1 0.2%	2 0.4%	376 83.0%	75 16.5%	2 0.4%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
■問2年齢									
18歳～20歳代	60 100.0%	15 25.0%	29 48.3%	15 25.0%	1 1.7%	0 0.0%	44 73.3%	16 26.7%	0 0.0%
30歳代	78 100.0%	14 17.9%	48 61.5%	14 17.9%	2 2.6%	0 0.0%	62 79.4%	16 20.5%	0 0.0%
40歳代	124 100.0%	29 23.4%	72 58.1%	21 16.9%	2 1.6%	0 0.0%	101 81.5%	23 18.5%	0 0.0%
50歳代	156 100.0%	32 20.5%	92 59.0%	28 17.9%	2 1.3%	2 1.3%	124 79.5%	30 19.2%	2 1.3%
60歳代	202 100.0%	39 19.3%	128 63.4%	33 16.3%	0 0.0%	2 1.0%	167 82.7%	33 16.3%	2 1.0%
70歳以上	218 100.0%	47 21.6%	139 63.8%	31 14.2%	0 0.0%	1 0.5%	186 85.4%	31 14.2%	1 0.5%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
■問4居住形態									
一戸建て	722 100.0%	155 21.5%	435 60.2%	122 16.9%	6 0.8%	4 0.6%	590 81.7%	128 17.7%	4 0.6%
共同住宅等(賃貸)	101 100.0%	19 18.8%	64 63.4%	17 16.8%	1 1.0%	0 0.0%	83 82.2%	18 17.8%	0 0.0%
共同住宅等(持ち家)	15 100.0%	2 13.3%	10 66.7%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	12 80.0%	2 13.3%	1 6.7%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
■問5子どもの有無									
いる	184 100.0%	43 23.4%	109 59.2%	26 14.1%	5 2.7%	1 0.5%	152 82.6%	31 16.8%	1 0.5%
いない	653 100.0%	133 20.4%	399 61.1%	115 17.6%	2 0.3%	4 0.6%	532 81.5%	117 17.9%	4 0.6%
無回答	3 100.0%	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%

	合計	大いに感じる	多少感じる	あまり感じない	全く感じない	無回答	『感じる』	『感じない』	無回答
全体	840 100.0%	176 21.0%	510 60.7%	142 16.9%	7 0.8%	5 0.6%	686 81.7%	149 17.7%	5 0.6%
■問3お住まいの小学校区									
柳河	63 100.0%	21 33.3%	34 54.0%	7 11.1%	1 1.6%	0 0.0%	55 87.3%	8 12.7%	0 0.0%
城内	43 100.0%	13 30.2%	19 44.2%	11 25.6%	0 0.0%	0 0.0%	32 74.4%	11 25.6%	0 0.0%
東宮永	48 100.0%	8 16.7%	28 58.3%	11 22.9%	0 0.0%	1 2.1%	36 75.0%	11 22.9%	1 2.1%
矢留	71 100.0%	21 29.6%	37 52.1%	11 15.5%	1 1.4%	1 1.4%	58 81.7%	12 16.9%	1 1.4%
両開	44 100.0%	9 20.5%	25 56.8%	10 22.7%	0 0.0%	0 0.0%	34 77.3%	10 22.7%	0 0.0%
昭代第一	64 100.0%	15 23.4%	43 67.2%	5 7.8%	0 0.0%	1 1.6%	58 90.6%	5 7.8%	1 1.6%
昭代第二	57 100.0%	10 17.5%	36 63.2%	11 19.3%	0 0.0%	0 0.0%	46 80.7%	11 19.3%	0 0.0%
蒲池	73 100.0%	9 12.3%	49 67.1%	12 16.4%	3 4.1%	0 0.0%	58 79.4%	15 20.5%	0 0.0%
血垣	17 100.0%	4 23.5%	8 47.1%	4 23.5%	0 0.0%	1 5.9%	12 70.6%	4 23.5%	1 5.9%
有明	14 100.0%	0 0.0%	11 78.6%	3 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	11 78.6%	3 21.4%	0 0.0%
中島	40 100.0%	6 15.0%	24 60.0%	9 22.5%	1 2.5%	0 0.0%	30 75.0%	10 25.0%	0 0.0%
六合	33 100.0%	4 12.1%	24 72.7%	5 15.2%	0 0.0%	0 0.0%	28 84.8%	5 15.2%	0 0.0%
大和	29 100.0%	5 17.2%	20 69.0%	4 13.8%	0 0.0%	0 0.0%	25 86.2%	4 13.8%	0 0.0%
豊原	38 100.0%	6 15.8%	25 65.8%	7 18.4%	0 0.0%	0 0.0%	31 81.6%	7 18.4%	0 0.0%
藤吉	83 100.0%	18 21.7%	50 60.2%	14 16.9%	0 0.0%	1 1.2%	68 81.9%	14 16.9%	1 1.2%
矢ヶ部	21 100.0%	3 14.3%	16 76.2%	2 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	19 90.5%	2 9.5%	0 0.0%
二ッ河	40 100.0%	11 27.5%	25 62.5%	4 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	36 90.0%	4 10.0%	0 0.0%
垂見	37 100.0%	8 21.6%	20 54.1%	9 24.3%	0 0.0%	0 0.0%	28 75.7%	9 24.3%	0 0.0%
中山	12 100.0%	3 25.0%	6 50.0%	2 16.7%	1 8.3%	0 0.0%	9 75.0%	3 25.0%	0 0.0%
わからない	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	9 100.0%	2 22.2%	6 66.7%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	8 88.9%	1 11.1%	0 0.0%
■問3お住まいの中学校区									
柳城	154 100.0%	42 27.3%	81 52.6%	29 18.8%	1 0.6%	1 0.6%	123 79.9%	30 19.4%	1 0.6%
柳南	115 100.0%	30 26.1%	62 53.9%	21 18.3%	1 0.9%	1 0.9%	92 80.0%	22 19.2%	1 0.9%
昭代	121 100.0%	25 20.7%	79 65.3%	16 13.2%	0 0.0%	1 0.8%	104 86.0%	16 13.2%	1 0.8%
蒲池	73 100.0%	9 12.3%	49 67.1%	12 16.4%	3 4.1%	0 0.0%	58 79.4%	15 20.5%	0 0.0%
大和	171 100.0%	25 14.6%	112 65.5%	32 18.7%	1 0.6%	1 0.6%	137 80.1%	33 19.3%	1 0.6%
三橋	193 100.0%	43 22.3%	117 60.6%	31 16.1%	1 0.5%	1 0.5%	160 82.9%	32 16.6%	1 0.5%
わからない	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	9 100.0%	2 22.2%	6 66.7%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	8 88.9%	1 11.1%	0 0.0%

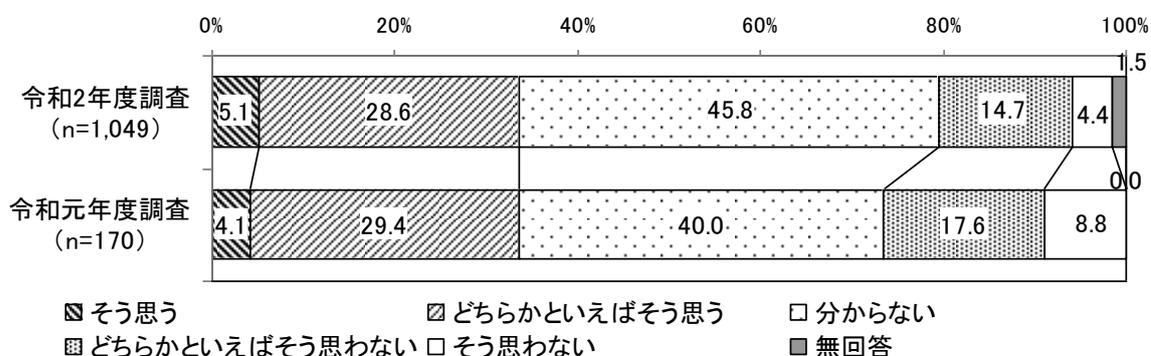
(20) 文化芸術活動が盛んに行われていると感じる市民の割合（問 25）

問 25. 柳川市は文化芸術活動が盛んに行われていると思いますか。

◆全体結果

文化芸術活動が盛んに行われていると感じる市民の割合をみると、「分からない」の 45.8% が最も高い。以下、割合が高い方から、「どちらかといえばそう思う」(28.6%)、「どちらかといえばそう思わない」(14.7%)の順となっている。また、「そう思う」(5.1%)、「どちらかといえばそう思う」(28.6%)を合わせた割合は 33.7%で、「どちらかといえばそう思わない」(14.7%)、「そう思わない」(4.4%)を合わせた割合(19.1%)を 14.6 ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「分からない」の割合は令和元年度の 40.0%より 5.8 ポイント高くなっている。「そう思わない」の割合は、令和元年度の 8.8%より 4.4 ポイント低くなっている。



◇性別

性別にみると『そう思わない』の割合は「男性」が高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、『そう思う』の割合は「18～20 歳代」で 48.8%となっており、他の年代を大きく上回っている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『そう思う』の割合が最も高いのは「蒲池」の 39.8%で、これに「三橋」の 37.1%が続いている。『そう思わない』の割合が最も高いのは「柳城」の 26.2%となっている。

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	そう思わない	無回答
全体	1,049	53	300	480	154	46	16
	100.0%	5.1%	28.6%	45.8%	14.7%	4.4%	1.5%
■問1性別							
男性	458	26	123	198	78	27	6
	100.0%	5.7%	26.9%	43.2%	17.0%	5.9%	1.3%
女性	587	26	177	279	76	19	10
	100.0%	4.4%	30.2%	47.5%	12.9%	3.2%	1.7%
無回答	4	1	0	3	0	0	0
	100.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
■問2年齢							
18歳～20歳代	80	9	30	26	12	3	0
	100.0%	11.3%	37.5%	32.5%	15.0%	3.8%	0.0%
30歳代	113	4	36	52	14	6	1
	100.0%	3.5%	31.9%	46.0%	12.4%	5.3%	0.9%
40歳代	159	7	42	80	20	7	3
	100.0%	4.4%	26.4%	50.3%	12.6%	4.4%	1.9%
50歳代	181	6	64	74	26	6	5
	100.0%	3.3%	35.4%	40.9%	14.4%	3.3%	2.8%
60歳代	242	12	57	119	43	9	2
	100.0%	5.0%	23.6%	49.2%	17.8%	3.7%	0.8%
70歳以上	271	15	71	126	39	15	5
	100.0%	5.5%	26.2%	46.5%	14.4%	5.5%	1.8%
無回答	3	0	0	3	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
■問4居住形態							
一戸建て	883	43	244	401	141	41	13
	100.0%	4.9%	27.6%	45.4%	16.0%	4.6%	1.5%
共同住宅等(賃貸)	139	9	47	66	12	3	2
	100.0%	6.5%	33.8%	47.5%	8.6%	2.2%	1.4%
共同住宅等(持ち家)	23	1	9	11	0	1	1
	100.0%	4.3%	39.1%	47.8%	0.0%	4.3%	4.3%
無回答	4	0	0	2	1	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
■問5子どもの有無							
いる	240	10	75	118	27	9	1
	100.0%	4.2%	31.3%	49.2%	11.3%	3.8%	0.4%
いない	805	43	224	360	127	36	15
	100.0%	5.3%	27.8%	44.7%	15.8%	4.5%	1.9%
無回答	4	0	1	2	0	1	0
	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%

『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
353	480	200	16
33.7%	45.8%	19.1%	1.5%
149	198	105	6
32.6%	43.2%	22.9%	1.3%
203	279	95	10
34.6%	47.5%	16.1%	1.7%
1	3	0	0
25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
39	26	15	0
48.8%	32.5%	18.8%	0.0%
40	52	20	1
35.4%	46.0%	17.7%	0.9%
49	80	27	3
30.8%	50.3%	17.0%	1.9%
70	74	32	5
38.7%	40.9%	17.7%	2.8%
69	119	52	2
28.6%	49.2%	21.5%	0.8%
86	126	54	5
31.7%	46.5%	19.9%	1.8%
0	3	0	0
0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
287	401	182	13
32.5%	45.4%	20.6%	1.5%
56	66	15	2
40.3%	47.5%	10.8%	1.4%
10	11	1	1
43.4%	47.8%	4.3%	4.3%
0	2	2	0
0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
85	118	36	1
35.5%	49.2%	15.1%	0.4%
267	360	163	15
33.1%	44.7%	20.3%	1.9%
1	2	1	0
25.0%	50.0%	25.0%	0.0%

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	そう思わない	無回答		『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	53	300	480	154	46	16		353	480	200	16
	100.0%	5.1%	28.6%	45.8%	14.7%	4.4%	1.5%		33.7%	45.8%	19.1%	1.5%
■問3お住まいの小学校区												
柳河	80	3	25	32	16	4	0		28	32	20	0
	100.0%	3.8%	31.3%	40.0%	20.0%	5.0%	0.0%		35.1%	40.0%	25.0%	0.0%
城内	48	3	13	18	8	6	0		16	18	14	0
	100.0%	6.3%	27.1%	37.5%	16.7%	12.5%	0.0%		33.4%	37.5%	29.2%	0.0%
東宮永	55	3	13	25	11	3	0		16	25	14	0
	100.0%	5.5%	23.6%	45.5%	20.0%	5.5%	0.0%		29.1%	45.5%	25.5%	0.0%
矢留	85	5	24	39	13	1	3		29	39	14	3
	100.0%	5.9%	28.2%	45.9%	15.3%	1.2%	3.5%		34.1%	45.9%	16.5%	3.5%
両開	55	3	18	25	7	1	1		21	25	8	1
	100.0%	5.5%	32.7%	45.5%	12.7%	1.8%	1.8%		38.2%	45.5%	14.5%	1.8%
昭代第一	69	4	18	30	14	0	3		22	30	14	3
	100.0%	5.8%	26.1%	43.5%	20.3%	0.0%	4.3%		31.9%	43.5%	20.3%	4.3%
昭代第二	72	6	20	29	12	3	2		26	29	15	2
	100.0%	8.3%	27.8%	40.3%	16.7%	4.2%	2.8%		36.1%	40.3%	20.9%	2.8%
蒲池	93	6	31	37	11	8	0		37	37	19	0
	100.0%	6.5%	33.3%	39.8%	11.8%	8.6%	0.0%		39.8%	39.8%	20.4%	0.0%
血垣	24	2	5	13	4	0	0		7	13	4	0
	100.0%	8.3%	20.8%	54.2%	16.7%	0.0%	0.0%		29.1%	54.2%	16.7%	0.0%
有明	16	0	2	11	2	1	0		2	11	3	0
	100.0%	0.0%	12.5%	68.8%	12.5%	6.3%	0.0%		12.5%	68.8%	18.8%	0.0%
中島	51	0	13	32	5	1	0		13	32	6	0
	100.0%	0.0%	25.5%	62.7%	9.8%	2.0%	0.0%		25.5%	62.7%	11.8%	0.0%
六合	41	1	9	25	6	0	0		10	25	6	0
	100.0%	2.4%	22.0%	61.0%	14.6%	0.0%	0.0%		24.4%	61.0%	14.6%	0.0%
大和	38	1	13	17	4	2	1		14	17	6	1
	100.0%	2.6%	34.2%	44.7%	10.5%	5.3%	2.6%		36.8%	44.7%	15.8%	2.6%
豊原	47	2	10	25	9	1	0		12	25	10	0
	100.0%	4.3%	21.3%	53.2%	19.1%	2.1%	0.0%		25.6%	53.2%	21.2%	0.0%
藤吉	103	3	38	40	13	7	2		41	40	20	2
	100.0%	2.9%	36.9%	38.8%	12.6%	6.8%	1.9%		39.8%	38.8%	19.4%	1.9%
矢ヶ部	28	3	6	15	0	3	1		9	15	3	1
	100.0%	10.7%	21.4%	53.6%	0.0%	10.7%	3.6%		32.1%	53.6%	10.7%	3.6%
二ツ河	56	3	17	29	6	0	1		20	29	6	1
	100.0%	5.4%	30.4%	51.8%	10.7%	0.0%	1.8%		35.8%	51.8%	10.7%	1.8%
垂見	49	2	16	19	9	3	0		18	19	12	0
	100.0%	4.1%	32.7%	38.8%	18.4%	6.1%	0.0%		36.8%	38.8%	24.5%	0.0%
中山	15	0	5	7	2	0	1		5	7	2	1
	100.0%	0.0%	33.3%	46.7%	13.3%	0.0%	6.7%		33.3%	46.7%	13.3%	6.7%
わからない	12	1	2	6	1	1	1		3	6	2	1
	100.0%	8.3%	16.7%	50.0%	8.3%	8.3%	8.3%		25.0%	50.0%	16.6%	8.3%
無回答	12	2	2	6	1	1	0		4	6	2	0
	100.0%	16.7%	16.7%	50.0%	8.3%	8.3%	0.0%		33.4%	50.0%	16.6%	0.0%
■問3お住まいの中学校区												
柳城	183	9	51	75	35	13	0		60	75	48	0
	100.0%	4.9%	27.9%	41.0%	19.1%	7.1%	0.0%		32.8%	41.0%	26.2%	0.0%
柳南	140	8	42	64	20	2	4		50	64	22	4
	100.0%	5.7%	30.0%	45.7%	14.3%	1.4%	2.9%		35.7%	45.7%	15.7%	2.9%
昭代	141	10	38	59	26	3	5		48	59	29	5
	100.0%	7.1%	27.0%	41.8%	18.4%	2.1%	3.5%		34.1%	41.8%	20.5%	3.5%
蒲池	93	6	31	37	11	8	0		37	37	19	0
	100.0%	6.5%	33.3%	39.8%	11.8%	8.6%	0.0%		39.8%	39.8%	20.4%	0.0%
大和	217	6	52	123	30	5	1		58	123	35	1
	100.0%	2.8%	24.0%	56.7%	13.8%	2.3%	0.5%		26.8%	56.7%	16.1%	0.5%
三橋	251	11	82	110	30	13	5		93	110	43	5
	100.0%	4.4%	32.7%	43.8%	12.0%	5.2%	2.0%		37.1%	43.8%	17.2%	2.0%
わからない	12	1	2	6	1	1	1		3	6	2	1
	100.0%	8.3%	16.7%	50.0%	8.3%	8.3%	8.3%		25.0%	50.0%	16.6%	8.3%
無回答	12	2	2	6	1	1	0		4	6	2	0
	100.0%	16.7%	16.7%	50.0%	8.3%	8.3%	0.0%		33.4%	50.0%	16.6%	0.0%

(21) 水辺の景観や掘割が保全されていると感じる市民の割合（問26）

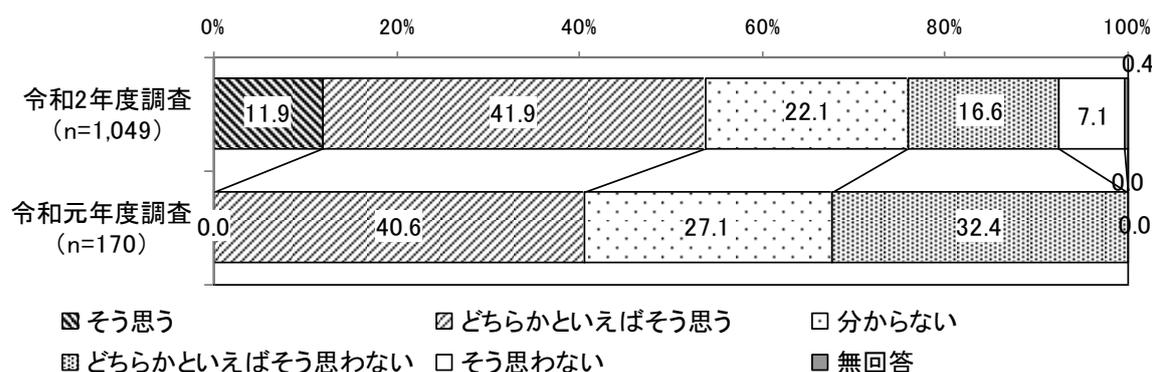
問26. 柳川市の水辺の景観や掘割が保全されていると感じますか。

◆全体結果

水辺の景観や掘割が保全されていると感じる市民の割合をみると、「どちらかといえばそう思う」の41.9%が最も高い。以下、割合が高い方から、「分からない」(22.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(16.6%)の順となっている。また、「そう思う」(11.9%)、「どちらかといえばそう思う」(41.9%)を合わせた割合は53.8%で、「どちらかといえばそう思わない」(16.6%)、「そう思わない」(7.1%)を合わせた割合(23.7%)を30.1ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的な評価は今回の調査では「そう思う」が新設されてこともあり13.2ポイント高くなっている。「どちらかというと思わない」の割合は、令和元年度の32.4%より15.8ポイント低くなっている。

なお、令和元年度は3段階による評価、今回の調査は5段階による評価となっていることに留意することが必要。



◇性別

性別にみると『そう思わない』の割合は「男性」がやや高く、「分からない」の割合は「女性」がやや高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、「分からない」の割合は「18～20歳代」でやや高くなっており、『そう思わない』は「30歳代」で高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『そう思う』の割合が最も高いのは「昭代」の58.9%で、以下、割合が高い方から「三橋」(55.3%)、「柳南」(55.0%)の順となっている。『そう思わない』の割合が最も高いのは「柳城」の32.3%となっている。

	合計	そう思う	どちらかといえば	分らない	どちらかといえは	そう思わない	無回答	『そう思う』	分らない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	125	440	232	174	74	4	565	232	248	4
	100.0%	11.9%	41.9%	22.1%	16.6%	7.1%	0.4%	53.8%	22.1%	23.7%	0.4%
■問1性別											
男性	458	59	190	88	79	40	2	249	88	119	2
	100.0%	12.9%	41.5%	19.2%	17.2%	8.7%	0.4%	54.4%	19.2%	25.9%	0.4%
女性	587	66	248	143	94	34	2	314	143	128	2
	100.0%	11.2%	42.2%	24.4%	16.0%	5.8%	0.3%	53.4%	24.4%	21.8%	0.3%
無回答	4	0	2	1	1	0	0	2	1	1	0
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
■問2年齢											
18歳～20歳代	80	11	33	23	8	5	0	44	23	13	0
	100.0%	13.8%	41.3%	28.7%	10.0%	6.3%	0.0%	55.1%	28.7%	16.3%	0.0%
30歳代	113	7	45	26	19	16	0	52	26	35	0
	100.0%	6.2%	39.8%	23.0%	16.8%	14.2%	0.0%	46.0%	23.0%	31.0%	0.0%
40歳代	159	21	62	37	25	14	0	83	37	39	0
	100.0%	13.2%	39.0%	23.3%	15.7%	8.8%	0.0%	52.2%	23.3%	24.5%	0.0%
50歳代	181	17	78	39	36	10	1	95	39	46	1
	100.0%	9.4%	43.1%	21.5%	19.9%	5.5%	0.6%	52.5%	21.5%	25.4%	0.6%
60歳代	242	27	106	53	41	13	2	133	53	54	2
	100.0%	11.2%	43.8%	21.9%	16.9%	5.4%	0.8%	55.0%	21.9%	22.3%	0.8%
70歳以上	271	42	116	53	43	16	1	158	53	59	1
	100.0%	15.5%	42.8%	19.6%	15.9%	5.9%	0.4%	58.3%	19.6%	21.8%	0.4%
無回答	3	0	0	1	2	0	0	0	1	2	0
	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
■問4居住形態											
一戸建て	883	101	379	193	149	57	4	480	193	206	4
	100.0%	11.4%	42.9%	21.9%	16.9%	6.5%	0.5%	54.3%	21.9%	23.4%	0.5%
共同住宅等(賃貸)	139	19	50	34	22	14	0	69	34	36	0
	100.0%	13.7%	36.0%	24.5%	15.8%	10.1%	0.0%	49.7%	24.5%	25.9%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	4	10	3	3	3	0	14	3	6	0
	100.0%	17.4%	43.5%	13.0%	13.0%	13.0%	0.0%	60.9%	13.0%	26.0%	0.0%
無回答	4	1	1	2	0	0	0	2	2	0	0
	100.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
■問5子どもの有無											
いる	240	25	105	50	34	26	0	130	50	60	0
	100.0%	10.4%	43.8%	20.8%	14.2%	10.8%	0.0%	54.2%	20.8%	25.0%	0.0%
いない	805	99	334	181	139	48	4	433	181	187	4
	100.0%	12.3%	41.5%	22.5%	17.3%	6.0%	0.5%	53.8%	22.5%	23.3%	0.5%
無回答	4	1	1	1	1	0	0	2	1	1	0
	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%

	合計	そう思う	どちらかといえ ば	分 か ら な い	ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答
全体	1,049	125	440	232	174	74	4
	100.0%	11.9%	41.9%	22.1%	16.6%	7.1%	0.4%
■問3お住まいの小学校区							
柳河	80	6	30	17	17	10	0
	100.0%	7.5%	37.5%	21.3%	21.3%	12.5%	0.0%
城内	48	4	18	7	12	7	0
	100.0%	8.3%	37.5%	14.6%	25.0%	14.6%	0.0%
東宮永	55	5	25	12	9	4	0
	100.0%	9.1%	45.5%	21.8%	16.4%	7.3%	0.0%
矢留	85	8	36	19	17	4	1
	100.0%	9.4%	42.4%	22.4%	20.0%	4.7%	1.2%
両開	55	3	30	14	5	3	0
	100.0%	5.5%	54.5%	25.5%	9.1%	5.5%	0.0%
昭代第一	69	11	30	15	11	2	0
	100.0%	15.9%	43.5%	21.7%	15.9%	2.9%	0.0%
昭代第二	72	8	34	13	15	2	0
	100.0%	11.1%	47.2%	18.1%	20.8%	2.8%	0.0%
蒲池	93	17	34	18	17	7	0
	100.0%	18.3%	36.6%	19.4%	18.3%	7.5%	0.0%
皿垣	24	3	11	4	4	1	1
	100.0%	12.5%	45.8%	16.7%	16.7%	4.2%	4.2%
有明	16	1	7	1	4	3	0
	100.0%	6.3%	43.8%	6.3%	25.0%	18.8%	0.0%
中島	51	6	13	20	9	3	0
	100.0%	11.8%	25.5%	39.2%	17.6%	5.9%	0.0%
六合	41	5	21	11	3	1	0
	100.0%	12.2%	51.2%	26.8%	7.3%	2.4%	0.0%
大和	38	5	17	10	3	1	2
	100.0%	13.2%	44.7%	26.3%	7.9%	2.6%	5.3%
豊原	47	4	23	9	11	0	0
	100.0%	8.5%	48.9%	19.1%	23.4%	0.0%	0.0%
藤吉	103	15	49	16	15	8	0
	100.0%	14.6%	47.6%	15.5%	14.6%	7.8%	0.0%
矢ヶ部	28	3	13	3	4	5	0
	100.0%	10.7%	46.4%	10.7%	14.3%	17.9%	0.0%
二ツ河	56	11	22	13	6	4	0
	100.0%	19.6%	39.3%	23.2%	10.7%	7.1%	0.0%
垂見	49	7	16	15	5	6	0
	100.0%	14.3%	32.7%	30.6%	10.2%	12.2%	0.0%
中山	15	0	3	9	2	1	0
	100.0%	0.0%	20.0%	60.0%	13.3%	6.7%	0.0%
わからない	12	1	5	4	1	1	0
	100.0%	8.3%	41.7%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%
無回答	12	2	3	2	4	1	0
	100.0%	16.7%	25.0%	16.7%	33.3%	8.3%	0.0%
■問3お住まいの中学校区							
柳城	183	15	73	36	38	21	0
	100.0%	8.2%	39.9%	19.7%	20.8%	11.5%	0.0%
柳南	140	11	66	33	22	7	1
	100.0%	7.9%	47.1%	23.6%	15.7%	5.0%	0.7%
昭代	141	19	64	28	26	4	0
	100.0%	13.5%	45.4%	19.9%	18.4%	2.8%	0.0%
蒲池	93	17	34	18	17	7	0
	100.0%	18.3%	36.6%	19.4%	18.3%	7.5%	0.0%
大和	217	24	92	55	34	9	3
	100.0%	11.1%	42.4%	25.3%	15.7%	4.1%	1.4%
三橋	251	36	103	56	32	24	0
	100.0%	14.3%	41.0%	22.3%	12.7%	9.6%	0.0%
わからない	12	1	5	4	1	1	0
	100.0%	8.3%	41.7%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%
無回答	12	2	3	2	4	1	0
	100.0%	16.7%	25.0%	16.7%	33.3%	8.3%	0.0%

『そう思う』	分 か ら な い	『そう思わない』	無 回 答
565	232	248	4
53.8%	22.1%	23.7%	0.4%
36	17	27	0
45.0%	21.3%	33.8%	0.0%
22	7	19	0
45.8%	14.6%	39.6%	0.0%
30	12	13	0
54.6%	21.8%	23.7%	0.0%
44	19	21	1
51.8%	22.4%	24.7%	1.2%
33	14	8	0
60.0%	25.5%	14.6%	0.0%
41	15	13	0
59.4%	21.7%	18.8%	0.0%
42	13	17	0
58.3%	18.1%	23.6%	0.0%
51	18	24	0
54.9%	19.4%	25.8%	0.0%
14	4	5	1
58.3%	16.7%	20.9%	4.2%
8	1	7	0
50.1%	6.3%	43.8%	0.0%
19	20	12	0
37.3%	39.2%	23.5%	0.0%
26	11	4	0
63.4%	26.8%	9.7%	0.0%
22	10	4	2
57.9%	26.3%	10.5%	5.3%
27	9	11	0
57.4%	19.1%	23.4%	0.0%
64	16	23	0
62.2%	15.5%	22.4%	0.0%
16	3	9	0
57.1%	10.7%	32.2%	0.0%
33	13	10	0
58.9%	23.2%	17.8%	0.0%
23	15	11	0
47.0%	30.6%	22.4%	0.0%
3	9	3	0
20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
6	4	2	0
50.0%	33.3%	16.6%	0.0%
5	2	5	0
41.7%	16.7%	41.6%	0.0%
88	36	59	0
48.1%	19.7%	32.3%	0.0%
77	33	29	1
55.0%	23.6%	20.7%	0.7%
83	28	30	0
58.9%	19.9%	21.2%	0.0%
51	18	24	0
54.9%	19.4%	25.8%	0.0%
116	55	43	3
53.5%	25.3%	19.8%	1.4%
139	56	56	0
55.3%	22.3%	22.3%	0.0%
6	4	2	0
50.0%	33.3%	16.6%	0.0%
5	2	5	0
41.7%	16.7%	41.6%	0.0%

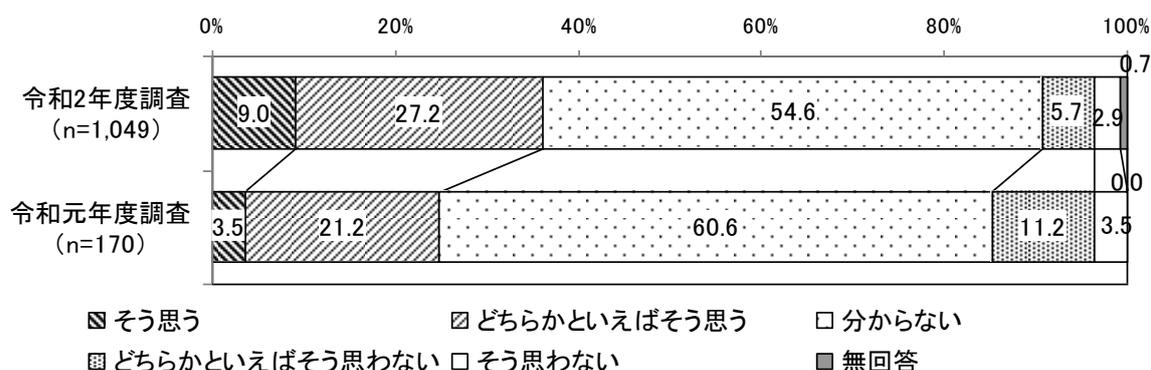
(22) 人権が守られていると感じる市民の割合（問 27）

問 27. 柳川市は人権が守られていると思いますか。

◆全体結果

人権が守られていると感じる市民の割合をみると、「分からない」の 54.6%が最も高い。以下、割合が高い方から、「どちらかといえばそう思う」(27.2%)、「そう思う」(9.0%)の順となっている。また、「そう思う」(9.0%)、「どちらかといえばそう思う」(27.2%)を合わせた割合は 36.2%で、「どちらかといえばそう思わない」(5.7%)、「そう思わない」(2.9%)を合わせた割合(8.6%)を 27.6 ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的な評価は、令和元年度の 24.7%より 11.5 ポイント高くなっている。「どちらかというと思わない」の割合は令和元年度の 11.2%より 5.5 ポイント、「分からない」の割合は令和元年度の 60.6%から 6.0 ポイントそれぞれ低くなっている。



◇年齢別

年齢別にみると、『そう思う』の割合は「18～20 歳代」の 45.0%が最も高く、これに「70 歳以上」の 42.4%、「40 歳代」の 42.1%が続いている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『そう思う』の割合が最も高いのは「三橋」の 39.1%で、以下、割合が高い方から「柳城」(38.8%)、「昭代」(36.1%)の順となっている。『そう思わない』の割合が最も高いのは「柳城」の 14.8%となっている。

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
全体	1,049	94	285	573	60	30	7
	100.0%	9.0%	27.2%	54.6%	5.7%	2.9%	0.7%
■問1性別							
男性	458	47	124	244	28	12	3
	100.0%	10.3%	27.1%	53.3%	6.1%	2.6%	0.7%
女性	587	47	160	326	32	18	4
	100.0%	8.0%	27.3%	55.5%	5.5%	3.1%	0.7%
無回答	4	0	1	3	0	0	0
	100.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
■問2年齢							
18歳～20歳代	80	12	24	40	2	2	0
	100.0%	15.0%	30.0%	50.0%	2.5%	2.5%	0.0%
30歳代	113	7	26	70	9	1	0
	100.0%	6.2%	23.0%	61.9%	8.0%	0.9%	0.0%
40歳代	159	12	55	77	7	7	1
	100.0%	7.5%	34.6%	48.4%	4.4%	4.4%	0.6%
50歳代	181	7	43	112	13	5	1
	100.0%	3.9%	23.8%	61.9%	7.2%	2.8%	0.6%
60歳代	242	17	61	141	14	8	1
	100.0%	7.0%	25.2%	58.3%	5.8%	3.3%	0.4%
70歳以上	271	39	76	130	15	7	4
	100.0%	14.4%	28.0%	48.0%	5.5%	2.6%	1.5%
無回答	3	0	0	3	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
■問4居住形態							
一戸建て	883	83	233	487	49	24	7
	100.0%	9.4%	26.4%	55.2%	5.5%	2.7%	0.8%
共同住宅等(賃貸)	139	9	42	74	9	5	0
	100.0%	6.5%	30.2%	53.2%	6.5%	3.6%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	2	8	10	2	1	0
	100.0%	8.7%	34.8%	43.5%	8.7%	4.3%	0.0%
無回答	4	0	2	2	0	0	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
■問5子どもの有無							
いる	240	15	78	134	8	5	0
	100.0%	6.3%	32.5%	55.8%	3.3%	2.1%	0.0%
いない	805	79	207	435	52	25	7
	100.0%	9.8%	25.7%	54.0%	6.5%	3.1%	0.9%
無回答	4	0	0	4	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
379	573	90	7
36.2%	54.6%	8.6%	0.7%
171	244	40	3
37.4%	53.3%	8.7%	0.7%
207	326	50	4
35.3%	55.5%	8.6%	0.7%
1	3	0	0
25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
36	40	4	0
45.0%	50.0%	5.0%	0.0%
33	70	10	0
29.2%	61.9%	8.9%	0.0%
67	77	14	1
42.1%	48.4%	8.8%	0.6%
50	112	18	1
27.7%	61.9%	10.0%	0.6%
78	141	22	1
32.2%	58.3%	9.1%	0.4%
115	130	22	4
42.4%	48.0%	8.1%	1.5%
0	3	0	0
0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
316	487	73	7
35.8%	55.2%	8.2%	0.8%
51	74	14	0
36.7%	53.2%	10.1%	0.0%
10	10	3	0
43.5%	43.5%	13.0%	0.0%
2	2	0	0
50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
93	134	13	0
38.8%	55.8%	5.4%	0.0%
286	435	77	7
35.5%	54.0%	9.6%	0.9%
0	4	0	0
0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	そう思わない	無回答	『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	94	285	573	60	30	7	379	573	90	7
	100.0%	9.0%	27.2%	54.6%	5.7%	2.9%	0.7%	36.2%	54.6%	8.6%	0.7%
■問3お住まいの小学校区											
柳河	80	5	28	36	6	5	0	33	36	11	0
	100.0%	6.3%	35.0%	45.0%	7.5%	6.3%	0.0%	41.3%	45.0%	13.8%	0.0%
城内	48	7	13	22	2	4	0	20	22	6	0
	100.0%	14.6%	27.1%	45.8%	4.2%	8.3%	0.0%	41.7%	45.8%	12.5%	0.0%
東宮永	55	8	10	27	7	3	0	18	27	10	0
	100.0%	14.5%	18.2%	49.1%	12.7%	5.5%	0.0%	32.7%	49.1%	18.2%	0.0%
矢留	85	9	17	50	4	4	1	26	50	8	1
	100.0%	10.6%	20.0%	58.8%	4.7%	4.7%	1.2%	30.6%	58.8%	9.4%	1.2%
両開	55	4	14	34	2	1	0	18	34	3	0
	100.0%	7.3%	25.5%	61.8%	3.6%	1.8%	0.0%	32.8%	61.8%	5.4%	0.0%
昭代第一	69	9	17	37	4	2	0	26	37	6	0
	100.0%	13.0%	24.6%	53.6%	5.8%	2.9%	0.0%	37.6%	53.6%	8.7%	0.0%
昭代第二	72	7	18	39	6	2	0	25	39	8	0
	100.0%	9.7%	25.0%	54.2%	8.3%	2.8%	0.0%	34.7%	54.2%	11.1%	0.0%
蒲池	93	8	25	49	8	2	1	33	49	10	1
	100.0%	8.6%	26.9%	52.7%	8.6%	2.2%	1.1%	35.5%	52.7%	10.8%	1.1%
血垣	24	5	5	13	0	1	0	10	13	1	0
	100.0%	20.8%	20.8%	54.2%	0.0%	4.2%	0.0%	41.6%	54.2%	4.2%	0.0%
有明	16	1	4	11	0	0	0	5	11	0	0
	100.0%	6.3%	25.0%	68.8%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	68.8%	0.0%	0.0%
中島	51	4	13	31	3	0	0	17	31	3	0
	100.0%	7.8%	25.5%	60.8%	5.9%	0.0%	0.0%	33.3%	60.8%	5.9%	0.0%
六合	41	2	12	26	1	0	0	14	26	1	0
	100.0%	4.9%	29.3%	63.4%	2.4%	0.0%	0.0%	34.2%	63.4%	2.4%	0.0%
大和	38	3	8	22	1	1	3	11	22	2	3
	100.0%	7.9%	21.1%	57.9%	2.6%	2.6%	7.9%	29.0%	57.9%	5.2%	7.9%
豊原	47	1	17	25	4	0	0	18	25	4	0
	100.0%	2.1%	36.2%	53.2%	8.5%	0.0%	0.0%	38.3%	53.2%	8.5%	0.0%
藤吉	103	11	32	53	4	3	0	43	53	7	0
	100.0%	10.7%	31.1%	51.5%	3.9%	2.9%	0.0%	41.8%	51.5%	6.8%	0.0%
矢ヶ部	28	2	12	13	0	1	0	14	13	1	0
	100.0%	7.1%	42.9%	46.4%	0.0%	3.6%	0.0%	50.0%	46.4%	3.6%	0.0%
ニッ河	56	7	16	32	0	0	1	23	32	0	1
	100.0%	12.5%	28.6%	57.1%	0.0%	0.0%	1.8%	41.1%	57.1%	0.0%	1.8%
垂見	49	0	15	30	4	0	0	15	30	4	0
	100.0%	0.0%	30.6%	61.2%	8.2%	0.0%	0.0%	30.6%	61.2%	8.2%	0.0%
中山	15	0	3	8	2	1	1	3	8	3	1
	100.0%	0.0%	20.0%	53.3%	13.3%	6.7%	6.7%	20.0%	53.3%	20.0%	6.7%
わからない	12	1	4	7	0	0	0	5	7	0	0
	100.0%	8.3%	33.3%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	41.6%	58.3%	0.0%	0.0%
無回答	12	0	2	8	2	0	0	2	8	2	0
	100.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%
■問3お住まいの中学校区											
柳城	183	20	51	85	15	12	0	71	85	27	0
	100.0%	10.9%	27.9%	46.4%	8.2%	6.6%	0.0%	38.8%	46.4%	14.8%	0.0%
柳南	140	13	31	84	6	5	1	44	84	11	1
	100.0%	9.3%	22.1%	60.0%	4.3%	3.6%	0.7%	31.4%	60.0%	7.9%	0.7%
昭代	141	16	35	76	10	4	0	51	76	14	0
	100.0%	11.3%	24.8%	53.9%	7.1%	2.8%	0.0%	36.1%	53.9%	9.9%	0.0%
蒲池	93	8	25	49	8	2	1	33	49	10	1
	100.0%	8.6%	26.9%	52.7%	8.6%	2.2%	1.1%	35.5%	52.7%	10.8%	1.1%
大和	217	16	59	128	9	2	3	75	128	11	3
	100.0%	7.4%	27.2%	59.0%	4.1%	0.9%	1.4%	34.6%	59.0%	5.0%	1.4%
三橋	251	20	78	136	10	5	2	98	136	15	2
	100.0%	8.0%	31.1%	54.2%	4.0%	2.0%	0.8%	39.1%	54.2%	6.0%	0.8%
わからない	12	1	4	7	0	0	0	5	7	0	0
	100.0%	8.3%	33.3%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	41.6%	58.3%	0.0%	0.0%
無回答	12	0	2	8	2	0	0	2	8	2	0
	100.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%

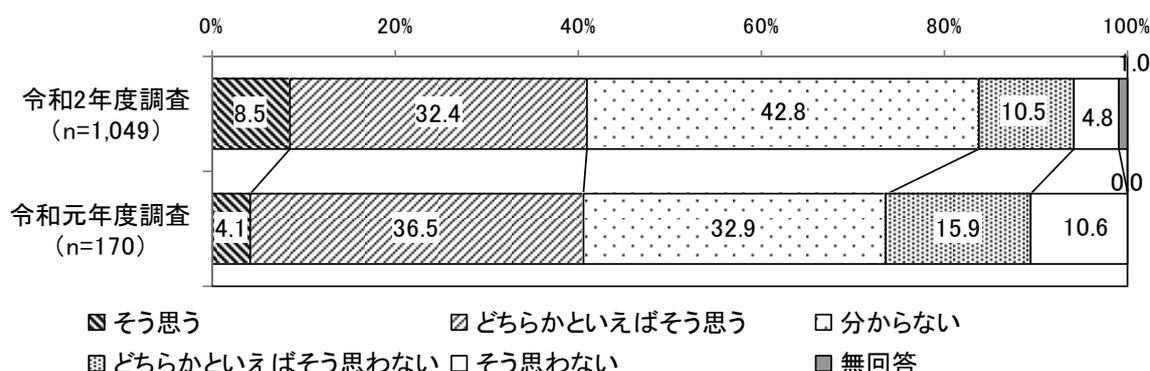
(23) 子育てしやすい環境と感じる市民の割合（問 28）

問 28. 柳川市は子育てしやすい環境であると思いますか。

◆全体結果

子育てしやすい環境と感じる市民の割合をみると、「分からない」の 42.8%が最も高い。以下、割合が高い方から、「どちらかといえばそう思う」（32.4%）、「どちらかといえばそう思わない」（10.5%）の順となっている。また、「そう思う」（8.5%）、「どちらかといえばそう思う」（32.4%）を合わせた割合は 40.9%で、「どちらかといえばそう思わない」（10.5%）、「そう思わない」（4.8%）を合わせた割合（15.3%）を 25.6 ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的な評価では大きな差は認められない。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は令和元年度の 26.5%より 11.2 ポイント低くなり、「わからない」の割合は令和元年度の 32.9%より 9.9 ポイント高くなっている。



◇年齢別

年齢別にみると、『そう思う』の割合は「40 歳代」が 50.3%で他の年代よりも高くなっている。『そう思わない』の割合は「30 歳代」が 35.4%で他の年代よりも高くなっている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いる」では『そう思う』の割合が 50.0%となり、「(子どもが)いない」の 38.3%より 11.7%高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『そう思う』の割合が最も高いのは「三橋」の 46.3%で、以下、割合が高い方から「柳城」(44.3%)、「昭代」(41.8%)の順となっている。『そう思わない』の割合が最も高いのは「蒲池」の 18.3%となっている。

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	そう思わない	無回答	『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	89	340	449	110	50	11	429	449	160	11
	100.0%	8.5%	32.4%	42.8%	10.5%	4.8%	1.0%	40.9%	42.8%	15.3%	1.0%
■問1性別											
男性	458	41	142	194	47	30	4	183	194	77	4
	100.0%	9.0%	31.0%	42.4%	10.3%	6.6%	0.9%	40.0%	42.4%	16.9%	0.9%
女性	587	48	198	251	63	20	7	246	251	83	7
	100.0%	8.2%	33.7%	42.8%	10.7%	3.4%	1.2%	41.9%	42.8%	14.1%	1.2%
無回答	4	0	0	4	0	0	0	0	4	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
■問2年齢											
18歳～20歳代	80	2	22	43	10	3	0	24	43	13	0
	100.0%	2.5%	27.5%	53.8%	12.5%	3.8%	0.0%	30.0%	53.8%	16.3%	0.0%
30歳代	113	6	26	39	26	14	2	32	39	40	2
	100.0%	5.3%	23.0%	34.5%	23.0%	12.4%	1.8%	28.3%	34.5%	35.4%	1.8%
40歳代	159	20	60	51	18	10	0	80	51	28	0
	100.0%	12.6%	37.7%	32.1%	11.3%	6.3%	0.0%	50.3%	32.1%	17.6%	0.0%
50歳代	181	11	62	75	22	9	2	73	75	31	2
	100.0%	6.1%	34.3%	41.4%	12.2%	5.0%	1.1%	40.4%	41.4%	17.2%	1.1%
60歳代	242	21	86	103	21	8	3	107	103	29	3
	100.0%	8.7%	35.5%	42.6%	8.7%	3.3%	1.2%	44.2%	42.6%	12.0%	1.2%
70歳以上	271	29	84	135	13	6	4	113	135	19	4
	100.0%	10.7%	31.0%	49.8%	4.8%	2.2%	1.5%	41.7%	49.8%	7.0%	1.5%
無回答	3	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
■問4居住形態											
一戸建て	883	76	293	372	94	38	10	369	372	132	10
	100.0%	8.6%	33.2%	42.1%	10.6%	4.3%	1.1%	41.8%	42.1%	14.9%	1.1%
共同住宅等(賃貸)	139	10	38	65	14	12	0	48	65	26	0
	100.0%	7.2%	27.3%	46.8%	10.1%	8.6%	0.0%	34.5%	46.8%	18.7%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	2	8	11	2	0	0	10	11	2	0
	100.0%	8.7%	34.8%	47.8%	8.7%	0.0%	0.0%	43.5%	47.8%	8.7%	0.0%
無回答	4	1	1	1	0	0	1	2	1	0	1
	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%
■問5子どもの有無											
いる	240	23	97	58	40	21	1	120	58	61	1
	100.0%	9.6%	40.4%	24.2%	16.7%	8.8%	0.4%	50.0%	24.2%	25.5%	0.4%
いない	805	66	242	389	69	29	10	308	389	98	10
	100.0%	8.2%	30.1%	48.3%	8.6%	3.6%	1.2%	38.3%	48.3%	12.2%	1.2%
無回答	4	0	1	2	1	0	0	1	2	1	0
	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
全体	1,049	89	340	449	110	50	11
	100.0%	8.5%	32.4%	42.8%	10.5%	4.8%	1.0%
■問3お住まいの小学校区							
柳河	80	7	29	29	9	6	0
	100.0%	8.8%	36.3%	36.3%	11.3%	7.5%	0.0%
城内	48	2	18	22	4	2	0
	100.0%	4.2%	37.5%	45.8%	8.3%	4.2%	0.0%
東宮永	55	5	20	25	3	2	0
	100.0%	9.1%	36.4%	45.5%	5.5%	3.6%	0.0%
矢留	85	7	26	37	9	5	1
	100.0%	8.2%	30.6%	43.5%	10.6%	5.9%	1.2%
両開	55	4	18	28	3	2	0
	100.0%	7.3%	32.7%	50.9%	5.5%	3.6%	0.0%
昭代第一	69	12	13	29	9	5	1
	100.0%	17.4%	18.8%	42.0%	13.0%	7.2%	1.4%
昭代第二	72	3	31	28	4	5	1
	100.0%	4.2%	43.1%	38.9%	5.6%	6.9%	1.4%
蒲池	93	9	24	41	13	4	2
	100.0%	9.7%	25.8%	44.1%	14.0%	4.3%	2.2%
血垣	24	4	6	13	1	0	0
	100.0%	16.7%	25.0%	54.2%	4.2%	0.0%	0.0%
有明	16	1	6	7	1	1	0
	100.0%	6.3%	37.5%	43.8%	6.3%	6.3%	0.0%
中島	51	3	16	19	11	2	0
	100.0%	5.9%	31.4%	37.3%	21.6%	3.9%	0.0%
六合	41	2	12	15	8	3	1
	100.0%	4.9%	29.3%	36.6%	19.5%	7.3%	2.4%
大和	38	2	13	19	1	0	3
	100.0%	5.3%	34.2%	50.0%	2.6%	0.0%	7.9%
豊原	47	1	14	23	6	2	1
	100.0%	2.1%	29.8%	48.9%	12.8%	4.3%	2.1%
藤吉	103	15	35	34	13	6	0
	100.0%	14.6%	34.0%	33.0%	12.6%	5.8%	0.0%
矢ヶ部	28	3	10	13	2	0	0
	100.0%	10.7%	35.7%	46.4%	7.1%	0.0%	0.0%
二ッ河	56	6	25	18	5	2	0
	100.0%	10.7%	44.6%	32.1%	8.9%	3.6%	0.0%
垂見	49	3	17	23	4	1	1
	100.0%	6.1%	34.7%	46.9%	8.2%	2.0%	2.0%
中山	15	0	2	10	2	1	0
	100.0%	0.0%	13.3%	66.7%	13.3%	6.7%	0.0%
わからない	12	0	3	8	0	1	0
	100.0%	0.0%	25.0%	66.7%	0.0%	8.3%	0.0%
無回答	12	0	2	8	2	0	0
	100.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
■問3お住まいの中学校区							
柳城	183	14	67	76	16	10	0
	100.0%	7.7%	36.6%	41.5%	8.7%	5.5%	0.0%
柳南	140	11	44	65	12	7	1
	100.0%	7.9%	31.4%	46.4%	8.6%	5.0%	0.7%
昭代	141	15	44	57	13	10	2
	100.0%	10.6%	31.2%	40.4%	9.2%	7.1%	1.4%
蒲池	93	9	24	41	13	4	2
	100.0%	9.7%	25.8%	44.1%	14.0%	4.3%	2.2%
大和	217	13	67	96	28	8	5
	100.0%	6.0%	30.9%	44.2%	12.9%	3.7%	2.3%
三橋	251	27	89	98	26	10	1
	100.0%	10.8%	35.5%	39.0%	10.4%	4.0%	0.4%
わからない	12	0	3	8	0	1	0
	100.0%	0.0%	25.0%	66.7%	0.0%	8.3%	0.0%
無回答	12	0	2	8	2	0	0
	100.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%

『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
429	449	160	11
40.9%	42.8%	15.3%	1.0%
36	29	15	0
45.1%	36.3%	18.8%	0.0%
20	22	6	0
41.7%	45.8%	12.5%	0.0%
25	25	5	0
45.5%	45.5%	9.1%	0.0%
33	37	14	1
38.8%	43.5%	16.5%	1.2%
22	28	5	0
40.0%	50.9%	9.1%	0.0%
25	29	14	1
36.2%	42.0%	20.2%	1.4%
34	28	9	1
47.3%	38.9%	12.5%	1.4%
33	41	17	2
35.5%	44.1%	18.3%	2.2%
10	13	1	0
41.7%	54.2%	4.2%	0.0%
7	7	2	0
43.8%	43.8%	12.6%	0.0%
19	19	13	0
37.3%	37.3%	25.5%	0.0%
14	15	11	1
34.2%	36.6%	26.8%	2.4%
15	19	1	3
39.5%	50.0%	2.6%	7.9%
15	23	8	1
31.9%	48.9%	17.1%	2.1%
50	34	19	0
48.6%	33.0%	18.4%	0.0%
13	13	2	0
46.4%	46.4%	7.1%	0.0%
31	18	7	0
55.3%	32.1%	12.5%	0.0%
20	23	5	1
40.8%	46.9%	10.2%	2.0%
2	10	3	0
13.3%	66.7%	20.0%	0.0%
3	8	1	0
25.0%	66.7%	8.3%	0.0%
2	8	2	0
16.7%	66.7%	16.7%	0.0%

(24) 子育てしやすい(しにくい)に対する自由記述(問29)

問29. どのようなところを子育てしやすい(しにくい)と思いますか。

どのようなところが子育てしやすい(しにくい)と思うかの記述内容は以下の通り。

主な記述内容	年代	性別
■子育てしやすい環境「そう思う」と回答した人の意見		
【18歳以下の子どもが「いる」と回答した人】		
・のびのび育てられる。	20歳代	男性
・蒲池は福祉施設が充実している。子ども達に差別がなく、いじめの心配がない。する側にもされる側にもならない自信がある。	30歳代	女性
・保育園等の多さ。教育方法もそれぞれ違い、子供に合わせて選べる。 ・土日休みでフルで働いているが、土日預けることも可能で、自分の時間が出来るので、ストレスも貯めることが減っている。	30歳代	女性
・専業主婦でも産後1年間は保育園が使えること ・人が多すぎないこと	30歳代	女性
・図書館、公園等もあり町がきれいに保たれている。	40歳代	男性
・柳川駅周辺に塾があり、学校を使つてのサッカーや、野球クラブがあり、水泳スクールなどもあって、高校も伝統ある高校があるところ。	40歳代	男性
・都会ほど人間関係が希薄ではないので子育てしやすいと思う。	40歳代	男性
・幼稚園や保育園が多く通園できる所。 ・できればひとり親世帯の所得制限をなくし、医療費や扶養手当等を給付してほしいと思う。	40歳代	女性
・保育園、幼稚園に入りやすい ・学童も利用しやすい。子ども達も楽しんでいる	40歳代	女性
・春休みの延長で休校中に、米や海苔の配布があり、とても助かった。また、休校中の延長や臨時登校の連絡が、近隣の町に比べて発信が早く、職場への欠勤の連絡もしなければならなかった。助かった。 ・子育てについては、こども医療が中学卒業まで使用可になるとさらによいと思う。	40歳代	女性
・自然が豊かな所。	40歳代	女性
・高齢者が見守ってくれる姿がまだあり、子ども達にとっては良いことだと思う。	40歳代	女性
・まだ昔ながらの近所付き合いがある。	50歳代	男性
・電車、沿岸道路が便利。 ・街が静か。治安がいい ・人がやさしい	50歳代	男性
・のどかな所	70歳以上	男性
【18歳以下の子どもが「いない」と回答した人】		
・近くにスーパーや幼、保育園もあるし、都会過ぎず、公園や図書館もそれなりにあって、自然が多いから。祭りもあるし、ひまわり園もあり年中生活しやすいと思う。	10歳代	男性
・都市部に比べて交通量もあまり多くなく自然もある	30歳代	男性
・おらかな人が多くて、優しく見守ってくださるので。自然も多い。人の目も(行き来も)あるので。電車もバスもあるので。	40歳代	男性
・自然豊かで静かな町	40歳代	男性
・川下りの環境や、小学校、中学校も近く、全体の環境は悪いと思っていないから。	40歳代	男性
・のどかな所や人々が親切なところ	40歳代	女性
・自然に恵まれている。学童がしっかりしている。	50歳代	女性
・環境が良い。ご近所に親しみがある。	50歳代	女性
・自分が子供時代から現在まで、順調に暮らしている。	60歳代	男性
・子どもは国の宝だ。今から子どもは少なくなってくる。子どもを大切に育てないと、国が困る。国が大きくなる。	60歳代	男性
・田舎であるので自然が残っている。	60歳代	男性
・子育て支援センターがあるので育てやすいと思う。 ・コロナで人と関わることができなくなっているのが心配	60歳代	男性
・都会のように何事もごたごたしていない。のんびりしている。	60歳代	女性
・人が気さくで付き合いやすい。なんでも話せる。よく親切に見てくれる。	60歳代	女性
・孫、ひ孫というが、自由気ままに皆が育ててくれてうれしい。	70歳以上	男性
・福祉、健康、防災防災	70歳以上	男性
・各校区に地域子育て支援拠点事業としての子育て支援センターが設置され、子育てに関する相談員も活発に活動されたり、ファミリーサポートセンターの設置、親子で遊べる公園など、保育園、幼稚園、病後児童支援など施設も充実している。	70歳以上	女性
・地域で子どもを見守る、育てるといふ人々のあたたかい気遣いがまだ続いているところ。下校時の見守りで子どもたちと交流あり。	70歳以上	女性
・自然に恵まれ、人間の生きる為の仲間と繋がりがある町。助け合いの心を持っている人が多いと思う。	70歳以上	女性
・空気が良い。田舎だから。	70歳以上	女性
・柳川は水が綺麗。新鮮な野菜、魚がある。礼儀正しい人が多いし、優しい人が多い。	70歳以上	女性
・小学校の見守り。夏休みのラジオ体操。子育てしやすいと思う。	70歳以上	女性

主な記述内容	年代	性別
■子育てしやすい環境「どちらかといえばそう思う」と回答した人の意見		
【18歳以下の子どもが「いる」と回答した人】		
・待機児童がいないので、スムーズに保育園、幼稚園に入園できると思う。	20歳代	男性
・乳幼児検診のお知らせを送って欲しい。一度、行き忘れたことがある。はがきなど送ってくれると、忘れることもない。	20歳代	女性
・特に子育てしにくいと感じたことがない。	20歳代	女性
・子育て支援センターがある所。市役所の子育て支援課からのサポートがあるところ。	30歳代	男性
・子どもの物などは、ショッピングモールで買い物し、同時に日用品や食料品も買えるので助かる。子どもを連れて買い物に行く際、袋詰めや車まで運んでくれる店舗があり、そういうサービスができる店舗が増えたらうれしい。	30歳代	男性
・近くにたくさんの遊具で遊ばせる施設がない。	30歳代	男性
・保育園に入りやすい。	30歳代	男性
・医療費は小学生まで無償にすべき ・子どもが遊べる場所が少ない	30歳代	男性
・保育園が充実しているが、遊具や公園が少なく、子供と一緒に遊ぶ場所がない。	30歳代	女性
・公園や広場が少ない。	30歳代	女性
・子供の会の活動、PTAなど、親の負担が大きい。	30歳代	女性
・公園などあるが、安心して遊べる環境ではない。もっと安心して遊べる環境をつくって欲しい。	30歳代	女性
・地域で子育てに参加している。近所の人が仲が良い。	30歳代	女性
・子育て支援センターがあるところ。何かあるときに相談しやすい。交通事故にあい、その後の健診時、気にかけて声をかけてもらい、まだ気持ちが不安定だったのでありがたかった。	30歳代	女性
・保育園が無償化になりありがたい。もう一人産んでもいいかなと思う。だが、医療費を考えてしまう。任意の予防接種がまだあるので、公費にならないかなと思う。	30歳代	女性
・待機児童もいないので、柳川市の保育園は良いと思う。親も働きやすい。	30歳代	女性
・自然豊か。それをもっと活かして欲しい。 ・つどいの広場がもっときれいだったら良い。 ・公園はあるが、遊具がさびたり、狭い。	30歳代	女性
・児童館や公園、図書館などが近くにある。	30歳代	女性
・子連れでも行ける店がある所。学校の駐在所さんと子どもが顔見知りな所。	30歳代	女性
・ファミリーサポートなど支援があるので、助かると思う。	40歳代	男性
・自然があり、地域の人との交流がある。 ・学童が3年生以上と制限があり、家庭環境によっては近くに親がいない、または、いても介護が必要で預けられないなどで、共働きでもフルタイムで働けない。	40歳代	男性
・地域性がよい	40歳代	男性
・ある程度のものがそろっている	40歳代	男性
・適度にお店や公園が近くにある	40歳代	女性
・公園がもっと欲しい	40歳代	女性
・今は子育てと仕事で忙しいが、子育てしにくいとは思わない。	40歳代	女性
・待機児童がいない	40歳代	女性
・柳川市独自でコロナによる対策もされていて、何に対しても対応が早い所。	40歳代	女性
・自然に囲まれた温かい町のイメージがある。 ・ひとり親サポートに関して、所得が少しあっても、一人で子育てしながらの金銭面は大変であることには変わらない。所得によって支援がほとんど受けられなかったのも、病院へ行くことも考えてしまったり、という現状だった。子育てしにくいという事へつながりかねないと思う。	40歳代	女性
・水辺が多い所は小さな子どもの通学が心配。 ・景観が美しい町なので、穏やかで情緒豊かな環境に子育てしやすかった感じがある。	40歳代	女性
・子どもが発達障害だが、市内に療育センターがあり、放課後ディサービスが充実していて助かった。	40歳代	女性
・大型遊具のある公園がなく、子どもを思いっきり体を動かして遊ばせるためには、遠くへ行かなければならないので、市内に遊具が充実した公園が欲しい。	40歳代	女性
・特に困ったことがなかった。	40歳代	女性
・病院が多い	40歳代	女性
・地域密着型で子育てしやすい	40歳代	女性
・子どもにはお金がかかるから、子ども手当をもらえると助かる。 ・店によって、母子手帳を見せると割引してもらえる。	40歳代	女性
・親子で参加する集まりがあること	40歳代	女性
・柳川市はインフルエンザのワクチンの値段が高すぎる。佐賀や大牟田へ接種しに行っている。子どもは2回接種しないといけなくて、子どもの数が多いところは多額になる。	40歳代	女性
・保育園の待機児童もなく、手当もある。	40歳代	女性
・サポート事業がしっかりしている。町民の人柄もどちらかといえば良いと思うので、子ども達を安心して外に出せる。	50歳代	男性
・医療費が高い	50歳代	男性
・風情があって、観光地近くに住んでいるのでとても良い。	50歳代	男性
・交通量が多くない。治安が良い。	50歳代	男性
・近所の人がとても親切であること	50歳代	男性
・子どもが生まれてからの保育園、幼稚園に入園するまでの母親のサポートや柳川市以外から来られたこれから母親になる女性のサポートが不足している。	50歳代	男性
・保育園が7:00～19:00まで預かってもらえるので助かる。保育料はすごく高いのだが。	50歳代	女性

・子どもが小学校に入る前は、歩いていけるところに公園がなかった。 ・報道では、子どもの声がうるさく感じられるなどと驚いたが、近所は、同居が多いからか子どもはウェルカムな雰囲気です。ストレスなく生活できる。 ・ファミリーサポートは心強い味方だった。	50歳代	女性
・いろいろな事に対して子育てしやすい環境。	50歳代	女性
・近所づきあいができて、子どもの見守りをしてもらえる。 ・子どもを外遊びする場所がない	50歳代	女性
・人が優しい、近所付き合いが多く安心できる。老人会等で、帰り道安全当番(見守り隊)等やっていただき、助かる。	50歳代	女性
・年末年始など学校や休みの時でも、図書館を開けて欲しかった。	50歳代	女性
・子育て支援の補助金を充実してほしい	50歳代	女性
・騒がしくなく落ち着いているところ。	60歳代	男性
・保育所などの設備がそろっている	60歳代	男性
・遊び場が少ない	60歳代	男性
・近くに保育園、幼稚園、学校、施設あり	60歳代	女性
・私が子どもを育てている時よりも今は子育てしやすいと思う。保育所もたくさんある。 ・子育てしにくい所は今の子ども達はいさつを知らない。	70歳以上	女性
【18歳以下の子どもが「いない」と回答した人】		
・子育てする際に、有給が取りやすい。子育てする時は子供の家族だけでなく、その兄弟、親戚等と一緒に子育てするから。	20歳代	男性
・交通機関が少ない ・スーパーが近くにない ・学校が近くにない	20歳代	男性
・親が近くにいるから	20歳代	女性
・子どもの頃、図書館や体育館など不自由なく利用できた。	20歳代	女性
・普通に生活する分には、スーパーやドラッグストア等が多数あるので困らないかなと思う。ただ、娯楽施設が少ないように感じる。	40歳代	男性
・近所付き合い。	40歳代	男性
・人間性	40歳代	男性
・自分自身に子どもがいないのでなんとも言えない。	40歳代	男性
・特定の地域に限らず、公園等の設置や整備を希望する。 ・少子化に伴う対策が必要と思う。	40歳代	女性
・子どもが利用できる施設が少ない。	40歳代	女性
・子供の遊ぶ場所が減りつつあり、思い当たるのが、ゆうゆうの森公園しか思い浮かばない。コロナの中、遊ばせるのも気を使うが、子どもたちが楽しく遊ぶ場所をと思う。(例、佐賀の東与賀公園、空港公園みたいな所)。	40歳代	女性
・自然な場所が多い。	40歳代	女性
・田舎で自然豊かな所が子育てしやすいと思った。	40歳代	女性
・待機児童問題などをあまり聞かないので	50歳代	男性
・保育園、学校が適度にあること、図書館、グラウンドなどの施設もある。ただ、スポーツクラブがどのくらいあるのかが不明。	50歳代	男性
・子どもの人口を増加させたいなら、経済的に補助する策を強化した方がよい。	50歳代	男性
・比較的近所に教育施設が存在する	50歳代	男性
・都会に比べて近所とのつながりがある。 ・昔に比べたら、年配の人とのコミュニケーションがない	50歳代	女性
・地区によつての格差もあまりないし、病院もほどほどある。また、図書館とその分館があるのがよい。	50歳代	女性
・保育園は入りやすいと思う。	50歳代	女性
・近くに保育園、小学校、中学校などや、スーパー、病院があること。	50歳代	女性
・私の次男34歳が自閉症。小学生、中学生の時、蒲池地区には学正会という大きな福祉施設がたくさんあり、そこで働く方が多くいたので、理解してもらい、そのような地区で子育てすることができて大変良かったと思っている。	50歳代	女性
・子供の数が少ないこと。良い面がある一方、友達ができづらい。	50歳代	女性
・自然に触れ合う場所がある。 ・小中学校の給食費が無料になれば経済的にも助かる。	50歳代	女性
・保育園や学童保育が充実している	50歳代	女性
・地域が落ち着いた環境で、保育園にすぐ入園できたし、子供会などの活動もあって、保護者の繋がりが出来たから。	50歳代	女性
・幹線道路から一歩外れると田園、川、自然豊かな景色が多い。夕方になれば(朝も)、地区の役員さんたちをあちこちで見かける。地元の人と話しやすいところがある。方言が良い。	50歳代	女性
・子育て中は色々なサービスを利用した。人口の多い市だとなかなか利用できなかったかもしれない。	50歳代	女性
・電車(西鉄)が利用しやすく、通学に便利	50歳代	女性
・まだ少しだけ地域での繋がりがあり、交通の便もいい。	60歳代	男性
・実際子育てをして特に不便は感じなかった。	60歳代	男性
・保育園や幼稚園が充実しているし、病院も沢山あるので安心できる。	60歳代	男性
・コロナの大変な時に子育て中の家族へ支援をされた事。	60歳代	男性
・水、緑、田園など景観も良く、隣人との人間関係もよい。	60歳代	男性
・周りにいる大人が子どもに注視していること	60歳代	男性
・子育てをする保護者の収入確保の政策が大切ではないだろうか。	60歳代	男性
・市全体が静かである。騒音が少ない。	60歳代	男性

・自然がたくさんあって良いと思う	60歳代	男性
・子育てについては、昔はやりづらかった。今の人たちはどうなのか。	60歳代	女性
・以前と比べ、働く世帯が増えてきて、近所づきあいが減少している	60歳代	女性
・高校が市内に3校ある。また、西鉄電車で、福岡や久留米の学校にも通学しやすい。(教育の環境が整っている)。	60歳代	女性
・教育関係においては、中高と整備されて学習しやすい環境だとは思いますが、出産から保育園、幼稚園に入園させるまでの病院や施設が少なすぎるのではないかなと感じている。	60歳代	女性
・ご近所の老人会のみなさんの運動。	60歳代	女性
・保育園にすぐ入園できる。	60歳代	女性
・核家族、少子化に伴い、施設や交流する場が出来た。自分自身、子育て時にとても苦労したので良かったと思っている。	60歳代	女性
・保育所の数が少ない	60歳代	女性
・保育園、幼稚園の数が多め。	60歳代	女性
・どの地域も割と学校が近い	60歳代	女性
・子供のための図書館や子育て相談があること。	60歳代	女性
・親が共稼ぎの子どもを預かってもらえるので、親は安心して働けるのではないかと。嫁いだ娘が働いているが、小2の孫を預かってもらっているので安心して居る。	60歳代	女性
・子育てサロン等も市内に何か所があるし、小さな小学校も統合されずに残っている。	60歳代	女性
・地域によって違いがあると思うが、育てやすいのではないかと。	60歳代	女性
・子育てで支援課があることを知った。延長保育や一時預かり、学童保育など大変ありがたい環境だ。	60歳代	女性
・ゆめモールができ、乳幼児がいても出かけられる店舗が増えた。駅前に保育園、小児科、放課後デイサービスが出来た。	60歳代	女性
・遊具のある公園が少ない。	60歳代	女性
・自然が豊かで環境が良いので、子育てしやすいと思うが、昔のように人とのふれあいが無いように思う。もっとおじいちゃん、おばあちゃんと遊べるような場所があったらいいと思う。	60歳代	女性
・昔は未満児の預かりはなかったが、今は、保育園や学童など充実していると思う。	60歳代	女性
・地域での声かけがされたり、昔は夏祭りなどがされていた。地域で子どもを見守ってもらった。	60歳代	女性
・子どもらしくのびのびと育ていける環境	60歳代	女性
・水や緑に恵まれていて、空気もきれい。	70歳以上	男性
・文化施設やイベントが少ない	70歳以上	男性
・学校外での学びの場や機会があまりない	70歳以上	男性
・子育てに利用されている学童保育等が全校区に整備されている。	70歳以上	男性
・孫達が両開地区に住んでいて、家庭に3、4人の子どもがいる家庭が多く、半農、半漁の仕事仲間同士で家族ぐるみのふれあいが多いうだ。保育園、小学校の運動会を見て、親子での競技等が多くて、とても良い光景だ。	70歳以上	男性
・ボランティアグループによる子育て支援活動が活発。	70歳以上	男性
・変な外国人がまだ少ない。	70歳以上	男性
・保育園などへの入園のしやすさなど	70歳以上	男性
・自然的	70歳以上	男性
・保育所などの受け入れに余裕がありそう。	70歳以上	男性
・久留米に比べ文化的な催しが少ない。	70歳以上	男性
・のんびりしているところ	70歳以上	男性
・子どもに対する犯罪被害をほとんど聞いた事がなく安心、安全の街だと思う。	70歳以上	男性
・学校が近い。公園も近い	70歳以上	男性
・休日、放課後のグラウンドの開放してほしい	70歳以上	女性
・自分に小さい子供はいないが、都会と違った風景があり、のびのびと子育てができると思う。素敵だと思うことはあいさつがきちんと出来ること。これはとても大切なことだと思う。	70歳以上	女性
・かつて子育て中は(城内校区)、他県から来た私達に大変親切で、子どもたちにもいつも目配りしてもらい大変助かった。また、水路とか、ゆったりした風景は子育てにも良かったし、今も気に入っている。	70歳以上	女性
・保育園、学校、病院等、比較的充実している。	70歳以上	女性
・自然豊かな風景。	70歳以上	女性
・保育園、幼稚園に預けて安心できる	70歳以上	女性
・自然と人情味があり土地柄が良い。	70歳以上	女性
・子育て支援サポートがある	70歳以上	女性
・川や自然があるから住みやすい。	70歳以上	女性
・学童保育、スポーツクラブなど	70歳以上	女性

主な記述内容	年代	性別
■子育てしやすい環境「分からない」と回答した人の意見		
【18歳以下の子どもが「いる」と回答した人】		
・子どもと遊べる施設がわからない。子ども割のある飲食店はないのだろうか。	20歳代	女性
・保育園の建物をきれいにして欲しい。	20歳代	女性
・公園を増やして欲しい	30歳代	男性
・共働きしている家庭が多いのに、子ども達を預かる施設が少なすぎる。	30歳代	男性
・児童館が少ない	30歳代	男性
・柳川でしか子育てしたことないのでわからないが、他の市町村を見てみると、柳川市に比べて保育料が安い。中学生まで医療費が不要、公園が充実しているなど柳川にはない魅力があるように感じる。もう少し誰もが子育てしやすいと感じられる環境が整えばいいなと強く思う。	30歳代	女性
・久留米から引っ越してきたが、中学生になったら柳川市は医療費が全額負担だった。	40歳代	女性
・公園が近くにないのが残念。他の市のように過ごしやすいジョギングができるようなきれいな公園が欲しい。	40歳代	女性
・学童保育が3年生までしか預かってもらえない。夏休み、春休みのみの学童利用を検討して欲しい。	40歳代	女性
・1クラスの人数が少ないせいか目が届きやすい。同じ理由で、役員などが回ってきやすい。良くも悪くも周りの目があるので、助かるときもあるし、少し息苦しくもある。	40歳代	女性
・公園はあるが、遊具は少ない。レジャー施設があると助かる。		
・公立中の給食があるので、とても助かっている。給食費も引き落としになったのなら、校費も引き落としか、振り込みにして欲しい。		
・親子で参加できるイベント、スポーツなどを増やしてほしい	50歳代	男性
・他に比べて、自然環境も良い方だと思うし、屋外で遊べる場所もある方だと思う。	50歳代	男性
・歩道やガードレールなど、整備して欲しい。	50歳代	女性
・登下校時、保護者だけでなく、シルバーの人も声かけ、見守りしてもらい、また、自然も多く、子ども達ものびのびしている。	60歳代	男性
・待機児童問題は早めに対処してもらいたい。		
・子どもが成長し、今は直接関わりがないのでわからない。	70歳以上	男性
【18歳以下の子どもが「いない」と回答した人】		
・まだ子どもが生まれてないのでわからない。	20歳代	女性
・子どもの遊び場、公園などが小さい	30歳代	男性
・公園など子どもが遊べる環境が少ない。	30歳代	女性
・地域の子ども会などの活動が少ないように思う。	30歳代	女性
・観光にばかり力を入れて、教育に力を入れてないように思える	40歳代	女性
・子どもがいないので不明	40歳代	女性
・子どもがいないので、わからない。	40歳代	女性
・子どものために無料診療とかあった方がいい。(中学まで)。	50歳代	男性
・子どもがいないので客観的にわからない。	50歳代	男性
・公園が少ない。木製の手すりなど、朽ちて危ないところが多々ある。税金はどこに使ってあるのですか？	50歳代	男性
・子どもがいないので感じたことがない。	50歳代	男性
・子どもを安心して遊ばせる公園、施設がない	50歳代	女性
・保育園には入れるが、曜日や時間や病後の制限がある。祖父母の応援がないと無理。	50歳代	女性
・子どもがいないからわからない。	50歳代	女性
・助けが本当に必要な人に届いているのか？と感じたことがあった	50歳代	女性
・子育て世帯ではないのでわかりません。	60歳代	男性
・子どもが少ないので、育てやすいのではと思う。	60歳代	男性
・子育て終了した。	60歳代	男性
・図書館が充実している	60歳代	女性
・公園不足、図書館の充実等をしてほしい。	60歳代	女性
・ファミリーにて食事できる店舗の誘致。	60歳代	女性
・子どもの遊び場が少ない	60歳代	女性
・学校が遠い	60歳代	女性
・子どもがいないので良くわからない。	60歳代	女性
・幼稚園、学童保育が充実している。	70歳以上	男性
・近所の人達が、皆見守っている。	70歳以上	男性
・地元企業が少ない	70歳以上	男性
・子育て世帯に対する助成	70歳以上	男性
・医療の無料化、保育費の低減。	70歳以上	男性
・若い頃子どもを保育園に預けて働いていたけど、サービス業だったので、土日祝祭日に預けられなくて困った。子供の病気の時も実家の親を頼るしかなく、朝早めにつれていき、帰りも遅くなった。ちょっとつらかった。	70歳以上	女性
・隣近所のつきあいが薄くなってきている	70歳以上	女性
・子どもを遊ばせる場所が少ない。	70歳以上	女性
・市民プールがあったらいいと思う。	70歳以上	女性
・男女共同参画、男女雇用均等法の推進によって、女性の自立と社会進出は目覚ましい。女性が母親となり、子育てをするより、仕事、金を稼ぐことに誰もが時代の流れと考えている。少子化はここが発端である。子育て云々の問題より、この少子化を止めること。女性の自由や権利を尊重するあまり、国家自体が、将来がどうなるか心配である。	70歳以上	女性

主な記述内容	年代	性別
■子育てしやすい環境「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の意見		
【18歳以下の子どもが「いる」と回答した人】		
・保育料が高い。上の子が小学生に上がると、下の子の保育料が満額になるのはつらい。大川市みたいに子育て世代のところに一万円の家賃補助みたいなのをしたい。「やなぼ」を持っていない人もいますので、出産祝い金を支給されたい。	20歳代	女性
・隣の市と比べると医療費が高い。疾患を持った子は病院にかかる回数が多い。支払いが来ず、という事例があるかもしれない。収入のある世帯はいいが、少ない家庭はどうしたらよいか。	20歳代	女性
・公園が少ない ・道が狭く怖い	20歳代	女性
・子どもとふれあう施設が少ないから。	20歳代	女性
・子どもを連れて遊べる場所が少ない。環境が整っている(トイレ、日陰、綺麗さ)公園、遊び場が少ない。	30歳代	男性
・子連れに優しいお店や、施設が少ない。	30歳代	男性
・他の市町村に比べて公園が少ない。小さい子どもを遊ばせる遊具が全くない。	30歳代	男性
・学童保育が校区によって運営がバラバラ。夏休みだけ利用できるようにしたい。	30歳代	男性
・医療費が中学生から3割負担になるので、そこをもっと安くしてほしい。他の市町村みたいに。	30歳代	女性
・隣の市大木町は子どもの医療費が中学3年まで無料なのに、柳川は小学校までだから。	30歳代	女性
・医療費助成の対象を中学生まで拡大してほしい。	30歳代	女性
・夜間の救急外来がない	30歳代	女性
・子どもたちが遊べる大きな公園が少ない気がする。	30歳代	女性
・子どもたちが安全に通れる道が増えればと思う。通学路をスピードを出して通る車が多い。	30歳代	女性
・公園が少なすぎる。子どもを遊ばせる為に車で遠出しなければいけない。	30歳代	女性
・保育料が高い。	30歳代	女性
・保育料が高い(他の市町村に比べて)。 ・魅力的な子育てイベントが少ない。 ・支援施設に行きづらい(スタッフの対応や利用している人の雰囲気)。他の市町村のほうが通いやすい。	30歳代	女性
・公園が少ない	40歳代	男性
・子育て世代が市外へ流出している。	40歳代	男性
・もう少し子育てに役立てるように、医療費の無償化を中学生までにしてほしい。 ・児童給付金はとても良いが、出産した際の市からの3人以降のお祝い金の金額を上げてほしい。 ・買い物に行きやすいようにしてほしい。	40歳代	男性
・保育料が高かった。	40歳代	男性
・子供の情操教育に良い。 ・文化活動において、補助やサポートが少なく、理解できないと感じた点。他市と比べると行政の子どもの文化教育活動への関心が低い点。	40歳代	男性
・大木町は色々羨ましいところがある。	40歳代	女性
・発達障害児について、専門の相談する場がない。人材もない。(病院に相談するように言われ、冷たく感じた)	40歳代	女性
・みやま市などは、中学生まで医療費が無償なのでとてもうらやましい。無償化になればとても助かる。子育て世代の親は皆そう考える。	40歳代	女性
・学童入所条件(面接)が厳しい。土曜入所など、事細かく聞かれ不快な思いをしている親もいる。仕事が何時に終わるのか、と細かく聞かれる。	40歳代	女性
・屋外の遊ばせる公園がない	40歳代	女性
・医療費の補助が他市に比べて少ない。 ・子どもが思いっきり遊べる公園が少ない。 ・筑後市や大牟田市のような大きな公園がない。 ・都会に比べ教育格差がある。	50歳代	男性
・学校教育の充実、学校運営協議会で地域の方を委員に取り入れたPDCAが進められているが、その進捗がはっきり一般市民には見えてこないように感じる。子育てに家庭教育で支援する面、学校教育(学力・進路)で支援する面があると思うので、それが市民にわかりやすく提示してもらいたいのではないか。	50歳代	男性
・安心して将来働けるところが少ない	50歳代	男性
【18歳以下の子どもが「いない」と回答した人】		
・核家族化が進んでおらず、協働的子育て(地域で子どもを見守る等)が都市部に比べ機能している点は子育てのしやすさである。一方で、母子家庭などへの支援事業が相対的に弱く、今後の子育て事情を考える上で、民生委員だけに頼るのではなく、ソーシャルワーカーやNPO、NGOなどを取り込みながら、孤立化させない子育ての仕組みが必要ではないか。	20歳代	男性
・収入による母子家庭の子どもの貧困率が高い。 ・家賃相場が高い。家賃補助金をもう少し上げてほしい。	20歳代	女性
・大川市は保育料が無料らしい	20歳代	女性
・どんな政策があるのか知らないし、子育てする為の手当みたいなもの(新婚さん向けや転居の人向け)が、他地域の方が良いと思う。私も結婚するなら引っ越ししようと考えている。	20歳代	女性
・子育てに関する補助金や援助の話が子どもがいる同僚友人から殆ど聞かない。知られていない可能性あり。	30歳代	男性
・良くも悪くも田舎なので、地縁の影響が大きい。地縁のない若い世帯だと利用できるサービスや施設が不足していると思われる。	30歳代	男性
・柳川市は出産祝い金がないと聞いたのだが。	30歳代	女性

・田舎。良くも悪くも人の目が気になる。年寄りが多い。	30歳代	女性
・職員を減らせ。	40歳代	男性
・一刻も早く、小学校の統廃合を実現していただきたい。遅すぎる。	40歳代	男性
・小さい子供がいないので、詳しくは知らないが、娘世代の話を聞くと、大木町がいいとか話しているのは耳にする(保育料のこととか)が、「柳川がいいよね」とは聞かないため。	40歳代	女性
・保育園で未満児の助成金のあり方。他の市町村では補助があることを聞いたことがある。	50歳代	男性
・田舎の人の近さや、ていねいさ、わかりやすさを感じにくい。いつも孤独である。	50歳代	女性
・小・中学生の過ごし方も気になる。田舎でも格差が広がっていると思う。物価も安くないし、教育のことも考えると、久留米や福岡の方がいいのかも。		
・子育てしやすいところは、時間がゆつくりで人も優しい。スーパーで子連れの人に、レジの人が袋詰めしてくれる。Iターン定住経験者には評判がよい。	50歳代	女性
・子育てしにくいところは、家賃が高い。福岡と同等か高い。子育て支援サービスが、所得制限、双子に限るなど条件が多い。条件がもっと緩和されたら子育てが楽になり、親がゆとりができると、子どもにも良い影響があると思う。		
・公園整備では近隣の市町村に負けている。親子で戸外遊びができる広場の整備を望む。	50歳代	女性
・保育園の一時預かりが、絵に描いた餅と化している。実際利用できない状況だ。		
・子ども達が遊べる公園がない	50歳代	女性
・子どもの医療費の補助を充実させて欲しい。	50歳代	女性
・公園などの遊び場を整備して欲しい。		
・私が子育てしていた頃は、手当も少なく、保育料も高く納めていた(今はわかりませんが)。	50歳代	女性
・小さい子どもも入れる市民プールがあればと思います。	50歳代	女性
・中学校の立地に不満。中学校に対して良いイメージがない。		
・障害のある児童と地域の児童との接点がない	50歳代	女性
・仕事をしている親が多くなっているが、子どもを遅くまで預かってもらう所が少ない。室内で子どもが遊べる所が少ない。	50歳代	女性
・学童職員によるパワハラ	60歳代	男性
・近所の子どもの顔がわかるのはほっこりする。三世代の家族が5~6軒ほどあるからかも。	60歳代	男性
・子育て世帯への経済的支援の不足。特にひとり親世帯。	60歳代	男性
・都会みたいな大きな公園や緑の広場がない	60歳代	男性
・公共施設の駐車場から施設までの距離が遠いし、使いにくい。	60歳代	男性
・他市町より移住したのだが、あまりよいとは思わない。田舎的な考えで、よそ者扱いされる。	60歳代	男性
・病児保育の施設の確保。	60歳代	女性
・公園の整備、虫や蛇など、花の管理。	60歳代	女性
・税金が高い。保育料が高い。保育園とかは入りやすくして欲しい。	60歳代	女性
・18才まで医療費、学費などの免除など、柳川市独自の政策があれば、若い世帯が増えるのでは。	60歳代	女性
・給食費の市助成が少ない。	60歳代	女性
・学童保育の拡充が不足。		
・中学までの医療費の助成がない。	70歳以上	男性
・子育ての為に各種補助金が少ない。		
・転入者に対して冷淡を感じる	70歳以上	男性
・大木町は若い家族、マイホームが目立つ。若い人々も先が明るい。	70歳以上	男性
・田舎は子どもが安全に遊べる場所が少ない。自然を感じる場所が少ない。	70歳以上	男性
・保育園などは充実していると思うが、子供同士の横のつながりが少ないように思う。公園とかも、子供の遊び場が少ないような気がする。	70歳以上	女性

主な記述内容	年代	性別
■子育てしやすい環境「そう思わない」と回答した人の意見		
【18歳以下の子どもが「いる」と回答した人】		
・保育料が高い ・病院代は無料で助かっている	20歳代	男性
・補助券がなさすぎる ・歩いて行ける範囲に公園がない ・祝日のゴミ回収がないので、ゴミがたまる	30歳代	男性
・病院の数が少ない(小児科・耳鼻科・夜間対応の病院) ・子どもの医療費がだんだん高くなるのはつらい ・出産制度を見直して欲しい。子どもが増える町づくりにしてほしい	30歳代	男性
・公園がない ・堀にガードレールがないところが多い。 ・小児科が少ない ・歩道が少ない ・街灯がない	30歳代	男性
・子供の医療費の免除の期間が短い。	30歳代	男性
・買い物をするスーパー、小児科が少なくて遠い。 ・休日に公園に子どもを連れて行こうと思った時、大牟田や大木町の公園の方が遊具が多く、子どもも喜ぶ。	30歳代	男性
・子ども達を遊ばせる公園、遊具、芝生の広場、綺麗なトイレの設置など、柳川市には無いと思う。公園へ行くのに、他の市や他の県に行く事が多いので、柳川で子どもを遊ばせる場所を作ってほしい。休日は他県の公園に行く友人も多く、柳川でのびのび遊ばせるところが欲しいと話していた。	30歳代	女性
・子供の人数に応じた手当等を市、独自で考えて欲しい。	30歳代	女性
・子どもと遊べるような施設が少ない。もっと大きな公園やプールなど、気軽に行ける場所が欲しい。 ・川下りももっと身近に感じられるような、企画が欲しい。子供の誕生日に川下りチケットプレゼント等。	30歳代	女性
・保育料の無償化が導入されるまで、市独自の保育料が高かった。医療費についても、助成は中学生までは対象だが、入院のみ。 ・図書館についても、生涯学習を支援するための機能が不十分だと感じる。 ・全体的に観光分野への投資がほとんどで、子育て支援への意識があまり向いておらず、優先順位が低い。	30歳代	女性
・遊ぶ所が少ない。	30歳代	女性
・保育料が高い。	40歳代	男性
・学童が充実していない。(定員数など)	40歳代	男性
・子育て支援が充実していない。	40歳代	男性
・子どもを遊ばせる公園がない ・バスの運行路線が少ない(コミュニティバスしかない)	40歳代	男性
・他地域からの移住者に対して壁がある	40歳代	男性
・学童保育を保育園と一緒に時間にして欲しい。7時～19時まで。保育園の病児保育を7時～19時にして欲しい。	40歳代	女性
・子育て支援が少ない。子どもが多いところに優遇がない。 ・収入が多いからといって、児童手当は切られたり、病院代等も子ども3人いるのだが、一番上の子の途中あたりから、負担しなければいけなくなり、全然子どもを育てられる環境になかった。全て金銭面。高校の授業料も同様。全く働く意味がない。	40歳代	女性
・公共機関の便が悪い。 ・自由に使える体育館、運動場、プールがない。	50歳代	男性
・子育て支援が近隣他郡市と比較しても、力が入っていない事は明白だと思うから。	50歳代	男性
【18歳以下の子どもが「いない」と回答した人】		
・子どもたちが遊べる施設が少ない。	30歳代	男性
・学童にスムーズに入れる	30歳代	女性
・オムツが高い。 ・周りの防音効果があるところが羨ましく思う。野球、サッカー等を出来る所が限りなく減ってきたように思う。	40歳代	男性
・医療保険の免除の年齢が限られている	40歳代	男性
・行政の手助けが他市より低いと思う。	50歳代	男性
・公園がない ・保育料が高い	50歳代	男性
・小さい子どもが遊べる施設がない	50歳代	女性
・子ども会など無くなっている所もあるので	50歳代	女性
・子育て世帯が利用できる施設等が他の市と比べて劣っている。(つどいの広場等)。 ・医療費助成が小学校までで、ほぼ終了するので、せめて中学卒業までは延期したほうが魅力的である。	50歳代	女性
・みやま市と比べ、医療費の負担が小学校までで、子育て支援はみやま市が充実している。	50歳代	女性
・道路事情が悪すぎる。	60歳代	男性
・若い世代が子どもを産んで育てる環境にない。その為、若い人たちが市外、県外に行っている。他の所の情報収集をして、魅力ある市づくりをしてください。	60歳代	男性
・病児保育所を増やしてほしい	60歳代	男性

<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の充実を。八女市を見習って欲しい。 ・救急医療の充実をお願いします。子どもの体調不良は夜間が多い。柳川市では救急医療が無い為、大人もたらい回し状態だ(脳及び心筋梗塞)。行事予算を少し省いても、救急医療に回すべき。 ・コロナウイルスで全ての行事が中止になったが、行事によっては中止になって良かったと言う声もあり、検討するに値すると思われる。 ・補助金が足りない。(他地区に比べて)。 	60歳代	女性
	70歳以上	男性
	70歳以上	男性

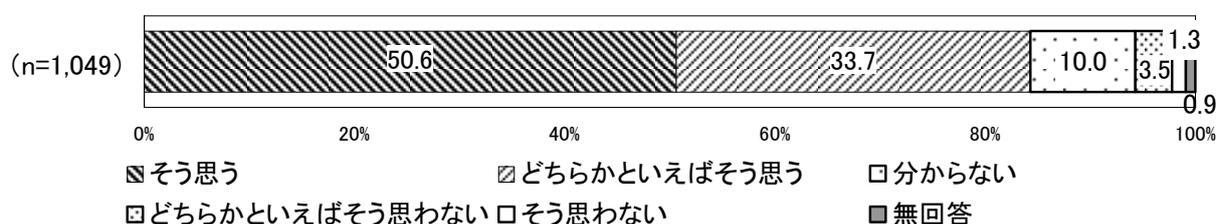
主な記述内容	年代	性別
■子育てしやすい環境「無回答」の人の意見		
【18歳以下の子どもが「いる」と回答した人】		
<ul style="list-style-type: none"> ・検診時の案内は詳しくして欲しい。他市より説明内容が薄く、容器等の提供、テキストの配布がない。 ・子どもを安心して遊ばせることができ、安全面が考えられている公園がない。 	30歳代	女性
【18歳以下の子どもが「いない」と回答した人】		
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と学校の連携が取れている。登下校の見守り隊の人達に感謝する。 ・子どもが少なく、あまり集まらない。 	60歳代	女性
	70歳以上	男性

(25) 有明海沿岸道路等の広域道路の利便性向上を感じる市民の割合 (問 30)

問 30. 有明海沿岸道路等の広域を結ぶ道路の整備が進んでいますが、利便性が向上していると思いますか。

◆全体結果

有明海沿岸道路等の広域を結ぶ道路の整備が進み、利便性が向上していると感じる市民の割合をみると、「そう思う」が 50.6%で最も高い。以下、割合が高い方から、「どちらかといえばそう思う」(33.7%)、「分からない」(10.0%)の順となっている。また、「そう思う」(50.6%)、「どちらかといえばそう思う」(33.7%)を合わせた割合は 84.3%で、「どちらかといえばそう思わない」(3.5%)、「そう思わない」(1.3%)を合わせた割合(4.8%)を 79.5 ポイント上回っている。



◇年齢別

年齢別にみると、『そう思う』の割合は「50 歳代」の 90.6%が最も高く、これに「30 歳代」の 90.3%が続いている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『そう思う』の割合が最も高いのは「三橋」の 88.5%で、以下、割合が高い方から「大和」(88.0%)、「蒲池」(84.9%)の順。

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	そう思わない	無回答	『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	531	353	105	37	14	9	884	105	51	9
	100.0%	50.6%	33.7%	10.0%	3.5%	1.3%	0.9%	84.3%	10.0%	4.8%	0.9%
■問1性別											
男性	458	254	142	37	17	6	2	396	37	23	2
	100.0%	55.5%	31.0%	8.1%	3.7%	1.3%	0.4%	86.5%	8.1%	5.0%	0.4%
女性	587	274	211	68	20	8	6	485	68	28	6
	100.0%	46.7%	35.9%	11.6%	3.4%	1.4%	1.0%	82.6%	11.6%	4.8%	1.0%
無回答	4	3	0	0	0	0	1	3	0	0	1
	100.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%
■問2年齢											
18歳～20歳代	80	44	24	10	2	0	0	68	10	2	0
	100.0%	55.0%	30.0%	12.5%	2.5%	0.0%	0.0%	85.0%	12.5%	2.5%	0.0%
30歳代	113	68	34	7	2	2	0	102	7	4	0
	100.0%	60.2%	30.1%	6.2%	1.8%	1.8%	0.0%	90.3%	6.2%	3.6%	0.0%
40歳代	159	83	49	18	7	2	0	132	18	9	0
	100.0%	52.2%	30.8%	11.3%	4.4%	1.3%	0.0%	83.0%	11.3%	5.7%	0.0%
50歳代	181	96	68	9	4	2	2	164	9	6	2
	100.0%	53.0%	37.6%	5.0%	2.2%	1.1%	1.1%	90.6%	5.0%	3.3%	1.1%
60歳代	242	111	87	25	10	5	4	198	25	15	4
	100.0%	45.9%	36.0%	10.3%	4.1%	2.1%	1.7%	81.9%	10.3%	6.2%	1.7%
70歳以上	271	128	90	36	12	3	2	218	36	15	2
	100.0%	47.2%	33.2%	13.3%	4.4%	1.1%	0.7%	80.4%	13.3%	5.5%	0.7%
無回答	3	1	1	0	0	0	1	2	0	0	1
	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.6%	0.0%	0.0%	33.3%
■問4居住形態											
一戸建て	883	444	305	87	31	10	6	749	87	41	6
	100.0%	50.3%	34.5%	9.9%	3.5%	1.1%	0.7%	84.8%	9.9%	4.6%	0.7%
共同住宅等(賃貸)	139	75	40	16	3	4	1	115	16	7	1
	100.0%	54.0%	28.8%	11.5%	2.2%	2.9%	0.7%	82.8%	11.5%	5.1%	0.7%
共同住宅等(持ち家)	23	11	7	1	3	0	1	18	1	3	1
	100.0%	47.8%	30.4%	4.3%	13.0%	0.0%	4.3%	78.2%	4.3%	13.0%	4.3%
無回答	4	1	1	1	0	0	1	2	1	0	1
	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%
■問5子どもの有無											
いる	240	140	69	18	8	4	1	209	18	12	1
	100.0%	58.3%	28.7%	7.5%	3.3%	1.7%	0.4%	87.0%	7.5%	5.0%	0.4%
いない	805	389	283	86	29	10	8	672	86	39	8
	100.0%	48.3%	35.2%	10.7%	3.6%	1.2%	1.0%	83.5%	10.7%	4.8%	1.0%
無回答	4	2	1	1	0	0	0	3	1	0	0
	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	そう思わない	無回答	『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	531	353	105	37	14	9	884	105	51	9
	100.0%	50.6%	33.7%	10.0%	3.5%	1.3%	0.9%	84.3%	10.0%	4.8%	0.9%
■問3お住まいの小学校区											
柳河	80	35	34	10	0	1	0	69	10	1	0
	100.0%	43.8%	42.5%	12.5%	0.0%	1.3%	0.0%	86.3%	12.5%	1.3%	0.0%
城内	48	25	12	7	2	1	1	37	7	3	1
	100.0%	52.1%	25.0%	14.6%	4.2%	2.1%	2.1%	77.1%	14.6%	6.3%	2.1%
東宮永	55	24	15	10	3	1	2	39	10	4	2
	100.0%	43.6%	27.3%	18.2%	5.5%	1.8%	3.6%	70.9%	18.2%	7.3%	3.6%
矢留	85	37	29	11	5	2	1	66	11	7	1
	100.0%	43.5%	34.1%	12.9%	5.9%	2.4%	1.2%	77.6%	12.9%	8.3%	1.2%
両開	55	21	27	7	0	0	0	48	7	0	0
	100.0%	38.2%	49.1%	12.7%	0.0%	0.0%	0.0%	87.3%	12.7%	0.0%	0.0%
昭代第一	69	33	23	10	2	0	1	56	10	2	1
	100.0%	47.8%	33.3%	14.5%	2.9%	0.0%	1.4%	81.1%	14.5%	2.9%	1.4%
昭代第二	72	31	26	8	6	1	0	57	8	7	0
	100.0%	43.1%	36.1%	11.1%	8.3%	1.4%	0.0%	79.2%	11.1%	9.7%	0.0%
蒲池	93	56	23	8	4	1	1	79	8	5	1
	100.0%	60.2%	24.7%	8.6%	4.3%	1.1%	1.1%	84.9%	8.6%	5.4%	1.1%
皿垣	24	17	6	1	0	0	0	23	1	0	0
	100.0%	70.8%	25.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	95.8%	4.2%	0.0%	0.0%
有明	16	12	3	0	1	0	0	15	0	1	0
	100.0%	75.0%	18.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%	0.0%	6.3%	0.0%
中島	51	32	12	5	2	0	0	44	5	2	0
	100.0%	62.7%	23.5%	9.8%	3.9%	0.0%	0.0%	86.2%	9.8%	3.9%	0.0%
六合	41	17	20	2	1	1	0	37	2	2	0
	100.0%	41.5%	48.8%	4.9%	2.4%	2.4%	0.0%	90.3%	4.9%	4.8%	0.0%
大和	38	18	16	2	0	1	1	34	2	1	1
	100.0%	47.4%	42.1%	5.3%	0.0%	2.6%	2.6%	89.5%	5.3%	2.6%	2.6%
豊原	47	18	20	7	1	1	0	38	7	2	0
	100.0%	38.3%	42.6%	14.9%	2.1%	2.1%	0.0%	80.9%	14.9%	4.2%	0.0%
藤吉	103	62	29	4	6	2	0	91	4	8	0
	100.0%	60.2%	28.2%	3.9%	5.8%	1.9%	0.0%	88.4%	3.9%	7.7%	0.0%
矢ヶ部	28	13	9	3	2	1	0	22	3	3	0
	100.0%	46.4%	32.1%	10.7%	7.1%	3.6%	0.0%	78.5%	10.7%	10.7%	0.0%
二ッ河	56	33	18	5	0	0	0	51	5	0	0
	100.0%	58.9%	32.1%	8.9%	0.0%	0.0%	0.0%	91.0%	8.9%	0.0%	0.0%
垂見	49	29	15	4	0	0	1	44	4	0	1
	100.0%	59.2%	30.6%	8.2%	0.0%	0.0%	2.0%	89.8%	8.2%	0.0%	2.0%
中山	15	9	5	0	1	0	0	14	0	1	0
	100.0%	60.0%	33.3%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%
わからない	12	6	5	1	0	0	0	11	1	0	0
	100.0%	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%
無回答	12	3	6	0	1	1	1	9	0	2	1
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%	75.0%	0.0%	16.6%	8.3%
■問3お住まいの中学校区											
柳城	183	84	61	27	5	3	3	145	27	8	3
	100.0%	45.9%	33.3%	14.8%	2.7%	1.6%	1.6%	79.2%	14.8%	4.3%	1.6%
柳南	140	58	56	18	5	2	1	114	18	7	1
	100.0%	41.4%	40.0%	12.9%	3.6%	1.4%	0.7%	81.4%	12.9%	5.0%	0.7%
昭代	141	64	49	18	8	1	1	113	18	9	1
	100.0%	45.4%	34.8%	12.8%	5.7%	0.7%	0.7%	80.2%	12.8%	6.4%	0.7%
蒲池	93	56	23	8	4	1	1	79	8	5	1
	100.0%	60.2%	24.7%	8.6%	4.3%	1.1%	1.1%	84.9%	8.6%	5.4%	1.1%
大和	217	114	77	17	5	3	1	191	17	8	1
	100.0%	52.5%	35.5%	7.8%	2.3%	1.4%	0.5%	88.0%	7.8%	3.7%	0.5%
三橋	251	146	76	16	9	3	1	222	16	12	1
	100.0%	58.2%	30.3%	6.4%	3.6%	1.2%	0.4%	88.5%	6.4%	4.8%	0.4%
わからない	12	6	5	1	0	0	0	11	1	0	0
	100.0%	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%
無回答	12	3	6	0	1	1	1	9	0	2	1
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%	75.0%	0.0%	16.6%	8.3%

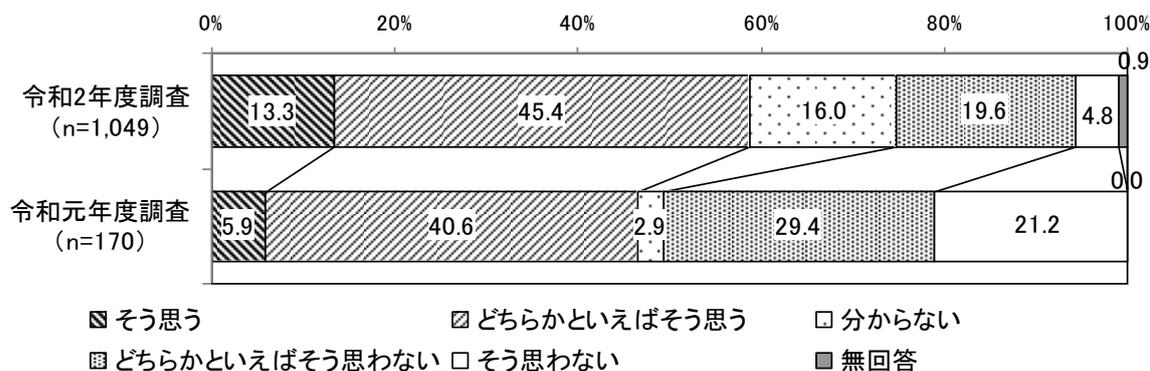
(26) 市内の道路を快適に通行できると感じる市民の割合 (問 31)

問 31. 市内の道路を快適に通行できると思いますか。

◆全体結果

市内の道路を快適に通行できると感じる市民の割合をみると、「どちらかといえばそう思う」が45.4%で最も高い。以下、割合が高い方から、「どちらかといえばそう思わない」(19.6%)、「分からない」(16.0%)の順となっている。また、「そう思う」(13.3%)、「どちらかといえばそう思う」(45.4%)を合わせた割合は58.7%で、「どちらかといえばそう思わない」(19.6%)、「そう思わない」(4.8%)を合わせた割合(24.4%)を34.3ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的な評価は平成元年度の46.5%より12.2ポイント高くなっている。「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的な評価は令和元年度の50.6%より26.2ポイント低くなり、「分からない」の割合は令和元年度の2.9%より13.1ポイント高くなっている。



◇年齢別

年齢別にみると、『そう思う』の割合は「18～20 歳代」の71.3%が最も高く、これに「40 歳代」の63.5%、「30 歳代」の62.8%が続いている。『そう思わない』の割合は「60 歳代」の28.9%が最も高く、これに「50 歳代」の26.5%、「70 歳以上」の24.4%が続いている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『そう思う』の割合が最も高いのは「大和」の64.5%で、以下、割合が高い方から「蒲池」(62.3%)、「昭代」(61.7%)の順。『そう思わない』の割合が最も高いのは「柳城」の33.3%となっている。

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえ	そう思わない	無回答	『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	140	476	168	206	50	9	616	168	256	9
	100.0%	13.3%	45.4%	16.0%	19.6%	4.8%	0.9%	58.7%	16.0%	24.4%	0.9%
■問1性別											
男性	458	68	202	61	102	22	3	270	61	124	3
	100.0%	14.8%	44.1%	13.3%	22.3%	4.8%	0.7%	58.9%	13.3%	27.1%	0.7%
女性	587	71	273	107	104	27	5	344	107	131	5
	100.0%	12.1%	46.5%	18.2%	17.7%	4.6%	0.9%	58.6%	18.2%	22.3%	0.9%
無回答	4	1	1	0	0	1	1	2	0	1	1
	100.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%
■問2年齢											
18歳～20歳代	80	20	37	13	8	2	0	57	13	10	0
	100.0%	25.0%	46.3%	16.3%	10.0%	2.5%	0.0%	71.3%	16.3%	12.5%	0.0%
30歳代	113	14	57	15	22	5	0	71	15	27	0
	100.0%	12.4%	50.4%	13.3%	19.5%	4.4%	0.0%	62.8%	13.3%	23.9%	0.0%
40歳代	159	22	79	24	23	11	0	101	24	34	0
	100.0%	13.8%	49.7%	15.1%	14.5%	6.9%	0.0%	63.5%	15.1%	21.4%	0.0%
50歳代	181	17	91	23	40	8	2	108	23	48	2
	100.0%	9.4%	50.3%	12.7%	22.1%	4.4%	1.1%	59.7%	12.7%	26.5%	1.1%
60歳代	242	29	100	41	61	9	2	129	41	70	2
	100.0%	12.0%	41.3%	16.9%	25.2%	3.7%	0.8%	53.3%	16.9%	28.9%	0.8%
70歳以上	271	38	111	52	52	14	4	149	52	66	4
	100.0%	14.0%	41.0%	19.2%	19.2%	5.2%	1.5%	55.0%	19.2%	24.4%	1.5%
無回答	3	0	1	0	0	1	1	1	0	1	1
	100.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%
■問4居住形態											
一戸建て	883	109	408	139	177	42	8	517	139	219	8
	100.0%	12.3%	46.2%	15.7%	20.0%	4.8%	0.9%	58.5%	15.7%	24.8%	0.9%
共同住宅等(賃貸)	139	25	55	26	27	6	0	80	26	33	0
	100.0%	18.0%	39.6%	18.7%	19.4%	4.3%	0.0%	57.6%	18.7%	23.7%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	4	13	2	1	2	1	17	2	3	1
	100.0%	17.4%	56.5%	8.7%	4.3%	8.7%	4.3%	73.9%	8.7%	13.0%	4.3%
無回答	4	2	0	1	1	0	0	2	1	1	0
	100.0%	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
■問5子どもの有無											
いる	240	33	122	34	37	13	1	155	34	50	1
	100.0%	13.8%	50.8%	14.2%	15.4%	5.4%	0.4%	64.6%	14.2%	20.8%	0.4%
いない	805	106	352	133	169	37	8	458	133	206	8
	100.0%	13.2%	43.7%	16.5%	21.0%	4.6%	1.0%	56.9%	16.5%	25.6%	1.0%
無回答	4	1	2	1	0	0	0	3	1	0	0
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

	合計	そう思う	どちらかといえば	分からない	どちらかといえば	そう思わない	無回答	『そう思う』	分からない	『そう思わない』	無回答
全体	1,049	140	476	168	206	50	9	616	168	256	9
	100.0%	13.3%	45.4%	16.0%	19.6%	4.8%	0.9%	58.7%	16.0%	24.4%	0.9%
■問3お住まいの小学校区											
柳河	80	12	30	12	17	9	0	42	12	26	0
	100.0%	15.0%	37.5%	15.0%	21.3%	11.3%	0.0%	52.5%	15.0%	32.6%	0.0%
城内	48	0	22	9	10	6	1	22	9	16	1
	100.0%	0.0%	45.8%	18.8%	20.8%	12.5%	2.1%	45.8%	18.8%	33.3%	2.1%
東宮永	55	8	19	9	16	3	0	27	9	19	0
	100.0%	14.5%	34.5%	16.4%	29.1%	5.5%	0.0%	49.0%	16.4%	34.6%	0.0%
矢留	85	13	27	22	20	2	1	40	22	22	1
	100.0%	15.3%	31.8%	25.9%	23.5%	2.4%	1.2%	47.1%	25.9%	25.9%	1.2%
両開	55	8	28	11	5	2	1	36	11	7	1
	100.0%	14.5%	50.9%	20.0%	9.1%	3.6%	1.8%	65.4%	20.0%	12.7%	1.8%
昭代第一	69	12	29	11	16	1	0	41	11	17	0
	100.0%	17.4%	42.0%	15.9%	23.2%	1.4%	0.0%	59.4%	15.9%	24.6%	0.0%
昭代第二	72	7	39	6	16	4	0	46	6	20	0
	100.0%	9.7%	54.2%	8.3%	22.2%	5.6%	0.0%	63.9%	8.3%	27.8%	0.0%
蒲池	93	19	39	12	19	3	1	58	12	22	1
	100.0%	20.4%	41.9%	12.9%	20.4%	3.2%	1.1%	62.3%	12.9%	23.6%	1.1%
皿垣	24	9	8	4	2	1	0	17	4	3	0
	100.0%	37.5%	33.3%	16.7%	8.3%	4.2%	0.0%	70.8%	16.7%	12.5%	0.0%
有明	16	2	7	1	3	3	0	9	1	6	0
	100.0%	12.5%	43.8%	6.3%	18.8%	18.8%	0.0%	56.3%	6.3%	37.6%	0.0%
中島	51	5	31	6	8	1	0	36	6	9	0
	100.0%	9.8%	60.8%	11.8%	15.7%	2.0%	0.0%	70.6%	11.8%	17.7%	0.0%
六合	41	7	23	5	6	0	0	30	5	6	0
	100.0%	17.1%	56.1%	12.2%	14.6%	0.0%	0.0%	73.2%	12.2%	14.6%	0.0%
大和	38	4	18	7	4	2	3	22	7	6	3
	100.0%	10.5%	47.4%	18.4%	10.5%	5.3%	7.9%	57.9%	18.4%	15.8%	7.9%
豊原	47	1	25	10	10	1	0	26	10	11	0
	100.0%	2.1%	53.2%	21.3%	21.3%	2.1%	0.0%	55.3%	21.3%	23.4%	0.0%
藤吉	103	15	54	11	18	5	0	69	11	23	0
	100.0%	14.6%	52.4%	10.7%	17.5%	4.9%	0.0%	67.0%	10.7%	22.4%	0.0%
矢ヶ部	28	3	8	7	8	2	0	11	7	10	0
	100.0%	10.7%	28.6%	25.0%	28.6%	7.1%	0.0%	39.3%	25.0%	35.7%	0.0%
二ツ河	56	7	30	10	7	2	0	37	10	9	0
	100.0%	12.5%	53.6%	17.9%	12.5%	3.6%	0.0%	66.1%	17.9%	16.1%	0.0%
垂見	49	6	21	7	12	2	1	27	7	14	1
	100.0%	12.2%	42.9%	14.3%	24.5%	4.1%	2.0%	55.1%	14.3%	28.6%	2.0%
中山	15	1	6	3	5	0	0	7	3	5	0
	100.0%	6.7%	40.0%	20.0%	33.3%	0.0%	0.0%	46.7%	20.0%	33.3%	0.0%
わからない	12	1	5	4	2	0	0	6	4	2	0
	100.0%	8.3%	41.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%
無回答	12	0	7	1	2	1	1	7	1	3	1
	100.0%	0.0%	58.3%	8.3%	16.7%	8.3%	8.3%	58.3%	8.3%	25.0%	8.3%
■問3お住まいの中学校区											
柳城	183	20	71	30	43	18	1	91	30	61	1
	100.0%	10.9%	38.8%	16.4%	23.5%	9.8%	0.5%	49.7%	16.4%	33.3%	0.5%
柳南	140	21	55	33	25	4	2	76	33	29	2
	100.0%	15.0%	39.3%	23.6%	17.9%	2.9%	1.4%	54.3%	23.6%	20.8%	1.4%
昭代	141	19	68	17	32	5	0	87	17	37	0
	100.0%	13.5%	48.2%	12.1%	22.7%	3.5%	0.0%	61.7%	12.1%	26.2%	0.0%
蒲池	93	19	39	12	19	3	1	58	12	22	1
	100.0%	20.4%	41.9%	12.9%	20.4%	3.2%	1.1%	62.3%	12.9%	23.6%	1.1%
大和	217	28	112	33	33	8	3	140	33	41	3
	100.0%	12.9%	51.6%	15.2%	15.2%	3.7%	1.4%	64.5%	15.2%	18.9%	1.4%
三橋	251	32	119	38	50	11	1	151	38	61	1
	100.0%	12.7%	47.4%	15.1%	19.9%	4.4%	0.4%	60.1%	15.1%	24.3%	0.4%
わからない	12	1	5	4	2	0	0	6	4	2	0
	100.0%	8.3%	41.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%
無回答	12	0	7	1	2	1	1	7	1	3	1
	100.0%	0.0%	58.3%	8.3%	16.7%	8.3%	8.3%	58.3%	8.3%	25.0%	8.3%

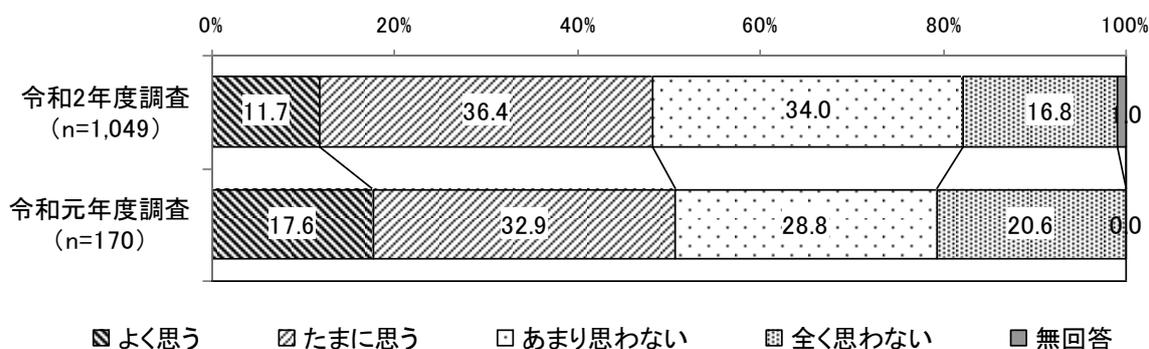
(27) 外出する際、公共交通を利用しようと思う市民の割合（問32）

問32. 外出する際、路線バス・電車など公共交通を利用しようと思うことはありますか。

◆全体結果

外出する際、公共交通を利用しようと思う市民の割合をみると、「たまに思う」が36.4%で最も高く、これに「あまり思わない」の34.0%が続いている。また、「よく思う」(11.7%)、「たまに思う」(36.4%)を合わせた割合は48.1%で、「あまり思わない」(34.0%)、「全く思わない」(16.8%)を合わせた割合(50.8%)を2.7ポイント下回っている。

令和元年度調査と比較すると、「よく思う」の割合は平成元年度の17.6%より5.9ポイント低くなっている。「あまり思わない」の割合は令和元年度の28.8%より5.2ポイント高くなっている。「よく思う」と「たまに思う」を合わせた割合と、「あまり思わない」と「全く思わない」を合わせた割合については、大きな差は認められない。



◇年齢別

年齢別にみると、『思う』の割合は「18～20歳代」が63.8%で最も高く、これに「60歳代」の52.9%、「70歳以上」の52.0%が続いている。『思わない』の割合は「40歳代」が62.9%で最も高く、これに「30歳代」の62.0%、「50歳代」の53.6%が続いている。

◇子どもの有無別

子どもの有無別にみると、「(子どもが)いない」では『思う』の割合が51.6%となり、高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『思う』の割合が最も高いのは「柳城」の58.5%で、以下、割合が高い方から「三橋」(48.7%)、「蒲池」(48.4%)の順。『思わない』の割合が最も高いのは「昭代」の54.6%となっている。

	合計	よく思う	たまに思う	あまり思わない	全く思わない	無回答	『思う』	『思わない』	無回答
全体	1,049	123	382	357	176	11	505	533	11
	100.0%	11.7%	36.4%	34.0%	16.8%	1.0%	48.1%	50.8%	1.0%
■問1性別									
男性	458	51	159	157	86	5	210	243	5
	100.0%	11.1%	34.7%	34.3%	18.8%	1.1%	45.8%	53.1%	1.1%
女性	587	72	220	200	89	6	292	289	6
	100.0%	12.3%	37.5%	34.1%	15.2%	1.0%	49.8%	49.3%	1.0%
無回答	4	0	3	0	1	0	3	1	0
	100.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%
■問2年齢									
18歳～20歳代	80	21	30	14	15	0	51	29	0
	100.0%	26.3%	37.5%	17.5%	18.8%	0.0%	63.8%	36.3%	0.0%
30歳代	113	6	37	35	35	0	43	70	0
	100.0%	5.3%	32.7%	31.0%	31.0%	0.0%	38.0%	62.0%	0.0%
40歳代	159	13	46	62	38	0	59	100	0
	100.0%	8.2%	28.9%	39.0%	23.9%	0.0%	37.1%	62.9%	0.0%
50歳代	181	14	68	74	23	2	82	97	2
	100.0%	7.7%	37.6%	40.9%	12.7%	1.1%	45.3%	53.6%	1.1%
60歳代	242	27	101	77	33	4	128	110	4
	100.0%	11.2%	41.7%	31.8%	13.6%	1.7%	52.9%	45.4%	1.7%
70歳以上	271	42	99	94	31	5	141	125	5
	100.0%	15.5%	36.5%	34.7%	11.4%	1.8%	52.0%	46.1%	1.8%
無回答	3	0	1	1	1	0	1	2	0
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	66.6%	0.0%
■問4居住形態									
一戸建て	883	99	322	304	149	9	421	453	9
	100.0%	11.2%	36.5%	34.4%	16.9%	1.0%	47.7%	51.3%	1.0%
共同住宅等(賃貸)	139	17	51	44	26	1	68	70	1
	100.0%	12.2%	36.7%	31.7%	18.7%	0.7%	48.9%	50.4%	0.7%
共同住宅等(持ち家)	23	6	9	8	0	0	15	8	0
	100.0%	26.1%	39.1%	34.8%	0.0%	0.0%	65.2%	34.8%	0.0%
無回答	4	1	0	1	1	1	1	2	1
	100.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%
■問5子どもの有無									
いる	240	13	76	86	64	1	89	150	1
	100.0%	5.4%	31.7%	35.8%	26.7%	0.4%	37.1%	62.5%	0.4%
いない	805	110	305	269	111	10	415	380	10
	100.0%	13.7%	37.9%	33.4%	13.8%	1.2%	51.6%	47.2%	1.2%
無回答	4	0	1	2	1	0	1	3	0
	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%

	合計	よく思う	たまに思う	あまり思わない	全く思わない	無回答	『思う』	『思わない』	無回答
全体	1,049	123	382	357	176	11	505	533	11
	100.0%	11.7%	36.4%	34.0%	16.8%	1.0%	48.1%	50.8%	1.0%
■問3お住まいの小学校区									
柳河	80	16	36	20	8	0	52	28	0
	100.0%	20.0%	45.0%	25.0%	10.0%	0.0%	65.0%	35.0%	0.0%
城内	48	3	23	12	9	1	26	21	1
	100.0%	6.3%	47.9%	25.0%	18.8%	2.1%	54.2%	43.8%	2.1%
東宮永	55	6	23	16	9	1	29	25	1
	100.0%	10.9%	41.8%	29.1%	16.4%	1.8%	52.7%	45.5%	1.8%
矢留	85	5	30	35	14	1	35	49	1
	100.0%	5.9%	35.3%	41.2%	16.5%	1.2%	41.2%	57.7%	1.2%
両開	55	5	23	13	14	0	28	27	0
	100.0%	9.1%	41.8%	23.6%	25.5%	0.0%	50.9%	49.1%	0.0%
昭代第一	69	12	20	25	12	0	32	37	0
	100.0%	17.4%	29.0%	36.2%	17.4%	0.0%	46.4%	53.6%	0.0%
昭代第二	72	8	24	29	11	0	32	40	0
	100.0%	11.1%	33.3%	40.3%	15.3%	0.0%	44.4%	55.6%	0.0%
蒲池	93	12	33	31	16	1	45	47	1
	100.0%	12.9%	35.5%	33.3%	17.2%	1.1%	48.4%	50.5%	1.1%
皿垣	24	2	5	13	4	0	7	17	0
	100.0%	8.3%	20.8%	54.2%	16.7%	0.0%	29.1%	70.9%	0.0%
有明	16	1	4	8	3	0	5	11	0
	100.0%	6.3%	25.0%	50.0%	18.8%	0.0%	31.3%	68.8%	0.0%
中島	51	8	20	13	10	0	28	23	0
	100.0%	15.7%	39.2%	25.5%	19.6%	0.0%	54.9%	45.1%	0.0%
六合	41	3	11	16	10	1	14	26	1
	100.0%	7.3%	26.8%	39.0%	24.4%	2.4%	34.1%	63.4%	2.4%
大和	38	3	16	11	5	3	19	16	3
	100.0%	7.9%	42.1%	28.9%	13.2%	7.9%	50.0%	42.1%	7.9%
豊原	47	4	18	19	6	0	22	25	0
	100.0%	8.5%	38.3%	40.4%	12.8%	0.0%	46.8%	53.2%	0.0%
藤吉	103	13	34	37	17	2	47	54	2
	100.0%	12.6%	33.0%	35.9%	16.5%	1.9%	45.6%	52.4%	1.9%
矢ヶ部	28	3	12	7	6	0	15	13	0
	100.0%	10.7%	42.9%	25.0%	21.4%	0.0%	53.6%	46.4%	0.0%
ニッ河	56	6	20	22	8	0	26	30	0
	100.0%	10.7%	35.7%	39.3%	14.3%	0.0%	46.4%	53.6%	0.0%
垂見	49	5	23	14	6	1	28	20	1
	100.0%	10.2%	46.9%	28.6%	12.2%	2.0%	57.1%	40.8%	2.0%
中山	15	2	4	5	4	0	6	9	0
	100.0%	13.3%	26.7%	33.3%	26.7%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%
わからない	12	3	2	6	1	0	5	7	0
	100.0%	25.0%	16.7%	50.0%	8.3%	0.0%	41.7%	58.3%	0.0%
無回答	12	3	1	5	3	0	4	8	0
	100.0%	25.0%	8.3%	41.7%	25.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
■問3お住まいの中学校区									
柳城	183	25	82	48	26	2	107	74	2
	100.0%	13.7%	44.8%	26.2%	14.2%	1.1%	58.5%	40.4%	1.1%
柳南	140	10	53	48	28	1	63	76	1
	100.0%	7.1%	37.9%	34.3%	20.0%	0.7%	45.0%	54.3%	0.7%
昭代	141	20	44	54	23	0	64	77	0
	100.0%	14.2%	31.2%	38.3%	16.3%	0.0%	45.4%	54.6%	0.0%
蒲池	93	12	33	31	16	1	45	47	1
	100.0%	12.9%	35.5%	33.3%	17.2%	1.1%	48.4%	50.5%	1.1%
大和	217	21	74	80	38	4	95	118	4
	100.0%	9.7%	34.1%	36.9%	17.5%	1.8%	43.8%	54.4%	1.8%
三橋	251	29	93	85	41	3	122	126	3
	100.0%	11.6%	37.1%	33.9%	16.3%	1.2%	48.7%	50.2%	1.2%
わからない	12	3	2	6	1	0	5	7	0
	100.0%	25.0%	16.7%	50.0%	8.3%	0.0%	41.7%	58.3%	0.0%
無回答	12	3	1	5	3	0	4	8	0
	100.0%	25.0%	8.3%	41.7%	25.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%

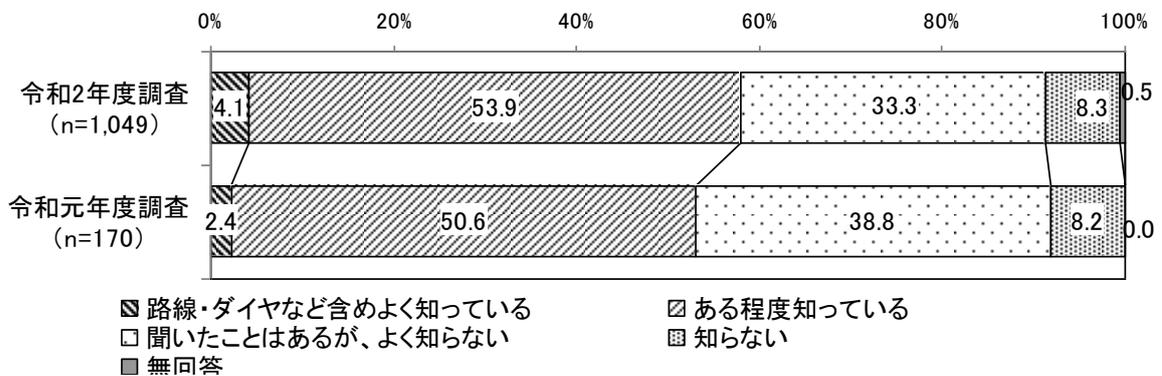
(28) コミュニティバスを知っている市民の割合 (問 33)

問 33. 柳川市が運行しているコミュニティバスを知っていますか。

◆全体結果

コミュニティバスを知っている市民の割合をみると、「ある程度知っている」が 53.9%で最も高い。以下、割合が高い方から、「聞いたことがあるが、よく知らない」(33.3%)、「知らない」(8.3%)の順となっている。また、「路線・ダイヤなど含めよく知っている」(4.1%)、「ある程度知っている」(53.9%)、「聞いたことはあるが、よく知らない」(33.3%)を合わせた割合(認知度)は 91.3%となっている。

令和元年度調査と比較すると、「よく知っている」と「ある程度知っている」を合わせた割合は平成元年度の 53.0%より 5.0 ポイント高くなっている。「よく知らない」と「知らない」を合わせた割合は令和元年度の 47.0%より 5.4 ポイント低くなっている。



◇性別

性別にみると「ある程度知っている」の割合は「女性」が高く、「知らない」の割合は「男性」が高くなっている。

◇年齢別

年齢別にみると、年代が上がるほど「ある程度知っている」の割合が高くなる傾向が認められる。『30歳代以下』では『知らない』の割合が 20%台となっており、他の年代よりも高くなっている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、「ある程度知っている」の割合が最も高いのは「柳南」の 60.7%で、以下、割合が高い方から「柳城」(58.5%)、「昭代」(56.0%)の順となっている。

	合計	よく 路線・ ダイヤ など 含め 知っている	ある 程度 知っ ている	よく 聞い たこ とは ある が 知らない	知らない	無 回 答
全体	1,049	43	565	349	87	5
	100.0%	4.1%	53.9%	33.3%	8.3%	0.5%
■問1性別						
男性	458	18	226	155	56	3
	100.0%	3.9%	49.3%	33.8%	12.2%	0.7%
女性	587	24	337	194	30	2
	100.0%	4.1%	57.4%	33.0%	5.1%	0.3%
無回答	4	1	2	0	1	0
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
■問2年齢						
18歳～20歳代	80	4	26	34	16	0
	100.0%	5.0%	32.5%	42.5%	20.0%	0.0%
30歳代	113	2	47	41	23	0
	100.0%	1.8%	41.6%	36.3%	20.4%	0.0%
40歳代	159	3	80	62	14	0
	100.0%	1.9%	50.3%	39.0%	8.8%	0.0%
50歳代	181	6	106	55	11	3
	100.0%	3.3%	58.6%	30.4%	6.1%	1.7%
60歳代	242	7	143	75	15	2
	100.0%	2.9%	59.1%	31.0%	6.2%	0.8%
70歳以上	271	21	161	82	7	0
	100.0%	7.7%	59.4%	30.3%	2.6%	0.0%
無回答	3	0	2	0	1	0
	100.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
■問4居住形態						
一戸建て	883	36	485	298	59	5
	100.0%	4.1%	54.9%	33.7%	6.7%	0.6%
共同住宅等(賃貸)	139	6	68	42	23	0
	100.0%	4.3%	48.9%	30.2%	16.5%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	1	10	8	4	0
	100.0%	4.3%	43.5%	34.8%	17.4%	0.0%
無回答	4	0	2	1	1	0
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
■問5子どもの有無						
いる	240	7	124	81	27	1
	100.0%	2.9%	51.7%	33.8%	11.3%	0.4%
いない	805	36	438	267	60	4
	100.0%	4.5%	54.4%	33.2%	7.5%	0.5%
無回答	4	0	3	1	0	0
	100.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

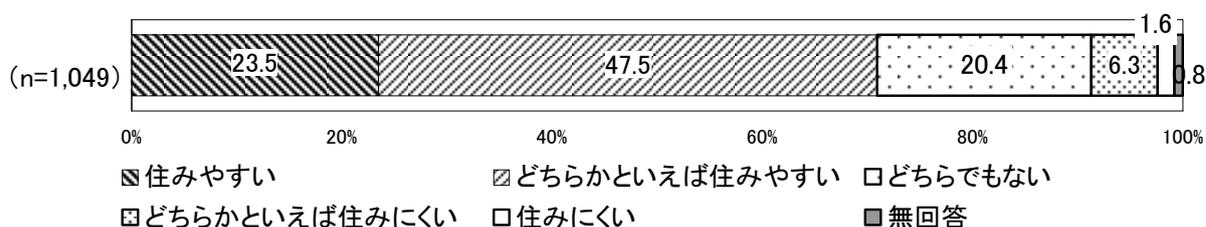
	合計	よく 路線・ ダイヤ など 含め 知っている	ある 程度 知っ ている	よく 聞い たこ とは ある が 知らない	知らない	無 回 答
全体	1,049	43	565	349	87	5
	100.0%	4.1%	53.9%	33.3%	8.3%	0.5%
■問3お住まいの小中学校区						
柳河	80	3	41	27	9	0
	100.0%	3.8%	51.2%	33.8%	11.3%	0.0%
城内	48	1	31	15	0	1
	100.0%	2.1%	64.6%	31.3%	0.0%	2.1%
東宮永	55	0	35	14	6	0
	100.0%	0.0%	63.6%	25.5%	10.9%	0.0%
矢留	85	6	49	23	7	0
	100.0%	7.1%	57.6%	27.1%	8.2%	0.0%
両開	55	4	36	13	2	0
	100.0%	7.3%	65.5%	23.6%	3.6%	0.0%
昭代第一	69	5	34	27	3	0
	100.0%	7.2%	49.3%	39.1%	4.3%	0.0%
昭代第二	72	1	45	20	6	0
	100.0%	1.4%	62.5%	27.8%	8.3%	0.0%
蒲池	93	3	48	34	7	1
	100.0%	3.2%	51.6%	36.6%	7.5%	1.1%
皿垣	24	1	14	8	1	0
	100.0%	4.2%	58.3%	33.3%	4.2%	0.0%
有明	16	0	9	6	1	0
	100.0%	0.0%	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%
中島	51	3	28	15	4	1
	100.0%	5.9%	54.9%	29.4%	7.8%	2.0%
六合	41	1	21	16	3	0
	100.0%	2.4%	51.2%	39.0%	7.3%	0.0%
大和	38	3	21	10	3	1
	100.0%	7.9%	55.3%	26.3%	7.9%	2.6%
豊原	47	3	28	12	4	0
	100.0%	6.4%	59.6%	25.5%	8.5%	0.0%
藤吉	103	2	54	38	9	0
	100.0%	1.9%	52.4%	36.9%	8.7%	0.0%
矢ヶ部	28	0	13	12	3	0
	100.0%	0.0%	46.4%	42.9%	10.7%	0.0%
二ツ河	56	3	26	21	6	0
	100.0%	5.4%	46.4%	37.5%	10.7%	0.0%
垂見	49	2	19	23	5	0
	100.0%	4.1%	38.8%	46.9%	10.2%	0.0%
中山	15	1	4	7	2	1
	100.0%	6.7%	26.7%	46.7%	13.3%	6.7%
わからない	12	0	3	6	3	0
	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
無回答	12	1	6	2	3	0
	100.0%	8.3%	50.0%	16.7%	25.0%	0.0%
■問3お住まいの中学校区						
柳城	183	4	107	56	15	1
	100.0%	2.2%	58.5%	30.6%	8.2%	0.5%
柳南	140	10	85	36	9	0
	100.0%	7.1%	60.7%	25.7%	6.4%	0.0%
昭代	141	6	79	47	9	0
	100.0%	4.3%	56.0%	33.3%	6.4%	0.0%
蒲池	93	3	48	34	7	1
	100.0%	3.2%	51.6%	36.6%	7.5%	1.1%
大和	217	11	121	67	16	2
	100.0%	5.1%	55.8%	30.9%	7.4%	0.9%
三橋	251	8	116	101	25	1
	100.0%	3.2%	46.2%	40.2%	10.0%	0.4%
わからない	12	0	3	6	3	0
	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
無回答	12	1	6	2	3	0
	100.0%	8.3%	50.0%	16.7%	25.0%	0.0%

(29) 住みやすいと感じる市民の割合 (問 34)

問 34. 柳川市は住みやすいと思いますか。

◆全体結果

住みやすいと感じる市民の割合をみると、「どちらかといえば住みやすい」が 47.5%で最も高い。以下、割合が高い方から、「住みやすい」(23.5%)、「どちらでもない」(20.4%)の順となっている。また、「住みやすい」(23.5%)、「どちらかといえば住みやすい」(47.5%)を合わせた割合は 71.0%で、「どちらかといえば住みにくい」(6.3%)、「住みにくい」(1.6%)を合わせた割合(7.9%)を 63.1 ポイント上回っている。



◇年齢別

年齢別にみると、『住みやすい』の割合は「18～20 歳代」が 76.3%で最も高く、これに「50 歳代」の 74.6%、「70 歳以上」の 72.7%が続いている。『住みにくい』の割合は「30 歳代」が 13.3%で最も高く、これに「40 歳代」の 9.4%が続いている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『住みやすい』の割合が最も高いのは「大和」と「三橋」の 72.9%で、これに「柳城」の 72.1%が続いている。『住みにくい』の割合が最も高いのは「蒲池」の 10.8%で、これに「柳城」の 10.4%が続いている。

	合計	住みやすい	どちらかといえ ば	どちらでもない	どちらかといえ ば	住みにくい	無回答		『住みやすい』	どちらでもない	『住みにくい』	無回答
全体	1,049	246	498	214	66	17	8		744	214	83	8
	100.0%	23.5%	47.5%	20.4%	6.3%	1.6%	0.8%		71.0%	20.4%	7.9%	0.8%
■問1性別												
男性	458	90	232	92	36	6	2		322	92	42	2
	100.0%	19.7%	50.7%	20.1%	7.9%	1.3%	0.4%		70.4%	20.1%	9.2%	0.4%
女性	587	155	265	121	30	11	5		420	121	41	5
	100.0%	26.4%	45.1%	20.6%	5.1%	1.9%	0.9%		71.5%	20.6%	7.0%	0.9%
無回答	4	1	1	1	0	0	1		2	1	0	1
	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%		50.0%	25.0%	0.0%	25.0%
■問2年齢												
18歳～20歳代	80	21	40	15	3	1	0		61	15	4	0
	100.0%	26.3%	50.0%	18.8%	3.8%	1.3%	0.0%		76.3%	18.8%	5.1%	0.0%
30歳代	113	20	54	24	12	3	0		74	24	15	0
	100.0%	17.7%	47.8%	21.2%	10.6%	2.7%	0.0%		65.5%	21.2%	13.3%	0.0%
40歳代	159	46	59	39	14	1	0		105	39	15	0
	100.0%	28.9%	37.1%	24.5%	8.8%	0.6%	0.0%		66.0%	24.5%	9.4%	0.0%
50歳代	181	33	102	34	11	0	1		135	34	11	1
	100.0%	18.2%	56.4%	18.8%	6.1%	0.0%	0.6%		74.6%	18.8%	6.1%	0.6%
60歳代	242	49	121	50	10	8	4		170	50	18	4
	100.0%	20.2%	50.0%	20.7%	4.1%	3.3%	1.7%		70.2%	20.7%	7.4%	1.7%
70歳以上	271	77	120	52	16	4	2		197	52	20	2
	100.0%	28.4%	44.3%	19.2%	5.9%	1.5%	0.7%		72.7%	19.2%	7.4%	0.7%
無回答	3	0	2	0	0	0	1		2	0	0	1
	100.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%		66.7%	0.0%	0.0%	33.3%
■問4居住形態												
一戸建て	883	203	427	177	58	10	8		630	177	68	8
	100.0%	23.0%	48.4%	20.0%	6.6%	1.1%	0.9%		71.4%	20.0%	7.7%	0.9%
共同住宅等(賃貸)	139	35	59	33	7	5	0		94	33	12	0
	100.0%	25.2%	42.4%	23.7%	5.0%	3.6%	0.0%		67.6%	23.7%	8.6%	0.0%
共同住宅等(持ち家)	23	6	11	3	1	2	0		17	3	3	0
	100.0%	26.1%	47.8%	13.0%	4.3%	8.7%	0.0%		73.9%	13.0%	13.0%	0.0%
無回答	4	2	1	1	0	0	0		3	1	0	0
	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
■問5子どもの有無												
いる	240	54	114	46	23	2	1		168	46	25	1
	100.0%	22.5%	47.5%	19.2%	9.6%	0.8%	0.4%		70.0%	19.2%	10.4%	0.4%
いない	805	191	382	167	43	15	7		573	167	58	7
	100.0%	23.7%	47.5%	20.7%	5.3%	1.9%	0.9%		71.2%	20.7%	7.2%	0.9%
無回答	4	1	2	1	0	0	0		3	1	0	0
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

	合計	住みやすい	どちらかといえ ば	どちらでもない	どちらかといえ ば	住みにくい	無回答		『住みやすい』	どちらでもない	『住みにくい』	無回答
全体	1,049	246	498	214	66	17	8		744	214	83	8
	100.0%	23.5%	47.5%	20.4%	6.3%	1.6%	0.8%		71.0%	20.4%	7.9%	0.8%
■問3お住まいの小学校区												
柳河	80	23	37	10	6	4	0		60	10	10	0
	100.0%	28.7%	46.3%	12.5%	7.5%	5.0%	0.0%		75.0%	12.5%	12.5%	0.0%
城内	48	13	21	8	5	1	0		34	8	6	0
	100.0%	27.1%	43.8%	16.7%	10.4%	2.1%	0.0%		70.9%	16.7%	12.5%	0.0%
東宮永	55	11	27	14	1	2	0		38	14	3	0
	100.0%	20.0%	49.1%	25.5%	1.8%	3.6%	0.0%		69.1%	25.5%	5.4%	0.0%
矢留	85	27	37	13	6	1	1		64	13	7	1
	100.0%	31.8%	43.5%	15.3%	7.1%	1.2%	1.2%		75.3%	15.3%	8.3%	1.2%
両開	55	9	26	16	3	1	0		35	16	4	0
	100.0%	16.4%	47.3%	29.1%	5.5%	1.8%	0.0%		63.7%	29.1%	7.3%	0.0%
昭代第一	69	18	31	14	3	3	0		49	14	6	0
	100.0%	26.1%	44.9%	20.3%	4.3%	4.3%	0.0%		71.0%	20.3%	8.6%	0.0%
昭代第二	72	16	35	16	5	0	0		51	16	5	0
	100.0%	22.2%	48.6%	22.2%	6.9%	0.0%	0.0%		70.8%	22.2%	6.9%	0.0%
蒲池	93	19	36	28	9	1	0		55	28	10	0
	100.0%	20.4%	38.7%	30.1%	9.7%	1.1%	0.0%		59.1%	30.1%	10.8%	0.0%
血垣	24	5	13	5	0	1	0		18	5	1	0
	100.0%	20.8%	54.2%	20.8%	0.0%	4.2%	0.0%		75.0%	20.8%	4.2%	0.0%
有明	16	3	6	5	2	0	0		9	5	2	0
	100.0%	18.8%	37.5%	31.3%	12.5%	0.0%	0.0%		56.3%	31.3%	12.5%	0.0%
中島	51	9	28	11	2	0	1		37	11	2	1
	100.0%	17.6%	54.9%	21.6%	3.9%	0.0%	2.0%		72.5%	21.6%	3.9%	2.0%
六合	41	9	19	9	2	0	2		28	9	2	2
	100.0%	22.0%	46.3%	22.0%	4.9%	0.0%	4.9%		68.3%	22.0%	4.9%	4.9%
大和	38	8	21	7	1	0	1		29	7	1	1
	100.0%	21.1%	55.3%	18.4%	2.6%	0.0%	2.6%		76.4%	18.4%	2.6%	2.6%
豊原	47	13	24	8	2	0	0		37	8	2	0
	100.0%	27.7%	51.1%	17.0%	4.3%	0.0%	0.0%		78.8%	17.0%	4.3%	0.0%
藤吉	103	31	49	15	7	1	0		80	15	8	0
	100.0%	30.1%	47.6%	14.6%	6.8%	1.0%	0.0%		77.7%	14.6%	7.8%	0.0%
矢ヶ部	28	5	14	6	2	0	1		19	6	2	1
	100.0%	17.9%	50.0%	21.4%	7.1%	0.0%	3.6%		67.9%	21.4%	7.1%	3.6%
二ツ河	56	12	28	12	3	0	1		40	12	3	1
	100.0%	21.4%	50.0%	21.4%	5.4%	0.0%	1.8%		71.4%	21.4%	5.4%	1.8%
垂見	49	10	24	11	3	1	0		34	11	4	0
	100.0%	20.4%	49.0%	22.4%	6.1%	2.0%	0.0%		69.4%	22.4%	8.1%	0.0%
中山	15	4	6	1	3	1	0		10	1	4	0
	100.0%	26.7%	40.0%	6.7%	20.0%	6.7%	0.0%		66.7%	6.7%	26.7%	0.0%
わからない	12	1	7	3	1	0	0		8	3	1	0
	100.0%	8.3%	58.3%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%		66.6%	25.0%	8.3%	0.0%
無回答	12	0	9	2	0	0	1		9	2	0	1
	100.0%	0.0%	75.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%		75.0%	16.7%	0.0%	8.3%
■問3お住まいの中学校区												
柳城	183	47	85	32	12	7	0		132	32	19	0
	100.0%	25.7%	46.4%	17.5%	6.6%	3.8%	0.0%		72.1%	17.5%	10.4%	0.0%
柳南	140	36	63	29	9	2	1		99	29	11	1
	100.0%	25.7%	45.0%	20.7%	6.4%	1.4%	0.7%		70.7%	20.7%	7.8%	0.7%
昭代	141	34	66	30	8	3	0		100	30	11	0
	100.0%	24.1%	46.8%	21.3%	5.7%	2.1%	0.0%		70.9%	21.3%	7.8%	0.0%
蒲池	93	19	36	28	9	1	0		55	28	10	0
	100.0%	20.4%	38.7%	30.1%	9.7%	1.1%	0.0%		59.1%	30.1%	10.8%	0.0%
大和	217	47	111	45	9	1	4		158	45	10	4
	100.0%	21.7%	51.2%	20.7%	4.1%	0.5%	1.8%		72.9%	20.7%	4.6%	1.8%
三橋	251	62	121	45	18	3	2		183	45	21	2
	100.0%	24.7%	48.2%	17.9%	7.2%	1.2%	0.8%		72.9%	17.9%	8.4%	0.8%
わからない	12	1	7	3	1	0	0		8	3	1	0
	100.0%	8.3%	58.3%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%		66.6%	25.0%	8.3%	0.0%
無回答	12	0	9	2	0	0	1		9	2	0	1
	100.0%	0.0%	75.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%		75.0%	16.7%	0.0%	8.3%

(30) 住みやすい(住みにくい)に関する自由記述(問35)

問35. どういうところを住みやすい(住みにくい)と思いますか。

どういうところを住みやすい(住みにくい)と思うかの記述内容をお住まいの小学校区別にみた結果は以下の通り。

主な記述内容	性別	年代
■柳川市は「住みやすい」と回答した人の意見		
【柳河】		
・駅や店が近くにあるので住みやすい。	女性	20歳代
・とりあえず西鉄がある。	男性	30歳代
・福岡市(天神)に行きやすい(西鉄電車)災害が少ない。	女性	30歳代
・道路などきちんと整備されている。近くに買い物をする場所がちゃんとある。	男性	40歳代
・電車やバスなどの公共交通機関が近くにある所	女性	40歳代
・外灯の普及により、夜道が明るく安心できる所	女性	40歳代
・田舎ではあるが交通の便がよい。	女性	40歳代
・食べ物おいしい	女性	40歳代
・自然が豊かなのに交通の便利もよい	女性	50歳代
・歩いて行ける距離に施設がある	男性	70歳以上
・平地で歩きやすいが、歩行者に優しい町ではない。車優先。	男性	70歳以上
・福岡市や空港への利便がよい	女性	70歳以上
・物静かと思う。	女性	70歳以上
・人口もほどほどだし、生活するのに身近に色々あっていいと思う。	女性	70歳以上
・自家用車でなくても、約1時間で天神まで出られる公共交通があり、利便性がある。だが、路線バスは本数を増やしたり、路線の目的地を増やしてほしい。	女性	70歳以上
・平地にあって崖崩れや大きな水害もなく、その点で住みやすいと思う。	女性	70歳以上
・交通の便が良い。買い物しやすい	女性	70歳以上
・7年前に大川から引っ越してきた。3年前に主人が亡くなり一人暮らし。車には乗らないので、バスや電車を利用している。子どもが熊本、福岡に住んでいるが、電車で行かれるのでとても便利だ。	女性	70歳以上
【城内】		
・スーパーがあるので、良い。	女性	20歳代
・安心して暮らせる	女性	30歳代
・周りの方が親切な方が多い。	女性	40歳代
・静かで交通手段(バス電車など)が身近にある。必要なものが手に入りやすい。	女性	50歳代
・柳川は、地方都市だが、福岡、東京へのアクセスが良い。	男性	60歳代
・掘割がある風景がとても良い。心にやすらぎが感じられる。	女性	60歳代
・適度に田舎なのに、電車で福岡などへの利便性が高く、通勤圏内であること。	女性	60歳代
・災害がすくないから	男性	70歳以上
・地域が静かだから	女性	70歳以上
・市役所、郵便局、スーパーが近くにあるので。	女性	70歳以上
・生まれ育ったところだから。	女性	70歳以上
【東宮永】		
・交通の便はとても良いと思います。もう少しスーパーが増えると便利だと思う。	女性	40歳代
・今住んでいる周りの環境が良いから。	男性	50歳代
・この度の水害に関しても、水路などを守ってくれる人々が、多数いるということを知った。	男性	70歳以上
・住んでいる所が利便性が高いので、住みやすい。	女性	70歳以上
・大型店のスーパーが数店舗あるし、高等学校も3校あり、西鉄沿線でもあるので、住みやすいと思う。	女性	70歳以上
・柳川市の伝統的な行事、祭事など私たちにあって、幼い頃を思い出を大事にして感謝する。歴史ある柳川には是非必要だと思う。	女性	70歳以上
【矢留】		
・都会に比べ人が少なく交通の便がいい。	男性	20歳代
・車で少し走ったら、なんでもそろう。夜も静かで住みやすい。少し遠出をしようと思うと、大牟田や久留米、佐賀などどこに行くにもほどよい距離でいい。	女性	20歳代
・病院、銀行、スーパーなど、その他色々近くにあつて便利だと思う。	男性	40歳代
・景色もとてもきれいで、皆優しい。	女性	40歳代
・すごくいい所だと思う	女性	40歳代
・買い物したいときも近くにあるし、病院も多い。移動しやすい。	女性	40歳代
・他に住んだところがないので。	女性	50歳代
・災害が少なく緑も多く残っているし、近所づきあいがある。子どもが少ないところは気になる。	女性	50歳代
・電動車で行っているが、段差が多い。	男性	60歳代
・自然に恵まれているけれど、駅までは近いし、スーパーやショッピングセンター等、生活に必要なものを購入するところも沢山あるのでとても住みやすい。	男性	60歳代
・都会と違って田園風景が多いのでのびのび生活できると思う。	女性	60歳代
・自然災害がない。	男性	70歳以上

・自然災害が割合少ないと思う。 ・物価があまり高くなくて生活しやすい。 ・全般的に安全安心町づくりが行き届いている。	男性	70歳以上
・近所の人と仲良しにしている。	男性	70歳以上
・のどかなところ	男性	70歳以上
・魚介類は新鮮でおいしい。自分が釣りに行きたいと思えばいつでも行ける。 ・近所つきあいがざくばらんでいい	男性	70歳以上
・生まれ育った所で、情緒があると思う。	女性	70歳以上
・適当に病院、スーパー、文化施設が整っている。人あり、活気あり、それが住みやすい要素であると思う。	女性	70歳以上
・自然環境がなんとなく落ち着く ・交通の便が悪い。病院、スーパーなど通うのに不便。 ・グルメな店が少ない	女性	70歳以上
【両開】		
・人がよく、災害もあまりないと感じている。	女性	20歳代
・不自由なところがなく、田舎でのんびりしている。	男性	50歳代
・生まれずっと住んでいる為、他と比較できないが、不自由さを感じた事がない。病院(小児科、産婦人科など)とても恵まれていると思う。	女性	60歳代
・柳川市両開は自由だから。	男性	70歳以上
【昭代第一】		
・人は気さくで、街全体が穏やかである	男性	40歳代
・車がないと不便だが、災害などが少ないので生活しやすい	女性	40歳代
・隣近所の声かけがいい	男性	50歳代
・観光に税金が投入されすぎていると思う。学校(小中学校)の整備はどうなっているのか。修理箇所が目につく	男性	50歳代
・田舎に住んでいるからのどかで良い。隣近所と話ができる。	女性	60歳代
・自然、人間性、災害が少ないところ。	女性	70歳以上
・災害が少ない	女性	70歳以上
・あまり災害もなく住みやすい	女性	70歳以上
【昭代第二】		
・治安が良いところ。	男性	30歳代
・生まれ育ったのが柳川で、自分の子どもができて戻ってきた。住みにくさを感じたことはない。10代、20代と地域に関わっていなかったため、今から子どもたちと柳川を知っていくと思う。	女性	30歳代
・長年住んでいるから、ご近所つきあいもあり安心できる。	男性	40歳代
・適度な田舎感が好きだ。	女性	40歳代
・災害等が、比較的に影響が少ない。	男性	60歳代
・災害が少ない。	女性	70歳以上
・近くに病院や公共施設が多くあって便利	女性	70歳以上
【蒲池】		
・交通機関に恵まれている。バス、特急が停まる駅など。 ・文化施設もそこそこある。 ・自然にもそこそこ恵まれている。ど田舎でもなければ都会でもない癒やされる所。	女性	20歳代
・ほどよく田舎。車で行けば大型スーパーがある	女性	20歳代
・西鉄電車を通っており、特急が停まるし、福岡市内にも1時間弱で着くから	女性	20歳代
・土砂崩れもない、大きな洪水もない、津波もない。 ・3号線、209号線のような渋滞もない。 ・本数は少ないが、西鉄電車も通る。久留米、佐賀、大牟田に行くにしても、30分程で行ける。空港も近い。JRも筑後船小屋が近くにある。	男性	30歳代
・交通の便が優れていて、買い物、学校、施設が充実しているため	女性	30歳代
・電車の特急が停まる駅があり助かる。 ・病院の数が多く、近場で治療が出来るので安心。 ・図書館も各地にあり、読みたい本が予約で取り寄せられてとても良い。 ・春や秋に、田畑を燃やされると煙がすごくてしんどい ・蒲池地区の避難所はせまく、しかも1階建てで、コロナ禍や洪水の避難所としてはかえって、危険な場所のように感じる。	女性	40歳代
・災害、水害等、あまり起こりにくいと思うので、比較的に住みやすいのではと思う。	女性	50歳代
・住みにくいと思ったことがないから。	男性	60歳代
・市民の人間性が良い。	女性	60歳代
・災害がなく、西鉄電車が通っているので便利	女性	60歳代
・JAふれあいでは地元野菜、手作り惣菜が販売されている。地元高齢者、一人暮らしの方には非常にありがたい存在だ。特に惣菜部門では1人~2人分の食事なので煮炊きするよりは、食べる分だけ買って助かっている。しかし、経営される方と惣菜を出される方の色々な諸事情があり、大変厳しい経営状態を見受けられる。どうか、補助金の検討をお願いする。	男性	70歳以上
・グランドゴルフで遊べるので毎日が楽しい	女性	70歳以上
【皿垣】		
・店が多い	男性	30歳代
・レジャー施設が少ない	男性	70歳以上
・災害の少ない街だから	男性	70歳以上
・河川水位が良いから。	女性	70歳以上

【有明】		
・私は環境が変わるのが嫌いだ。だから近所の人引っ越しなどで変わらない所、周りの皆よく知っている人ばかりで安心できる所。	女性	50歳代
【中島】		
・おらかな人が多くて、優しく見守ってくれるので。自然も多い。人の目も(行き来も)あるので。電車もバスもあるので。	男性	40歳代
・適度な田舎でのんびりしている所。少し出ると、久留米や福岡にも行ける。	女性	40歳代
・西鉄も高速も近くにあるので助かる。病院にも行きやすい。	女性	40歳代
・山の物、海の物など、食べ物が美味しい	女性	50歳代
・山もない平地だから。	男性	70歳以上
・色々な情報が入り、交通の便利が良い。	女性	70歳以上
【六合】		
・今住んでいるアパートが、緑が多く、静かで落ち着く	男性	40歳代
・のどかで時間がゆっくりできる	女性	50歳代
・自然がいっぱいある。魚や野菜が新鮮で美味しい。	男性	60歳代
【大和】		
・駅までが遠い。交通便が少し悪い。	女性	30歳代
・困った時に、近所の方に助けてもらっている。	女性	50歳代
・行政区内の人と人とのつながりと信頼関係の確立がなされている。	男性	60歳代
・災害がない所。	男性	70歳以上
【豊原】		
・車があれば大牟田、久留米に近い。逆に車がなければ買い物や病院行きも不便。	女性	30歳代
・道が狭い。逆に無駄に広いところもある。		
・スーパーが近く、コンビニも近く、西鉄駅にも近いので天神へもアクセスが便利なので、住みやすいと思う。やっぱり天神へのアクセス、コンビニ、スーパー、医療機関は大事。	女性	40歳代
・水害が少ない。	女性	60歳代
・商業施設も整い、運転できる今は住みやすい。	女性	60歳代
・柳川で生まれ育ち60代でも、毎日の買い物、病院へと何の苦痛も感じていない。近所とのつきあひもこのまま続けていければと願っている。	女性	60歳代
・住んでいる環境が整っていて何事もスムーズに行える。	女性	60歳代
・大きな災害も今のところあまりなく、安心感を持って暮らせる。	女性	70歳以上
【藤吉】		
・病院、スーパー、ドラッグストア、飲食店など、比較的沢山の施設があるので、生活する上で、助かる。	女性	30歳代
・とてもいい。	女性	30歳代
・交通、買い物、病院など利便性が高いので助かっている。年を取っても、歩いて生活できと思う。	女性	30歳代
・ICが近い ・特急が停まる	女性	30歳代
・田舎と市内がちょうどよくあって、西鉄電車は特急が停まるし、西鉄バスが佐賀まで通っていて、瀬高には堀川バスが通って、家賃、土地が柳川にしては安いと思う。福利厚生も良いと思う。	男性	40歳代
・藤吉地区だが、電車駅、船小屋駅にも近く、周りにはスーパー、コンビニも多く、便利が良い	男性	40歳代
・生活費が安く、どこに行くにも利便性が高い	男性	40歳代
・子どもの頃から慣れ住んだ街。食物など地物がすばらしい	男性	40歳代
・特に問題が見つからないから	女性	40歳代
・色々な施設があり、遠くへ行かなくても近場で済ませることが出来て助かる。 ・災害もあまりないし、もしあったとしても、近所とのコミュニケーションが取れていることにより安心して過ごすことが出来ている。	女性	40歳代
・緑が多くのんびりしているところ。	男性	50歳代
・小さな街だが、とりあえずなんでもあり、九州へのアクセスがしやすいから	男性	50歳代
・自宅が駅に近く、お店も沢山あり、沿岸道路も近い。 ・観光地の為、町が綺麗。 ・医療機関も多いので助かる。 ・市役所にもたまに行くが、職員の対応がとても良い。	女性	50歳代
・田舎であるし、福岡市内のようにごみごみしていない。	男性	60歳代
・西鉄が通っており、久留米や福岡へのアクセスが良い。 ・比較的災害が少ない。 ・人があくせくしていない。	女性	60歳代
・近くに施設などが有り、環境も良いので、住みやすいと思う。	女性	60歳代
・環境	男性	70歳以上
・スーパーが多い。資源リサイクル出来る場所が各所にあり、月1~2回の回収にまとめて出さなくても少しの量でも自由に持ち込みができる。	女性	70歳以上
・近くにスーパーや病院がたくさんあるので住みやすい。柳川駅も近くにあるので便利。	女性	70歳以上
【矢ヶ部】		
・スーパーもデパートも近くにあるのでよい	女性	30歳代
・電車に乗れる。 ・沿岸道路が便利	女性	40歳代
・人も街ものどかなところ	男性	70歳以上
・自動車によって出かけられるいろいろな場所があるのでうれしい。	女性	70歳以上

【ニッ河】		
・私にとっては柳川は平穏な町なので、住みやすい。	男性	40歳代
・災害が少ないこと	男性	50歳代
・不自由さを感じたことがない。	女性	60歳代
・医療機関、公共施設、総合スーパーなどある程度近隣にあるので、利用しやすく、満足している。	女性	60歳代
・40年住んでそう思った	女性	60歳代
・買い物は近くにある。市役所、農協も近くにある。役所の人も優しく、接して下さること。	女性	70歳以上
・西鉄電車、JRが近く、交通の便がよい	女性	70歳以上
・気候がよい。災害が少ない。防犯で安心。店が近い。静か	女性	70歳以上
【垂見】		
・高速道路や沿岸がすぐ近くにあるため	女性	20歳代
・生活に必要なものがある程度そろっている。	男性	40歳代
・自然豊かなところ	男性	40歳代
・買い物に便利。高速が近くて便利。	女性	50歳代
・災害が少ない。生活環境が良い(交通量、買い物等)。	女性	60歳代
・近くにガソリンスタンドができたこと	女性	60歳代
・買い物ができる店が近くにあること		
・これから高齢化になると、歩いて行けるところに弁当屋さんが欲しい。		
・災害もなく安心して住むことができる。穏やかな生活を送ることができる。	女性	60歳代
【中山】		
・ずっと住んでいるので住みやすいと思う。	女性	30歳代
・道路が広い、病院、店、コンビニが多い。	女性	50歳代

主な記述内容	性別	年代
■柳川市は「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の意見		
【柳河】		
・今までずっと住んでいてなれているから。	女性	20歳代
・スーパー、病院があるので住みやすい。	女性	20歳代
・公園にもっと遊具が欲しい。小さい子どもが遊べる遊具を。		
・YOU遊の森公園の遊具は木のぬくもりはあるが、木がかけているところがあるので、カラフルな今風の遊具があったらいいと思う。公園は、佐賀に行くようになってしまった。	男性	30歳代
・近くにスーパー、駅がある。	男性	30歳代
・静かで落ち着く	男性	40歳代
・買い物しやすい		
・生活に困らないほどの店もあるし、娯楽施設がないのは残念だが、生活のみを考えると住みにくくはないのかなと思っている。	男性	40歳代
・生活する上で不便ではないから	女性	40歳代
・落ち着き、雑音が少ない、人が少ない、レストランが少ない	女性	40歳代
・スーパーが近くにあるので利便性がある。	男性	50歳代
・交通機関があまりよくない	男性	50歳代
・市の中心部で、役所、医療、買い物、銀行などの用事が済ませることができる。		
・地域性(人と人との関わり)と、交通の便等。	男性	60歳代
・大きさがちょうど良く、災害が少ない方だと思う。	男性	60歳代
・柳川駅からのメインの道路の状態がひどい。		
・2キロ以内の、病院、スーパー、コンビニがあり、道路も整備されている。	男性	60歳代
・川下りコースなどが有り、観光地で風光明媚だと思う。地方の主要的な地であり、自然も残っており、住みやすい地だと思う。	女性	60歳代
・生まれ育ったところだから。外を知らない。	女性	60歳代
・福岡市、久留米市、佐賀市に近く、交通便も良い。	男性	70歳以上
・自然に恵まれていて、のどかな所。	男性	70歳以上
・歩きにくい。	男性	70歳以上
・災害が少なく住みやすいと感じますが、近くに魚屋などがなく、歳と共に不便を感じる。	女性	70歳以上
・交通の便がよい。買い物がしやすい。	女性	70歳以上
・他の地に住んだことがないので、住み慣れている。水道代が高い。理由はわかるが、畑や庭などにも水をまいているし、下水使用量は水道使用量と同じではない。	無回答	無回答
【城内】		
・いい意味で田舎	男性	40歳代
・風情がある	男性	50歳代
・他人に自慢できる		
・買い物にも困らず、病院もあり、程ほどに生活する上で、特に不自由は感じない。市営のプールがあればなお良いのですが。	女性	50歳代
大きな災害等(大水、大雨等)が少ない。	女性	60歳代
・生活するのに必要なものはそろっていて、かといって大都会のように混雑していない。静かにうるおいのある空間があり、心が安まる。自然がある。	女性	60歳代
・自然が多いから	女性	60歳代
・鉄道、道路が充実している。	男性	70歳以上
・安全、安心な町づくりがなされている。ただし反面脆弱な部分がある。	男性	70歳以上

【東宮永】		
・久留米や福岡みたいに、家賃が高すぎる事があまりないから。	女性	20歳代
・車を運転しやすい。そこまで人が多くない(出先)。必要最低限のお店は揃っている。	女性	20歳代
・柳川市以外住んだことがないのでわからない	男性	30歳代
・スーパーや病院など充実している	女性	40歳代
・スーパー、郵便局、銀行など近くにあるから。	女性	50歳代
・近隣にスーパー、病院がある。	女性	50歳代
・男尊女卑の意識が根強く残っている。自治会は、老人男性ばかりで組織され、女性や子どもの意見が反映されにくい。	女性	50歳代
・歩道の整備など交通弱者への視点が遅れている。	女性	50歳代
・観光地で、観光者の人数を聞いて驚いたが、道路が混むことなく普通に生活できる。	女性	50歳代
・災害が少ない。	男性	60歳代
・静かで落ち着いているところ	男性	60歳代
・路線バスの回数の増加。	女性	60歳代
・都市部にも1時間弱で行け沿線道路が便利。また、田舎ではあるが、反面そう感じない部分。	女性	60歳代
・災害が少ない。静かである。	女性	60歳代
・水辺の景観はよく、近くに高い山がない事で、土砂災害が少ないこと。近年、ダム工事が進み、災害に対し、安心感が昔より高くなった。	女性	70歳以上
・子どもは家庭、学校、地域社会で育てるものだと思っていますが、新しい居住者が増すと町内会、そして子供会と加入しなくなりつつあるので、なんとなく住みづらくなりつつあるようだ。	女性	70歳以上
・何事についても便利になっていると思う	女性	70歳以上
【矢留】		
・公共交通機関の不便さ。マイカーが無いと動けない。	女性	20歳代
・騒音などが少なく、静かで住みやすい。	女性	20歳代
・なんとなく。	男性	40歳代
・ほどよく栄えていて、ほどよく田舎	男性	40歳代
・物価が安い。	男性	50歳代
・病院が近くにある	男性	50歳代
・交通の利便性。	男性	50歳代
・みやま柳川高速ICまで遠すぎる	男性	50歳代
・景観がよい	男性	50歳代
・洪水になりにくい	男性	50歳代
・運動できる競技場が少ない	男性	50歳代
・他市郡と比べて税金はどうなのか？(大木町より高いので住めないとの声あり)	女性	50歳代
・水辺の景観や掘り割にやすらぎを感じる。道路の草刈りを住民たちで月1回でもしたらきれいになるのにと常に思っている。柳川のまちが損なわれていると感じている。	女性	50歳代
・特急電車が利用できる	女性	50歳代
・スーパー、病院がほぼほどある	女性	50歳代
・市役所が行きやすい場所にある	女性	50歳代
・水害、災害も少なく、そういった面では住みやすいと思う。	女性	60歳代
・自然がたくさん残っている。	女性	60歳代
・災害が少ない。	女性	60歳代
・がけ崩れや水害がない事。(私が住んでいるところ)。	女性	60歳代
・老人家庭が多い沖端地区では、スーパーが無くなり、買い物難民と言われるようになった。今まで通りの店があれば良かったのにと住民の声が聞かれる。	男性	70歳以上
・水と緑が豊富。高等学校が3校あり、教育環境が整っている。	男性	70歳以上
・物価が安く、自然災害が少ない所。	男性	70歳以上
・都会でないから、近所付き合いが良い。子供の頃からの友人が多い。	男性	70歳以上
・子供の頃から、住んでいるから。	女性	70歳以上
・交通の不便で、老いた者は買い物など不便。	女性	70歳以上
【両開】		
・自然もあってゆっくり時間が流れている。	女性	30歳代
・コミュニティバスはあっても時間が限られている。両開はバスも通っていない。バスの利用者は少ないと思うが、車がないととても不便。同居の高齢者も、車がないと日中、買い物にも行けない。両開は不便。	女性	30歳代
・車両の渋滞箇所がほとんどなく、到着時間を把握できる	男性	50歳代
・自然豊かで環境に恵まれている。	女性	50歳代
・生活するライフラインが整っている	女性	50歳代
・住んでいるところがのどかで、ゆったりしていて(たまには凄いほこりがする時があるが)呼吸しやすい感があり、好きである。	男性	60歳代
・掘割が大雨洪水防止に大きく役立っていることが、今夏改めて気付かされた。先人の知恵に感謝したい。	男性	60歳代
・災害が少ない	男性	60歳代
・あまり市外に行きません。自然が豊かで人情が厚く、人とのつながりがあると思う。	女性	60歳代
・ほどよく田舎で静かで、おいしい果物や野菜、昔に比べたら少なくなってきたが魚もある。隣近所へお裾分けしたり、助け合いもある。	女性	60歳代
・県外に出るのに便利だと思う。電車、飛行機も近い所にある。佐賀、熊本、長崎など、ドライブに行きやすい。	女性	70歳以上
・今のところ、災害に強いし、大きい。被害もなく過ごしているので、欲を言えばもう少し高齢者への配慮があってほしい。例えば避難場所が遠かったり、放送者の声が聞こえにくい等。	女性	70歳以上
・災害もなく、いろいろそろっていて住みやすい	女性	70歳以上

【昭代第一】		
・駅舎が新しく利用しやすい。バスなどの公共交通機関がある程度整備されている。	女性	10歳代
・病院、買い物、ある程度ある。	男性	30歳代
・都会みたいに人が少なく、渋滞もなく、全てがスムーズに行きやすい。	男性	30歳代
・昔から住んでいる人がいる地域は少し住みづらい。伝統を今の時代にも受け継がせようとしてくる。今は共働きが主流になっているのになわかってくれない老人が多い。	女性	30歳代
・平地で災害が起きにくい	女性	30歳代
・平地でのどか。災害は少ないほうだと思う。	女性	40歳代
・近くにいろんな施設、病院がある	女性	40歳代
・のんびりしている	男性	50歳代
・電車に乗るにも便利。遊びに来られた方を案内できる観光の場がある。ゆったりとスローライフを送れたらいいと思う。	男性	60歳代
・比較的自然災害が少ないところ	男性	60歳代
・スーパーとか遠い。	女性	60歳代
・車の運転を辞めた時の交通の不便を思う。	女性	60歳代
・自然がすぐ近くにある	女性	60歳代
・他の市と変わりは無いように思う。	男性	70歳以上
・皆が温かいところ。	男性	70歳以上
・不自由を感じたことがないので	男性	70歳以上
・働く場が少ない	男性	70歳以上
・近所づきあい。何があっても助け合いながら何でも気楽に相談できる。	女性	70歳以上
・穏やか	女性	70歳以上
【昭代第二】		
・バスに乗りたくても時間がなかったり、運賃が高いと思う。コミュニティバスを使いたくてもそれも時間が合わないことがほとんど。駅まで100円で乗れるコミュニティバスがあれば、朝と夕の通学に是非使いたいと思う。	男性	10歳代
・大きな災害もないので安心して住める	女性	30歳代
・人が良い	男性	40歳代
・燃えないゴミや資源ごみで回収されていないものがそのまま放置で捨てる人のマナーが悪い。犬の糞等もそのまま、他市から居住するとびっくりする。	女性	40歳代
・西鉄電車の特急が止まる。そこそこの自然(田園等)が残っている。	男性	50歳代
・車を使用するのでショッピングなど、生活には支障がない。	男性	50歳代
・住民税は他の地域と比べてどうだろうと思う。	男性	50歳代
・人々が穏やか	女性	50歳代
・地域によっては、路線バスがなかったり、廃止になっている。共働き、核家族も増えており、せめて、学生や高齢者目線の路線を考えて欲しい。送迎車による駅ロータリーの渋滞も少しは緩和されるのではないかな。	男性	60歳代
・主要産業があまりない。税収がすくない。	男性	60歳代
・観光に電車などで移動しやすい	女性	60歳代
・一通りいろんな店や施設があり不便さを感じない	女性	60歳代
・災害が少ない	女性	60歳代
・田舎の方だから住みやすい	女性	60歳代
・自然環境が素晴らしい(近隣の市町村と比較しても)。	男性	70歳以上
・災害が少ない	男性	70歳以上
・住み慣れているから。	女性	70歳以上
・人間性が穏やか	女性	70歳以上
・大都会のようにざわめきが少ない	女性	70歳以上
・土地柄、人間関係	女性	70歳以上
・食材が豊富(農・漁業)。スーパーがありそれなりに買い物ができる。	女性	70歳以上
【蒲池】		
・特急が停まる。	男性	20歳代
・スーパーなどよく利用するところがまとまってあるため	女性	20歳代
・都会でもなく田舎でもない。ちょうど良い。	女性	30歳代
・長年住んでいるせいかもしれない。適度な距離で、生活に必要なものも揃う。ご近所付き合いもそこそこある為、安心な面もある。	女性	40歳代
・学生の多い町なので、自転車が多く、通行がしにくい。特に伝習館の生徒のマナーの悪さが目につく。高齢者や低学年の子供の歩きやすい道路の整備。	女性	40歳代
・観光、海の幸、掘割、静かな所、城下町と電車等、福岡へ行くのも特急停車駅等、大変利便性に優れていると思う。	男性	50歳代
・他に住んだことがないので	男性	50歳代
・緑豊かで食べ物美味しい。	女性	50歳代
・自然が豊かである所。災害が少ない。	女性	50歳代
・色々な出来事が発生した時に、例えば、今年のコロナに対しても正面から向きあっていただき、補助の手を差し伸べていただいていること、深く感謝する。	女性	50歳代
・静かで日常生活では不自由がない	女性	50歳代
・スーパー、病院、その他、便利。	男性	60歳代
・災害等が少ないように思われる。	男性	60歳代
・車に乗れなくなったときのことを思うと、ゾッとする。日常生活に必要なものが手に入りにくい恐れがある。	男性	60歳代
・治安がいい	男性	60歳代

・大きな商業店がないので、他の所買い物に行くから(洋服など)。	女性	60歳代
・市の中心部が良いが、端の方はよくわからない。	女性	60歳代
・自然災害が少ない	男性	70歳以上
・西鉄電車の利用ができること	女性	70歳以上
【皿垣】		
・災害等大きな被害が少ないのは良い。 ・利便性のある地域が一部集中していて、その他の地域は交通の便など高齢者にとって住みにくい所がある。コミュニティバスも、バス停が離れていて家からその場所へ行くことが出来ない。年寄りが多いので、利用者が少ないのだと思う。	女性	50歳代
・今のところ不便を感じないが、高齢になってからどう感じるが不安はある	女性	50歳代
・災害も少なく、自然が美しく、人も優しい(都会に比べて)。	女性	60歳代
・居住している地域には、電車しか通っておらず、高齢になれば車の運転が出来ないので、買い物、通院等、出掛ける時に困る。コミュニティバスも使い勝手が悪い。時間がかかるし、バス停まで遠い。	女性	60歳代
・物価も高くないし、小さい子どもを公園に連れていっても、乗り物がたくさんあるので、遊びやすいところだと思う。	女性	60歳代
・自然環境に恵まれ、災害も他地区と比べて少なく、伝統と歴史に恵まれ、教育レベルも高いと思う	男性	70歳以上
・災害が少ないのは住みやすい。 ・交通の便が悪いのは住みにくい。	男性	70歳以上
【有明】		
・自然がいっぱいある。渋滞はしない。	男性	10歳代
・車がないと厳しい地区が多い。	男性	50歳代
【中島】		
・自然があるところ	女性	10歳代
・スーパーが安い。たまに夜バイクがうるさい。	女性	20歳代
・大きな災害が少ない。農林漁業が盛んなので、食が充実している。	女性	30歳代
・程よく田舎、程よく都会。	男性	50歳代
・人柄。	男性	50歳代
・病院、銀行が近くにある。 ・商店街をもっと活気あるようにつとめてもらいたい。	男性	50歳代
・人が少ないところは、良くもあり、悪くもあるところ。地震や水害が意外と少ないところはいいところだ。	男性	50歳代
・西鉄電車があり、交通の便が良い。	女性	50歳代
・ゴミ置き場をもっと多く設置して欲しい。	男性	60歳代
・ある程度、スーパー、商店、コンビニがある。 ・バスなどの公共交通機関がない	男性	60歳代
・大きな災害もなく住みやすいと思う。	女性	60歳代
・ウナギ料理、川下り、御花、有明海のりや海産物など、美味しい物やすてきなところがあり、西鉄天神大牟田線で福岡市、久留米市、大牟田市へも利便性が良く、通勤、通学には良い環境にあると思う。	女性	60歳代
【六合】		
・物価が安い。	男性	20歳代
・あえて言うなら、仕事場がない。遊び場がない。	男性	20歳代
・車で10分行けば何でもそろう。渋滞もほぼないので、車を運転しやすい。	女性	30歳代
・渋滞が少ない。安全安心パトロールなど、パトロールが多いので安心(パトカー巡回含む)。	男性	40歳代
・車がない人やバスが通らない所、時間やルートに決まりがあるので、そういう人は不便ではないかと思う。	女性	40歳代
・コンビニ、店がたくさんあり、適度に田舎なところ	女性	40歳代
・物価が安い	女性	50歳代
・生まれ育った地ですから。	男性	60歳代
・家の近くにスーパーがない	女性	60歳代
・自然の中の開放感が残っている。 ・(まだ車に乗れるので)、買い物など不便はない。 ・劇場などの文化施設はほしいと思う。	男性	70歳以上
【大和】		
・ごたごたしていない。程よい田舎感。	男性	40歳代
・観光地で風情があり、田舎であるところが住みやすい。	女性	40歳代
・人口がもう少し多くてもよい	男性	50歳代
・田んぼや川などが多く、自然の中で、生活できる所が住みやすいと思います。	女性	50歳代
・気候がよく、西鉄もあり、道路も拡充している。災害も少ない、都会ではないが、町であり自然も豊か。	女性	50歳代
・のんびりできるから	男性	60歳代
・災害が少なく、農業、漁業、観光が盛んな所。	女性	60歳代
・近隣住民の人たちであり常識ハズレの人がいないので普通の生活ができる。	女性	70歳以上
【豊原】		
・公共交通機関の利便性。	女性	40歳代
・西鉄沿線であり、福岡市まで50分で行ける。また、みやま、柳川インターまで15分であり、交通の利便性は良いと思う。しかし、観光地としての回遊性が弱い。	男性	50歳代
・仕事の場をもっと増やしてほしい	男性	50歳代

・高速道路、みやま・柳川ICからの利便性が良くなった。西鉄電車は“特急”で福岡市、空港までの利便性が良い。ただ、このところの災害のことを踏まえると、緊急時の柳川市の細かなリアルタイム情報発信がほしい。	女性	50歳代
・ある程度、交通の便(西鉄)がよく、周りに田畑が広がり、落ち着いた環境だから。また、図書館など公共の施設があり、利用しやすいから。	女性	50歳代
・生活道路が狭く通りづらい	女性	50歳代
・周囲をあまり気にせず生活できる。	女性	50歳代
・静かな環境と市全体の交通面が整っていると思う。	男性	60歳代
・災害が少ない所。	男性	60歳代
・昔から住んでいるから。	女性	60歳代
・西鉄沿線のため、通勤通学の便利が良い。	女性	60歳代
・住んでいて不自由さは感じない。自然も残っていて住む環境も良いと考える。コロナ給付金の件など、近頃の市の早い対応は良いと思う。	女性	60歳代
・都会的ではないところ	男性	70歳以上
・平地なので、山崩れなどの土砂災害がない。	女性	70歳以上
・山や海に囲まれていないので、災害が少ない。	女性	70歳以上
・今のところ、災害、地震が少ないので住みやすいと思う。	女性	70歳以上
【藤吉】		
・交通の便が良い	男性	10歳代
・ゆめマートができて少しは買い物はしやすくなったが、もう少し若者向けのショッピングモールがあればと思う。	女性	20歳代
・西鉄電車が通っているので、福岡方面に行くときは便利だと感じる。生活用品を買いに行くスーパーも多いし、ツタヤなどの娯楽に必要なものを揃えられる店もあるし、良い意味でほどよく田舎という感じで住みやすい。	女性	20歳代
・税金が高いと感じる。比較的駅周辺に住んでいるので、不便は感じない。	男性	30歳代
・駅近は西鉄があって利便性は良いが、お店が少ない。大型のモールなど、企業を誘致してもよいのでは。	男性	30歳代
・スーパーやドラッグストア、100均など充実している。	女性	30歳代
・公共交通機関は本数も少なく、あまり利用しようとは思わない。	女性	30歳代
・駅近くに住んでいるので、病院、スーパー、役所など近くにある。スーパーの多さも魅力的。	女性	30歳代
・大雨に見舞われても大きな水害もなかった所。災害にあうことがあまりなく、地理的な見解からどちらかと言えば住みやすいと感じる。	男性	40歳代
・適度なコミュニケーションがある	男性	40歳代
・それなりに通りそろっている	男性	40歳代
・自然災害が少ない	男性	40歳代
・住めば都、そう思って日々過ごしている。	女性	40歳代
・近くにお店がある	女性	40歳代
・長年住んでいるから、それなりに住みにくとは思わない。	女性	50歳代
・商業施設が充実している。道路、交通環境がいい。	女性	50歳代
・沿岸道路、毎晩バイクの音がうるさい。(わざとアクセルふかす音)。	女性	50歳代
・大きな店が少ない	男性	60歳代
・良くわからない。考えた事がない。	女性	60歳代
・静かな街道、川、のんびり時が流れている。	女性	60歳代
・近くに駅、スーパーなど充実している	女性	60歳代
・当地は駅周辺のコンパクトシティに相当するので。	男性	70歳以上
・街全体が平穏なため	男性	70歳以上
・物価が安い。交通の便がよい。	男性	70歳以上
・治安がよい	男性	70歳以上
・駅の近くに住んでいるため、利便性に富んでいる。	男性	70歳以上
・病院、銀行、郵便局などが近いのでよい。買い物も近くで出来て便利である。	女性	70歳以上
・市内の商店街がシャッターをおろしている店舗が多い。寂しいかぎりだ。	女性	70歳以上
・各地で自然災害が多発しているが、川の氾濫や崖崩れもなく、安心できる。関東から通勤して30数年、人の温かさや優しさを感じている。	女性	70歳以上
【矢ヶ部】		
・近所に大型スーパーや家電、その他たくさんあるので良いと思う。	男性	40歳代
・学校、病院、スーパーが近くにあり助かっている。駅も近い	女性	40歳代
・周りが静かなところ	女性	60歳代
・自由にのびのびと生活できるところ。	男性	70歳以上
・バスも通っている。西鉄電車(特急も停まる)。ストアも多い。	女性	70歳以上
・ゆり観光など良い計画としてあるが、皆に浸透していない気がする	女性	70歳以上
・コミュニティバスがあるが、駐車場が少ないため、つい、タクシーを利用することが多い。	女性	70歳以上
・毎日の生活で特に不自由とは思わないので、住みやすいと思う。生活圈も広すぎるというのでもなく、自由に動けるので住みやすい。	女性	70歳以上
【ニッ河】		
・買い物や交通の利便性	女性	20歳代
・歴史と文化を感じる事が出来る。	男性	30歳代
・住みやすいが週末の地域行事が多すぎると思う。	男性	30歳代
・特にないが、住み慣れているので。	女性	40歳代
・自然が多い。	女性	40歳代
・必要最低限の物は入手できる。	男性	50歳代

・まあまあコンパクトな所は住みやすい(まだ車で動けるから)。ただ、母(80歳)になると、足がなく、タクシー利用しないとならない(病院・買い物)。もっとコミュニティバス等増やして頂きたい。最後まで自立した生活が出来るように。高齢になっての収入づくりもやってもらいたいですね。	女性	50歳代
・のんびりして暮らしやすいが、家から一番近いバス停まで50分かかる。今は車があるが、高齢になって、毎回タクシーというわけにもいかず、色々考える。	女性	50歳代
・地域で協力しあうところ	女性	50歳代
・旧柳川市ばかりが整備されている。	女性	50歳代
・都会ではないから	男性	60歳代
・買い物等の生活面では便利だと思う。	男性	60歳代
・二ツ河校区からは、水の郷や新しく建つ市民会館が遠いなど感じる。	男性	60歳代
・他市(みやま等)中学まで医療費が無料、柳川もそうして欲しい(早く)。柳川駅から川下りが近く便利になるようだが、その必要はあるのか、税金の使い方。	女性	60歳代
・今の時代、回覧板や隣組など必要か？	女性	60歳代
・西鉄電車が通っているの、便利で住みやすい。	男性	70歳以上
・道路、買い物等(住みやすい)。	男性	70歳以上
・私の地域は幸に自然災害が少ないところである。	女性	70歳以上
・川下りが出来たこと。夜も良かったです。	女性	70歳以上
【垂見】		
・すべてのジャンルにおいての店が少ない。	男性	30歳代
・店も多く生活しやすい。	女性	30歳代
・意外にも、災害が少なく住みやすい。他と比べて、交通、電車にも恵まれている。	女性	30歳代
・買い物にも生活するのに便利でなかなか所が住みやすい。	男性	50歳代
・街灯が少ないところは通りづらい。	男性	50歳代
・自然災害とかがあまりない方だと思う。	女性	50歳代
・遠くまで行かずに買い物ができる	女性	50歳代
・病院も比較的近い	女性	50歳代
・体づくりに関する施設が少ない。公園や遊歩道など	女性	50歳代
・特急電車が停まるので福岡の方へ行きやすい。	男性	60歳代
・自然があつて環境が良いところだからかもしれませんが、買い物が不便、今はまだ車に乗れますが、車に乗れなくなった場合を考えると、不安になることがある。	女性	60歳代
・病院や学校、庁舎、金融機関、お店など近くにあるので良い	女性	60歳代
・地域によって住みやすいと思う。田舎だけど人の悪口など言わない。	女性	60歳代
・交通の便、買い物にしても便利だと思う。	女性	60歳代
・環境がよい。福岡や久留米まで電車などで行きやすい	女性	60歳代
・交通の便が良いところ。	男性	70歳以上
・物価が安い	男性	70歳以上
・行政に携わる人間の思い上がり、えらぶりが強く、そのため立場利用の職員利益第一主義が、行政内に横行している。市民に関する仕事は安易で平凡なものになっている。なかなか住みやすい街づくりにはなっていない。	男性	70歳以上
・静かで落ち着いて暮らせる	女性	70歳以上
・現在車の運転が出来るので、買い物など市内へ自由に行けるが、高齢になって運転できなくなったら店は近くにないし、バスも通ってないので、住みにくくなると思われる。	女性	70歳以上
【中山】		
・道が広い	男性	30歳代
・柳川市が出身だから。よく知っているから。	女性	30歳代
・後期高齢者のみの家庭の把握を切願する。	女性	70歳以上
【わからない】		
・車を持っていれば住みやすいが、持っていないと、駅から遠い場所は住みにくいと思う。バスもあまり通っていないので(田舎の方は)	女性	40歳代
・悪い人はいないと思う。	女性	70歳以上
【無回答】		
・家の近くにスーパーが多い。	男性	30歳代
・もう少し段ボールなどを捨てる場所が欲しい	男性	30歳代
・災害が少ないこと。	女性	50歳代
・温水プールがなくなり淋しい。	女性	70歳以上

主な記述内容	性別	年代
■柳川市は「どちらでもない」と回答した人の意見		
【柳河】		
・土地がない。柳川市で一軒家を持ちたくても建てる場所が無いと感じる。	女性	30歳代
・大雨がずっと降り続いた時	女性	40歳代
・水郷のまちと言っているが、川下りコース外の地域にあるクリークにおいて、台風シーズンに水の管理出来ていないため、大雨の時に地域が水没している。	男性	50歳代
・税金が高い。特に国保	女性	70歳以上
【城内】		
・地元の人のこだわりが強い。 ・高速のインターが遠い。 ・スーパーが少ない。	女性	30歳代
・ゴミ袋の大きさを、大、中、小の3種類にして欲しい。 ・城内校区の交通量が多い所は、歩道の整備がもう少しされると安心できる。	女性	40歳代
・税金が高い。 ・隣の空き地がヤブになっていて、区長さんや隣組で改善を地域環境課へ要望しても対応してくれない。ヤブ蚊や他の虫類、雑草の種などが飛んできて、とても困っているにもかかわらず。観光客も大切だと思うが、柳川市に在住する民の生活も大切にして欲しい。	女性	50歳代
【東宮永】		
・柳川駅をよく利用しているが、駐車場が少なく、迎えに来ている車など混雑していて、事故につながると思う。その場所で指示する警備員もいないので困っている。	女性	20歳代
・校区公民館が開催する運動会や歩け歩け大会などのスポーツの行事が多すぎる。係の人は大変だと思うし、経費も無駄なので絞込んでほしい。	男性	40歳代
・私はよそから柳川に来て、35年ほど住んでいるが、未だに言葉遣いには嫌な思いをすることがある。これは仕方のないことだが、息子たちが帰省した時、行くところがなく、退屈そうだな。水害がない所がよい。	男性	60歳代
・車以外に移動手段がない。年を取って運転出来なくなると困る。	女性	60歳代
【矢留】		
・車が必須。祭りなど地域行事が多い。よくも悪くも。	女性	30歳代
・まず治安が悪い。窃盗に2回も自宅に入られた。(吉富)。	男性	40歳代
【両開】		
・高齢者にとっては住みやすいところもあるかもしれないが、買い物等に行くときや病院等へ行く時の交通面がどうなっているのかもちょっと分かりにくい。あとは若者が楽しめるのではないかと感じる。	男性	30歳代
・のどかで静かで風情がある。 ・買い物に行くのが遠くて、夜の街灯が少ない。 ・カエルなどの虫が多い。	男性	30歳代
・若者が働く場所が少ない。 ・コミュニティバスの使い勝手が悪い ・ゴミ分別など無駄が多い ・交通マナーが悪い。特に学生 ・道路がすぐ冠水する ・道幅が狭い	女性	40歳代
・柳川は生まれ育ったところなので愛着はある。どの地域に育っても誰もが住みやすいと思うのではないか。この質問は、移住者や転勤族に問うのがよいのでは。	男性	60歳代
・生まれた所だから	男性	70歳以上
・バスがなくてとても不便だ	女性	70歳以上
・交通が不便	女性	70歳以上
【昭代第一】		
・もう少し発展してくれたら。財政を充実して欲しい。	男性	10歳代
・缶びんは他の市のように、生ゴミのように家の前で収集したほうが良いと思う。核家族、共働きで、当番には無理がある人もいるし、台風、大雨のときもある。雨で濡れた髪を乾かす時間もなく、仕事に行くこともあったと聞いた。	男性	20歳代
・地方のいいところもあるし、不便なところもあるから。	男性	50歳代
・地域のコミュニティが薄く感じる。	男性	50歳代
・校区にもよると思うが、私の住む所は地域の行事が多い。若い人はよく思っていないのでは。	男性	50歳代
・前大川に住んでいて、なかなか市内で買い物することがなく、友人親戚もなくなじまない	男性	70歳以上
・大雨による浸水対策の遅れ	男性	70歳以上
【昭代第二】		
・田舎の方は、交通の便が悪い。車がないと生活出来ない。	女性	20歳代
・バスの本数がない。車がないと、生活が出来なさすぎる。	男性	30歳代
・ゴミ(資源)回収がしっかり行われており、地域での不燃物等のゴミ出しがしやすいのは良い点だと思う。 ・公園がない。	女性	30歳代
・小学校へ通うための通学路が危険で遠い。子供の足だと時間がかかる。(小学校まで)。 ・地域によって商店に偏りが有り、老後住んでいけるのか気になっている。今後コミュニケーションバスを利用すると思うが、長く続いていけるのか、不安がある。高齢化に伴い、市街地との差があり、住みづらくなると思う。どう対策されているのか。	女性	40歳代
・豪雨が発生すると洪水や冠水になり、交通が思うように使えなくなる。 ・飲食店が少ないので生活に困ることがある。	男性	50歳代

・車の免許を取得していないので、買い物や病院に行きにくい。	女性	60歳代
・公共料金が高い。	女性	60歳代
【蒲池】		
・特に住みやすいと思うところも、住みにくいと思うところもない。	女性	20歳代
・他の都市と比較してずば抜けて良いところもない。ちなみに、柳川市はどこに力を入れているのかを知りたい。	男性	30歳代
・無駄をなくせ。	男性	40歳代
・買い物をする際は、久留米や大牟田、佐賀などの大型ショッピングセンターを利用する。柳川にもそのようなお店が欲しい。柳川には人が集える場所がないように思う。	女性	40歳代
・道路の整備を行う場合は、地域の住環境を保全するように道路規制を行わないと、整備は不要と思う。	男性	70歳以上
・病院、老人施設が少ない。	女性	70歳以上
・40代で現在地に住み始めた。若い頃は静かで良いところと思ったのだが、高齢になり、車がないと病院、買い物に困る。免許証返納したらタクシーになるし、市民会館も遠いし、楽しみはテレビだけになる。もう少し年を重ねたら、ここで住めるか不安だ。	女性	70歳以上
【皿垣】		
・最近は安心して家を空ける事が出来ない。	男性	60歳代
【有明】		
・いらないコミセン、それによる人件費、維持費、無駄な税金。教室はたくさん空室。統廃合すれば学校はあまりコミセンは無駄です。	男性	40歳代
・行政区での役が多すぎる	男性	40歳代
【中島】		
・柳川市内の方にドラッグストアや病院があるので、大和町にもドラッグストアやスーパーをもっと増やして欲しい。マミーズが閉店してから、アスタロビスタしかないの、買い物に行くのが不便。	男性	40歳代
・近所の付き合い方が難しい。	女性	60歳代
・今はまだ自動車運転するが、70、80才になった時、買い物、病院など交通の便が悪く、不安を感じる。	女性	60歳代
・市民の声を反映してもらえれば、住みやすいのはいい。	女性	70歳以上
【六合】		
・バスの路線が少ないので車が必ず必要となる。徒歩で買い物に行ける店が少ない。少なくとも自分が住んでいるところからは車でしか買い物には行けない。	男性	40歳代
・校区の運動会などメンバー集めが大変。集まらないときは気軽に棄権しやすいようにして欲しい。強制だと仕事もできない。特に、年代別リレーは集まらないので、やりたい人がするか、なくして欲しい。	男性	60歳代
【大和】		
・下水道の普及率が福岡は82.1%と九州の中で一番高いが、柳川はくみ取り式や浄化槽で、特に夏にはにおいが外まで伝わることもある。	女性	20歳代
・柳川の駅周辺はきれいになって、ホテルやマンションも建って、人が集まるようになってきたが、夜の飲み屋が多く、日中立ち寄る店が少なく、電車が来るまでの時間をつぶす場所が少ない。自営の人には、開業資金援助を行ったり、大手チェーン店に呼びかけたり、柳川で開業しやすい環境づくりをお願いしたい。		
・田舎は年老いたら不便	男性	40歳代
・街なかから離れており、高齢になると買い物などが困難になるのではないかと	女性	50歳代
・物価が安い	男性	70歳以上
・将来、公共交通機関が不安		
【豊原】		
・車がないと買い物に行けない。高齢になって免許証返納したときが心配。	女性	60歳代
【藤吉】		
・観光客を増やしていくならば、もっと魅力のある施設を増やしたら地元の人をもっと柳川を誇りに思うと思う。	女性	20歳代
・駅が近いので良い。	男性	30歳代
・クリークが多い割にガードレールが少ない。		
・交通の便が悪い。公共の建物の立地が不満。	女性	50歳代
・飲食店が少ない。	女性	50歳代
・水道水(水質)が他地域に比較して悪い。毎日飲むのに。	男性	70歳以上
・解体した後の土地の税金の高さにびっくり。	女性	70歳以上
【矢ヶ部】		
・若者向けの施設が少なすぎる	男性	30歳代
【二ツ河】		
・周りは田んぼばかりで、店がないため、他の区に行き、買い物をしている。お年寄りなどは不便だと思う。	男性	20歳代
・西鉄柳川駅を中心に市内の駅を含め、駅周りの環境改善を希望。駐車場、駐輪場の利便性、安心感の向上。	男性	50歳代
・純朴、純真な、信仰心、求道心のある人々の中で生きていきたい。	男性	60歳代
・昔からの風習が多すぎる。決められたことを崩せない。	男性	60歳代
・漠然としている。	男性	70歳以上
・バスを利用しようとしても時間が合わない。遠回りしないといけなないので、具合が悪いときなど不便でならない。	女性	70歳以上
・二ツ河校区は交通の不便を感じる	女性	70歳以上

【垂見】		
・大型ショッピングモールがない。	男性	30歳代
・田畑も多く、人が少ない所は良い(野焼きが多く困る)。その分、レジャーに行くには車や電車で行く必要がある。子どもが小さいうちは良いが、ある程度の年齢になると遊べるところが少ない。道も狭く、分かりにくい。バスは通っているが、バス停までが遠い(メインの道路しか通っていない)のであまり利用しにくい。	女性	40歳代
・自家用車がないと移動できない。	女性	40歳代
・仕事をしているので休みの日まで仕事を休んでまで、村の行事には時間を使いたくないので住みにくい。	女性	50歳代
・戦後75年、平和、自由、権利(人権)が日本人の美德、道徳を忘れてしまった。地域でも、公の事より私事が優先され、自分の幸福の追求ばかりで、奉仕や助け合いの心がなくなった。老人も子どもも全て社会福祉の世話になることばかり。行政サービスも過ぎると自分たちの義務は忘れ、行政任せになるだろう。住みやすい町とは、隣近所が助け合うこと、分け合うこと。そのような関係で人と人の絆が生まれる。経済的繁栄はそんな人間関係を崩してしまった。	女性	70歳以上
【わからない】		
・電車や路線バスなど公共交通機関が少ない。もしくは、ない。	女性	30歳代
・時期によってはかきはたが多く、洗濯物や室内ににおいがこもる。曜日か日時を決めて欲しい。	女性	30歳代
・食べる場所、レストランやカフェが少なすぎる	女性	60歳代

主な記述内容	性別	年代
■柳川市は「どちらかといえば住みにくい」と回答した人の意見		
【柳河】		
・市民税が高い	男性	20歳代
・比較的大型の商業施設がない。年配の方々に道路マナーが悪い人が多い。(特に自転車)。	男性	30歳代
・身近な福岡と比べて税金や物価が高い割には、その恩恵がない。大学生2人いるが、仕事(企業)もなく、柳川には住まないと思う。公務員しか仕事はないのか。	女性	50歳代
・コロナ禍での対応もびっくりした。情報が遅いし、救済も福岡市長との差をつくづく感じた。	女性	60歳代
・人権問題をよく取り上げられているが、守られているとは思えない。	女性	60歳代
・日常の買い物不便。	男性	70歳以上
・蚊が多く、夏場は特に不快。	男性	70歳以上
【城内】		
・税金が高い。地方の割に、物価がそれほど安くない。若者が少なく高齢者が多いせいか、よそ者を受け入れない排他的なところがある。「昔からそうだから」と新しい事が改革を極端に嫌う。	女性	30歳代
・歩道が狭く歩きにくい。自転車も乗りにくい	女性	40歳代
・総合病院がない(大川高木病院みたい)、家族で遊ぶ場所がない。休みの日に出掛ける時は、いつも佐賀市。または久留米市に行くことが多い。出かけて楽しい場所がない。観光客の為に施設はあるが、(半日で終わるが)市民が楽しめる場所がない。そういう場所があれば、市民も観光客も集まる。	男性	60歳代
【東宮永】		
・都心から遠い。	女性	20歳代
【矢留】		
・夜、暴走バイクがうるさい	女性	20歳代
・よい病院が少ないので住みにくい。	女性	40歳代
・バスがない	男性	60歳代
・学校を出て働く場所が少ない。大学を卒業して、働く企業が何社あるか、福祉の面でも福岡市や他の都会に比較して非常に悪い。	男性	70歳以上
【両開】		
・商業施設がありません。	女性	30歳代
・公共の路線バスがない	男性	50歳代
・高齢者が孤立している	男性	50歳代
【昭代第一】		
・交通の便、高速の乗り場まで遠い。道が狭い。	男性	40歳代
・家庭ごみや、家庭裏にある畑などで除草した物を無断焼却している家が多い。広川町や筑後市では問題になっている。市役所に連絡するが、改善できていない。図書館付近、AM5時頃良く焼却してある。ほかには空き缶などが平日にあること。他市町村は休日が多い。各行政ごとの草刈りや堀清掃などのイベントが多すぎる。市で発注するか、各1世帯当たりお金を集めるかで対応してもらいたい。	男性	40歳代
・就学前や小学生が活発的に外で遊べる施設、遊具が少ない。	女性	40歳代
・図書館内の子どもスペースで高齢者が新聞を閲覧。子どもには静かに利用するように教えながら配慮しているにも関わらず、子どもがうるさいと何度も大きな音を立てられた事もあり、小さい子どもを連れていくのが嫌になった。	女性	40歳代
【昭代第二】		
・低所得者には金銭面に厳しいところが多い。他の町は「安い」「手当がいい」とか聞くのだが、人が離れていく前に改正を願う。住みやすさはそこにあると思う。	男性	30歳代
・住民税が高すぎる。	男性	30歳代
・逆に、柳川のここが良いというところがあるのか。	男性	30歳代

<ul style="list-style-type: none"> ・旧柳川市以外は道路があまり整備されてない。また、公共交通機関の便も悪い。 ・環境への取り組みに対して、市民レベルの意識をもう少し上げられるように啓発して欲しい。ゴミ捨て場も不衛生な場所が多く、モラルのない人が多い。堀割の保全も、その意識が変わらないと難しいのでは。なんでも燃やすことによってゴミ処理費用も高つくため、焼却施設の建設費も含めて税収の無駄遣いと感じる。 ・下水道事業も赤字のため、廃止して浄化槽設置を推進して欲しい。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係 	女性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い。 ・働く場所がない(会社などを多く柳川へ進出してほしい) ・税金が高い 	女性	70歳以上
【蒲池】		
<ul style="list-style-type: none"> ・税金が高い 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・車がないと移動しにくい。近くにスーパー、飲食店がない。 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・買い物は車移動が必要 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・蒲池地区は先月の大雨で掘りが溢れ、現在はゴミがたまり不衛生。蚊の発生もどうにかできないか。川下りの部分だけ整備されている。水難事故防止のために、危険な場所には、大木町に置いてある浮き輪も必要ではないか。 ・蒲池地区は道路も狭く、緊急車両も来れない狭い道が多い。自動車での移動が必然だが、高齢になったときに移動手段がない。コミュニティバスも行き先が公共施設や病院などに限られているようだ。道路整備も必要なのではないか。 ・ゴミ収集について、月曜日の祭日が多いにもかかわらず、令和2年度から4日から2日に減った。この前に市報でまた変更があるみたいだが、わかりにくい。 ・男女差別が根強く感じる。仕事を続けるときに、共働きとは思っていないから家事は全部任せるといったもだった。成人した子ども達は学校での教育が行き届いたのか、男女関係なく台所に立つが、その点においては、人権が守られていない気がする。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市内の病院等へ行くときの足がない。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・交通が不便。公共施設が遠い。 	女性	70歳以上
【有明】		
<ul style="list-style-type: none"> ・有明地区は決まったバスなど普通に開通して欲しい。車の免許を返す時期を遅らせてしまいそう。コミュニティバスは、時間など私たちに不便だ。普通に決まった使える足がほしい。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・あまり大きな災害がない。 	男性	70歳以上
【中島】		
<ul style="list-style-type: none"> ・下水道整備をして欲しい。堀の整備ができていないので、家の周囲は増水時子どもたちなど落ちそうになり、とても危険。蚊が多い。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・外出する際、公共の交通の不便性を感じる。行きたい所へ思うように行けないのが残念だ。(買い物等)。 	女性	60歳代
【六合】		
<ul style="list-style-type: none"> ・電車の本数が少なめなことから車利用の割合が増えるが、車で入れる大型の商業施設のパリエーションが少ない。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・税金はかなり徴収するくせに、全く見返りはない。実感が無い。税金がどの様に私たちの暮らしに活用されているのか。矢部川も大雨の度に増水して、船が毎回大変だ。 	女性	40歳代
【大和】		
<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い。仕事が少ない(賃金が低い)。 	女性	30歳代
【豊原】		
<ul style="list-style-type: none"> ・蚊が多くて困っている。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・孫が遊びに来て連れて行くところがない。道の駅を作って欲しい。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ドブが臭い(下水道の水が流れていかない)。 	男性	70歳以上
【藤吉】		
<ul style="list-style-type: none"> ・何をしても他市、他県に移動している。柳川には住んでるだけの様な気がする。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・田舎にはスーパーがなく、車がないと不便。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのつきあい方について、性格の強い人。お互い様の気持ちが少ない。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・農漁業が盛んな地域にしては新鮮で安価に手に入る商店がない。柳川駅、川下りコース周辺だけ整備されている。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・住民の意見の違い。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ない 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・道路が狭い ・耕作放棄が多い ・交通ルールを守らない ・市報の配布を将来的に再考する必要がある。隣組の考えも。 ・高齢者が多く資源ゴミの当番も再考する必要がある。 	男性	70歳以上
【矢ヶ部】		
<ul style="list-style-type: none"> ・人の顔をジロジロ見る。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・税金が高い。 ・ここ数年、大雨が降ると床下浸水してしまうので、大きいポンプを設置して欲しい。 	男性	70歳以上

【ニッ河】		
・公共交通網の未整備エリアが広いこと。	男性	50歳代
・子育て支援に力が入っていないこと。		
・火葬場へ行く為に金を払わなくてはならない。	女性	60歳代
・歩いて行ける範囲に店は無く、車に乗れなくなると不便。	男性	70歳以上
【垂見】		
・車がないと生活が成り立たない。	男性	30歳代
・交通の不便さや、仕事探しの難しさ。	女性	40歳代
交通の利便性が悪い。地域性が濃すぎると感じる。	男性	50歳代
【中山】		
・部落差別というが、そういう人達ばかりが優遇されている。運転免許の無料取得や洪水の時の泥撤去など。学校も関わるのを嫌って、見て見ぬふりをしている。	男性	40歳代
・自分が住んでいるところに、バスや交通機関、それに買い物する所が少なく、必ず来るまでの移動になる。	男性	50歳代
・車がないとどこにも行けないから	女性	70歳以上
【わからない】		
・お店が少ない。買い物に不便。	男性	30歳代

主な記述内容	性別	年代
■柳川市は「住みにくい」と回答した人の意見		
【柳河】		
・とにかく不便。そして何より人の感じが悪い。市外からの観光客優先で市民はないがしろにされている。水道料金も、上下水道同料金なうえに、毎月徴収される。	女性	40歳代
・ただ柳川を早く出たい。	男性	60歳代
・柳川の周辺の人々が、城内など柳川中心部に土地、建物を求めて来るが、中心地はあらゆる面で便利だが、世帯数が多くなると、「郷に入れば郷に従え」にならなくなる。ましてや、商売目的で住宅街に異動されると、地元住民は生活できない。駐車場の排気ガス、換気扇の垂れ流し、ごみの散乱、たばこの屋外使用など一般社会生活をおびやかす。柳川市民はマナーが悪い。	男性	60歳代
【城内】		
・交通の便が悪い。 ・タクシーを配るとか、コミュニティバスの増便とか、老人がもっと自由に動ける手段が必要。 ・城内に関して。敬老会名簿の配布は個人情報を守られない。止めて欲しい。3年前までは電話番号まで載り、迷惑電話が増えた。狭い町内でどこの誰かがすぐわかり、ひとり住まいは危険を感じる。	女性	70歳以上
【東宮永】		
・封建的、閉鎖的	女性	70歳以上
【矢留】		
・特に矢留地区は道が狭くて、緊急自動車が入って来づらい。命に関わる事なので、いち早く広げて欲しい。この車社会で、家が密集しすぎて狭い。子ども達も危ない。	男性	60歳代
【両開】		
・物価が高い。仕事が少ない。市全体の活気がない。高齢化で若者が少ない。大型スーパーがない。	男性	60歳代
【昭代第一】		
・バスの本数も少ないし、田舎の方は出掛けるのも車がないと難しい。	女性	30歳代
【蒲池】		
・スーパーが遠いので、高齢者にとっては大変だ。	女性	60歳代
【皿垣】		
・住民税が高すぎる。 ・道が狭いところが多い ・町内の出ごとの多い(草むしり、缶拾い) ・隣近所とのコミュニケーションがある	女性	70歳以上
【中山】		
・近くにスーパーがない。	女性	30歳代
主な記述内容		
■「無回答」の人の意見		
【矢留】		
・適度な田舎で環境がよい。 ・自然災害が少ない。 ・交通の便がよい	女性	60歳代
【中島】		
・介護保険、年金でまかなえない。	女性	70歳以上
【ニッ河】		
・昔からのしきたりとかに左右される	女性	60歳代

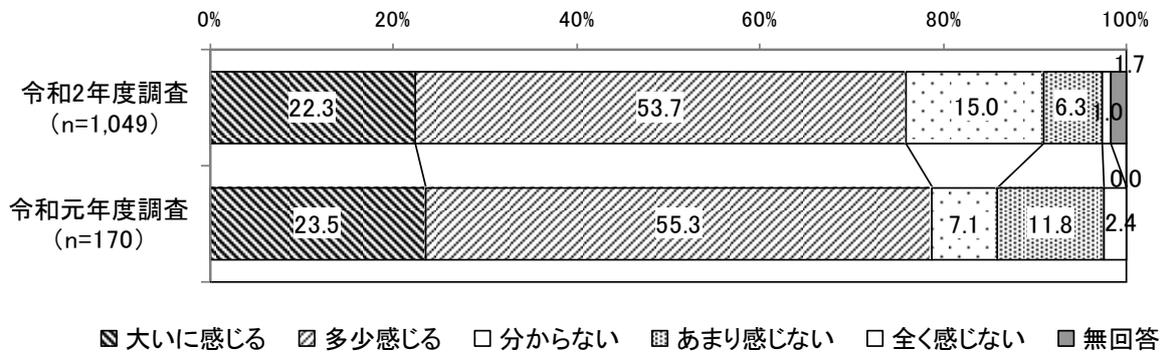
(31) 柳川市に愛着や誇りを感じる市民の割合 (問 36)

問 36. 柳川市に愛着や誇りを感じますか。

◆全体結果

柳川市に愛着や誇りを感じる市民の割合をみると、「多少感じる」が 53.7%で最も高い。以下、割合が高い方から、「大いに感じる」(22.3%)、「分からない」(15.0%)の順となっている。また、「大いに感じる」(22.3%)、「多少感じる」(53.7%)を合わせた割合は 76.0%で、「あまり感じない」(6.3%)、「全く感じない」(1.0%)を合わせた割合(7.3%)を 68.7 ポイント上回っている。

令和元年度調査と比較すると、「分からない」の割合は平成元年度の 7.1%より 7.9 ポイント高くなっている。「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた割合は令和元年度の 14.2%より 6.9 ポイント低くなっている。



◇年齢別

年齢別にみると、『感じる』の割合は「70 歳以上」が 81.1%で最も高く、これに「18～20 歳代」の 78.8%、「50 歳代」の 77.9%が続いている。『感じない』の割合は「40 歳代」が 11.3%で最も高く、これに「50 歳代」と「60 歳代」の 7.8%が続いている。

◇中学校区別

中学校区別にみると、『感じる』の割合が最も高いのは「昭代」の 82.3%で、これに「柳南」の 77.2%、「柳城」の 77.1%が続いている。『感じない』の割合が最も高いのは「柳城」の 13.1%。

	合計	大いに感じる	多少感じる	分からない	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体	1,049	234	563	157	66	11	18
	100.0%	22.3%	53.7%	15.0%	6.3%	1.0%	1.7%
■問1性別							
男性	458	111	234	68	33	5	7
	100.0%	24.2%	51.1%	14.8%	7.2%	1.1%	1.5%
女性	587	123	327	88	32	6	11
	100.0%	21.0%	55.7%	15.0%	5.5%	1.0%	1.9%
無回答	4	0	2	1	1	0	0
	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
■問2年齢							
18歳～20歳代	80	21	42	10	4	2	1
	100.0%	26.3%	52.5%	12.5%	5.0%	2.5%	1.3%
30歳代	113	22	60	26	3	2	0
	100.0%	19.5%	53.1%	23.0%	2.7%	1.8%	0.0%
40歳代	159	37	76	26	17	1	2
	100.0%	23.3%	47.8%	16.4%	10.7%	0.6%	1.3%
50歳代	181	46	95	22	13	1	4
	100.0%	25.4%	52.5%	12.2%	7.2%	0.6%	2.2%
60歳代	242	48	128	40	16	3	7
	100.0%	19.8%	52.9%	16.5%	6.6%	1.2%	2.9%
70歳以上	271	60	160	32	13	2	4
	100.0%	22.1%	59.0%	11.8%	4.8%	0.7%	1.5%
無回答	3	0	2	1	0	0	0
	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
■問4居住形態							
一戸建て	883	198	480	128	52	8	17
	100.0%	22.4%	54.4%	14.5%	5.9%	0.9%	1.9%
共同住宅等(賃貸)	139	31	68	26	11	2	1
	100.0%	22.3%	48.9%	18.7%	7.9%	1.4%	0.7%
共同住宅等(持ち家)	23	4	13	2	3	1	0
	100.0%	17.4%	56.5%	8.7%	13.0%	4.3%	0.0%
無回答	4	1	2	1	0	0	0
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
■問5子どもの有無							
いる	240	58	127	36	15	2	2
	100.0%	24.2%	52.9%	15.0%	6.3%	0.8%	0.8%
いない	805	176	433	120	51	9	16
	100.0%	21.9%	53.8%	14.9%	6.3%	1.1%	2.0%
無回答	4	0	3	1	0	0	0
	100.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

『感じる』	分からない	『感じない』	無回答
797	157	77	18
76.0%	15.0%	7.3%	1.7%
345	68	38	7
75.3%	14.8%	8.3%	1.5%
450	88	38	11
76.7%	15.0%	6.5%	1.9%
2	1	1	0
50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
63	10	6	1
78.8%	12.5%	7.5%	1.3%
82	26	5	0
72.6%	23.0%	4.5%	0.0%
113	26	18	2
71.1%	16.4%	11.3%	1.3%
141	22	14	4
77.9%	12.2%	7.8%	2.2%
176	40	19	7
72.7%	16.5%	7.8%	2.9%
220	32	15	4
81.1%	11.8%	5.5%	1.5%
2	1	0	0
66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
678	128	60	17
76.8%	14.5%	6.8%	1.9%
99	26	13	1
71.2%	18.7%	9.3%	0.7%
17	2	4	0
73.9%	8.7%	17.3%	0.0%
3	1	0	0
75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
185	36	17	2
77.1%	15.0%	7.1%	0.8%
609	120	60	16
75.7%	14.9%	7.4%	2.0%
3	1	0	0
75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

	合計	大いに感じる	多少感じる	分からない	あまり感じない	全く感じない	無回答	『感じる』	分からない	『感じない』	無回答
全体	1,049	234	563	157	66	11	18	797	157	77	18
	100.0%	22.3%	53.7%	15.0%	6.3%	1.0%	1.7%	76.0%	15.0%	7.3%	1.7%
■ 問3お住まいの小学校区											
柳河	80	21	45	6	7	1	0	66	6	8	0
	100.0%	26.3%	56.3%	7.5%	8.8%	1.3%	0.0%	82.6%	7.5%	10.1%	0.0%
城内	48	11	23	3	7	3	1	34	3	10	1
	100.0%	22.9%	47.9%	6.3%	14.6%	6.3%	2.1%	70.8%	6.3%	20.9%	2.1%
東宮永	55	8	33	8	6	0	0	41	8	6	0
	100.0%	14.5%	60.0%	14.5%	10.9%	0.0%	0.0%	74.5%	14.5%	10.9%	0.0%
矢留	85	17	50	10	5	1	2	67	10	6	2
	100.0%	20.0%	58.8%	11.8%	5.9%	1.2%	2.4%	78.8%	11.8%	7.1%	2.4%
両開	55	15	26	10	3	0	1	41	10	3	1
	100.0%	27.3%	47.3%	18.2%	5.5%	0.0%	1.8%	74.6%	18.2%	5.5%	1.8%
昭代第一	69	19	40	9	1	0	0	59	9	1	0
	100.0%	27.5%	58.0%	13.0%	1.4%	0.0%	0.0%	85.5%	13.0%	1.4%	0.0%
昭代第二	72	22	35	8	4	0	3	57	8	4	3
	100.0%	30.6%	48.6%	11.1%	5.6%	0.0%	4.2%	79.2%	11.1%	5.6%	4.2%
蒲池	93	21	46	20	3	3	0	67	20	6	0
	100.0%	22.6%	49.5%	21.5%	3.2%	3.2%	0.0%	72.1%	21.5%	6.4%	0.0%
皿垣	24	5	12	6	1	0	0	17	6	1	0
	100.0%	20.8%	50.0%	25.0%	4.2%	0.0%	0.0%	70.8%	25.0%	4.2%	0.0%
有明	16	0	13	1	2	0	0	13	1	2	0
	100.0%	0.0%	81.3%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	81.3%	6.3%	12.5%	0.0%
中島	51	9	25	12	4	0	1	34	12	4	1
	100.0%	17.6%	49.0%	23.5%	7.8%	0.0%	2.0%	66.6%	23.5%	7.8%	2.0%
六合	41	4	25	7	4	0	1	29	7	4	1
	100.0%	9.8%	61.0%	17.1%	9.8%	0.0%	2.4%	70.8%	17.1%	9.8%	2.4%
大和	38	7	26	2	1	0	2	33	2	1	2
	100.0%	18.4%	68.4%	5.3%	2.6%	0.0%	5.3%	86.8%	5.3%	2.6%	5.3%
豊原	47	10	26	9	0	1	1	36	9	1	1
	100.0%	21.3%	55.3%	19.1%	0.0%	2.1%	2.1%	76.6%	19.1%	2.1%	2.1%
藤吉	103	30	46	17	4	2	4	76	17	6	4
	100.0%	29.1%	44.7%	16.5%	3.9%	1.9%	3.9%	73.8%	16.5%	5.8%	3.9%
矢ヶ部	28	7	16	3	2	0	0	23	3	2	0
	100.0%	25.0%	57.1%	10.7%	7.1%	0.0%	0.0%	82.1%	10.7%	7.1%	0.0%
二ツ河	56	14	29	8	3	0	2	43	8	3	2
	100.0%	25.0%	51.8%	14.3%	5.4%	0.0%	3.6%	76.8%	14.3%	5.4%	3.6%
垂見	49	7	31	6	5	0	0	38	6	5	0
	100.0%	14.3%	63.3%	12.2%	10.2%	0.0%	0.0%	77.6%	12.2%	10.2%	0.0%
中山	15	3	4	5	3	0	0	7	5	3	0
	100.0%	20.0%	26.7%	33.3%	20.0%	0.0%	0.0%	46.7%	33.3%	20.0%	0.0%
わからない	12	2	5	4	1	0	0	7	4	1	0
	100.0%	16.7%	41.7%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	58.4%	33.3%	8.3%	0.0%
無回答	12	2	7	3	0	0	0	9	3	0	0
	100.0%	16.7%	58.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
■ 問3お住まいの中学校区											
柳城	183	40	101	17	20	4	1	141	17	24	1
	100.0%	21.9%	55.2%	9.3%	10.9%	2.2%	0.5%	77.1%	9.3%	13.1%	0.5%
柳南	140	32	76	20	8	1	3	108	20	9	3
	100.0%	22.9%	54.3%	14.3%	5.7%	0.7%	2.1%	77.2%	14.3%	6.4%	2.1%
昭代	141	41	75	17	5	0	3	116	17	5	3
	100.0%	29.1%	53.2%	12.1%	3.5%	0.0%	2.1%	82.3%	12.1%	3.5%	2.1%
蒲池	93	21	46	20	3	3	0	67	20	6	0
	100.0%	22.6%	49.5%	21.5%	3.2%	3.2%	0.0%	72.1%	21.5%	6.4%	0.0%
大和	217	35	127	37	12	1	5	162	37	13	5
	100.0%	16.1%	58.5%	17.1%	5.5%	0.5%	2.3%	74.6%	17.1%	6.0%	2.3%
三橋	251	61	126	39	17	2	6	187	39	19	6
	100.0%	24.3%	50.2%	15.5%	6.8%	0.8%	2.4%	74.5%	15.5%	7.6%	2.4%
わからない	12	2	5	4	1	0	0	7	4	1	0
	100.0%	16.7%	41.7%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	58.4%	33.3%	8.3%	0.0%
無回答	12	2	7	3	0	0	0	9	3	0	0
	100.0%	16.7%	58.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

(32) 柳川市のまちづくりについての自由記述 (問 37)

問 37. 柳川市のまちづくりについて、ご意見等があればご自由にお書きください。

主な記述内容	性別	年代
【柳河】		
・税金をきちんとしたことを使ってほしい。 ・妊婦給付金はありがたかった。	男性	20歳代
・川がもう少し綺麗だったらと思う。川下りも有名なので、もう少しきれいだともっと栄えると思う。	女性	20歳代
・車いすの方でも観光しやすい地元にして欲しい。	女性	20歳代
・職業柄、柳川市の観光地やうなぎ店を市外、県外の人に聞かれることが多い。そういう場所のわかりやすい地図を、紙やQRコードでアクセスできる形で準備していると、観光案内という点で、わかりやすいかと思う。	男性	30歳代
・右折レーンがちゃんとあれば良い。 ・建物等の統一感がない。	男性	30歳代
・マスコットキャラクターこっほりグッズを増やして欲しい。 ・若者向けのカフェや雑貨屋を増やして欲しい。 ・夜の川下りを利用した時、川の明かりがついていないところがあったので、ちゃんと整備して欲しい。 ・商店街の道幅が狭いのでもう少し広くして欲しい。	男性	30歳代
・観光面を充実させるのも良いが、柳川市民で、盛り上げられる企画や、柳川市民に還元されるような取り組みがあってはどうかと思う。	女性	30歳代
・水辺の景観や掘割がきれいであって欲しい。	女性	30歳代
・ゆめモールが出来た時、柳川よかもん館が出来た時など、中途半端な感じがした。ゆめモールは出店している店の内容や店舗の数。よかもん館は駐車場が狭く、店舗も狭い。みやまのように、他の市から来たくなるような道の駅にしたらいいのになと思った。もっと近隣からでも行きたくなるような場所が出来たら柳川がもっと発展するのかなと感じた。	女性	30歳代
・アスレチック出来たり、体を動かせる施設が出来れば嬉しい。なにぶん柳川に来て、川下りとせいろが終わったら、御花と白秋生家を見て終わりだよ、と言わざるを得ないので。	男性	40歳代
・たくさんの方が訪れ活気ある街であるように願う。	女性	40歳代
・年配者の車の運転が危険すぎる。シートベルトをしていないのは当たり前。怖い思いを何度もした。免許証返納後の柳川市の支援策が不十分だと思う。大河ドラマ誘致に付ける税金があるなら、それを回したらどうか。市民は大河ドラマには期待しない。	女性	40歳代
・市報を月1回に。2回も出す必要がない。 ・ゴミ袋は家に持っている分は最後まで使わせて欲しい。町内でまとめ買いしているのが無駄になる。	女性	40歳代
・観光にも力を入れて、道の駅みたいな施設が必要。日帰りでも人が集まれる場所。 ・海拔がない地域なので河川、クリークの清掃を長い期間でもかけて計画し、住民が安心できる街へ。 ・コミュニティバスのコース、本数が不便のため利用が少ない。そのために免許証返納者が少ないと思う。	男性	50歳代
・どんどん寂しくなっている。柳川市のお金の回り方も少ない気がする。「柳川市のこれが魅力！」となかなか言えるものがない。 ・柳川駅がきれいになって、東口も利用でき、ルートインホテルができたのはよかった。駅からの川下りは楽しみ。 ・最近、夫と歴史講座を受講し始めた。柳川の魅力を感じ、外へも発信していきたい。	女性	50歳代
・掘割の清掃が隔々まで行われず、水の郷とは言えない。川下り等で地域の活性化を目指すなら、もっと水の流れをスムーズにすべき。 ・市内に基幹産業が少なく、市の財政が少ないので誘致すべきと思う。	男性	60歳代
・仕事を作る事。若い人が借りやすい住宅を作る事。子育て世代に特に厚い手当を。	男性	60歳代
・辻町から京町の商店街は閉店しているところが多く、駐車場も少ないため新規の店も来ない。観光客が歩いて散歩できる街づくりを考えて欲しい。	男性	60歳代
・市街化区域は町の中心ではあるが、新宿などの繁華街ではないので、すべて住宅街の建物にすべきではない。田畑など田園風景とマッチした都市計画が必要。 ・空き屋の活用は、撤去だけの強制代執行が目的ではない。外国人観光客、特に若者の宿泊、集会などに安価で提供する。サンフランシスコ鉱山の町が世界中から若者が集まり、いつの間にかIT産業のメッカになった。まず、市がてこ入れして、安易に不動産会社の売買に介入させてはならない。自然に定住できるように、計画的に街づくりにすること。一番大事なことは、街の中心部は犯罪者の街になっている。 ・行政能力のある市民の採用。 ・自転車保険は、神戸市、福岡市のように、柳川市が責任を持って取り組むこと。	男性	60歳代
・観光地のところはよく整備されているが、他はどうだろうと思う。	女性	60歳代
・「微生物活性剤 バクチャー」をご存じか。柳川の川をもっときれいな川にするために、このバクチャーは使用可能だと思う。透明度を上げ、川の中の水草が見え、魚が泳ぐ昔の川に戻せるのでは。まず、「ばら撒くチャー」を調べて参加し、実験してください。(2017.3.28 ガイヤの夜明け)	女性	60歳代
・住環境に配慮した街づくりを希望。	男性	70歳以上

主な記述内容	性別	年代
・若い世代の方たちが住みやすいような町づくりを期待している。	女性	70歳以上
・歩道の整備、自転車の通学の道路の整備がもっとされればいいと思う。	女性	70歳以上
・柳川駅前から人工的に川を作り、川下りの乗り降りが出来ると聞くと、これは、周りの状況からみるといかかかと思う。乗り降りは駅から歩道を作り、少し外にした方が良くかと思う。	女性	70歳以上
・柳川の商店街は活気がなく、もっと中心部も人通りが多くなる事を望む。	女性	70歳以上
・クリーク汚いのが大変気になる。ゴミだらけな場所があり気になる。	女性	70歳以上
・商店街の活性化	女性	70歳以上
・もう少し活気ある市にして欲しい。商店街も寂しい。	女性	70歳以上
・若い世代にせよ、年配の方にせよ、暮らしやすくとはどういったかの暮らしやすさと思ってもらえるのか。また、市民の満足度をあげるとは？人や物資やお金など、いろいろな物がうまく回って、やっと、活性化すると思う。たとえば、のりや海産物にしても、すごく美味しいが、高いので買えない。やはり、ゆめタウンで買う。 ・お土産の箱や袋にしろ、城下町の昔風を守っているのかもしれないが、古くて堅い。今風に、明るくポップなデザインにしてはどうか。箱がかわいくて手に取りやすいなら、少々高くても持ち帰りやすい。	無回答	無回答
【城内】		
・道路にあまりにお金使いすぎ。同じところを何度も掘りおこしては舗装して、無駄。	女性	10歳代
・地元で働くことを決めた学生に対して、支援があってもいいと思う。	女性	10歳代
・スターバックスなどのカフェを作って欲しい。	女性	20歳代
・図書館以外で勉強できる場所を作って欲しい。	女性	20歳代
・運動する施設が少ないので、もう少し増やして欲しい。例えば市民プール。	女性	20歳代
・旧柳川市の小学校への制服の導入を希望する。家庭環境による差をなくす為にも来年度からの導入を強く希望する。	女性	30歳代
・市職員の年功序列の廃止。	女性	30歳代
・借金をこれ以上増やすのをやめて欲しい。返すのはあなたたちではないのだから。	女性	30歳代
・市内プールがなくなってしまったことが残念だ。	女性	30歳代
・18メートル道路の歩道橋は、また新たに整備されることを願っている。	女性	30歳代
・子ども達は学校で柳川の歴史について学んでいて、自分が住む土地についてよく勉強させてもらっている。	女性	40歳代
・川下りについて、市に住む人限定で、割り引きなどあれば家族で乗船するよい機会になると思う。子どもの学びの一貫として企画して欲しい。	女性	40歳代
・駅前マルシェや駅前テラスは親も楽しめて良かった。市報に載っている企画には、子どもを連れて可能な限り参加している。	女性	40歳代
・川のガードレールを設置して欲しい。	女性	40歳代
・もっと川下りコースの整備をしてほしい。コース以外の川辺も含めて。	男性	50歳代
・有明の幸を安心して食べられるようにして欲しい。	男性	50歳代
・新・旧をうまく融合させた市にして欲しい。	男性	50歳代
・カラスが多すぎる。ゴミを安心して出すことができない。歩道も汚いので、カラスの駆除をして欲しい。	男性	50歳代
・一部の地域だけ下水道工事をして不公平だ！柳川市全部に下水道工事をして欲しい。	男性	50歳代
・柳川の堀の水をもっときれいにする方法を考えて欲しい。	男性	50歳代
・柳川に大きな企業や仕事がないから、若い人たちは県外へ出て行く。	女性	50歳代
・企業誘致など、若者が働く場づくり。	女性	50歳代
・旧三橋町、旧柳川市に比べ、合併後の旧大和町の衰退や荒廃が気になる。建物の老朽化や空き地が目立つ。	女性	50歳代
・遊歩道の周りが、ゴミや草で散歩がしづらいのが残念だ。せつかく、水郷の町というくらいなので、もっと美しく、掃除、除草をお願いしたい。	女性	50歳代
・歩車分離交差点について。自転車は、歩行者と車とどちらの信号に適應するのかをわかっていない人が多い。啓発を行って欲しい。	女性	50歳代
・匿名で相談が気軽に出来るところをつくってもらいたい	女性	50歳代
・西鉄駅前(208号)沿いに店舗が少ない。208号線の矢加部沿いには車会社が並んでいる。駅前の道路(208号)沿いをにぎやかにしてほしい。	男性	60歳代
・全国チェーンの飲食店が少ない。	男性	60歳代
・鍛冶屋町交差点の渋滞の改善(朝夕の時間帯は渋滞)。	男性	60歳代
・公共事業の持続可能な取り組みが出来ていない。場当たり的な計画、建物が古い。柳川図書館(老朽化、水漏れ)、水の郷の空所、柳川駅のエスカレーター-の長期利用中止など、民間企画では、ありえない、非効率的な建物と運営の見直しが必要。	男性	60歳代
・防災、防犯メールの充実。	男性	60歳代
・堀割の樹木の剪定や雑草の除去を定期的にして欲しい。特に遊歩道は歩けないところがある。	男性	60歳代
・私の所はとても交通の利便性が良く、病院、学校、スーパー等のお店が近くにあって、それでいて静かな環境が保たれている。	女性	60歳代
・とても住みやすいところだが、若者が少ない。もう少し若者が働きやすい職場があれば居座ってくれるのだろうかと思う。	女性	60歳代
・柳川は水辺が整備され、情緒豊かな落ち着いた町並みの所だが、素通りされる人が多い。もう少し観光客が2、3日宿泊滞滞しているのんびりと柳川を味わってもらおう企画はないのだろうか。	女性	60歳代
・子育てのしやすい町として、アピールしていくためには、大川市のような子育て支援施設の整備がぜひ必要だと思う。今の柳城児童館では出来る支援も限界があり、築50年の木造建物では、あまりに恥ずかしいものがあると思う。是非、新施設での充実した事業の実施をお願いしたい。	女性	60歳代
・柳川の未来ある子どもたちのため、虐待など無い柳川市に向けてお願いしたい。	女性	60歳代

主な記述内容	性別	年代
・越してきて30年近くになるが、京町の商店が寂しくなっていまい、ひな祭りも小さくなってしまったように思える。西鉄駅の近くでは、色々催され楽しみも増えた。	女性	60歳代
・柳川市のまちづくりについて、具体的にわからない。	男性	70歳以上
・柳川市にはビル火災に対応する「はしご車」が未だ整備されていない。観光客を受け入れ、安全、安心なまちづくりをする上では大変不安ではないだろうか。高層マンション等火災はいつの時点でか必ず起きる。責任の所在を明らかにしておくことも大切であろう。	男性	70歳以上
・柳川の歴史や文化をもっといろんな形で外にPRし、良さをわかって欲しい。 ・農産物直売所をもっと増やして欲しい。 ・広報やながわについて、紙質をもっと抑えていいのでは。立派すぎる。すぐ捨てるのに、財源を考えるともったいない。	男性	70歳以上
・時々、観光客を見かけることがあるのだが、伝習館高校の北側の遊歩道で、新外町までの間が草がのびたり枝が通行の邪魔になったりする時がある。管理をお願いしたい。	女性	70歳以上
・毎年梅雨になると、布橋から竹下駐車場までの通路に大水が入る。どうにかならないか。昔はなっていなかった。	女性	70歳以上
・市民会館跡地は地元のための八百屋さん、魚屋さんにする。大手スーパーではなく。観光客優先ではなく、市民ファーストに。 ・柳川、城内地域の車のない人は、買い物に困っている。 ・堀を埋めないように。水害の元をつくらない。昔の幅に戻して欲しい。	女性	70歳以上
【東宮永】		
・これからも伝統的な文化を発信して行って欲しい。	男性	20歳代
・就職に困らないように職業訓練などのサポートが充実した環境になったらいいと思う。	女性	20歳代
・掘割の水がいつも汚いから、もっと綺麗になると良いと思う。	女性	20歳代
・コロナで収入も減少している。特に子育て中の家庭では負担が大きい。保育園や幼稚園などの保育料の減額などもう少し考えてくれると良い。	女性	20歳代
・老人たちが生活を安心して過ごせるような町にしていければいい。	男性	30歳代
・伝統ある柳川のお祭りを柳川全体で盛り上げられたいと思う。	女性	40歳代
・近所に朝早くからゴミを燃やす家があって、ビニールを燃やす匂いがしばらく続くので、風向き次第ではすごく迷惑だ。	男性	50歳代
・コロナ渦で観光業がダメージを受けた。これからは、観光と同じくらい、今住んでる人やこれから定住するであろう人へ向けた取り組みが重要だ。市外へ行っても、帰ってきたくなる柳川市になってほしい。文化の薫り高い柳川への予算配分を望む。(図書の充実、子育て支援など)	女性	50歳代
・沖端を通ることが多いが、目立つ立地が空き店舗なのが残念だ。以前、八女を訪れたとき、とても賑わっていて、柳川と何が違うのか？と考えた。柳川に滞在してもらえたらいい。何かを体験できるとか。マチナカは行ってみたい、やってみてみたいものがたくさんあり雰囲気がいい。駅から乗れる川下りがどうなるか楽しみ。	女性	50歳代
・市民会館の後は何が出来るのか気になる。人がたくさん集まれるような場所になって欲しいと思う。	女性	50歳代
・道路の脇の草が気になる。佐賀市は歩道に花壇を設け、地域の人達が季節にあった花を植えてある。 ・新しい市民文化の充実した企画を楽しみにしている。	男性	60歳代
・柳川市のまちづくりだが、市民の多くが知らないところで決められている現状では、市民のまちづくりなのか疑問だ。総合計画策定の途中経過を市民に知らせ、市民からの意見を反映させるような計画策定が必要でないだろうか。柳川市の総合計画は、観光に重きを置いたものになっているように感じる。	男性	60歳代
・京町商店街をもっと観光地らしくしてほしい。空き店舗、住宅の利用。西鉄柳川駅より歩いて散策している観光者が多く、さげもん祭りの時等、もっと商店街通りを充実してほしい。あまりにも寂しく感じる。	女性	60歳代
・障害者だが、70歳前に車の免許返納してもタクシー券ももらえない。コミュニティバスも本数が少ないので、利用しにくい。障害者のことも考えて欲しい。	女性	60歳代
・さげもんまつり、川下り、などあるが、通りすがりの町になっていると思う。一泊してはいかがかという町になってほしい。	女性	60歳代
・地域が高齢化し、行事や役などが円滑に行えなくなり、町内でも交流が少なくなってきた。町内会や地域行事の取り組みは大切だが、できない現状に不安を感じる。 ・下水道の工事の負担金を払ったが、同じ柳川市民でありながら、工事があったところの者だけ支払うには金額が大きいと思う。	女性	60歳代
・住んでいない土地に野木が茂ってそのままにしてあり、蚊がたくさんいる。持ち主には綺麗にしてもらいたい。近所は大変だ。	女性	60歳代
・アンケートについて。観光、産業、生活の間がバラバラなので、順序よく質問の方がよい。	女性	60歳代
・観光に力を入れるのか。市民の生活の向上に力を入れるのか。はっきりした方が良いと思う。	女性	60歳代
・情報を沢山発信しても、受け取る市民が関心をいただくように、啓蒙活動が大切ではないかと思う。	男性	70歳以上
・観光がメインの地区では、掘割も立派に整備されているが、私が住んでいる東宮地区の家周りの堀はヘドロが溜まっているのでなんとかして欲しい。	女性	70歳以上
・スーパーの資源物回収が、いつ行ってもきれいに仕分けされているところと、お店の入口付近にゴミが散らばっている所とどうして差があるのだろうか。各お店の努力もあると思うが、やっぱり、個人のリサイクルに対する認識、ゴミに対する考えなど、大人が本当に気をつけるべきと思う。	女性	70歳以上

主な記述内容	性別	年代
・川下りなどの観光地である沖ノ端の周辺はきれいに整備されていると思うが、その他の場所に目を向けて欲しい。掘割が場所によって崩れそうだし、物が投げ込まれていて、そのままにしているなどがある。旅行で他県に行ったら、もっときれいな所がたくさんあると思う。見えないところにも目を向けて欲しい。道路の整備工事が雑である。	女性	70歳以上
・梅雨時に道路が冠水して車の通行、通学に危険を伴った。大通り、観光客の目につく所はよく整備されているが、実際に生活している奥まった目立たない生活道路は一向に改善されない。こういう所にも是非目を向けてほしいと思う。3年前より水路課へ再三陳情している。	女性	70歳以上
・柳川で生まれ75年。関西、関東に住んで50年。7年前に実家へ戻ってきた。やはり、空気のきれいさ。整然と整備された道路と用水路。居住空間、農業用地としても便利だと思う。今のままで十分気持ちよく暮らせる。	女性	70歳以上
・気軽に行ける公園、小さい子どもが遊べる場所が少ないと思う。	女性	70歳以上
・3年前に他市より引っ越してきた。近所との交流も挨拶程度でまだ柳川市民という感じがしない。	女性	70歳以上
【矢留】		
・子どもと散歩に行くが、川や堀に柵がない。「近づいたらだめ！」と教えているが、もし落ちるといことが不安。景観に見合った柵がつけたいと思う。	女性	20歳代
・市政の不透明。田舎ならではの癒着も感じる。いいことをしているのに発進力が乏しい。市役所に行っても職員からやる気を全く感じない。	女性	30歳代
・道路に街灯が必要 ・大雨時に道路が冠水する。	女性	30歳代
・下水道工事を止め、小学生のプールを再開したらどうだろうか。私たちの時代はプールで泳ぐのが楽しかった。	男性	40歳代
・観光を受け入れる体制ができていない。うまくPR出来ていない。うなぎ、川下りの他にないかあるか？と聞かれる。インスタ映えするスポットが欲しい。たとえば、スイーツとか、サンセットとか。海までトゥクトゥクで送迎して欲しい。糸島みたいになってほしい。	女性	40歳代
・子ども達が楽しめる公園や場所が増えたらと思う。	女性	40歳代
・百年先を見通した取り組みを願う。 ・観光についても、施設等についても考えてほしい ・歴史、文化は貴重な財産なので大切に、文化都市でありながら、景観を守り、小さな店を中心とした情緒ある町づくりを。	男性	50歳代
・道路脇の草取りを定期的に ・市役所の駐車場が狭すぎる。出入り口が1カ所なので危険。 ・宿泊施設の充実。(水の郷 温泉の充実) ・テレビ、ラジオなどのメディアを通しての全国へのアピールを ・他市町村での良いことを、どんどん取り入れて	男性	50歳代
・沖の端の石畳は不便。税金の無駄遣い。歩くのに歩きづらい。車、自転車も。	女性	50歳代
・スーパーがなくなり、たくさんの方が困っている。今、車に乗れる人も、高齢になって乗れなくなったらどうしようという声を聞く。 ・石畳の冬の寒さと夏の暑さが身にしみるとい声もよく聞く。	女性	50歳代
・子ども達が楽しめる公園や施設がない。いこいの場がない。 ・川をきれいにしたい。	女性	50歳代
・最近電動自転車が増えているが、ルールを間違えている人がいる。	男性	60歳代
・とにかく矢留地区のまちづくりを早くして、住みやすい町にして欲しい。近くには白秋生家等、観光客が来る場所だが、一歩、中に入れば哀れな道路事情。子ども達が住みたくないと思て行くのも当たり前。恥ずかしすぎる。自分たち親は家を守らなければと思い、しぶしぶ住んでいる。	男性	60歳代
・中学生や高校生の人たちに、これからの柳川をどうしたいのか、意見を沢山聞いて欲しい。いろんな職業の人たちが平等に安定した生活が出来る事を望む。	男性	60歳代
・子どもがいないので、主人と二人で仕事をしている。体が続く限りは頑張りたいが、機械の購入時に、ローン等ができなく、続けていくことが出来ないと思っている。この先が不安だ。歳をとっても安心して、仕事ができる方法はないだろうか。	女性	60歳代
・例えばみやま市の道の駅みたいな、柳川の農産物を多く取り扱った直売所が出来たらと思う。今ある所は種類が少ない。	女性	60歳代
・柳川市が観光に力を入れるということだが、柳川の魅力をあまり感じていない人と反比例しているように感じる。柳川の住人が北原白秋のことを知り、川下りを経験して、その魅力を発信していくことが大事だと思う。	女性	60歳代
・西鉄柳川駅周辺の整備計画には期待している。	女性	60歳代
・柳川のイメージは「川下り」「鰻」「北原白秋」の三点セットであるが、いずれも通過型の観光で終わっている感が否めない。柳川の一次産業である農業者や漁業者、または観光業者の協力を得て、宿泊滞在型の産業体験などの試みも考慮したらいかがだろうか。	男性	70歳以上
・市民文化会館が近く完成するが、これを最大に生かして、文化教養の向上に大いに役立てて欲しい。他の市町村にはない、独特の施設に育て上げて欲しい。学生、青年、中年、高齢者全てが文化会館完成によって、より一層楽しく、充実した生活が送れるようリーダーシップを発揮して欲しい。	男性	70歳以上
・先人が作り上げた伝統文化と歴史は素晴らしいものがある。しかし、現状の人口の流出はとめることは出来ない。大学を卒業して働く場所がなかったら、将来はない。	男性	70歳以上

主な記述内容	性別	年代
<p>・文化財の保護と記念碑などの説明書きを修復したり、取り替えて欲しい。東京都文京区は文学歴史の縁の地には立派な説明板があり、徹底している。田舎と違い、東京都は財政が潤沢だからできるのだろうが。矢留本町の山田整備自動車の裏手にこんもりとした塚がある。竜造寺隆信によって蒲池鎮連の謀殺後落成の折息子の宗虎丸が沖端で捕まり、その遺骸を埋葬したとされる塚だ。以前は説明書きがあったようだが、現在は散逸している。入り口へのエントランスも悪い。ここまで足を運ぶ観光客はいないだろうが、慰霊お参りができるようにしてほしい。個人的に慰霊をしている人はいるようだが、誰も定例の慰霊祭など行っていない。明治時代の作家広津柳浪(1861～1928)に「宗虎丸」という作品がある。柳浪の妻はこの蒲池氏の末裔でこの話を聞かされて創作したようだ。私は未読。「広津柳浪作品集」上下で読めるようだ。観光収入には全く結びつかないが、設置版や説明書きを充実して欲しい。白秋は有名な「思ひ出」序文で「さながら水に浮いた灰色の楳だ」と小京都の決別を宣言したが、それが皮肉にも故郷との結びつきを強めた。漱石は「三四郎」で主人公の三四郎に熊本のことを「野蛮な所」と言わせている。これに熊本県人が激怒したという話も聞かない。文学上の誇張した表現はごく当たり前のことだ。文学は皆フィクションと考えれば納得できる。</p>	男性	70歳以上
<p>・蚊がいない町づくり。</p>	男性	70歳以上
<p>・今年の7月の豪雨で、沖端地区は堀割の終点であり、我が家も堀から20cmくらい水位が上がった。地域に避難場所となっている矢留小学校、公民館に行くには途中の道路が冠水して、そこにたどり着くのが難しい。その時は、両開の娘の所に避難した。 ・市民会館SUITOの完成を楽しみにしている。家族が文化協会の文化祭が中止になり残念がっていた。来年、新しいステージに立てる事を楽しみに待っている。</p>	男性	70歳以上
<p>・中村哲先生にノーベル平和賞を与える運動を市を中心に進めて欲しい。</p>	男性	70歳以上
<p>・街づくりは大切な事と思うが、我々漁業従事者にとっては、もう少し海のことも考えてほしい。洪水が起これば、漁民全員が一体となって海に出て、大木やゴミなどを拾っている。 ・道路の歩道に草木がたくさん生えている。私が若いころは皆で取っていたが、高齢になり出来ない。草取りをお願いしたい。</p>	男性	70歳以上
<p>・人が人として生きる豊かな人間性を持っている人は少ないと思う。人権の視点をまちづくりの目当てとする必要はあると思う。 ・市外からの訪問者は、柳川に来て、日常から解放されほっとする快適さを味わっている。リピートされる人も多い。このような点も継続してまちづくりに必要だと思う。</p>	男性	70歳以上
<p>・自転車道が使いにくい ・生活用品の店が少ない</p>	男性	70歳以上
<p>・京町通り、沖ノ端の空き家をもっと発展させて欲しい。 ・柳川にもっと大きい会社等が増えたら人口も増えるだろう。</p>	女性	70歳以上
<p>・避難所として「水の郷」も指定してもらえたら、ありがたい。</p>	女性	70歳以上
<p>・市政に携わる政治家や職員のやる気が欲しい。町づくりは住民の参加によって成り立つもの。住民参加をもっと重視して欲しい。</p>	女性	70歳以上
【両開】		
<p>・私は海の近くに住んでいるので当たり前のようには思っていたが、友人が来た時に堤防に行き、有明海の干潟や潮の満ち引きをみて感動していた。これをもっと観光に生かすべきだと思った。</p>	男性	20歳代
<p>・他の市や県から、「柳川市にきたい」と思う場所。たとえば、流れるプールや、海や夕日が見られる高台などの設置。</p>	男性	30歳代
<p>・保育園や学校の制服が欲しい。私服は大変だ。 ・柳川市民のために花火大会の復活をお願いする。</p>	男性	50歳代
<p>・大手企業が少ない。積極的な企業誘致を促し、街の活性化に取り組んでほしい。 ・観光面では、日帰り観光が多いので、宿泊の観光客を増やして飲食店にお客様を増やして欲しい。</p>	男性	60歳代
<p>・観光客が宿泊してでも観光したいような場所、名所、パワースポットのな物を見つけなければいけないような気がする。</p>	男性	60歳代
<p>・高齢化がかなり進んでいるが、かなりの問題ではないか。うちの集落には子どもが一人もいない。将来の事を考えると不安しかない。</p>	男性	60歳代
<p>・公共の施設が少ない。総合グラウンド、プール、公園など。 ・交通の便が悪い ・柳川マラソンのコースが柳川らしくない。もっと掘り割りを走るコースにする。旧柳川、大和、三橋などすべてを走るコースを。 ・通学路の歩道、自転車道の整備。草が伸び放題。 ・ゴミ分別にもっと力を入れる。リサイクルにも。 ・ゴミ出しのガラス対策を</p>	男性	60歳代
<p>・企業の誘致</p>	男性	60歳代
<p>・広報やながわの立花宗茂と間千代のドラマプロットを楽しみに読んでいる。柳川に復活して戻ってくるなんてすごい武将だと思う。ぜひ大河ドラマに選ばれて柳川の魅力をアピールできたい。今の時代に重ねて生きざまから学ぶものは大きいと思う。</p>	女性	60歳代
<p>・老人が気軽に集う場ができれば老後が楽しいかなと思う。</p>	女性	60歳代
<p>・道の駅のような大きな農産物、のり、果物、お菓子などがあつたらと思う。ちよつとお茶を飲んだり、休憩する場所があるといい。 ・むつごろうランドをもっと充実して。お金を使わずに小学生くらいまでは楽しく遊べる場所を。付き添う大人も日陰で休める場所を！</p>	女性	60歳代

主な記述内容	性別	年代
<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の行事の充実。建物の大きさの割には市民の利用、幅広く浸透していない。 ・住宅周りの小さいドブ川が汚すぎて匂いがする時もある。 	女性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・空き地、空き家を多く見かけられるようになった。草が生い茂っている一方、農地をアパートにしたり、分譲地にしたり、小さな家が多くなった。その人たちは町内会に入ってくれない。町内の行事に参加してくれない。元から住んでいる老人ばかりが草取りなどに励んでいる。 ・ゴミは車から投げ捨てられ、堀の中に浮いている。有明海に流れて汚い。もう少し常識ある行動ができないだろうか。 	女性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事が少ない 	女性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・素泊まり(日帰り)観光客ではなく、一泊でもしたいと思える観光地であって欲しい。 	女性	70歳以上
【昭代第一】		
<ul style="list-style-type: none"> ・川下りの水面に、プロジェクションマッピングを使用し、北原白秋の歌とともに映像を流す。趣のある、情緒あふれる世界観をつくり、旅行者へ現実離れた世界観を味わってもらい、喜んでほしい。チームラボを呼んで、水面デジタルアートを。 ・観光客を増やしたい。話題性をつくりアピールする。 	男性	10歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・最近子育てに重視ですが、老後が心配だ。お年寄りにも優しい柳川であってほしい。(免許証返納後など)。 	男性	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの中心に「未来市民」である子ども達を置き、永続的に持続可能なプラットフォームづくりを進めていただきたい。市民参加制のより協働的なまちづくりのシステム。観光事業も大切な資源であるが、ポストコロナのまちづくりとして、観光資源によりかかるまちづくりがいかに危険か、明確になったと感じる。その為にも地場産業(農・漁業を中心とした)の発展、後継者育成、Uターン、ターンの受け入れ促進の支援を進めていく事が、柳川の未来を作る事になると感じる。外部からのインバウンドによる発展だけでなく、地力(柳川市が潜在的にも力)を最大化させるアプローチに期待している。その為にも、未来世代の子育て支援、住みよいまちづくり、子ども達の市政への参加、プロジェクトなどが多く増えてきてほしい。 	男性	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・人口を増やすことを考えないと老人ばかりになると思う。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人が住んでみたいと考える町には、単なる住みやすさだけでなく、住みたくなる明確な理由や根拠があるからだと思う。難しい問題かもしれないが、その場しのぎでなく、長期間にわたり、快適に生活できるかどうかの視点に立って、町づくりをしてもらいたいと思う。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市駅の発展は素晴らしいと思うが、柳川に住む人の暮らしをもっと考えて欲しい。観光客も大事だが、そこにお金を使い過ぎず、大雨の対策や治水に力を注いで欲しい。駅に川下りは必要だろうか。住んでいる人にも考えを持ってほしい。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多いと思う。前に比べ減ったが。 ・昭代地区の学校通学路が危険で不安。道が細いし、バスまで通る。特に昭一校区。 ・ずっと柳川に住んでいるが、一度も川下りをしたことがない。地元の人にも川下りをする機会を増やすのも良いかと思う。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・全てが中途半端でもったいない。川下りをもっと町並みを美しくする、もっと川を綺麗にするなどしないと、川下りして「よかったね」とはならない。ただ船に乗りただけではない。HPももっとワクワクするような見た目にしたいほうが良い。若者はHPを見て何ががあるかを調べたりするけど、柳川のHPは市外の人が見ても何も得をしないと思う。子どもたちが、誇れるような町になるように欲しい。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・健康な高齢者も多いので、若者も含めて、商店街でのクーポン券を参加のポイントとして、ボランティアを募ったらどうか。川の清掃や堀の周囲の環境整備を行う。現状、生活排水などで仕方がないが、最近川が汚い。汚泥を取ってきれいにしたい。 ・ひまわりで人が来るのだから、コスモスやいろいろな花を植える。 ・期間を決めて、うなぎを少し安くするなどお得感で人は来ると思う。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・川下り沿いのクリークのみきれいに清掃されていますが、他のクリーク水路等もお願いする。 ・市営、県営住宅の建設により、住宅を取り込む。 ・市街地でのフリーWi-Fiスポットエリア拡大を望む。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・駅前のできる船着き場については楽しみだ。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・沿岸道路など道を増やすより、暗い道には街灯を、堀などには安全なガードレールなど、予算を大切に使うって欲しい。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になってきているので、健康、福祉を充実して欲しい。 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設が多すぎる。必要性をよく検証し、必要最小限の施設のみ残して、不要な施設は解体するか、民間へ譲渡するなどして維持管理費を削減するべきである。 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺の再開発は良かったと思う。観光地なので、柳川のアピール(県外等で)等定期的に行っていると思うが、続けて行ってほしい。 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川は全国的にも知名度はあると思う。川下りをもっと有名にしたければ美しい堀割を期待する。 ・市報月2回の発行は税金の無駄。発行する内容(2回目)は薄いし、配布する人の手間もかかる。ホームページを見るとわかる。ペーパーレス時代に。 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・年金暮らしになる時に、車に乗らないで生活できるようになりたいが、福岡市内のような街でない為、果たしてそんな生活が出来るのだろうかと思う。「まちづくり」の中で、年若い人も生活が楽しいと思える町になって欲しい。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車料金の低価格化または無料化 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・都市集約化の推進 ・人口減少に伴い、利用の少なくなった公共施設(学校含む)の統廃合 ・保育施設や病院、介護施設といった行政サービスに関わる機能を中心部に集約することで、サービスを効率化することが可能になる。ただ、単に市街地をコンパクト化してしまうと、限られた地域にマーケットが縮小してしまい、サービス低下になる恐れがあり、それをカバーするため、各地域をネットワーク化し、人やもの、情報の交流や出会いを促進するという発想が必要となる。 	男性	60歳代

主な記述内容	性別	年代
・コミュニティバスの回数が毎日とかなれば、車を手放しても良くなるのでは。曜日が病院へ行く日と合わなければ利用できない。歩いてバス停まで出るのが大変だと思う。	女性	60歳代
・災害があった他の自治体に援助する時に、市役所とかに集めて、市から一括して送って欲しい。個人ではどこに送っていいか、どんな風にしていいか、わからないと思う。 ・役に立っていない道とかが多い。 ・市民会館とか色々な施設は、駅周辺にあった方が、コンサートやいろいろあった時に、便利じゃないかなと思った。	女性	60歳代
・同じ柳川でも地域差があり、住んでいる人の意識の差があり、盛んな地域とそうでない地域の差がある。それぞれの地域にあった中身が、もっとひとりひとりの市民が感じるやり方とか、方法が思いつけばいいのだが。	女性	60歳代
・川下りコースの護岸の整備。下水管が見えるところがある。生活感をなくして欲しい。	女性	60歳代
・市内の道路がもう少し広げればいいと思う。歩道がきちんとあればいい。	男性	70歳以上
・第2次柳川総合計画の4つの目標が確実に実行出来たならば、希望あふれる柳川が実現できると思う。	男性	70歳以上
・一部の地域に偏っている。全体的に見直した方がよい。	男性	70歳以上
・柳川市は立花宗重に力を入れているが、他にお金を使うところがあるのではないかな？	男性	70歳以上
・川から見た美的環境をさらに整える。段々畑などを造成して植物を植える。	男性	70歳以上
・柳川商店街がもう少し発展すればいいと思う。	女性	70歳以上
【昭代第二】		
・18才だが、駅前で川下りができるというのはとても興味がある。どういうものなのか。何をどういう風にするのか知りたい。 ・私の周りのほとんどは、市民会館の場所が変わることを知らない。きちんと公表すべきであると思う。 ・市報を高校生が読むような、学生に得な情報を載せると良いと思う。 ・ひまわり園やコスモス園をインスタグラムで広めるともっと良くなると思う。 ・水天宮までのバスの見直し、車の駐車場の改善を行うと観光客が増えると思う。	男性	10歳代
・もっと元気で栄えた市になってほしい ・高齢者や田舎の人が生活しやすいようになって欲しい	女性	20歳代
・道が狭いところなどを少しずつ広くしてもらいたい。水害などの心配をなくしたい。	男性	30歳代
・観光も大事だと思うが、第一に市民の住みやすい町づくり、住みやすい環境をお願いしたい。柳川に住みたい、遊びに行きたいと思えるものを造って欲しい。柳川には、大型ショッピングモールやレジャー施設がない。そういった施設を作れば自然と人は寄ってくる。はやりのカフェとかレストランとか、柳川には楽しめるところが少ない。住みやすく、楽しめる町は最高だ。	男性	30歳代
・コロナ応援金とか、事業者、船頭には出しているが、個人にはないのか。高い住民税を払っているでそのところはもう少し考えてもらいたい。	男性	30歳代
・子育ての強化 ・最低賃金の向上 ・企業誘致 ・飲食店を増やしてほしい ・駅前の治安をよくして欲しい	男性	30歳代
・昭代校区にもう少し賃貸住宅を増やしてほしい	女性	30歳代
・全体的に、まちづくりの意識が対外的な政策に向きすぎていて、まちそのものを大切にしている意識が薄いと感じる。 ・公共施設の建設についても、そもそも本当に必要なのかどうかの議論が不十分では。赤字事業も多くあり、本当に必要な公共サービスがおろそかになっている。せっかく、貴重な文化財、歴史、街の20%を占める堀割があり、アイデンティティがあるにも関わらず、文化、環境への啓発や政策が少ないため、市民の愛着や誇りも薄れてきているのではないかな。市長がまず、リーダーシップを発揮し、仕組みづくりを徹底して欲しい。対外的なことより、まずは市民への啓発が優先だと思う。	女性	30歳代
・柳川駅に川下りの乗船口を作る計画があるが、家族を迎えに行く時、駐車スペースの少なさが気になる。観光客も大切だろうが、住民のことも考えて欲しい。駅から乗船する必要があるのだろうか。町を感じるためにも、もっと違うことが必要なのではないか。電車で来て乗船する観光客は多いのだろうか。住民を増やすための対策が必要なのではないか。観光に頼っているのは今回のコロナ禍の状況では市が沈む一方だ。 ・若い世代が市政に入っていけるようにして欲しい。	女性	40歳代
・あまりにも身近すぎて、川下りをしていない。まず、市民から乗れるような割引とか、優遇があってもいいと思う。 ・花火がまた復活して欲しい。	女性	40歳代
・夏になると豪雨が発生して、洪水、冠水などで、自動車が通れなくなることがあるので、安心して自動車を通れるような道路にして欲しい。	男性	50歳代
・今後、ますます空き家が増えると思うので、若い世帯に少ない負担で利用できないか。 ・地産地消が広がる仕組みづくり。	男性	50歳代
・大河ドラマ誘致は厳しい。もっと多面から攻めないと無理がある。	男性	50歳代
・企業誘致で若い人を増やす ・高齢者の増加に伴い、高齢者の活躍の場を多くする ・農業の高齢化が進んでいる。若い農業従事者が増えるような農産物を増やせないか。 ・のりの生産も会社化したらどうか。 ・昔の有明海のように、貝が多く捕れるように再生したらどうか。	男性	50歳代

主な記述内容	性別	年代
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所前で行われた「よかもんまつり」に、足の弱い母のために、当日に車いすを借りようとしたが、上の許可がいるとずいぶん待たされたあげく、返事をもらえず、市民会館の車いすを借りた。現場の判断で許可できる権限を持ってもらいたい。コロナで家に閉じこもり高齢者が、孤立しないように願う。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・各部落の堀をきれいにして欲しい。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・人が立ち寄りやすいと思う観光以外の施設がない。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター新設については良いことだと思うが、ゴミ袋など古い分の使用期間と料金の上乗せなど、考えを多角的に考えて、市民に寄り添った方がいいと思う。上からの押しつけにならないように。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・西鉄駅のエスカレーターを早く修理してほしい。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・自家用車を使用しなくても、不便を感じないまちづくりをお願いしたい。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の増設。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・川下りは観光柳川が目玉。コースの清掃に力を注いで欲しい。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・総合運動公園がほしい。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・観光の方に力を入れるのもいいが、老人の方にも目を向けて欲しい。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや若い人が夢や希望を持って生活できるよう願う。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・三橋の綿貫画伯の絵を収集して、将来美術館を作ってみては。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・区長任期の長期固定化は一考を要する。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・一定戸数以上の行政区の公民館長と行政区長の兼務は一考を要する。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・川下りの周りの道路など、はりやませんべいの通りなど、車を止めてあり、歩行が危ない。景観も悪い。 ・川下りの船で、使っていない船を多く浮かべてある。 ・柳を年一回切って欲しい。伸び放題になっている。 ・老人子どもが集まる場所をつくって欲しい。 	女性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・久々原のバス停の三叉路から昭代中に行く途中の木の枝が、道路にはみ出していて迷惑している。 	女性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの不法投棄、ポイ捨て。住んでいるところに愛情や誇りがあれば自分の家の前の雑草刈りも自然と思う。 ・狭い道路の歩道区分のブロックをなくし、色で分けした方がよい。 	女性	70歳以上
【蒲池】		
<ul style="list-style-type: none"> ・あまり観光化に走りすぎなくてもいいのではと思う。柳川本来の良さをもっと発見、発掘して、観光スポットというかわかいい施設や場所を美化整備して作るより、例えば柳川体験を観光の売りにしても良いのではと思う。 ・特別支援学校や高齢者向け施設もあるので、福祉の町にも力を入れて、施設だけでなく、バリアフリーとか、歩道の整備を。特別支援学校の前の道が、がたがたである。車椅子で散歩に行きにくいと聞いたことがある。 	女性	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・クリークや堀をもう少しきれいにして欲しい。川下りする気にならない。 	女性	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・大牟田市が行っているFMたんとうアプリを使った情報発信にならって、柳川も同様の、または、さらに便利なアプリがあればと思う。沖端水天宮付近にミニラジオ局を作り、地域密着、体験型のラジオ放送を行い、観光客も巻き込み、柳川のファンを作っていく。その情報発信をアプリで行っていく。柳川市民には、ながら時間をこのラジオを聞いて楽しんだり、災害や緊急時の情報発信の際には、早期に取り入れたアプリで情報を把握する。柳川で暮らす事が便利になったり、面白くなっていくのではないかとと思う。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・公園を作してほしい。子どもが歩いていける距離で複数必要。水遊びできる公園がよい。 ・街灯が必要 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・人を集めるような施設(遊園地、ショッピングモールなど)を作してほしい ・堀の手入れ。街の手入れを。街の中心部だけでなく、全体的に行ってほしい。蒲池は、歩道も、街灯も、公園もなさ過ぎる。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川の歴史を守ることは大切だと思う。これから若い世代が移住して子育てしやすい環境づくりにも力を入れて、柳川市を活性化させてほしい。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・地元優先の川下りイベントなど、お年寄り優先で安く川下りが出来るともっと良いと思う。一人暮らしの人が確実に参加出来るようなイベントだとっと良い。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・無駄をなくせ。よく考えろ。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・先日「柳川藩札」を申し込もうとして、使えるお店を調べた。柳川市のHP等見たが、取扱店募集覧はあったが、使える店名とかが出てこなかった。これは一例ですが、そういう目線でのHPづくりを期待している。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川という町の知名度はあれど、観光へ誘える場所の少なさと町並みの寂しさ。もったいないことばかり。豆田町(日田)のように、もう少し商業(商工会)柳川市が町内外(市内外)関係なく、若い方々を呼び込み盛り上げてもらいたい。柳川は外から来る人を嫌うイメージがある。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川以外の出身だが、いいところはたくさんあるのに、活かしきれてない。環境整備が綺麗ではないので、市全体を通してもっと明るくきれいな市になればと思う。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、ひとり親家庭に向けて、2万円の支給は大変ありがたかった。お金のこと以上に、気にかけてもらっている安心感が心強かった。実際、子どもに関することを相談に行くと、どの課も親切丁寧に対応してもらっている。 ・堀割活用の新聞記事もいたく感動した。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・川や堀が汚い。柳川の他の地域のことをあまり知る機会がない。空き家が多いため、外観が悪い。草が増殖。 	男性	50歳代

主な記述内容	性別	年代
・道路に力を入れるより、公園などを増やした方が後々よいのでは ・沿岸道路について本当に必要なのか。場所によっては余計に渋滞するところがある。 ・アンケートについては、勝手に送りつけるのはいかがなものか。民間では考えられない。	男性	50歳代
・柳川観光、特に沖畑周辺が寂びれていると思う。 ・沿岸道路も整備されているし、工場とかが出来たらもっと働く場があり、人も集まり、活気が出るのでは。	女性	50歳代
・柳川は観光の町だと思うので、もっとPRをして、1年間を通してワクワクする催事をして欲しい。	女性	50歳代
・子どもやお年寄りの方たちが安心して楽しく暮らしていけるよう、福祉の充実を図ってほしい。例えばコミュニティバスを無料にするとか。	女性	50歳代
・私の仕事は柳川K.Bだ。バスの台数に対する助成金や、コロナ対策に対する補助金等、まだ出していない地区がある中で出してもらい大変助かった。一日も早くコロナが落ち着き、子どもたちの教育や大人の娯楽に私達バス会社が役に立てることを思い描きながら、何より、川下りや鰻飯など柳川の観光に人が沢山戻ってくることを願っている。	女性	50歳代
・商店街はシャッター街が多く、大和町の朝市も店が激減するなど、以前の賑わいがないのが残念だ。川下り、お花、朝市などテレビでは見て一度来てみるけど、一度来たらもう行かなくていいと思われたいのではないかと心配する。次に人を誘って行こうと思える柳川であって欲しい。大和町の朝市に行き、川下りして食事、お花や物産を見て回る。商店街を歩いて、さげものや小物の店に立ち寄りなど、つながりをもてるようになればいい。さげものを短時間で作る体験もいい。よかもん館は、安いけど、新鮮さに劣る。みやまの道の駅と比べてしまうからかもしれないが。	女性	50歳代
・雨の日に、子どもが遊べる遊具を備えた室内施設を作って欲しい。	女性	50歳代
・コロナ対策で大変だろうが、感染しないようにして行事を行ってほしい。	男性	60歳代
・同和に対して改善改革が特に必要である。	男性	60歳代
・掘割、用水路等の整備を引き続きお願いしたい。その際、自然の生態系も考慮した柳川スタイルを創り出してほしい。	男性	60歳代
・新しい市民会館を核とした、文化芸術事業をお願いしたい。		
・地元産での学校給食を実施して欲しい。(地産地消率を限りなく100%へ)。		
・掘割の水をもっときれいにしないと「水郷の柳川」のイメージを下げる。	男性	60歳代
・まちづくり、農村の将来について、具体的に教えてもらいたい。	男性	60歳代
・市報、回覧板は一ヶ月に一回でいい。	男性	60歳代
・観光ばかりに力を入れすぎ、農業とか他のことももう少し考えてもらいたい。	女性	60歳代
・一度は脳の検査をしてもらいたと思っていましたが、なかなか病院に行かなかった。特定健診のことを気になっていたら、市役所から郵便が届いたので開封すると、脳ドック健診も同封されていた。早速手続きを取り、健診の予約することが出来た。	女性	60歳代
・豊洲みたいな大きな市場が出来ればいい。	女性	60歳代
・柳川は川下りだけでなく、大きな物産館が必要だと思う。それにはテレビコマースやインターネット等、多くのアピールを全国的にする必要があると思う。	女性	60歳代
・空き屋対策を毎年取り上げてほしい。人口減少と同じくらい重要。	女性	60歳代
・市のホームページを見ないので情報がわからない。市報は見やすいけど、詳しくは掲載されていないので、市のホームページを見るようにする。	女性	60歳代
・柳川市は事故が非常に少なく、住みやすく、生活しやすい町だ。今年は熊本県、福岡県両県で大水害があったが、これからは想定外の水害が毎年発生するだろう。柳川市でもしかりだが、大牟田市では排水ポンプの停止による事故である事が判明した。梅雨前の総点検並びに毎年掘割の掘削、清掃を行うべきと思う。昭和28年の大水害も経験している。市民が見渡しても、まだまだやる事がある。大災害とならない為に、検討され、実施を切に願う。	男性	70歳以上
・市町村合併で旧柳川は悪くなった。柳川市内(京町通り)の衰退は惨めた。	男性	70歳以上
【血垣】		
・バーチャルYouTuberを作って、市のPRをするのもおもしろい。柳川市出身の声優もいるみたいなので。	男性	30歳代
・水路課の職員をはじめ、地域の防災のために尽力いただいている方に感謝している。	男性	40歳代
・小学校の生徒数が少ないので、学校を統合して欲しい。	男性	60歳代
・各地区の集落内の道路、水路の整備をしてもらいたい。風向きによって異臭がする。	男性	60歳代
・私の居住地域は老人が多い、若者が地域で働けるような産業の誘致をしてほしい。	女性	60歳代
・柳川市の文化センターについて、コンサート、演劇等の公演については会員制としてほしい。		
・施設ではなく、自然の中で、おしゃべりしたり、遊ぶことの出来る公園が欲しい。	女性	60歳代
・昔、寿屋というデパートがあったが、大変便利だった。ゆめタウンみたいなショッピングセンターがあればいい	女性	60歳代
・今努力してもらっていることに、感謝している。	男性	70歳以上
・箱物造りや特定地域優遇を避け、小、中学校の統廃合を含め、子育て、教育に力を注いで欲しい。	男性	70歳以上
・血垣のスピード標識はおかしい。まわりに保育園、小学校があるし、高齢者も多い地区。小学生の横をダンプや大型車が通っていると危ないと感じる。	女性	70歳以上
【有明】		
・交通安全の旗を道路のガードレールに設置されているが、交差点では見にくく、車線は狭くなり、通行の妨げになっている。道路にはみ出ている樹木は行政側から、または区長から要請できないものか。	男性	40歳代
・行政区や公民館での役が多すぎる。人数が減っているのに役は減らない。	男性	40歳代
・合併した市なので、まとまりがない気がする。	男性	50歳代
・私の住んでいる所は田や畑が多く、道も広いのだが、道路の状態が悪いところが多いので、路肩や舗装を直してほしい。	女性	50歳代

主な記述内容	性別	年代
・柳川駅からすぐに川下りができるようにするとのことだが、ただそれだけでは、日帰りの観光客が増えるだけではないのか。 ・子どもの数が少ない中で、従来の校区のあり方では問題があるのではないかと。近くに小学校があるのに校区の違いで、遠いところにある小学校まで通学するのはいかがなものか。校区の見直しが必要ではないか。	男性	60歳代
・柳川市内だけでなく、柳川全体が安全で元気になるようお願いしたい。	女性	60歳代
【中島】		
・観光にもっと力を入れていくといいと思う。商店街ももっと盛り上げていいと思う。有明海をきれいにしていくといいと思う。有明海産物をもっと推していくといいと思う。	女性	20歳代
・教育に関していろんな面で助けてもらっている。これからも、今まで以上に寄り添ってもらったら幸いだ。	女性	30歳代
・子育て中なのだが、子どもたちが安全に遊べる場所をもっと増やしてほしい。商店街に、子どもたちが安くてお菓子等を買える駄菓子屋さんを作りたい。 ・通学路をもっと安全にしたい ・コロナで大変だが、学校生活最後の小6、中3、高3の子どもたちの事をもっと真剣に考えて、修学旅行だけは行ってほしい。	男性	40歳代
・柳川の風景が好きだ。便利になるのは嬉しいが、そこで育まれる人間性やこの佇まいが損なわれるならこのままでも良いかと思うぐらい、素敵な町だ。	男性	40歳代
・市民それぞれの思惑はあると思うが、誰もが幸せになれる町づくりは不可能だと思う。それなら多少の切り捨てはあって当然だと思うが、多くの人々、市民に有益な町づくりをして欲しいと思う。	女性	40歳代
・コロナの補助金給付は周囲の市より、柳川市が早い対応をしていた。	女性	40歳代
・柳川駅に集中しすぎていると思う。三橋や大和など町全体で、よりよいまちづくりをしてもらいたい。行事があるたびに渋滞がすごい。	女性	40歳代
・柳川市ではないが、沿岸道が早く開通してほしい。 ・コロナ対策と経済対策。	男性	50歳代
・子どもが生まれてからの保育園、幼稚園に入園するまでの母親のサポート。また、柳川市以外から来られたこれから母親になる女性のサポートが不足している。その中の一部は多分頼る場所がなくて、不安を感じながら生活をしていると思う。	男性	50歳代
・矢部川の沿岸に住んでいるので、台風や大雨に水位を確認するライブカメラの数を増やして、さらに、深夜でもはっきりと写る高感度の物を設置してほしい。(国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所が管理する矢部川のライブカメラについて)	男性	50歳代
・人口が増えるように、企業をもっと誘致してもらいたい。	男性	50歳代
・みやま市が実施をしているように、小中学校を統合して施設を再利用する。無駄が多いのではと思う。合併して15年を過ぎたというのに、学校給食の共同調理場が3施設もある。これもまた無駄ではないかと思う。 ・道路に草が多く、見にくいので、何かのカチでボランティアなど募って、市民みんなで草刈りしてほしい。	女性	50歳代
・若い世代が住みたいと思うような魅力あるものがない。市内に住居を新築しても、数万円の助成に過ぎず、また出産祝い金にしても同様。子守唄のCD等は誰の意見を採用しているのか。もっと他に必要なものがあると思わないのか。若い人々の声に耳を傾けてほしい。	女性	50歳代
・コミュニティバスを利用しやすくしてほしい。一時間に一本は運行してほしい。(行く時はバスで、帰りはタクシーになっている)	女性	50歳代
・浦島橋が新しくなって国道沿いの歩道も一部広くきれいになったが、中島の信号から大和中までの国道沿いの歩道も整備してほしい。	女性	50歳代
・柳川市は土地が低いために、水災害が発生しやすい。高い避難公園を作りたい。各町に1カ所以上。現行より1m地上げしてほしい。	男性	60歳代
・合併して旧柳川町は良くなっているが、他の町は疲弊している。新柳川市に産業を！	男性	60歳代
・コロナ禍の件に関しては何もアンケートないのか。飲食店をしているが、売上はほとんどない。このような状況でどうしたらいいのか。年内営業していけるのか。	男性	60歳代
・柳川市民文化会館が新しく「水都 やながわ」の誕生を知り、12月のオープン楽しみだ。 ・柳川にも、大規模な道の駅があればと思う。 ・「ウーナーギーツ」でいろんなお店のテイクアウトを知り、再発見した。	女性	60歳代
・老人会の加入年齢が65才となっているが、早すぎる。働かないと年金では生活できない。70才以上加入でよいのでは。老人会に入会しない人が多い。	女性	60歳代
・市民会館は、車が多いので、柳川町の狭いところより旧大和町、ピアスの所が良いと思う。 ・市議会は自分の事しか考えていない。大和町のことも大いに考えていかないと小さな事を行っても大きくなる。市議会議員も悪いやつばかり。	男性	70歳以上
・柳川市の川下りコースはとても美しい水だが、中島区の川水は大変汚れて、どうにかしてほしい。	男性	70歳以上
・もっと中心より外の方にも目を向けて、中島方面にも力を入れて。 ・農産物直売所(ふれ愛の里)行きバスを作りたい	女性	70歳以上
【六合】		
・これと言って観光客がお金を落とすような商業施設や文化がないので、柳川市が発展するためには、これらの充実が必要と思う。	男性	20歳代
・ゲームの影響で、若い世代に立花宗重の名前が知られてきているので、大河ドラマの誘致には期待している。市自体の名前が知られることで、インターネットの検索でもより多くの人へ知ってもらえる機会となる。	男性	30歳代
・出生祝い、やなほ1000ポイントもありがたい。だが、みやま市や八女市が行っている祝い金もすばらしい。柳川市民の人口を増やすためにももっと頑張してほしい。	女性	30歳代

主な記述内容	性別	年代
・柳川城を整備して、名所としてもう少し活かして欲しい。城下町なのに、城下町感があまりない。	男性	40歳代
・イオンや道の駅など、大型ショッピングセンターと地域が一体となった場所が欲しい。知り合いが柳川市に来て長時間とどまるところがない。	男性	40歳代
・六合小や大和中の制服のデザインを変更して欲しい。大和中においては現在50歳過ぎの世代から変わっていない。ダサイ。 ・ちょっと税金を収めただけで、100円も手数料とる。	女性	40歳代
・子どもや高齢者に対しては支援はあるが、働く世代の親(共働き)に対しての支援があると、暮らしに満足も出るのではないかと思う。	女性	40歳代
・コミュニティバスも使いやすいように、時間や路線、台数などを工夫してほしい。公共施設の前を通るのに、バス停がないということで素通りするのに疑問。また、バス停はあるけど、コースが違うので停まらないというケースもある。	男性	60歳代
・公民館行事を減らす。	男性	60歳代
・長い時間がかかると思うが、町は人によって作られるもの。広い意味での教育、人づくり、が重要だと思う。	男性	70歳以上
・市外から、大きい産業を柳川市内に持って来て欲しい。	男性	70歳以上
・矢部川堤防道路は市道であろう。堤防の草が人の背丈まで伸びているので、交通事故の可能性が高くなっている。この実態を市の三役に視察してもらい、早急に草刈りをしてもらいたい。 ・もう少し、大和町、三橋にも目を向けて	男性	70歳以上
【大和】		
・沖端周辺の観光について。お店など見て歩くエリアが少ない。スターバックス(個人自営だとこのあたりは家賃が高く、長く続かないケースが多いため、あえてスタバとした)など呼んで、神戸の北野坂のように歴史のある建物を使用したら国内海外の観光客は喜ぶし、目玉にもなる。 ・沖端は違反駐車が多く景観が悪い。通りの店の人も路駐しているためか、警察も見て見ぬふりで解決にならない。よく比べられる倉敷は電柱はないし、建物の雰囲気も統一されて景観がいい。車は通行禁止となっている。 ・成功している他の観光地では、地元民と移住者の割合が半々のところが多く、なぜこの土地で開業しようと思ったのかを聞いたら、「この土地に魅力があった」「自分たちで活気づけたい」という答えが返ってきた。あくまで、私の知るかぎりでは、柳川の観光地に移住してまで開業している人はいない。地元民のよそ者嫌い感があるのも否めないが、行政がもっと柳川の魅力を発信すべきだと思った。 ・観光課は、確か、視察で何度も他県の観光地へ行っているはずだが、成果につながっているのを感じられない。なぜなのか。ただ観光してきただけではないか。 ・自己満足のおもてなしは辞めてほしい。やるなら全力で。他県から評価されて、そこで初めておもてなしが出来るといえる。周りから100点つけてもらえる努力をしよう。せっかくプロモーションムービーを撮っても、もったいないと思っていたので、これから良い方向に変わって欲しい。	女性	20歳代
・日韓関係悪化の影響を受けて、観光業に影響があったと報道を見た。次にコロナのこともあって、中韓の観光客が減っている。だから、中韓に依存する観光誘致は控えるべきだと考える。カントリーリスクが中韓は高すぎだ。もっとグローバルに誘致するべきである。	男性	30歳代
・子育て支援や、介護支援など充実するのは良いが、もっと自立して働いている個人に向けての支援(得をするもの)があって良いと思う。どこの自治体も高齢者や女性(シングルマザー)目線が多く、成人男性、成人女性の事を配慮していない。そうなるのとどこに住んでも同じなので、柳川市に住み続けようとは思わない。	男性	40歳代
・観光客の誘致では、台湾に重きをおいてほしい。友好関係が深まると予想され、柳川は多くの台湾人観光客が来日している数少ない地方都市だと思っている。	男性	50歳代
・西鉄柳川駅は近代的になり、利便性も向上した。 ・よかもん館をもっと活用できたら。 ・良いお店なのに、ふれ愛の里は場所が悪い。 ・市民会館跡地に道の駅っぽい物を使ったらどうだろうか。または、西鉄ストアのモール内を再開発出来たら。 ・黄色いハンカチを振ったらコミュニティバスが止まって乗せてくれるのはどうだろう。	女性	50歳代
・コロナ禍でコロナウイルス感染者が増え続けていることが不安が募る。病院などの施設を増やして、感染症とともに、生きていくような町になってもらいたい。	女性	50歳代
・田畑を継ぐ後継者がいないので、今後が心配。 ・家の周りの木が大木になっているところが多く、ますます人が離れていくのではないか。空き家のまわりは木の世話をする人がいない。隣に住んでいる者は困っている。	女性	50歳代
・これから人口は減少していくと、思われる。財政的にも厳しくなっていく。小中学校の設置を考えたらどうか。例えば大和中学校敷地内に6小学校を統合する。通学はコミュニティバスを活用する。	男性	60歳代
・現在主人が強制配水場の水の管理の世話をしているが、ポンプが古くなって度々壊れるし、稼働する時は煙が出ているので、災害が起きる前にポンプの見直しをお願いしたい。柳川市大和町中島。	女性	60歳代
・市外・県外からの多くの人々が訪れるような活気ある町となるように。	女性	60歳代
・広報配布については月1回でいいと思う。	男性	70歳以上
・柳川といえば、川下りが知られている。それに、白秋。川下りのマンネリ化。有明海を活かせないか。現在のむつごろうランドの魅力づくりやアクセス道路の整備など。	男性	70歳以上

主な記述内容	性別	年代
【豊原】		
・市民の生活に直接関係することに、税金を使ってほしい。近隣では大和町、みやま市等、ゴミ収集等に力を入れている。夢みたいなNHK大河ドラマ誘致に税金を使うのは無駄遣いだと思う。	男性	30歳代
・家族で遊べる場があったらいい	女性	30歳代
・室内で遊べる遊具や施設があれば子どもが遊べる。 ・おまつりもさげもんも活気がなくなってきた。	女性	30歳代
・通学路の歩道の整備をすすめ、安心して通学できるようにしてほしい。	男性	40歳代
・柳川観光に来た知り合いが、皆、柳川に来てがっかりして帰るので、もっと観光に力を入れて欲しい。 ・柳川駅周辺の飲食店が充実していればと思う。 ・柳川にゆめマートより大きな商業施設があると嬉しい。コンサート等も頻繁にあるとより嬉しい。	女性	40歳代
・観光地としてもっと既存の歴史的文化的文化財を活用し、掘割をメインとした観光地づくりを、10年後、20年後と見据えて都市づくりしていったほうが良い。その起爆剤として、柳川城を作ること。財源が問題となるが、必ず起爆剤となりうと思う。市全体を観光地として、回遊できる構想が必要と思う。	男性	50歳代
・もう少し住民税が安くなればいいかなと思う。	男性	50歳代
・企業誘致がぬるい ・地元の人が地元にお金を落とす魅力あるまちづくり ・他県の掘割がきれいだと思う。	男性	50歳代
・住みやすい柳川市にするには、防災、防犯の細かな情報をすぐに分かるように考える。ホームページは何度か見たことはあるも、残念ながら見てみたいという気持ちにならない。 ・素晴らしい柳川文化会館が完成間近ですが、アピール活動を応援している。大ホールなどでのイベントを心待ちにしているので、大いに北原白秋生地の柳川市を、アピールしてほしい。 ・介護福祉に携わっていて、現在は感染症の影響もあり、思うようには出来ないと思うが、“介護予防の充実”を願望。 ・市内にプールの設置がない。現在アクセスジャパン委託は知っている。健康増進の活動を勧めて欲しい。高齢になってからでは遅い。栄養面、体操などの魅力ある発信をお願いしたい。保険料、医療費が減るような、病院にかかることが減るような計画を望む。	女性	50歳代
・観光地としての町づくりの一方、この地域に住む人々の生活を一番に考えて欲しい。これから子どもたちがこの地に住み続けるには、農業、漁業も含め、仕事が必要になるので、産業育成も大切にしたい。 ・福岡近郊に働きに行く人達の生活の場として、子育てなどしやすい町にこれからもなっていって欲しい。	女性	50歳代
・道の駅を作って欲しい。	男性	60歳代
・市全体での祭りや行事が見えてこない。メッセージや宣伝が弱い。	男性	60歳代
・犯罪のない、安心して暮らせる笑顔あふれる活気ある街になって欲しい。 ・観光だけでなく、農産物の充実した社会を推進してほしい。	女性	60歳代
・もう少し観光に力を入れた方がよい。今年はコロナでさげもんめぐりもなかったので、盛り上がりなかった。	女性	60歳代
・商店街の空き店舗が目立つ。もう少し活気ある雰囲気出来ないものか。観光のメインのところはきれいに整備されていると思うが、市内には、いつ通っても草萐々の所を見かける。市全体としての整備をお願いしたい。 ・高齢者や子どもも気軽に立ち寄れるような美術館などを併設した公園などがあればと思う。	女性	60歳代
・中央だけ柳川市で、郊外は柳川市ではないように感じる。	男性	70歳以上
・若い人への仕事の確保をし、人口流出を防ぐ必要がある	男性	70歳以上
・高齢になると、いずれ車の運転もできなくなると思う。今のコミュニティバスをもっと使いやすく、利便性の良いものにして欲しい。先日富山県朝日町の(ノッカルあさひまち)の記事を見た。軽自動車での運行(今は実験期間)だった。柳川でも小廻りの効く運行を考えて欲しい。	女性	70歳以上
・道路でアスファルトが壊れているところとかは舗装してガタガタをなくして欲しい。	女性	70歳以上
・工場や施設をもっと増やすといいと思う。	女性	70歳以上
・歌謡ショーなどがあるといいと思う。	女性	70歳以上
【藤吉】		
・西鉄バスをもっと普及する	男性	10歳代
・商店街をアピールする	男性	10歳代
・約2年前に柳川に帰ってきた。就職で柳川を出る人がまた帰ってきたいと思えるまちづくりをして欲しい。子育てしやすいであったり、今後を担う若い世代が住みやすいように、手当を豊富にして欲しい。	男性	20歳代
・大きなショッピングセンターを作ると、地元の人はもちろん観光客の方も楽しめるのではないだろうか。	女性	20歳代
・生まれてから仕事している今まで柳川で愛着がある。柳川が、消滅可能性都市の一つとなっていることを寂しい気持ちだ。コロナ以外にもたくさん抱えていると思うが、今後の発展のために頑張ってもらいたい。	女性	20歳代
・保育園などの建物を、是非新しくして欲しい。	女性	20歳代
・駅前掘割はいらぬ。税金の無駄遣いだと思う。	男性	30歳代
・毎年梅雨末期の豪雨対策をしっかりしてもらいたい。	男性	30歳代

主な記述内容	性別	年代
<ul style="list-style-type: none"> ・駅に川下りをもってくるのはよいが、もっと市民のために予算を使ってもよいのではないかな？子育ての環境整備、幼稚園・保育園の充実、医療費を高校生まで引き上げるなど。観光も良いが、市民の数を多くする策も必要かと思う。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市の歴史や文化等を知るためのイベント等を開催し、観光客や地元の人が交流できたらいいと思う。自分自身、学童期にそういう歴史や文化について触れる機会がなかったため、今の子供達の授業の一貫として学ぶ機会があるといいと思う。 ・クリークでのバス釣りで、路肩に駐車されて通りにくいことがある。そういう駐車スペースの整備をしてほしい。一方で、逆にバス釣りのイベント等、開催してみてもいい。(参加費を取り、その利益をクリークの整備費に充てる等) ・いつも子供のため、高齢者のため、と町づくりのスローガンを掲げるが、軸となる世代(20～60代)への支援についてももっと力を入れて欲しい。(就労支援、お金の運用講座、健康のための教室など) 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して遊べる公園をもっと増やして欲しい。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが藤吉小学校に通う予定だが、校区が広いので、家から子どもの足で30分以上かかると思う。沿岸道路下や踏切などもあり、通わせるのに心配な面がある。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・観光に関しては、もう少しまとまった統一感が欲しい。流れがない。 ・公園には、緑、小さな遊具、が欲しい ・川下りコースには、水草や、花(かきつばた、しょうぶ、蒲)を植えて、小魚(在来種)が増えて美しい川辺が欲しい。 	女性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・やはり、市の一番の宣伝やセールスマンの金子市長が任期まで一生懸命頑張ることで、市役所の皆も自分の持ち場を市民の皆にわかりやすく説明して、日々の市役所を外観だけでなく、内面で、柳川市はこういう町づくりをしていることを他の市のモデルとなっていけるようになってほしい。、それには市民全体が柳川市民で誇りに思えるような日々の生活が大切だと思う。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ぜひともNHK大河ドラマを実現してほしい。エキストラには地元の人間を採用してほしい。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・これからも静かで、自然豊かな町が続きますように。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・一部の市会議員が一部の地域だけに力を入れている。駅前テラスなど。何かしらの癒着でもあるのか。建設業者も関係していると聞く。酒盛りもしていると聞くが、いまずぐ止めさせるべき。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し、柳川市としての活性化を願う。若者が過ごしやすい場所をたくさん作って欲しい。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・川下り、御花だけでなく、新しくなった柳川駅東口から、何か発信できるイベントを企画すべき。若者にとって、とにかく、何にもない感がある。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の一人暮らしでも安心して生活できるような町になってほしい。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市民温水プールがなくなったので、市民、皆様の健康づくりのため、ぜひ柳川温水プールを新しく作ってほしい。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・歳を重ねる毎に、柳川の良い所を感じ始めた。市外、他県の方々に柳川の観光名所を伝えるが、まず、私本人がわかってなければいけないと思うところがあり、川下りも料金が高く感じ乗ったことがない。まずは、地元の方々に、低料金にて観光名所の魅力を知ってもらおうのはどうだろうか。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して遊べる公園が欲しい。老人施設ばかりが増えているように思う。子ども達の居場所も確保して欲しい。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・シャッター街をなくし、道幅を広くし、空き屋を減らし、カフェや観光ストリートを増やせば、活気ある街になるのでは。 ・電線を地下に埋める 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所のカウンター内に業者(ヤクルトの方)とかが入っていられるのを何度も見かけたが、どうかと思う。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・よかもん館に先日初めて行ったが、全く魅力を感じない。他の所を参考にされてはいかがだろうか。 ・道路が出来ているという感じがしない。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・みやま市の道の駅と同じような、柳川市の魅力ある産物がたくさん買える道の駅を作してほしい。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・大型の海産物直売(道の駅)。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと地元で取れた野菜や産物を、広い範囲で販売してほしい。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・日曜開催でイベントを考えて欲しい。高畑公園、駅前、市役所前、体育館前など検討して欲しい。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・川下りを全国へアピールしてもらいたい。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市の中心地に道の駅を設置してはどうか。有明海の鮮魚を中心に、地元の農産物の販売を。また、有明のりを使った飲食店、土産物を集約してのり街道を設置しては。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・若者が働く場所がない。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・外でのびのび遊べる場所がない。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・武道場であれば青少年育成に一役できると考えている。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子どもが遊べる施設があると、親も子どもも助かる。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・一部の人だけ、恩恵を受けている。一人暮らしの自分は取り残された感じがする。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・川下りとウナギが全国的に有名であるにもかかわらず、ポテンシャルを活かしきれていないと感じる。これから駅周辺も再開発されるようだし、車がなくても名所を回れるような、巡回バスなど導入できないだろうか。もしくは巡回どんこ船とか。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・現在利用のゴミ袋の使用が3月いっぱいということだが、大量に買いだめしていて使いきれない。並行して使用するか、市で引き取るか、プラス料金で新しいゴミ袋と交換するか、を希望する。 	女性	60歳代

主な記述内容	性別	年代
・子どもの未来を考え、教育を充実し、地域文化を教えて、郷里である柳川を誇りに思う若者を育てて欲しい。 ・道徳、知識、良い習慣、技術など市独自のものを考え実践して欲しい。	女性	60歳代
・掘割のヘドロを撤去してきれいな掘割にして、川下りをする観光客の方々に喜んでもらえるような掘割を作ってもらいたい。	男性	70歳以上
・商店街の活性化	男性	70歳以上
・近年の大雨で、防災上、旧柳川市内の小さな堀を整備して欲しい。具体的には、堀の真ん中を30センチほど溝を掘り、ヘドロをそこにためて、毎年そのヘドロをあげる。ヘドロは農家の田を土地改良で買い上げた所に置き、処理すれば出来ると思う。柳川の水道が出来て6、70年間、お堀の掃除をしていないという事は、200ミリの大雨のためのダム化をしたら、掘割もきれいになり、観光にも役立つと考える。西鉄駅前の堀を造らなくても良いのではないかと懸念する。	男性	70歳以上
・若い人が地元で働ける地域産業がもっとあったらいいと思う。	男性	70歳以上
・福祉の方に力を入れて欲しい。	男性	70歳以上
・もっと広い公園が近場に欲しい。	女性	70歳以上
・プラゴミの廃棄で自然が破壊されることにごく危機感を感じる。皆がリサイクルにもっと関心を持つべきだと思う。自宅でもごみの分別に力を入れている。生ゴミの量(可燃ゴミ)の量が減った。資源ごみは回収所に持ち込んでいる。町づくりには「環境の美化」に力を注いで行くといいと思う。河川の側溝整備は時に自然の破壊にもつながらないかと懸念する。	女性	70歳以上
・川下りの水がきれいではない。 ・西鉄柳川駅から降りて、商店街を歩いても、シャッターの閉まった店。そして、お茶したり、食事をする店が少ない。他の城下町に比べてあまり風情がない。食事をするにも、ウナギは高いし、ファーストフードはない。さげもんも、川下りも1回だけ経験すればよい。リピーター客は少ないと思う。	女性	70歳以上
・柳川駅に川を引き、川下りが出来るという構想を聞いたが本当だろうか。絶対必要ないと思う。今の乗船場はどうなるのか。そんな大がかりな事に、予算を使うのか。 ・三橋、柳川の体育館を利用しているが、雨漏りがひどい。古い施設をもっとよくなって欲しい。	女性	70歳以上
【矢ヶ部】		
・川下りの川をきれいにして欲しい。	女性	30歳代
・筑後広域公園みたいな施設があればいいと思う。温泉好きなので、大型スパなどができたらいいと思う。	男性	40歳代
・灯り舟で、プロジェクションマッピングを行ってみてはどうか。	男性	50歳代
・自転車ですりやすい街づくりをお願いする。	男性	60歳代
・観光に力がはいて、川の周りなど遊歩道などできて、川もきれいになって、情緒、風情がただよってよいが、大きな沖の端川などが整備されてなくて、草が茫茫で災害時が心配。 ・コミュニティバスも、もう少し各地域のコミュニティセンターにも停まったら、もう少し年配の方の利用が出来ると思う。	女性	60歳代
・水郷の街として、全国的に知られているので、河川流域の美化運動を徹底して欲しい。	男性	70歳以上
・産業でも、観光一辺倒ではなく、もっと、柳川といったら〇〇がある！〇〇が有名！と言えるような企業が現れることを希望する。	女性	70歳以上
・今は仕事をしているが、いずれは地域に貢献出来たら良いと思う。	女性	70歳以上
・歩道の整備。通学路でありながら、でこぼこしている。 ・街灯も少なく、雑草も人の丈ほどあるような道路が多い。怖い ・せつかく、さげもん祭りや川下りなど、日本中に知られているのに、路地に入るといまいちさを感じる。 ・柳川市から、避難警報があるが、何を言っているのかわからない時がある。	女性	70歳以上
【ニツ河】		
・これから駅周辺が発展することを楽しみにしている	男性	30歳代
・柳川市営のコミュニティバスはあるが、もっと市民の利便性を考えた送迎事業も望まれる。市内の高齢者は増え、車の免許を持たなかったり、返納する人もいると思うが、そういった人たちが、病院への通院やスーパーなどへの買い物に安価で利用できたら喜ばれると思う。	男性	40歳代
・インフルエンザが1000円程度で受けられたら満足だ。	女性	40歳代
・公園を増やす。	女性	40歳代
・柳川駅前に時間を潰せる場所、カフェ等あればいい。	女性	40歳代
・高齢者でも車がないと生活しにくいほどの交通網は、高齢者の事故を誘発する可能性あり。どの世代にとっても住みやすい、手厚い福祉を求めます。	男性	50歳代
・もっと子育て支援に力を入れて、若い世代が柳川市に移住するような町づくりをお願いしたい。	男性	50歳代
・住民税など各種税負担の軽減を願いたい。市民ファーストで頑張ってもらいたい。	男性	50歳代
・西鉄柳川駅から西側の雰囲気をもっときれいな感じになると良いと思う。(下百町交差点周辺)	男性	50歳代
・特色、メリットをしっかり出していかないと埋もれる。観光なのか、農産や海産で人を呼ぶのか。 ・ベッドタウン化(西鉄JRも近い)で遊べる、学べる、移動が楽、コンパクトシティ化。食べ歩きできるお店誘致等も楽しそう。市内の人も市外の人も楽しみ喜んで来るスポット、イベント、柳川市はFree Wi-Fi。	女性	50歳代
・大河ドラマ期待している。	女性	50歳代
・技術論以外に純朴純真な信仰心、求道心が必要と思う。信実の知恵はそこから生まれると思う。	男性	60歳代
・地場産業の発展に力を注ぐこと	男性	60歳代
・田舎では、まだゴミを平気で燃やす人がいる。においもきついし、迷惑だ。環境にも悪い。時々見回って注意するとか、市報で強く警告するとか出来ないのだろうか。 ・釣りをする人が多く、怖い気がする。	男性	60歳代

主な記述内容	性別	年代
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋のサイズが小さく、素材が悪い。すぐ裂ける。 ・カラスなども多いので、福岡市などのように夜間回収を検討してはどうか。 ・柳川市と合併して良くなかったと感じる。広域でまとまりが無くなったと思う。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・広報は月に1回まとめる感じでいいと思う。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりは観光で発信しなくても、若者が住みたがる柳川市を作してほしい。息子夫婦+子どもは筑後市に住んでいる。何故だろう。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市内で時間帯によって起こる交通渋滞。 ・子ども達の減少で、教育が行き届いているのか現状が不透明である。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・これからも住みやすい柳川であってほしい 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・広報を月1回発行にしてもらいたい。毎回読んでいる人も少ないし、月1回の発行でも内容は十分だと思う。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・人が町づくりの第一であり、特に若い世代が中心となる。若者が出ていかない柳川へ来る町づくりを実行すること。仕事のできる柳川市へ。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅、川の駅、海の駅統合したシンボルを設立する。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が住みやすい町づくりをして欲しい。 	女性	70歳以上
【垂見】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングモールや大きな公園がないのでインパクトがない ・SNSでのインスタ映えなどをすると柳川市が有名になると思う。 	男性	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・西鉄の西口の掘割計画は必要なし。九電、西鉄の肥やしでは？ ・健康、福祉、子育てに力を入れたほうが税金の無駄遣いにならない。 	男性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・大河の誘致をする前に掘割をきれいにしないと観光客ががっかりすると思う。(個人的には誘致しなくて良いと思うけど)友人や親戚を柳川に招いた際、堀の汚さにいつもがっかりされる。駅から沖ノ端までも距離もある。バス移動も分かりにくい。宿泊施設もあちこち散らばっている(駅前ホテルは紹介しやすい)、そういうところも知人を旅行に招待しにくかった。一度来た友人らはまた来たいとは言わない。コロナで観光がこれからどうなるかわからないが、いつ来てもきれいで、泊まりやすい。廻りやすい町になれば、リピーターも付きやすくだろうし、住んでみたい町になっていくのではないかなと思う。良くも悪くも中途半端な田舎。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市のコロナ感染者があんまり出てなかった事はいいことだと思うが、マスクがなかった時に、病院にはもちろん提供はあったと思うが、市民に対して何もされなかった。町づくりも大切だと思うが、市民の税金で町おこしをするなら、まず市民に寄り添ってほしい。 	女性	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・水辺の景観のわりに、下水道も、浄化槽も普及していないように感じる。掘割の保全だけでは限界があるのではないかな。 	男性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅が出来れば良い。是非作って欲しい。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・川で親子が遅れるような所。水量の少ないところ。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川をアピールするのに、白秋祭はひとつの方法だと思う。ただ、その時のもてなしは素晴らしいと聞けど、下船した後の交通の便が悪い。もっと町で西鉄等とタイアップして、バスを出すなど、考えて欲しい。 ・特産物を新たに考える。 ・外国人の先生を小・中学校に受け入れる(2年間)。 ・柳川の伝統を伝え続ける。後継者を育てる。組織を育てる。賑やかで皆が行きたい町を目指そう。そんな素敵な町になればと期待している。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・大きな野球場やグラウンドの設備がなく不便。むつごろうランドは遠すぎる。子ども達が自転車で移動可能な場所を作ってあげて欲しい。 	女性	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・地元で働く場所を多く確保して企業を誘致し、みんなが地元で働ける環境を作ってもらいたい。 	男性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かで住みよいところだと思う。柳川が大好きだ。でも、もっと産業等が発達したら、子どもたちが遠くへ行かなくて地元へ残ると思うのだが、これは親の欲かもしれないが、企業誘致などを考えてみては。今は子どもが地元を離れ、年老いた親が、田んぼも人に頼んでいる人が多いようだ。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・観光業だけという印象があるので、他のメインになる産業・企業があってもいいのでは。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで外国人観光客が来なくなり、活気がなくなった。道の駅の大型店ができて、地域や地域外の人がたくさん来るような活気あるところが出来て欲しい。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・県外の親戚が来たときに、さげもんまつりに連れて行っただが、私自身は関心がなかったが、喜んでくれたのでうれしかった。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・福岡や久留米まで通勤で行きやすいが、柳川にもう少し若い人が働きやすい企業があれば、もっと栄えるのではないかな。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・夜市などがあっていたころの商店街の賑わいがなく、シャッターが降りてしまっている。観光地らしくどうにもならないものかな。 	女性	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・西鉄柳川駅周辺の交差点が渋滞する。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・柳川市に大企業がない。市外への通勤で、生計を維持している人々が多いかと思う。市内へ働く場所をより多く確保できればと望む。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・通勤時混雑する交差点(特に右折レーンが無い)の混雑解消に努めてほしいと思う。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・行政に携わる人間(議会、市職員)の質の向上が必要。自分が置かれた仕事の役割(根本立場)を十分理解し、街の進歩に貢献しようとする精神が必要ではないだろうか。 	男性	70歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりのテーマは大切だけど、その前に人づくりを考え直さねばならない。人づくりは子供の教育から始めるべき。今の学校教育は日本人の自覚のない子供ばかり。まず、日本という国の歴史を知る。 	女性	70歳以上

主な記述内容	性別	年代
【中山】		
・みやま市から引っ越してきたのだが、柳川市はゴミ出しがずさんすぎる。 ・アンケートは市役所に待ち時間で簡単に書かせた方が効率が良い ・市役所が汚い。片付けろ	男性	30歳代
・観光も良いが、子育て支援の方にもお金を使ってほしい。	女性	30歳代
・なんとなくこれといった特徴がない。同じ県内でも、柳川市がどこにあって、何が有名なのかわかられていない。 ・広報やながわが地味でインパクトがない。読んでいるが、イベントがいまひとつおもしろさもないし、興味をそそられることがまったくない。	女性	30歳代
・小学校など人数を減らしても、いじめが繁栄するとか、訳がわからない。対策も全然やろうとしない。現場の教師が見て見ぬふりが多い。あってもそれを隠蔽する。中学校も。他の地域から来ていても、絶対長くは住みたくない。	男性	40歳代
・堤防の強化。大雨の際、道路が通行しにくいので、雨水が溢れない程度に整備する(中島の周辺)。	女性	50歳代
・新しい市民会館を活用して、子ども達にたくさん鑑賞する機会が増えればと思う。	女性	50歳代
【わからない】		
・結婚のためのお見合いや出会いの場を作って欲しい。 ・企業の誘致。 ・コロナに関する情報を増やして欲しい。	男性	30歳代
・自然が多く、いいところだと思うが、私のように、他県から移り住んだ者には、情報が少なく伝わりづらい。街の良さをもっとPRすると、住んでいる人にも、これから移り住む人にも助かるのに、と思う。	女性	30歳代
・生まれ育った郷なので柳川が大好きだ。これから先、柳川市を離れる予定なので寂しく思うが、TVや雑誌など柳川のPRを今後もどんどんしてもらいたい。水郷の町なので川下りも充実させて、グルメはうなぎだ。駅前からの川下りは大いに期待している。	女性	40歳代
・コミュニティバスを利用しやすくしてほしい	男性	70歳以上
【無回答】		
・コロナの影響を受けているところの支援を厚くして欲しい。 ・コロナ感染の分布図が欲しい。	男性	30歳代
・観光ばかり力を入れないで、幅広く市民が生活するため、若い人が住みやすくなる経済活動に力を入れてほしい。	女性	70歳以上

IV. 参考資料（調査票）

まちづくりに関するアンケート調査

～第2次柳川市総合計画事業検証のための市民意識調査～

アンケート調査へのご協力のお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対しご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

柳川市では、平成29年6月に市のまちづくりの基本的な指針となる「第2次柳川市総合計画（平成29年度～令和6年度）」を策定いたしました。

第2次柳川市総合計画は将来像を「水と人とまちが輝く柳川」とし、4つの目標をたてております。1つ目は1人でも多くの市民が柳川に愛着や誇りを持てるような取り組みを行う「柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つふるさとづくり」、2つ目は若い世代が子育てや暮らしやすさを実感しながら、住み続ける「若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じるひとづくり」、3つ目は市民の満足度を上げることで市外に住む人が惹きつけられる「水郷柳川の風情や快適さに共感し人を惹きつけるまちづくり」、4つ目が地域資源を活かして柳川の稼ぐ力を育てる「柳川の地域資源や産物を誇れるしごとづくり」に取り組んでおります。

このアンケートは、4つの目標を達成し、将来像を実現させるために実施している事業の進捗度を検証し、今後のまちづくりに活用するために実施するものです。

多くの市民の皆様の声を、柳川市のまちづくりに反映させていきたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくご願ひいたします。

令和2年8月

柳川市長 金子健次

1. アンケート調査の対象者

このアンケート調査は、8月1日現在で柳川市在住の18歳以上の方から、無作為に抽出した2,000人を対象としています。

2. ご記入、ご返送について

- ・ご回答は、あて名のご本人が記入してください。
(なお、ご本人による記入が難しい場合は、代理人による代筆で記入してください。)
- ・ご回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ・ご記入は鉛筆またはボールペンでお願いします。
- ・記入された調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）で9月7日（月）までに郵便ポストに投函してください。

3. 調査票の取扱いについて

調査結果は、統計的に処理を行いますので、個人が特定されることはありません。

4. お問い合わせ先

ご不明な点等は、柳川市 総務部 企画課 総合戦略推進係 電話 0944-77-8179 までお問い合わせください。

問1. 性別についてお選びください。

1. 男性
2. 女性

問2. 年齢を次の中からお選びください。

1. 10歳代
2. 20歳代
3. 30歳代
4. 40歳代
5. 50歳代
6. 60歳代
7. 70歳以上

問3. 住んでいる校区をお選びください。

- | | | | | |
|---------|---------|--------|--------|-----------|
| 1. 柳河 | 2. 城内 | 3. 矢留 | 4. 東宮永 | 5. 両開 |
| 6. 昭代第一 | 7. 昭代第二 | 8. 蒲池 | 9. 皿垣 | 10. 有明 |
| 11. 中島 | 12. 六合 | 13. 大和 | 14. 豊原 | 15. 藤吉 |
| 16. 矢ヶ部 | 17. ニッ河 | 18. 垂見 | 19. 中山 | 20. わからない |

問4. お住まいの住宅はどれですか。

1. 一戸建て
2. 共同住宅等（賃貸）
3. 共同住宅等（持ち家）

問5. あなたに18歳以下の子どもがいますか。

1. いる
2. いない

問6. 地域活動や地域ボランティアに参加していますか。

1. 参加している
2. 参加していない

問7. この1年以内に川下りをしたことがありますか。

1. ある
2. ない

問8. 観光客などに対しておもてなしをしてよかったと感じますか。

1. 大いに感じた
2. 多少感じた
3. あまり感じなかった
4. 全く感じなかった
5. おもてなしの機会がなかった

問9. 柳川産野菜を選んで購入していますか。

1. 購入している →問 11 へ
2. たまに購入している →問 11 へ
3. 購入していない →問 10 へ
4. 柳川産かどうか分からない →問 11 へ

(問9で「購入していない」と答えた人にお聞きします)

問10. 柳川産野菜を買っていないのはなぜですか。

1. 販売店を知らない
2. 他産地のほうが安い
3. その他 ()

問11. 柳川初代藩主「立花宗茂」とその妻「闇千代」を知っていますか。

1. エピソードも含めよく知っている
2. ある程度は知っている
3. 名前は聞いたことがある
4. 全く知らない

問12. 商品の地域性や安全性等を評価し、認定される「柳川ブランド認定品」を知っていますか。

1. よく知っている
2. 知っている
3. あまり知らない
4. 全く知らない

問13. 農産物直売所(ふれ愛の里)があるのを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

問14. 大型の農産物直売所があれば利用しますか。

1. 利用する
2. どちらかといえば利用する
3. 分からない
4. どちらかといえば利用しない
5. 利用しない

問15. 広報やながわを読んでいますか。

1. 毎回必ず読む
2. たまに読む
3. あまり読まない
4. 全く読まない

問16. 市のホームページを見ていますか。

1. よく見る
2. たまに見る
3. あまり見ない
4. 全く見ない

問17. 柳川市からの情報発信に満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらでもない
4. どちらかといえば不満である
5. 不満である

問18. 柳川市から発信する情報について、充実したほうがよいと思う分野は何ですか。

あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 観光
2. 健康・福祉・子育て
3. 産業・仕事
4. 教育・文化
5. 防災・防犯
6. 財政
7. 各種計画

問19. 柳川市からの情報発信の方法・媒体について、拡充したほうがよいと思うのは何ですか。
あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 市報
2. ホームページ
3. SNS (Facebook、Twitter、LINE 等)
4. メール配信
5. アプリ
6. 出前講座
7. 情報公開

問20. 住宅用火災警報器を家族全員の寝室(2階にある場合は階段も)に設置していますか。

1. 全て設置している
2. 一部設置している
3. 設置していない

問21. 住宅用火災警報器の作動確認を最近しましたか。

1. 最近半年間に実施した →問 22 へ
2. 実施していない →問 23 へ
3. 分からない →問 23 へ

(問21で「最近半年間に実施した」と答えた人にお聞きします)

問22. 作動確認の結果はいかがでしたか(設置している警報器に1つでも不良があれば、電池切れ、故障を選択して下さい)。

1. 異常なし
2. 電池切れ、故障
3. 分からない

問23. 柳川市の歴史や伝統文化を知っていますか。

1. 知っている →問 24 へ
2. 少し知っている →問 24 へ
3. 知らない →問 25 へ

(問23で「知っている」または「少し知っている」と答えた人にお聞きします)

問24. 柳川市の歴史や伝統文化に愛着や誇りを感じますか。

1. 大いに感じる
2. 多少感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない

問25. 柳川市は文化芸術活動が盛んに行われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. 分からない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

問26. 柳川市の水辺の景観や掘割が保全されていると感じますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. 分からない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

問27. 柳川市は人権が守られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. 分からない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

問28. 柳川市は子育てしやすい環境であると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. 分からない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

問29. どういうところが子育てしやすい(しにくい)と思いますか。
ご自由にお書きください。

問30. 有明海沿岸道路等の広域を結ぶ道路の整備が進んでいますが、利便性が向上している
と思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. 分からない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

問31. 市内の道路を快適に通行できると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. 分からない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

問32. 外出する際、路線バス・電車など公共交通を利用しようと思うことはありますか。

1. よく思う
2. たまに思う
3. あまり思わない
4. 全く思わない

問33. 柳川市が運行しているコミュニティバスを知っていますか。

1. 路線・ダイヤなど含めよく知っている
2. ある程度知っている
3. 聞いたことはあるが、よく知らない
4. 知らない

問34. 柳川市は住みやすいと思いますか。

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらでもない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい

問35. どういうところが住みやすい(住みにくい)と思いますか。

ご自由にお書きください。

問36. 柳川市に愛着や誇りを感じますか。

1. 大いに感じる
2. 多少感じる
3. 分からない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問37. 最後に柳川市のまちづくりについて、ご意見等があればご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入された調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）で**9月7日(月)まで**に郵便ポストに投函してください。

